

2025年度
(2024年度統計)

自動車保険の概況



General Insurance Rating Organization of Japan

損害保険料率算出機構

はしがき

損害保険料率算出機構では、損害保険における保険料のもととなる保険料率（参考純率および基準料率）を算出し、会員である損害保険会社に提供しています。

本書は、自賠責保険・自動車保険を対象に、統計数値などを用いて、その仕組みや一般的な補償内容、収支動向、当機構で行っている自賠責保険の損害調査などを、既にご契約されている方、これからご契約をお考えの方、交通事故被害者の方などにお知らせするものです。

本書が、皆様に損害保険をご理解いただく一助になることを願っております。

なお、本書で使用している数値は、会員保険会社から報告を受けたデータ等による2024年度の統計に基づきます。ただし、集計時期の関係から、一部の数値で掲載年度が異なることがありますので、各グラフ・表中の記載年度をご確認ください。

2026年4月

損害保険料率算出機構

損害保険料率算出機構（損保料率機構）とは

損害保険料率算出機構（損保料率機構）は、損害保険料率算出団体に関する法律（料団法）に基づいて設立された団体（非営利の民間の法人）であり、損害保険会社を会員とする組織です※1 ※2。

当機構は、「損害保険業の健全な発達と保険契約者等の利益の保護」という社会的な使命を果たすため、主に以下の3つの業務に取り組んでいます。

自動車保険、火災保険、傷害保険などの参考純率および自賠責保険、地震保険の基準料率を算出し、会員保険会社に提供しています。

公正かつ適正に自賠責保険の保険金の支払いが行われるよう自賠責保険の損害調査を行っています。そのため、全国の主な都市に地区本部および自賠責損害調査事務所を設置しています。

参考純率および
基準料率の
算出・提供



損保料率機構



General Insurance Rating Organization of Japan

自賠責保険の
損害調査



データバンク

会員保険会社等から収集した大量のデータをもとに、統計の作成や各種の調査・研究を行い、会員保険会社等に提供するほか、消費者向けの刊行物の作成・提供を行っています。



※1 1948年11月1日に、損害保険料率算定会が設立され、1964年1月8日に、自動車保険料率算定会が、損害保険料率算定会から分離・独立して設立されました。その後、2002年7月1日に両算定会が統合し、当機構が業務を開始しました。

※2 損害保険会社は、当機構が参考純率や基準料率を算出する保険種類ごとに当機構に加入、脱退することができます。会員保険会社数は38社（2026年4月1日現在）です。

当機構の概要は、ウェブサイト掲載の「組織のご案内」をご参照ください。

目的別一覧

自賠責保険の『収支』の状況を知りたい

| | | |
|-------|---------------------------|----------|
| 仕 組 み | 自賠責保険の保険料率 | P11 |
| | 自賠責保険の基準料率の算出後の流れ、検証と改定 | P18~19 |
| 動 向 | 自賠責保険 保険料（収入）、保険金（支払い）の状況 | P20~25 |
| トピックス | 2025年度 自賠責保険基準料率の検証結果 | P26 |
| 統 計 | 自賠責保険収支の推移 | P80~81 |
| | 自賠責共済収支の推移 | P128~129 |

自動車保険の『収支』の状況を知りたい

| | | |
|-------|---------------------------|--------|
| 仕 組 み | 自動車保険の保険料率 | P54 |
| | 自動車保険の参考純率の算出後の流れ、検証と改定 | P68~69 |
| 動 向 | 自動車保険 保険料（収入）、保険金（支払い）の状況 | P70~75 |
| 統 計 | 任意自動車保険 用途・車種別統計表 | P96~99 |

『社会の動向』と損害保険の関係を知りたい

| | | |
|-------|-----------------------------|----------|
| 仕 組 み | 自動車の型式 —型式別料率クラス— | P58 |
| | 自動車の安全性能 —衝突被害軽減ブレーキの装着の有無— | P59~60 |
| | 運転者の年齢 —年齢条件— | P62 |
| トピックス | 高齢運転者による交通事故の実態 | P63 |
| | コネクテッドカー・自動運転車の普及状況 | P76~77 |
| 統 計 | 任意自動車保険 年齢条件別契約構成表 | P120~121 |

自動車保険の『普及状況』を知りたい

| | | |
|-----|---------------------------|----------|
| 統 計 | 任意自動車保険 用途・車種別普及率表 | P108~109 |
| | 任意自動車保険 都道府県別普及率表 | P110~111 |
| | 自動車共済・自動車保険 都道府県別 対人賠償普及率 | P133 |
| | 自動車共済・自動車保険 都道府県別 車両補償普及率 | P134 |

自賠責保険の『医療費』の推移を知りたい

| | | |
|-----|------------|--------|
| 動 向 | 医療機関における現況 | P40~42 |
| | 柔道整復における現況 | P43~44 |

目次

はしがき
損害保険料率算出機構（損保料率機構）とは …… 1

はじめに 損害保険とは …… 4

第Ⅰ部 くるまに関する 保険の制度概要

| | | |
|---|---------------|---|
| 1 | くるまに関する保険の仕組み | 6 |
| 2 | 自賠責保険と自動車保険 | |
| 1 | 自賠責保険の概要 | 8 |
| 2 | 自動車保険の概要 | 9 |

第Ⅱ部 自賠責保険

| | | |
|---|--------------------------|----|
| 1 | 自賠責保険とは | |
| 1 | 自賠責保険の保険約款 | 10 |
| 2 | 自賠責保険の補償内容 | 10 |
| 2 | 自賠責保険の保険料率 | |
| 1 | 自賠責保険の保険料率の概要 | 11 |
| 2 | 自賠責保険の基準料率の算出 | 14 |
| 3 | 自賠責保険の基準料率の算出後の流れ | 18 |
| 4 | 自賠責保険の基準料率の検証と改定 | 19 |
| 3 | 自賠責保険料率の現況 | |
| 1 | 保険料（収入）の状況 | 20 |
| 2 | 保険金（支払い）の状況 | 22 |
| | トピックス | |
| 1 | 2025年度 自賠責保険基準料率の検証結果 | 26 |
| 4 | 自賠責保険の損害調査とは | |
| 1 | 自賠責保険の損害調査の流れ | 28 |
| 2 | 自賠責保険の損害調査の体制 | 29 |
| | トピックス | |
| 2 | 自賠責保険（共済）審査会における審査について | 30 |
| 3 | 自賠責保険の支払基準 | 32 |
| 4 | 自賠責保険と自動車保険（対人賠償責任保険）の関係 | 32 |
| 5 | 自賠責保険から支払われない場合 | 34 |
| 6 | 自賠責保険から支払いが減額される場合 | 35 |
| 5 | 自賠責保険の損害調査の現況 | |
| 1 | 請求事案の状況 | 36 |
| 2 | 保険金の支払状況 | 37 |
| 3 | 後遺障害認定の現況 | 38 |

6 自賠責保険の医療費について

| | | |
|---|------------|----|
| 1 | 医療費の現況 | 39 |
| 2 | 医療機関における現況 | 40 |
| 3 | 柔道整復における現況 | 43 |

7 政府保障事業とは

| | | |
|---|-----------|----|
| 1 | 保障事業の概要 | 45 |
| 2 | 保障事業の受付状況 | 46 |

第Ⅲ部 自動車保険

1 自動車保険とは

| | | |
|---|------------|----|
| 1 | 自動車保険の保険約款 | 48 |
| 2 | 自動車保険の補償内容 | 49 |
| 3 | 自動車保険標準約款 | 53 |

2 自動車保険の保険料率

| | | |
|---|-------------------|----|
| 1 | 自動車保険の保険料率の概要 | 54 |
| | トピックス | |
| 3 | 高齢運転者による交通事故の実態 | 63 |
| 2 | 自動車保険の参考純率の算出 | 66 |
| 3 | 自動車保険の参考純率の算出後の流れ | 68 |
| 4 | 自動車保険の参考純率の検証と改定 | 69 |

3 自動車保険の現況

| | | |
|---|---------------------|----|
| 1 | 保険料（収入）の状況 | 70 |
| 2 | 保険金（支払い）の状況 | 73 |
| | トピックス | |
| 4 | コネクテッドカー・自動運転車の普及状況 | 76 |

第Ⅳ部 くるまに関する 保険関連の統計

| | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 自賠責保険統計 | 80 |
| 2 | 自動車保険統計 | 96 |
| 3 | 関連情報 | 128 |

はじめに — 損害保険とは

1 保険の役割

保険は、多くの人がお金を出し合い、万が一のことが起こった場合に、出し合ったお金の助け合う制度です。

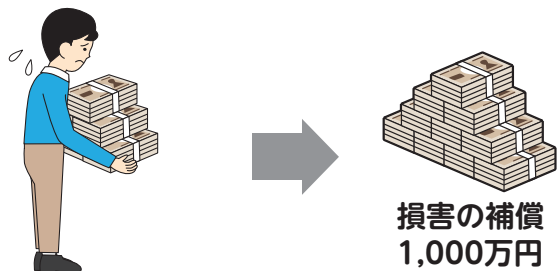
日常生活には、大ケガや重病、交通事故、火災、台風、地震、盗難など非常に多くの「万が一のこと」が潜んでいます。こうした「万が一のこと」は、健康管理や安全運転を心がけるなど、できるだけ回避するに越したことはありません。しかし、どれだけ気をつけていても「万が一のこと」が起きてしまう可能性があります。



例えば、「家が火事で焼けてしまう」ことが1万人に1人の確率で起こり、その損害が1,000万円であるとします。1万人のうち誰がそのような災害に遭うのかわかりません。このような事態に備える方法として、次の2つが考えられます。

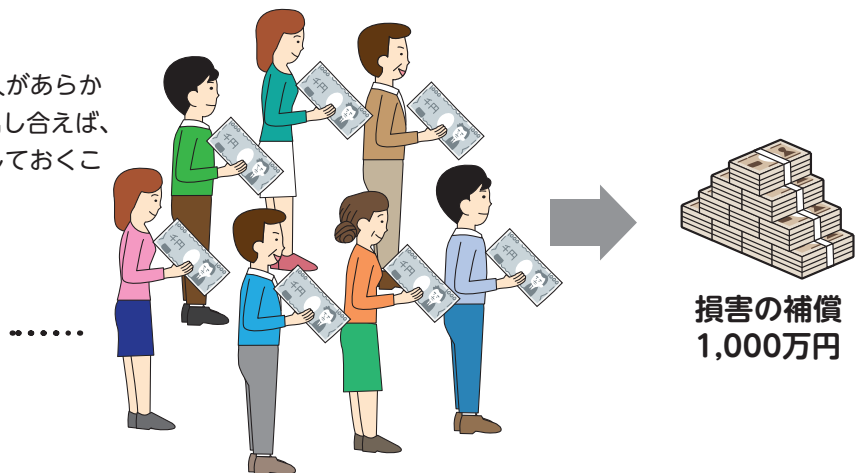
貯蓄

1万人の人が皆それぞれに、1,000万円を用意しておく必要があります。



保険

例えば1万人の人があらかじめ1,000円ずつ出し合えば、1,000万円を用意しておくことができます。



このように保険は、保険契約者一人一人が少しずつお金を出し合い、「万が一のこと」が起こった場合に出し合ったお金の助け合う制度で、少ない負担で大きな安心を得ることができます。

2 保険の分類

保険には、公営のものと民営のものがあり、それぞれ大きく分けて損害保険と生命保険があります。

保険には、その運営主体によって公営保険と民営保険があります。

公営保険は、政府などの公的機関が社会政策や経済政策など公共政策上の目的を達成するために運営している保険であり、国民健康保険や国民年金、雇用保険などがあります。民営保険は、民間の保険会社が販売している保険です*。

また、保険には、備える「万が一のこと」の種類によって大きく分けて損害保険と生命保険があります。損害保険は交通事故や火災など偶然の事故に、生命保険は人の死亡などに、それぞれ備えるものです。

*民営保険に該当する保険であっても、自動車損害賠償責任保険は自動車による人身事故の被害者救済を目的として法令で契約が義務付けられている保険であり、地震保険は地震等による被災者の生活の安定に寄与することを目的として法令で定められた損害を補償する保険であるなど、公共政策としての保険もあります。

3 損害保険の種類

民間の保険会社が販売している損害保険には、くるまに関する保険、すまいに関する保険、からだに関する保険など、さまざまな種類があります。

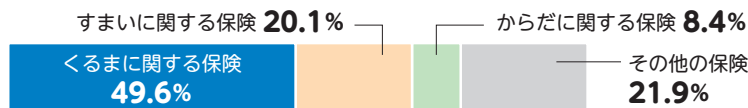
■ 損害保険の商品の例

| | | |
|-----------|---------------------|--|
| くるまに関する保険 | 自動車損害賠償責任保険 (自賠責保険) | 法律で契約が義務付けられている保険で、自動車事故によって他人を死傷させ、損害賠償責任を負った場合に、一定の限度額まで保険金が支払われます。 |
| | 自動車保険 | 自動車事故によって他人を死傷させ、損害賠償責任を負った場合に、自賠責保険から支払われる額の超過部分に対して保険金が支払われるほか、他人の財物を壊して損害賠償責任を負った場合、ご自身・搭乗者が死傷した場合またはご自分の自動車に損害を被った場合に保険金が支払われます。 |
| すまいに関する保険 | 火災保険 | 火災をはじめ、落雷や破裂・爆発、風災、雪災・ひょう災、水濡れ、水災、盗難などにより、建物や家財に損害が生じた場合に保険金が支払われます (事務所や工場なども含みます)。 |
| | 地震保険 | 地震や噴火、またはこれらによる津波を原因として、居住用建物や家財に損害が生じた場合に保険金が支払われます。 |
| からだに関する保険 | 傷害保険 | 日常生活の事故などによって死傷した場合に保険金が支払われます。 |
| | 医療保険 | ケガや病気によって入院した場合や手術を受けた場合に保険金が支払われます。 |
| その他の保険 | 個人賠償責任保険 | 日常生活の事故によって他人を死傷させたり、他人の財物を壊して損害賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。 |
| | 所得補償保険 | ケガや病気などによって働けなくなった場合に保険金が支払われます。 |
| | 海上保険 | 航海中に沈没、転覆、座礁などにより、船舶や積荷に損害を被った場合に保険金が支払われます。 |
| | 運送保険 | 陸上輸送や航空輸送などの最中に衝突、脱線、墜落などにより、積荷に損害を被った場合に保険金が支払われます。 |

memo

損害保険会社のマーケット規模

2024年度の元受正味収入保険料 (積立保険料を除く) は約10兆5,080億円です。その内訳は右のとおりです。

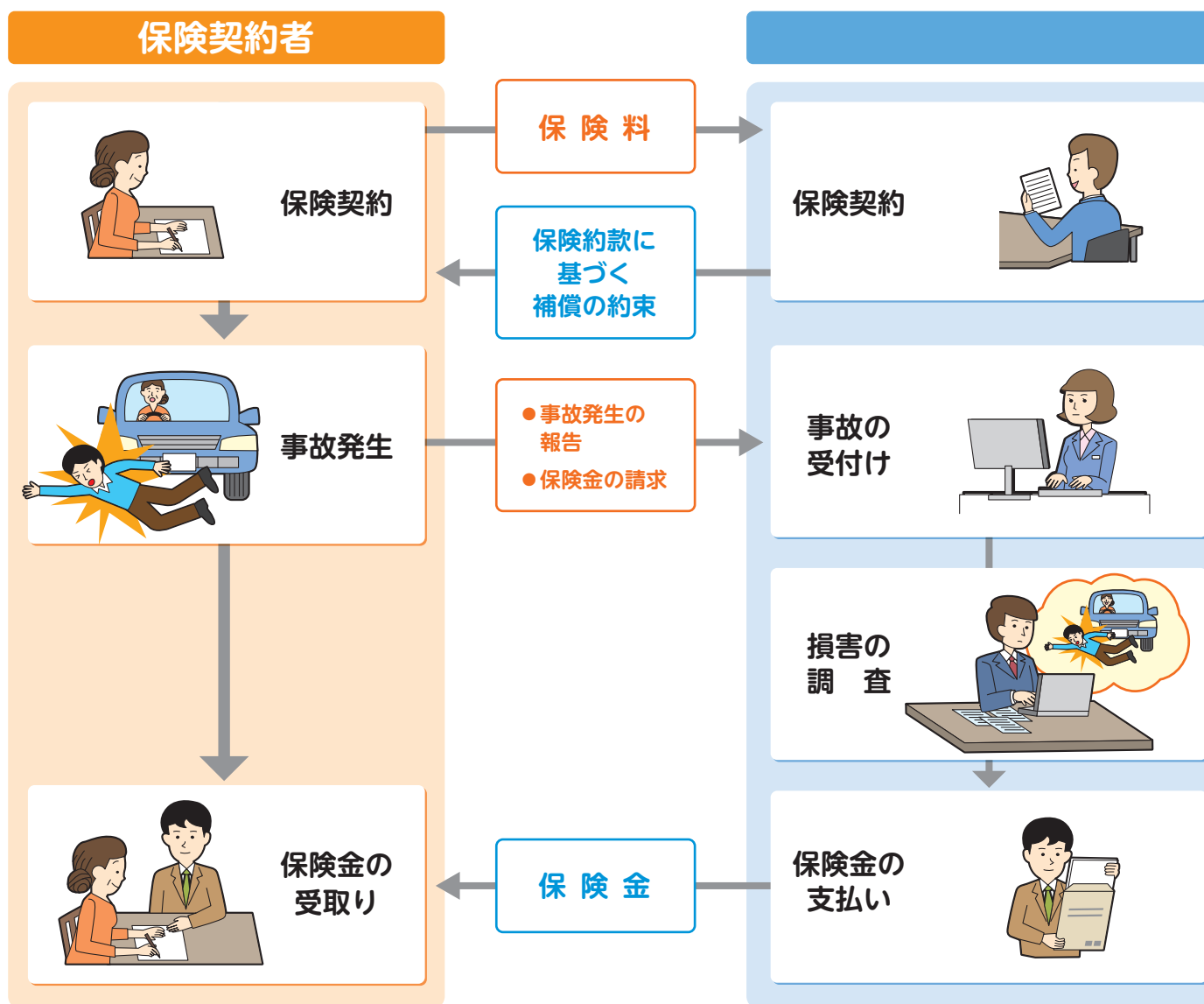


*「日本の損害保険 ファクトブック2025」(一般社団法人 日本損害保険協会) および「外国損害保険事業者 2024年度 業容一覧表 (2024年4月~2025年3月)」(一般社団法人 外国損害保険協会) から作成

1 くるまに関する保険の仕組み

保険契約者は、補償内容などを定めた「保険約款」に基づいて保険会社と契約を行い、「保険料」を支払うことにより、将来事故が発生したときの補償を得ることができます。

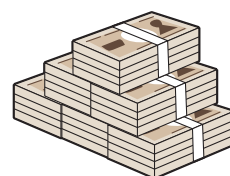
「保険料」は過去の契約・支払いに関するデータなどにより算出しており、「保険約款」は補償内容に関する保険契約者のニーズや社会環境の変化などを踏まえて適宜見直しています。



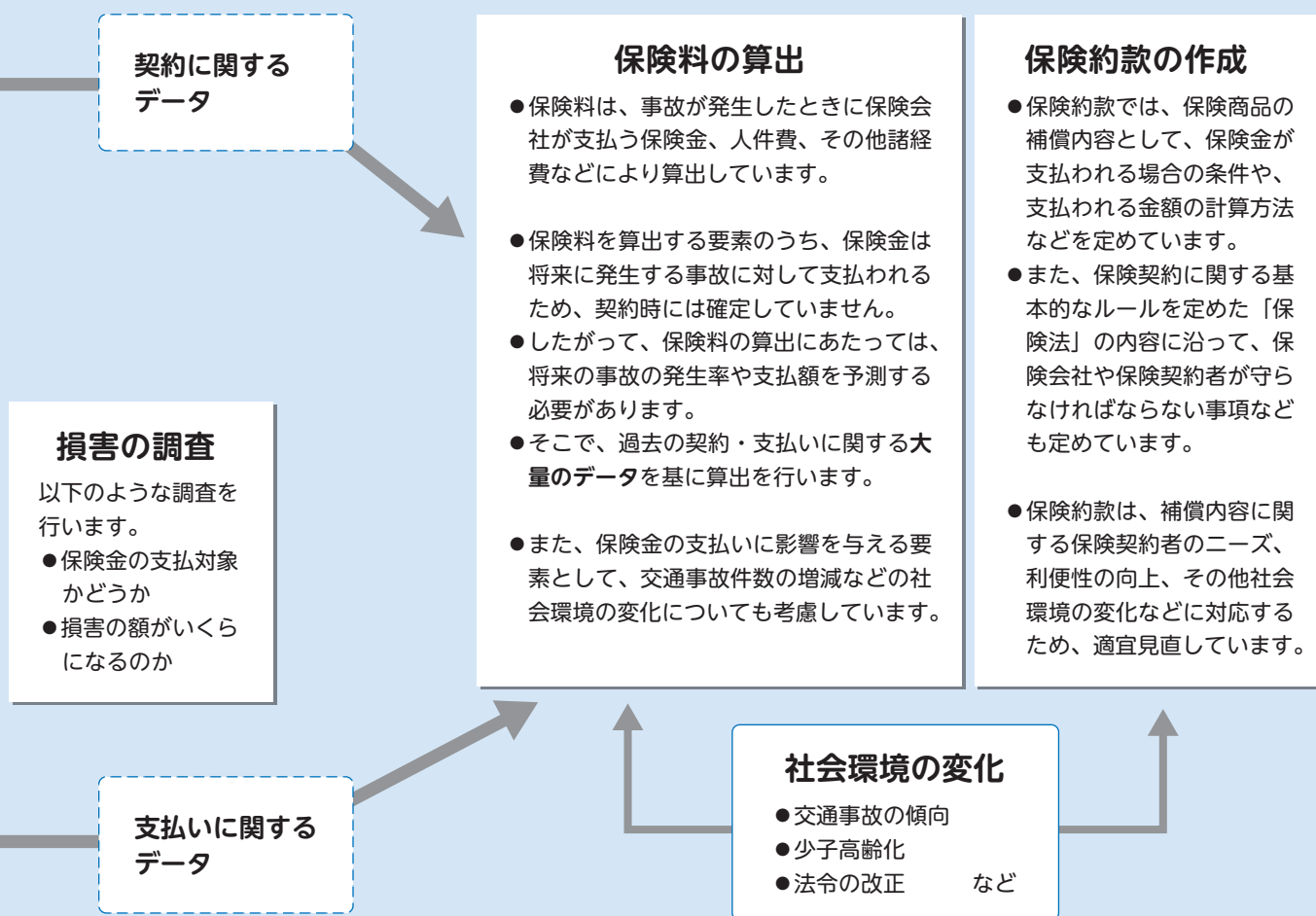
保険料と保険金の違いは？

保険料とは、将来事故が発生したときの補償を得るために、保険契約者が保険会社に支払うお金をいいます。

保険金とは、事故により損害が発生したときに、保険会社が支払うお金をいいます。



保険会社の役割



memo

なぜ大量のデータを用いるの？

例えば、サイコロを振る回数を何千回、何万回と増やしていくほど、それぞれの目の出る割合は6分の1に近づいていきます。このように、一見偶然に見える事象であっても、データを大量に収集することによって、その事象がある一定の法則をもって発生していることがわかります。

これを「大数の法則」といい、自動車事故が発生する確率や支払われる保険金を算出する際には、この法則を十分に機能させるため、大量のデータを用いています。



2 自賠責保険と自動車保険

くるまに関する保険には、「自賠責保険」と「自動車保険」があります。

「自賠責保険」は自動車損害賠償保障法（以下、自賠法といいます）に基づき契約が義務付けられている「強制保険」であるのに対して、「自動車保険」は任意に契約することができる保険です。



1 自賠責保険の概要

自賠責保険は、自動車事故で他人の生命・身体に損害を与えた場合に発生する損害賠償責任（事故の被害者の治療費、慰謝料など）を補償する保険で、次のような特徴があります。

■ 自賠責保険の特徴

強制保険である

自動車を運行する場合には、一部の車両を除き自賠責保険を契約しなければなりません。

法令により保険金の限度額が設定されている

保険会社が支払う保険金の限度額が法令によって定められています。

自動車損害賠償責任保険審議会で審議される

自賠責保険に関する重要事項については、自動車損害賠償責任保険審議会で審議されます。

政府の自動車損害賠償保障事業がある

自賠責保険では救済されないひき逃げ事故や、自賠責保険を契約していない自動車の事故などによって人身損害を被った被害者は、政府の自動車損害賠償保障事業によって保障されます。

➡ 詳細は、第 II 部 自賠責保険 (P10) をご参照ください。

memo

損害賠償責任とは？

故意や過失により他人に損害を与えた場合に、その損害を原則として金銭により賠償する責任のことです。

自賠法では、自動車の運行によって他人の生命又は身体を害したときは、これによって生じた損害を賠償する責任が生じることとされています。

自動車損害賠償責任保険審議会とは？

自賠責保険の健全な運営を図るため、自賠法に基づき金融庁に設置されたものです。自賠責保険に関する事項の調査・審議は、内閣総理大臣の諮問に応じて行われます（なお、本資料では、以下、「自賠責保険審議会」といいます）。

2 自動車保険の概要

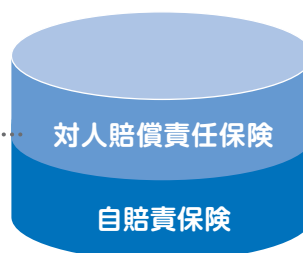
自動車保険は、保険契約者が任意に契約することができ、自賠責保険では補償されない様々な損害を補償する保険です。自動車保険には、補償内容ごとに以下の種類の保険があり、一般的に保険会社ではこれらを組み合わせて販売しています。

➤ 詳細は、第Ⅲ部 自動車保険（P48）をご参照ください。

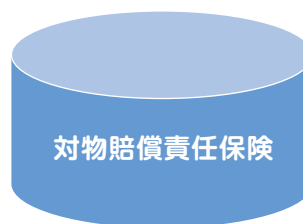
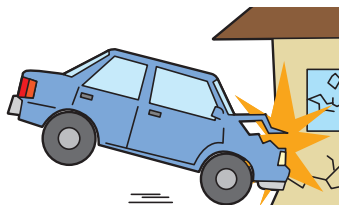
(1) 他人を死傷させた場合の損害賠償責任を補償



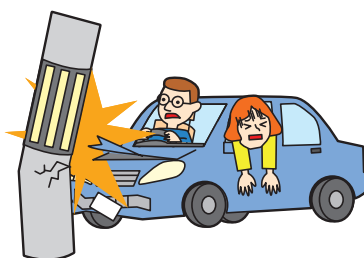
自動車保険の中で、自賠責保険と同様に他人を死傷させた場合の損害賠償責任を補償する保険である対人賠償責任保険は、自賠責保険から支払われる額の超過部分を支払う保険であり、自賠責保険との関係において、上積み保険として機能しています。



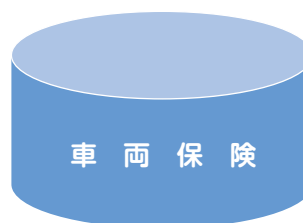
(2) 他人の財物を壊した場合の損害賠償責任を補償



(3) ご自身や搭乗者が死傷した場合の損害を補償



(4) ご自分の自動車の損害を補償



1 自賠責保険とは

自賠責保険の基本的な補償内容は、自賠法によって定められているため、どの保険会社でも同一の保険約款が使用されています。



1 自賠責保険の保険約款

自賠責保険の保険約款では、補償内容として、保険金が支払われる場合の条件や、支払われる金額の計算方法などを定めています。

2 自賠責保険の補償内容

(1) 保険金が支払われる場合

自動車事故で他人の生命・身体に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負う場合。



(2) 支払われる保険金の額

法律上の損害賠償責任の額。

右のとおり支払限度額が設けられています。

■支払限度額

| 損害の内容 | 支払限度額 |
|-----------|-------------------------|
| 死亡による損害 | 3,000万円 |
| 後遺障害による損害 | 後遺障害の程度により、75万円～4,000万円 |
| 傷害による損害 | 120万円 |

(3) 保険金が支払われない場合（約款上の免責事由）

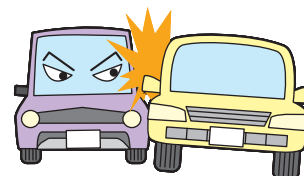
① 悪意による事故の場合

わざと人を轢こうとした場合や、わざと衝突して他人を死傷させた場合など、悪意による事故の場合は、保険金が支払われません。

② 同一の自動車に複数の自賠責保険が契約されている場合

同一の自動車に複数の自賠責保険が契約されている場合は、契約の締結が最も早い契約以外の契約については、保険金が支払われません。

上記以外にも、自賠責保険で支払われない場合があります。詳細は、4 [5](#) 自賠責保険から支払われない場合（P34）をご参照ください。



2 自賠責保険の保険料率

自賠責保険の保険料率とは、自動車1台あたりの保険料をいいます。

1 自賠責保険の保険料率の概要

(1) 自賠責保険の保険料率

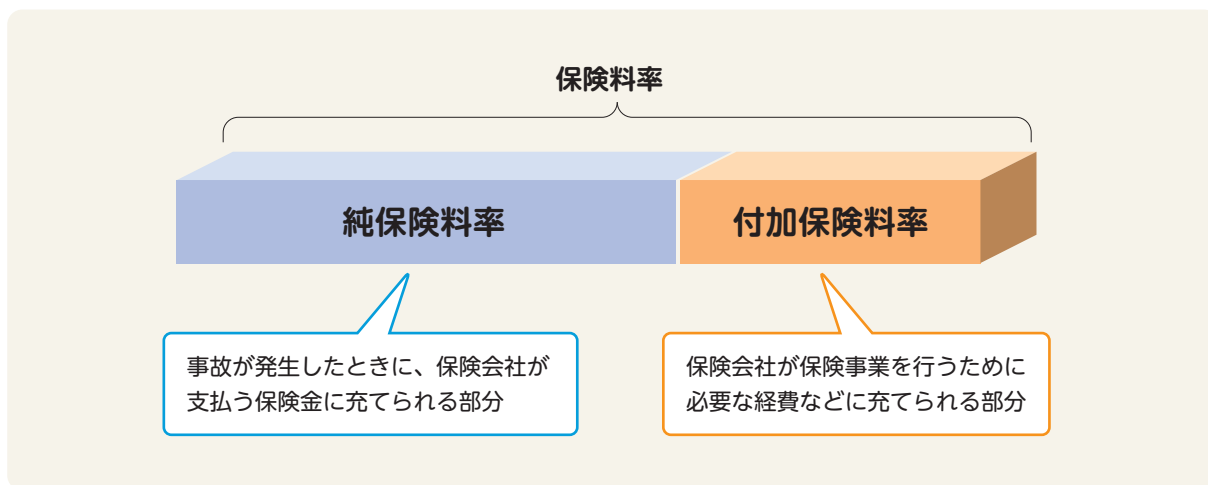
自賠責保険の保険料率とは、自動車1台あたりの保険料をいいます。

自賠責保険の保険料率には、保険契約者が支払う自賠責保険料が、自動車の種類など、個々のリスクの差異に応じたものとなるように、料率区分を設けています。

なお、保険料率は「純保険料率」と「付加保険料率」から成り立っています。

▶ 料率区分の詳細は、2 1 (5) 自賠責保険の料率区分 (P13) をご参照ください。

■ 保険料率の構成



memo

保険会社が販売する保険商品の「保険料率」と当機構が算出する「基準料率」との関係

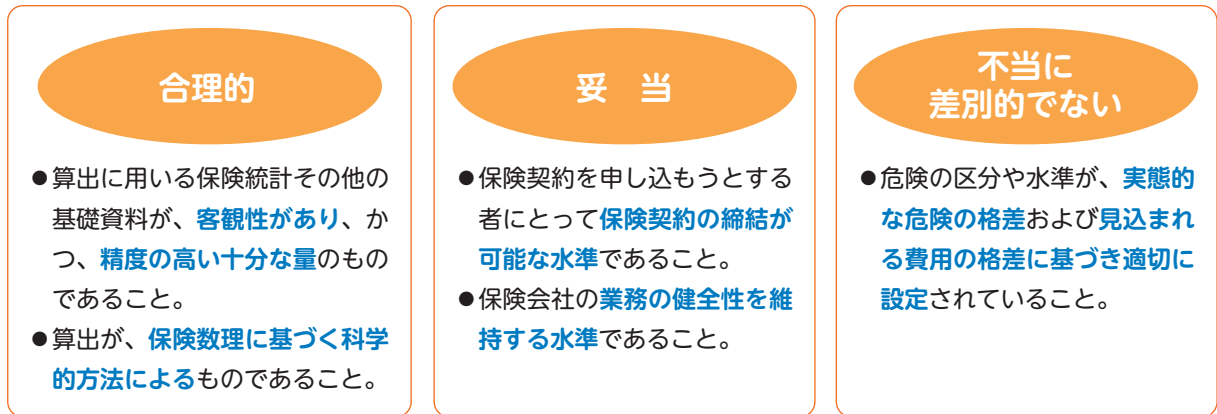
- 「基準料率」とは、料率算出団体が算出する「保険料率」のことです。当機構では料率算出団体として、保険会社から収集した大量の契約・支払データのほか、各種の外部データも活用して自賠責保険の「基準料率」を算出し、保険会社に提供しています。
- 保険会社は、自社の「保険料率」として、当機構が算出した「基準料率」を使用することができ、現在、全ての保険会社が「基準料率」を使用しています。

(2) 保険料率の3つの原則

保険料率は、「合理的・妥当・不当に差別的でない」という3つの原則に基づいて算出する必要があります。

基準料率についても、この「保険料率の3つの原則」に基づいて算出をしています。

基準料率における3つの原則の具体的な内容は次のとおりです（損害保険料率算出団体に関する法律、損害保険料率算出団体に関する内閣府令）。



(3) ノーロス・ノープロフィットの原則

自賠償保険は、社会政策的な側面をもつ保険であることから、その保険料率は「能率的な経営の下における適正な原価を償う範囲内のできる限り低いものでなければならない」ことが自賠法に規定されており、利潤や損失が生じないように算出する必要があります。

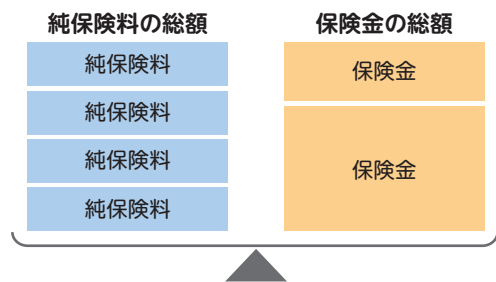
これを「ノーロス・ノープロフィットの原則」といいます。

memo

「保険料率の3つの原則」の背景には、保険料と保険金の間に成り立つ、以下の原則が存在します。

収支相等の原則

保険全体としては、個々の保険契約の純保険料の総額は、支払われる保険金の総額と等しくなる必要があります。これを「収支相等の原則」といいます。



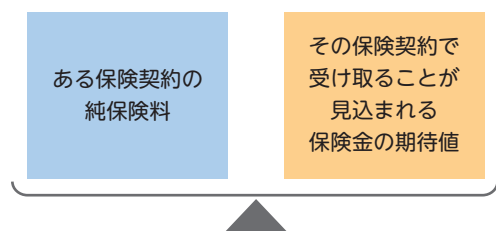
個々の契約について見ると

給付・反対給付均等の原則

保険契約ごとにリスク（事故に遭う確率、事故に遭ったときにどれだけのダメージを負うかなど）が異なることから、公平性を保つためには、リスクが高い契約には保険料を高く、リスクが低い契約には保険料を安くするといったように、そのリスクに応じた保険料を設定する必要があります。

こうして算出した個々の保険契約の純保険料は、将来事故が起きた時に受け取ることが見込まれる保険金の期待値に等しくなります。

これを「給付・反対給付均等の原則」といいます。



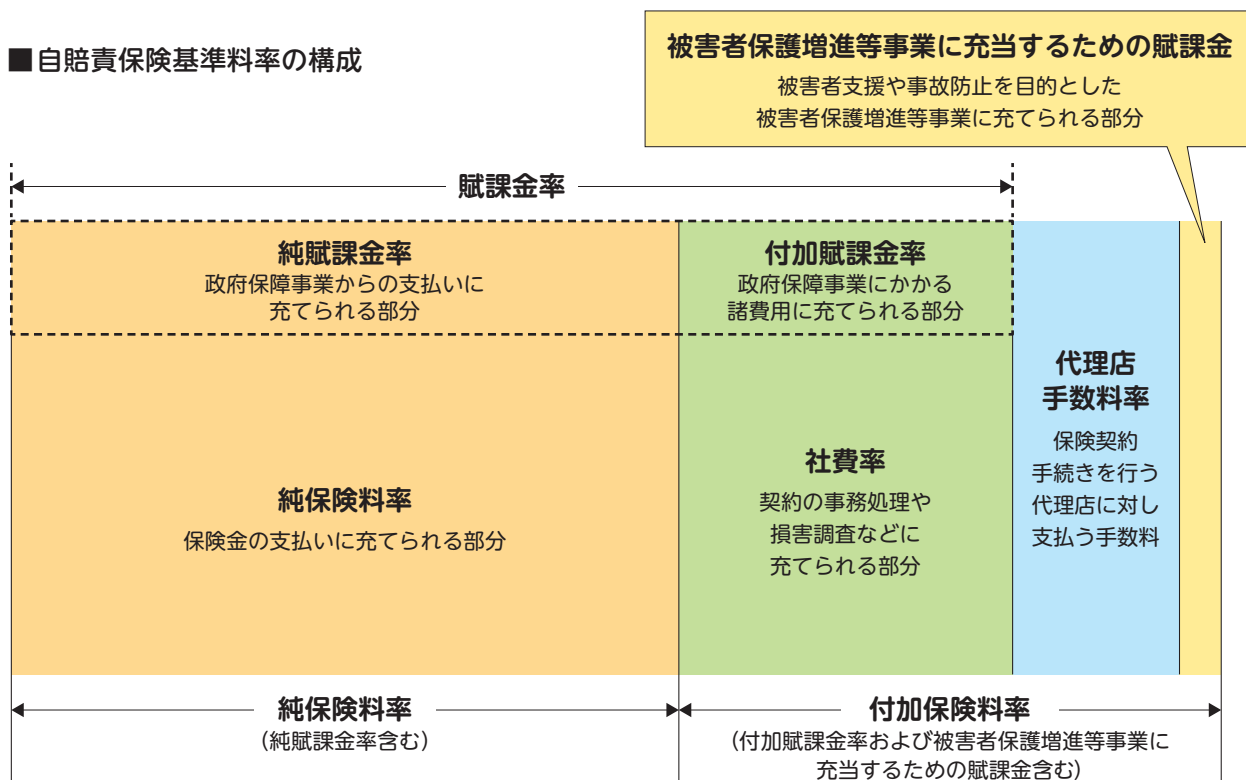
(4) 自賠責保険基準料率の構成

自賠責保険の基準料率は、純保険料率と付加保険料率から成り立っています。

それぞれには政府の自動車損害賠償保障事業の財源に充てられる賦課金率（純賦課金率および付加賦課金率）が含まれています。

また、付加保険料率には、被害者支援や事故防止を目的とした被害者保護増進等事業に充当するための賦課金が含まれています。

■ 自賠責保険基準料率の構成



(5) 自賠責保険の料率区分

自賠責保険の保険料率には、保険契約者が支払う自賠責保険料が、自動車を利用する目的や自動車の種類など、個々のリスクの差異に応じたものとなるように、料率区分を設けています（北海道・本州・四国・九州、これらの離島、沖縄県、沖縄県の離島によっても料率区分を設けています）。

料率区分の例

用途・車種

自動車を利用する目的（自家用・事業用など）や自動車の種類（乗用・貨物、普通・小型・軽など）の別によりリスクが異なるため、用途・車種別に区分を設けています。



<例>

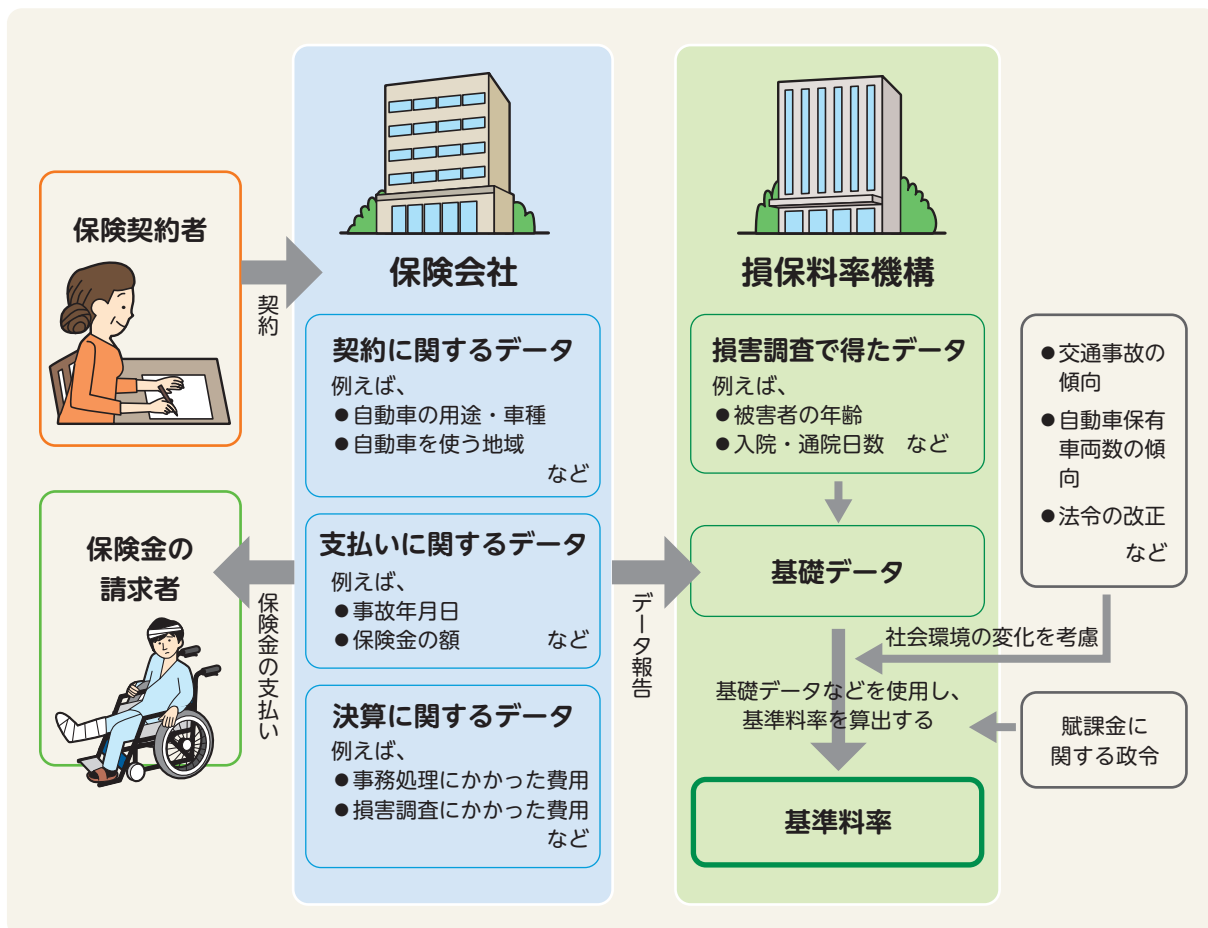
- 自家用乗用自動車
- 軽自動車
- 営業用普通貨物自動車
- 小型二輪自動車
- 原動機付自転車 など

2 自賠責保険の基準料率の算出

(1) 統計データの収集から料率算出への流れ

当機構では基礎データを収集し、これを分析するとともに、社会環境の変化を考慮したうえで、保険数理などの合理的な手法を用いて基準料率の算出を行っています。

■統計データの収集から自賠責保険基準料率の算出への流れ



memo

社会環境の変化の考慮

自賠責保険で補償されるリスクを分析するにあたっては、社会環境の変化についての考察も行うため、保険会社から収集した契約・支払データのほか、各種の外部データも活用しています。

また、法令の改正（例：消費税率の引上げ）に伴って、自賠責保険の契約・支払いにどのような影響が生じるかについても考慮しています。

(2) 自賠責保険基準料率の算出方法

自賠責保険基準料率の基本的な考え方

自賠責保険の基準料率は、2-1(2)(3)のとおり、保険料率の3つの原則（P12参照）に基づくとともに、ノーロス・ノープロフィットの原則（P12参照）にしたがって、利潤や損失が生じないように算出しています。

また、自賠責保険の基準料率は、ノーロス・ノープロフィットの原則にしたがい、滞留資金も純保険料に反映しています。滞留資金が黒字であれば、純保険料の引下げという形で活用しています。

滞留資金

滞留資金とは、①過去契約分の収支差額の累計と②利息の蓄積を合計した額です。

①過去契約分の収支差額… 過去の契約における、収入（純保険料）と支出（保険金）の差額

②利息…………… 保険契約時から保険金支払い時までの間に生じた利息

自賠責保険基準料率の算出方法

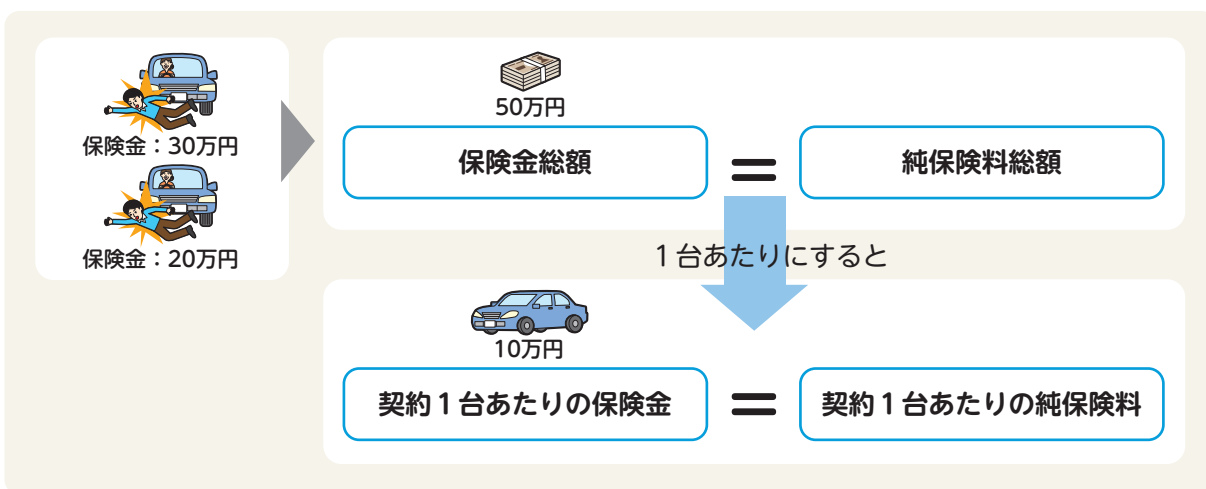
① 純保険料率の算出

収支相等の原則（2 1(2) 保険料率の3つの原則（P12）参照）に基づき、純保険料総額と保険金総額を等しくする必要があります。

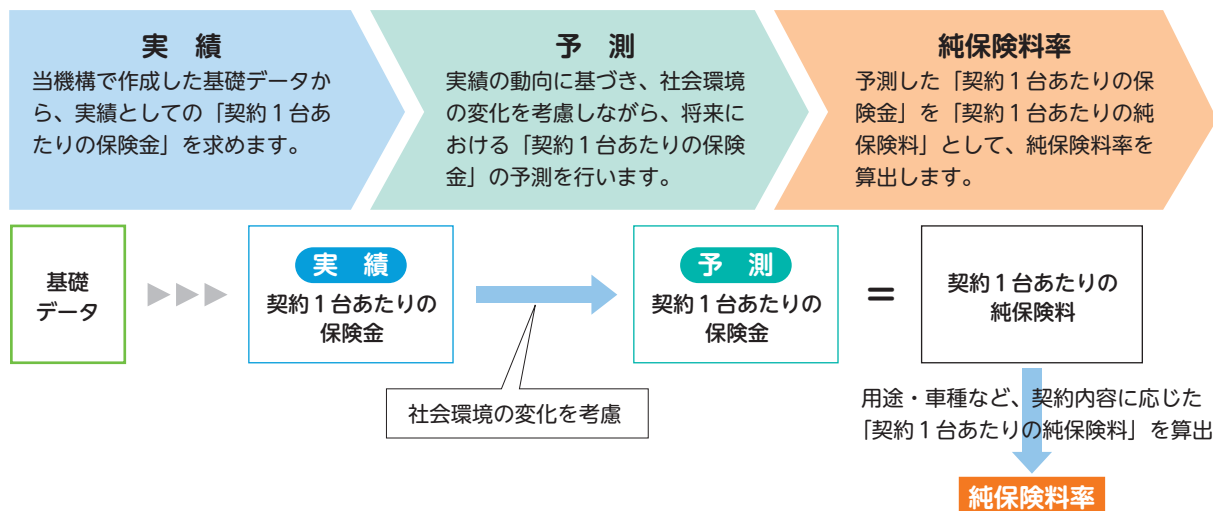
この点を踏まえ、自賠責保険では「契約1台あたりの保険金」を「契約1台あたりの純保険料」として、純保険料率を算出します。

■ 純保険料率の算出イメージ

例えば、保険金総額50万円を5台の契約で負担する場合、「契約1台あたりの純保険料」は10万円となります。



■ 純保険料率算出の流れ



契約1台あたりの保険金

実際の予測にあたっては「契約1台あたりの保険金」は、「事故率」と「保険金単価」の2つの要素に分け、それぞれの要素別に予測しています。

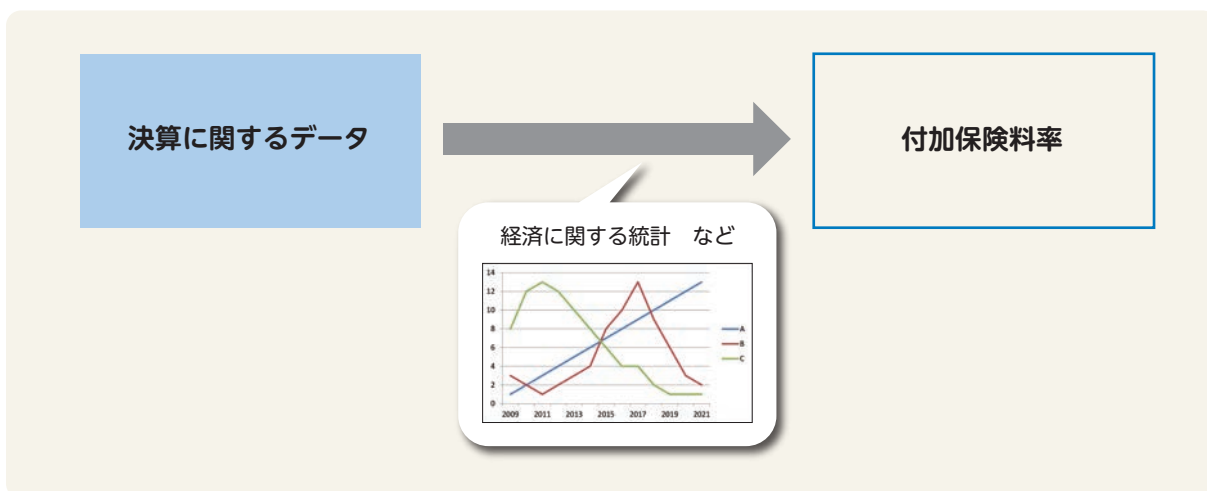
$$\text{契約1台あたりの保険金} = \frac{\text{保険金総額}}{\text{契約台数}} = \frac{\text{保険金の支払件数}}{\text{契約台数}} \times \frac{\text{保険金総額}}{\text{保険金の支払件数}}$$

事故率 (事故が起きる確率) 保険金単価 (1事故あたりの保険金)

② 付加保険料率の算出

付加保険料率は、保険会社の決算に関するデータ等に基づき、経済に関する統計などを参考に算出します。

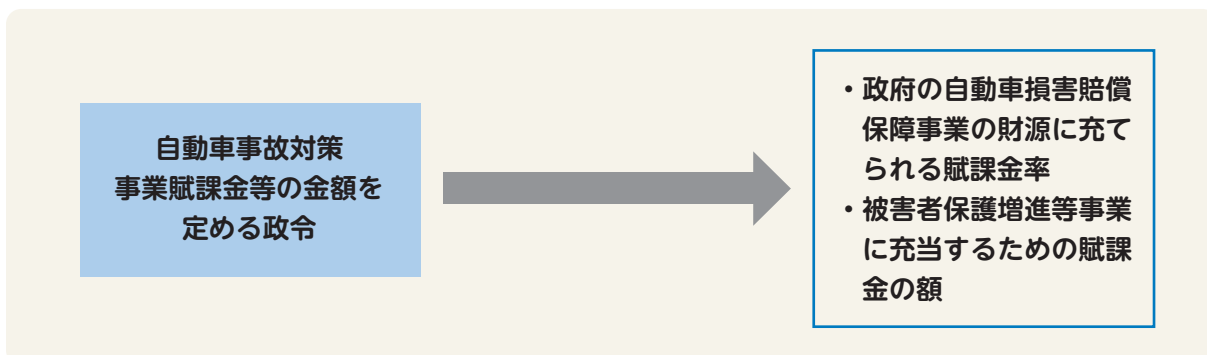
■ 付加保険料率の算出



③ 賦課金率の算出、被害者保護増進等事業に充当するための賦課金の額

純賦課金率、付加賦課金率は、「自動車事故対策事業賦課金等の金額を定める政令」に定められた計算式によって算出します。また、被害者保護増進等事業に充当するための賦課金の額は同政令によって定められた金額になります。

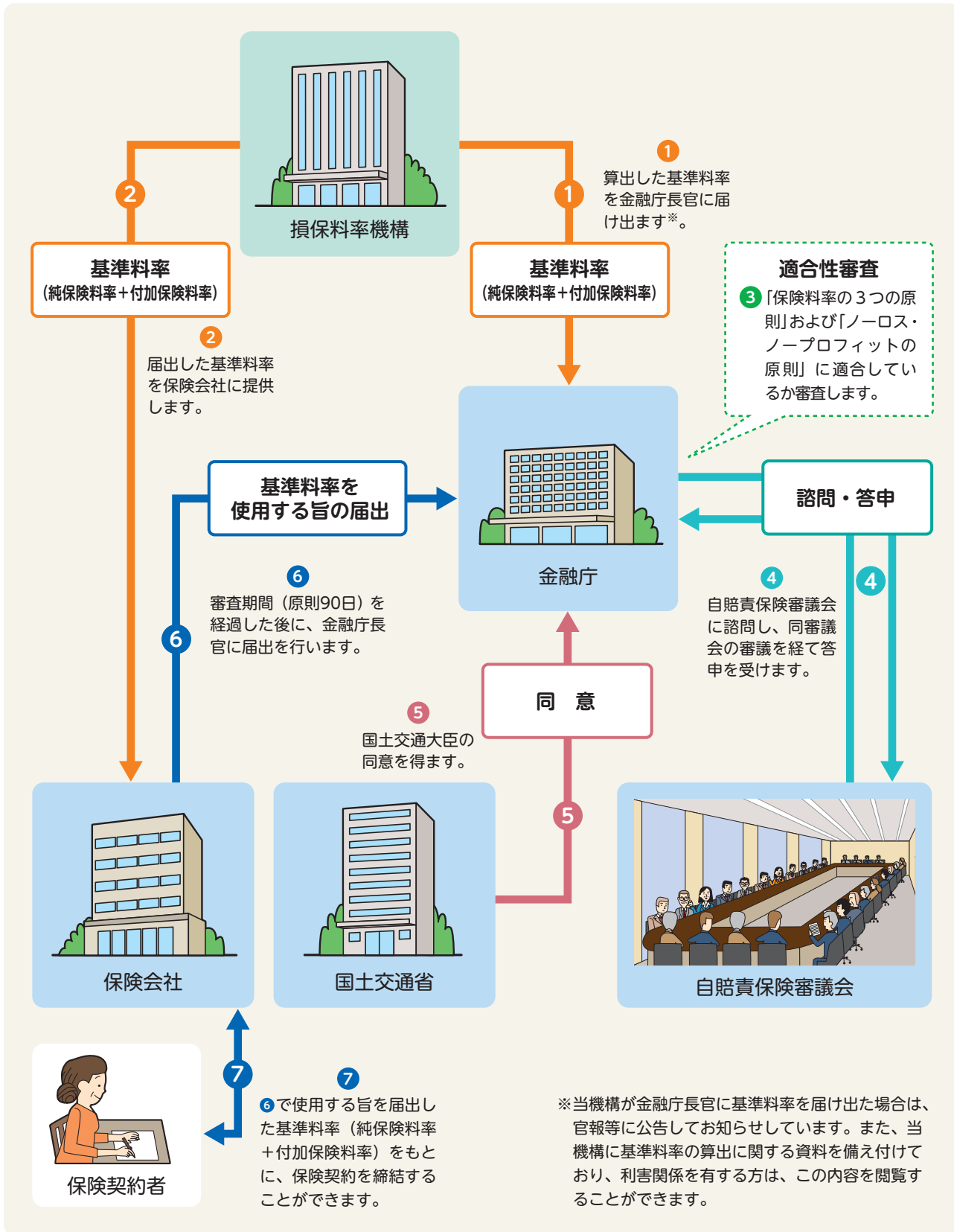
■ 賦課金率の算出、被害者保護増進等事業に充当するための賦課金の額



3 自賠責保険の基準料率の算出後の流れ

当機構は、金融庁長官に、算出した自賠責保険基準料率の届出を行い、基準料率が「保険料率の3つの原則」および「ノーロス・ノープロフィットの原則」に適合していることについて審査を受けます。

■自賠責保険基準料率の算出後の流れ



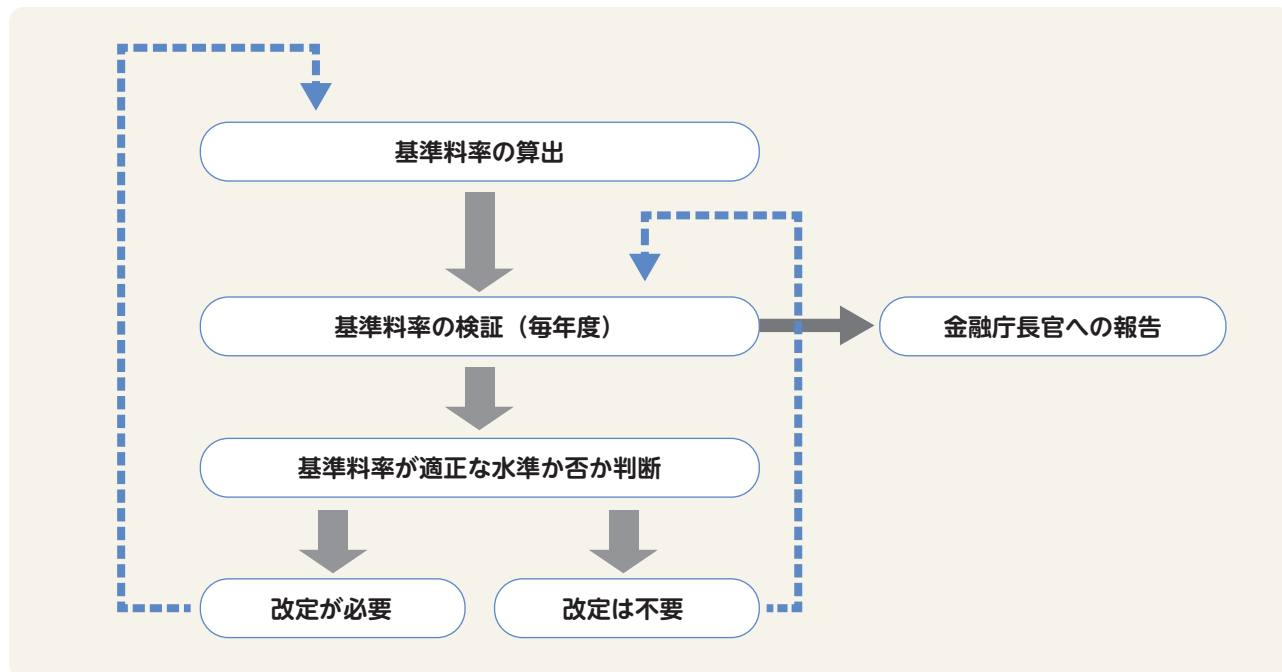
4 自賠責保険の基準料率の検証と改定

基準料率は、算出した時点では適正であっても社会環境の変化などによりリスクの実態が変化するため、いつまでも適正な水準であるとは限りません。このため、当機構では基準料率が適正な水準であるか否かについて、毎年度チェックをしており、これを「検証」といいます。この検証の結果、改定の必要があれば基準料率の改定の届出を行います。

なお、自賠責保険においては、直近では2024年1月に届出を行っています。

(https://www.giroj.or.jp/ratemaking/cali/202401_announcement.html)

■自賠責保険基準料率の検証と改定の流れ



自賠責保険基準料率水準の検証結果については、金融庁長官への報告後、毎年、自賠責保険審議会で審議が行われることになっています。

3 自賠責保険料率の現況

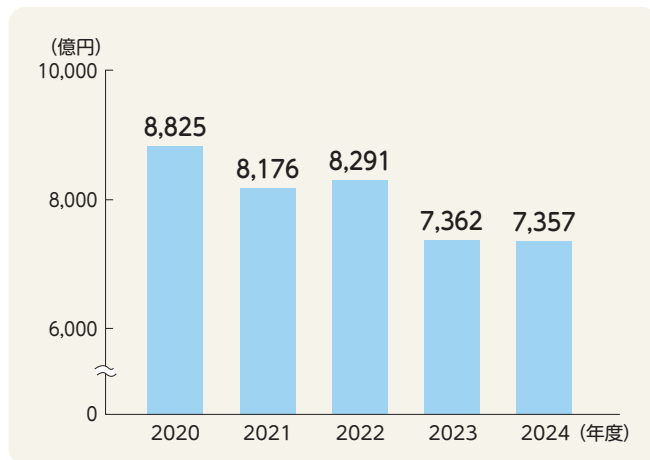
保険料（収入）と保険金（支払い）の推移について説明します。

1 保険料（収入）の状況

自賠責保険の保険料は、契約台数の増減のほか、料率改定の影響などにより変動します。

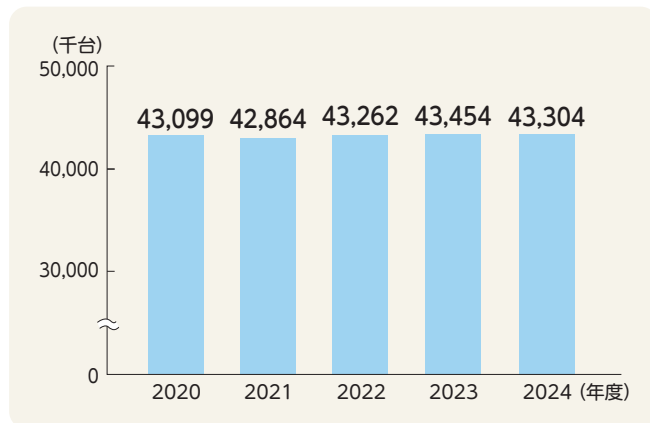
例えば、2021年度、2023年度については、前年度と比較して保険料が減少していますが、これは基準料率を、2021年4月に平均6.7%、2023年4月に平均11.4%それぞれ引き下げたことが影響しています。

図1 保険料の推移



※自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。

図2 契約台数の推移



※自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。

保険料

図1の「保険料」には、2 1(1)自賠責保険の保険料率（P11）に記載の「付加保険料率」部分を含みます。

集計方法について

特にことわり書きのない場合は、リトン・ベースの数値です（以下、同じ）。リトン・ベースとは、当該年度に計上された数値を集計する方法です。

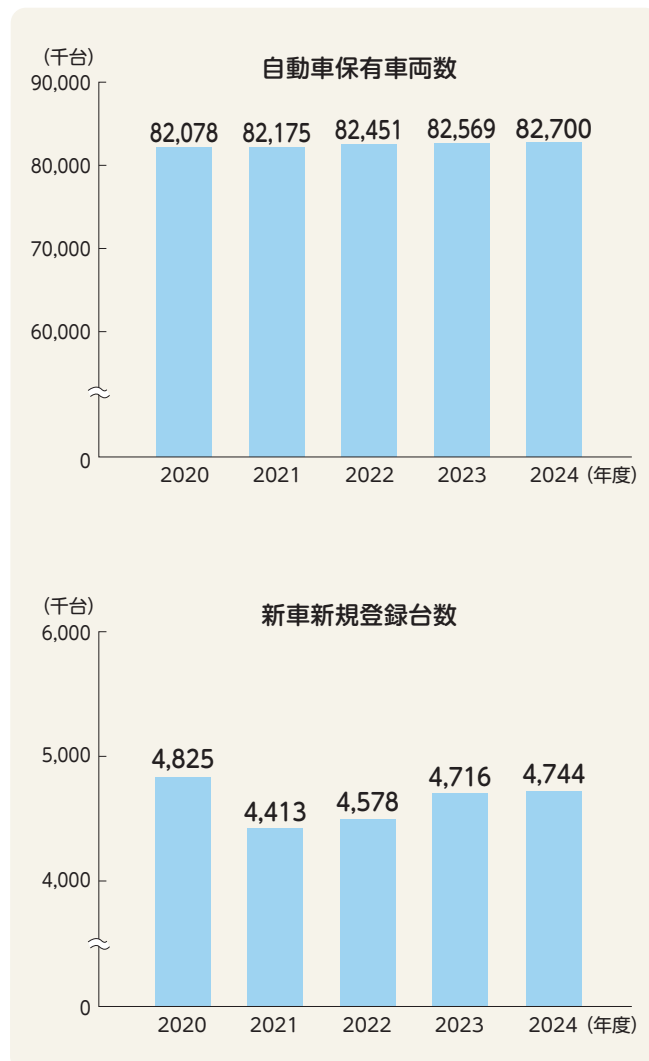


自動車保有車両数と新車新規登録台数の推移

自動車保有車両数は、増加傾向となっています。

また、新車新規登録台数は、2021年度は半導体不足等の影響で減少していますが、2022年度以降は増加傾向で推移しています。新車新規登録台数は、景気や税制の動向等に左右されやすいことから、自動車保有車両数と比べて年度により変動が大きくなる傾向があります。

図3 自動車保有車両数と新車新規登録台数の推移



※「自動車保有車両数・月報」（一般財団法人自動車検査登録情報協会）から作成

memo

契約台数の推移の特徴

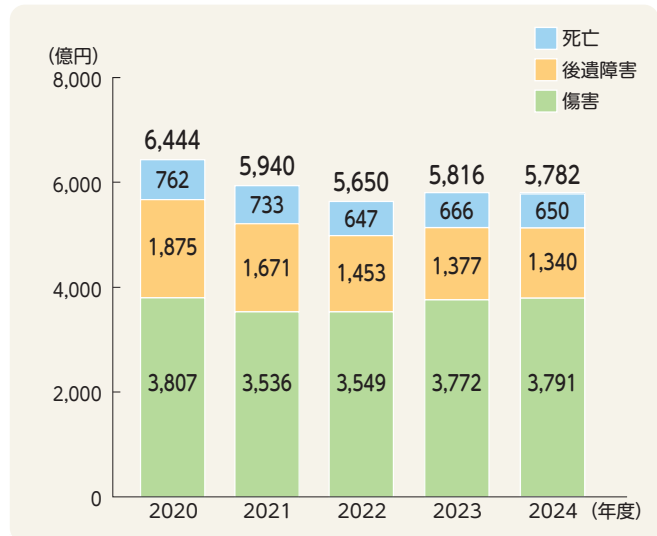
自賠責保険の保険期間は、車検期間を満たす必要があることから、契約する保険期間は、2年や3年など、1年を超えるケースが大半を占めます。また、自賠責保険の契約台数は、保険期間にかかわらず、その年度に契約を締結した台数を集計しています。このため、契約台数の推移は、過去の契約状況に左右されるといった特徴があります。

例えば、自家用乗用車の車検期間は、新規登録の場合が3年となっているため、ある年度に自家用乗用車の新車販売が好調（低調）だったとすると、自賠責保険の自家用乗用車の契約台数は、新車販売が好調（低調）だった年度だけではなく、車検を迎える3年後にも多く（少なく）なる傾向があります。

2 保険金（支払い）の状況

自賠責保険の保険金は、2022年度まで減少傾向で推移し、2023年度は支払件数の影響から増加に転じたものの、2024年度には再び減少しています。

図4 保険金の推移



- ※1 自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。
- ※2 死亡保険金および後遺障害保険金には、それぞれに至るまでの傷害による損害を含んでいます。
- ※3 死亡保険金、後遺障害保険金および傷害保険金には、それぞれに付帯費用を含んでいます。

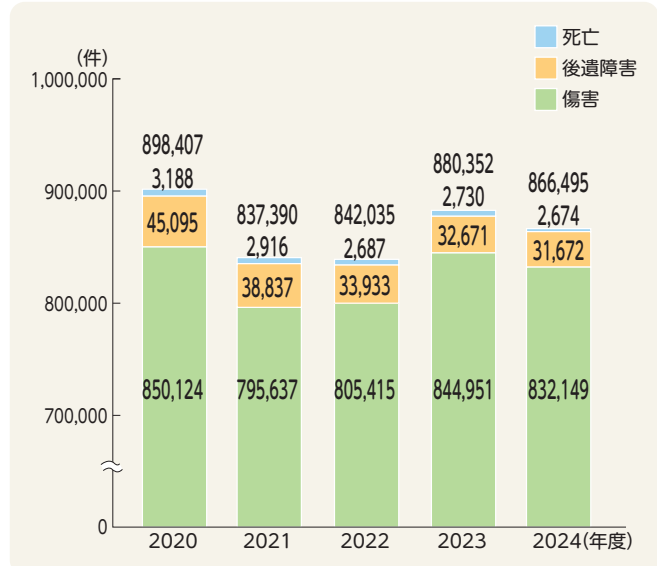


支払件数と保険金単価の状況は以下のとおりです。

支払件数の推移

自賠責保険の支払件数は、先進安全技術の普及や交通安全基本計画に基づく各種施策、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響等を背景に2021年度までは減少傾向で推移していました。2022年度および2023年度は増加しましたが、これは緊急事態宣言の発令等がなかったことや、新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行されたことで、交通量がコロナ禍前の状況に戻ったことが影響したものと考えられます。2024年度は支払件数が再び減少しています。

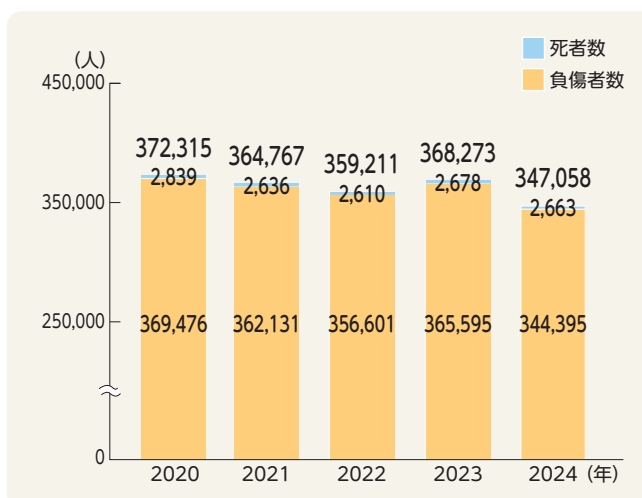
図5 支払件数の推移



※自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。

交通事故死傷者数の推移と比較すると、死亡の支払件数は、交通事故死者数と概ね同様の傾向となっています。一方、傷害の支払件数は、交通事故負傷者数の増減傾向と必ずしも連動はしていません。これは、支払件数には人身事故として警察に届出がなされなかった事故への支払いも含まれていることが要因です。

図6 交通事故死傷者数の推移



※「令和6年中の交通事故の発生状況」（警察庁交通局）から作成

人身事故として警察に届出がなされなかった事故への支払い

交通事故が発生した場合、基本的には、人身事故あるいは物件事故として警察に届出がなされますが、自賠責保険では、人身事故として警察に届出がなされなかったものであっても、実際に負傷されたことが確認された場合には支払いを行うことが必要であり、近年、このような支払いの占める割合が増加しています。この理由として、交通事故に遭われた方の手続き的な負担にも配慮し、物件事故扱いのまま保険金請求が行われるケースが増えてきていることが挙げられます。

このため、自賠責保険の傷害支払件数のうち、人身事故として届出がなされた事故への支払いと、人身事故として届出がなされなかった事故への支払いの動向は必ずしも一致しません。



自賠責保険支払件数と交通事故死傷者数の主な集計上の違い

自賠責保険支払件数と交通事故死傷者数には、以下のような集計上の違いがあります。

| | 自賠責保険支払件数（図5） | 交通事故死傷者数（図6） |
|------------------|---|------------------------|
| 死亡事故 | 事故発生からの経過時間にかかわらず、保険金を支払った件数を集計 | 事故発生から24時間以内の死者数を集計 |
| 警察への届出の種類 | 人身事故だけでなく物件事故として警察に届出がなされたものなどを含め、保険金を支払った件数を集計 | 人身事故として警察に届出がなされたものを集計 |

人身事故として届出がなされなかった場合で自賠責保険が支払われるケースとは？

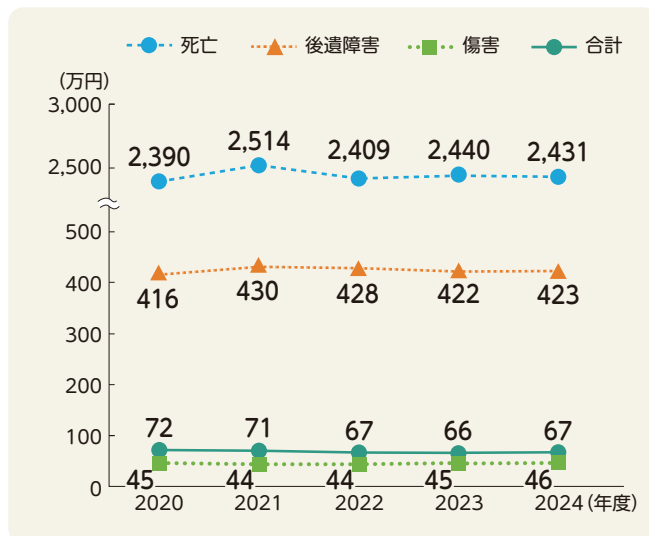
事故当時、ケガの自覚症状がなかった場合や、ケガが軽微であった場合には、人身事故として警察に届出を行わずに、その後、ケガの治療を行うことがあります。このようなケースでも、医師による診断書などの提出により、事故とケガの発生に因果関係が確認された場合には、自賠責保険の保険金が支払われます。

保険金単価の推移

自賠責保険の保険金単価は、70万円前後で推移しています。

内訳をみると、傷害の保険金単価は年度による若干の増減はあるものの、大きな変動は見られません。死亡、後遺障害の保険金単価が2021年度に大きく増加しているのは、2020年4月施行の債権法改正（法定利率を年5%→3%に変更する民法の改正）等によるものと考えられます。また、死亡の保険金単価が変動しているのは、高齢者割合の増減等も要因と考えられます。

図7 保険金単価の推移



- ※1 自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。
- ※2 死亡保険金および後遺障害保険金には、それぞれに至るまでの傷害による損害を含んでいます。
- ※3 死亡保険金、後遺障害保険金および傷害保険金には、それぞれに付帯費用を含んでいます。

死亡保険金単価に影響する要因

死亡保険金の内訳としては、「逸失利益」、「慰謝料」、「葬儀費」があります。このうち、過半を占める逸失利益は、就労可能年数（亡くならなければ働くことができたであろう年数）や給与額を基に計算されるため、被害者の年齢構成の変化や賃金の増減等による影響を受けます。

死亡保険金の内訳（逸失利益、慰謝料、葬儀費）

逸失利益…被害者が亡くならなければ将来得ることができたと考えられる収入額から、本人の生活費を控除したもの
 慰謝料…被害者本人や遺族の精神的苦痛に対する補償
 葬儀費…通夜、祭壇、火葬、埋葬、墓石などに要する費用

後遺障害保険金単価に影響する要因

後遺障害保険金の内訳としては、「逸失利益」、「慰謝料等」があります。これら後遺障害の保険金は、身体に残った障害の程度に応じた1～14級の「後遺障害等級」ごとに定められた基準に基づき計算されます。また、支払限度額である保険金額も後遺障害等級ごとに異なります。

したがって、保険金額の高い等級の構成割合が増加すれば保険金単価は増加することとなり、逆に保険金額の低い等級の構成割合が増加すれば保険金単価は減少することとなります。

後遺障害保険金の内訳（逸失利益、慰謝料等）

逸失利益…身体に障害を残し労働能力が減少したために生じた、将来得ることができたと考えられる収入額の減少
 慰謝料等…精神的・肉体的な苦痛に対する補償など

➡ 後遺障害等級別の認定件数については、5 3 後遺障害認定の現況（P38）をご参照ください。

傷害保険金単価に影響する要因

傷害保険金の内訳は、「治療費」、「休業損害」、「慰謝料」が中心となります。このうち、損害額の約半分を占める治療費は、入通院日数の増減の影響を受けるため、平均入通院日数が増加（減少）すれば、傷害の保険金単価を増加（減少）させる要因となります。

傷害保険金の主な内訳（治療費、休業損害、慰謝料）

治療費…診察料、入院料、投薬料、手術料、処置料、通院費など

休業損害…事故による傷害によって発生した収入額の減少（有給休暇を使用した場合や家事従事者の場合を含む）

慰謝料…精神的・肉体的な苦痛に対する補償

➡ 傷害による損害額の費目別構成比については、5 2 保険金の支払状況（P37）をご参照ください。

トピックス①

2025年度 自賠責保険基準料率の検証結果

自賠責保険基準料率の検証結果は、毎年度、自賠責保険審議会に報告され、料率改定の必要性について論議されます。

2025年度の自賠責保険基準料率の検証結果等については、自賠責保険審議会の開催後に当該ページを差し替えた上で再度ウェブサイトに掲載します。

➡ 基準料率の検証については、24自賠責保険の基準料率の検証と改定（P19）をご参照ください。

4 自賠責保険の損害調査とは

自賠責保険の損害調査（以下、自賠責共済の損害調査も含みます）では、請求書類に基づき事故状況や被害者の方が被った損害額の詳細な調査を行います。その調査は当機構が全国の主な都市に地区本部と自賠責損害調査事務所を設置して行っています。

自賠責保険は、自動車による人身事故の被害者救済を目的として法令で契約が義務付けられている社会政策的な側面を持つ保険であることから、公正で適正な保険金の支払いが迅速に行われる必要があります。このため、当機構では、全国の主な都市に7か所の地区本部と44か所の自賠責損害調査事務所を設置して、自賠責保険の損害調査を行っています。

なお、これらの調査結果は、自賠責保険の基準料率の算出に際しても重要な基礎資料として活用されています。

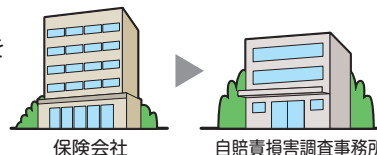
➡ 損害調査で得たデータの活用方法については、2 2 自賠責保険の基準料率の算出（P14）をご参照ください。

1 自賠責保険の損害調査の流れ

① 請求者は、保険会社に必要書類を提出します。



② 保険会社は、請求書類に不備がないか確認のうえ、請求書類を自賠責損害調査事務所へ送付します。



③ 自賠責損害調査事務所では、請求書類に基づいて、事故発生の状況、支払いの的確性^{※1}および発生した損害の額などを公正かつ中立的な立場で調査^{※2}し、その結果を保険会社に報告します。



④ 報告を受けた保険会社は、自賠責損害調査事務所の調査結果に基づいて支払額を決定し、請求者に支払います。

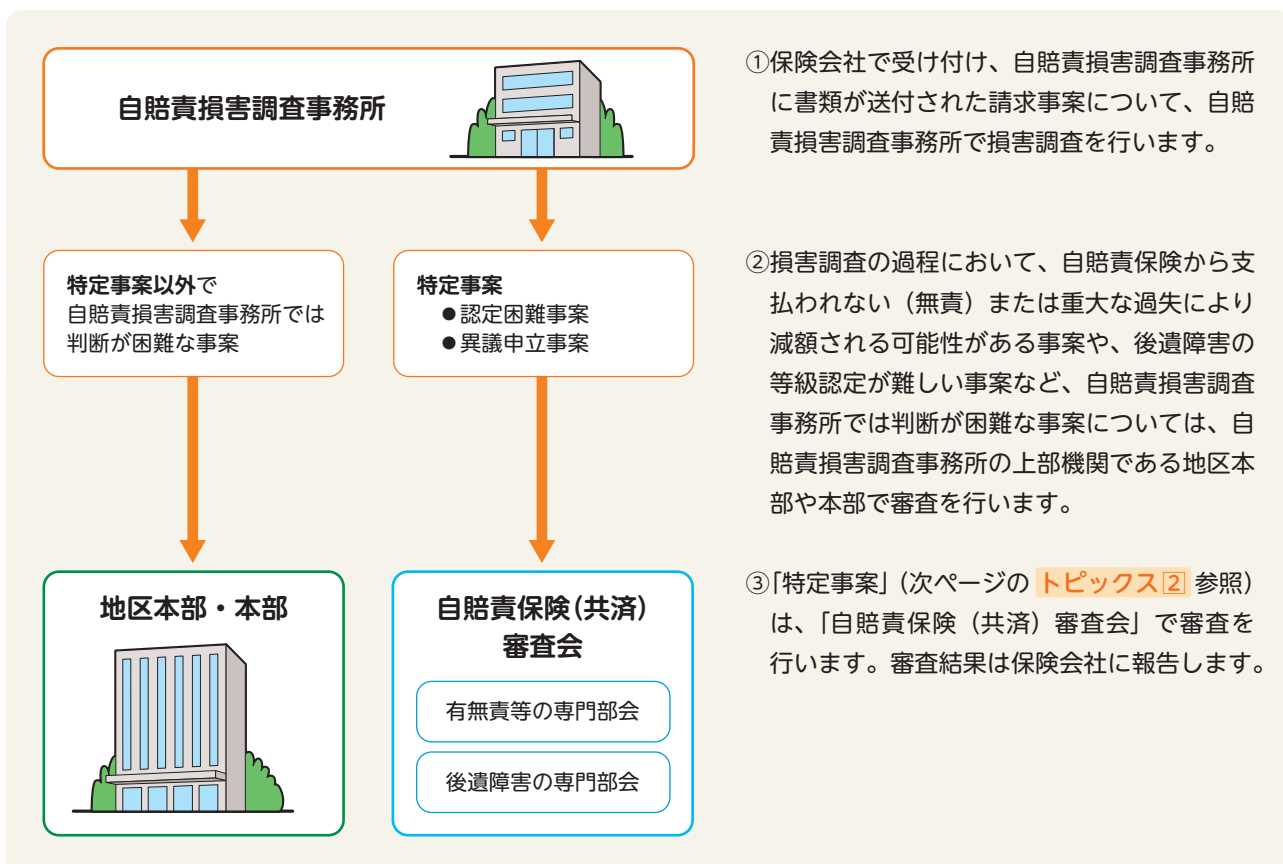


※1 自賠責保険の対象となる事故かどうか、また、傷害等による損害と事故との間に因果関係があるかどうかなどの調査を行っています。
 ※2 保険会社から送付された請求書類の内容だけでは、事故に関する事実確認ができないものについては、必要に応じて次のような調査を行います。

- ① 事故当事者に対する事故状況の照会
- ② 事故現場等での事故状況・周辺状況の把握
- ③ 医療機関に対する被害者の治療状況の確認

2 自賠責保険の損害調査の体制

保険会社に請求があると、自賠責損害調査事務所に請求書類が送られ、当機構において次の体制で損害調査を行っています。



▶ 「自賠責保険（共済）審査会」については次ページ **トピックス②** をご参照ください。

トピックス②

自賠責保険（共済）審査会における審査について

認定が困難なケースや異議申立てがあったケースなどについては、その審査にあたって特に慎重かつ客観的な判断が必要とされます。そこで、当機構では、自賠責保険（共済）審査会を設置し、審査体制を整えています。

審査会では、審査の客観性・専門性を確保するため、日本弁護士連合会が推薦する弁護士、専門医、交通法学者、学識経験者等、外部の専門家が審議に参加するとともに、事案の内容に応じ専門分野に分けて審査を行います。

審査会の対象となる事案は「特定事案」といい、次のような事案が対象となります。

有無責等の専門部会

【対象となる事案】

- ・死亡事案で全く支払われないか減額される可能性がある事案等
- ・異議申立事案

後遺障害の専門部会

【対象となる事案】

- ・脳外傷による高次脳機能障害に該当する可能性がある事案等
- ・非器質性精神障害に該当する可能性がある事案等
- ・異議申立事案

※異議申立事案のうち、新たな資料の提出等によって自賠責保険から追加支払いができる事案や、自賠責保険支払基準に定める各損害項目の認定金額に対する異議申立事案等は、審査会の対象になりません。

【審査会制度の変遷】

■ 1998年4月 … 「自賠責保険有無責等審査会」および「自賠責保険後遺障害審査会」を設置

- 死亡事故における加害者の責任の有無や後遺障害の等級認定に関し、特に慎重かつ客観的な判断が必要とされる事案を「特定事案」として審査する体制を作りました。
- 結論に対して異議が申立てられた場合には、当機構以外の第三者のみで構成される「自賠責保険有無責等再審査会」および「自賠責保険後遺障害再審査会」でその審査を行う体制も作りました。

■ 2001年1月 … 「自賠責保険高次脳機能障害審査会」を設置

- 脳外傷による高次脳機能障害について審査を行う「自賠責保険高次脳機能障害審査会」を設置しました。

■ 2002年4月 … 審査体制の拡充を実施

- 従来の「自賠責保険有無責等再審査会」および「自賠責保険後遺障害再審査会」を廃止して、「自賠責保険（共済）審査会」による新たな審査体制とし、死亡事故における加害者の責任の有無や後遺障害の内容等にあわせた「専門部会」を設置しました。本部および地区本部に設置済みの「自賠責保険高次脳機能障害審査会」も後遺障害の専門部会の一つとして位置付け、名称も「高次脳機能障害専門部会」と改めました。

■ 2004年4月 … 「非器質性精神障害専門部会」を設置

- 脳の損傷を伴わない精神障害について審査を行う「非器質性精神障害専門部会」を設置しました。

参考 「自賠責保険（共済）審査会」で審査を行った件数

図8 有無責等の専門部会（2024年度）

（単位：件）

| 死傷別 | 審査結果 | | | | | 審査件数 |
|-----|------|------------|-----|-----|-----|-------|
| | 減額なし | 重大な過失による減額 | 無責 | 再調査 | その他 | |
| 死亡 | 45 | 134 | 136 | 4 | 357 | 1,194 |
| 傷害 | 62 | 277 | 179 | | | |
| 合計 | 107 | 411 | 315 | | | |

※「その他」は、対象可否・因果関係・時効等が問題となった件数です。

図9 後遺障害（高次脳機能障害・非器質性精神障害を除く）の専門部会（2024年度）

（単位：件）

| 審査結果 | | | | 審査件数 |
|--------|--------|-----|-----|--------|
| 等級変更あり | 等級変更なし | 再調査 | その他 | |
| 1,063 | 9,308 | 175 | 55 | 10,601 |

※「その他」は、時効等が問題となった件数です。

図10 高次脳機能障害および非器質性精神障害の専門部会（2024年度）

高次脳機能障害

（単位：件）

| 地区本部審査件数 | 本部審査件数 |
|----------|--------|
| 2,184 | 1,051 |

非器質性精神障害

（単位：件）

| 地区本部審査件数 | 本部審査件数 |
|----------|--------|
| 287 | 343 |

memo

脳外傷による高次脳機能障害とは？

脳外傷による高次脳機能障害とは、脳外傷後の急性期に始まり多少軽減しながら慢性期へと続く、典型的な症状としては多彩な認知障害、行動障害、および人格変化等の特徴的な臨床像をいいます。

認知障害：記憶・記録力障害、注意・集中力障害、遂行機能障害などで、具体的には、新しいことを覚えられない、気が散りやすい、行動を計画して実行することができない、複数のことを同時に処理できない、話が回りくどく要点を相手に伝えることができない、など

行動障害：周囲の状況に合わせた適切な行動ができない、職場や社会のマナーやルールを守れない、行動を抑制できない、危険を予測・察知して回避的行動をすることができない、など

人格変化：受傷前にはみられなかった発動性低下と抑制低下であり、具体的には自発性低下、気力の低下、衝動性、易怒性、自己中心性、など

非器質性精神障害とは？

脳の損傷を伴わない精神障害のことをいい、具体的な症状としては、抑うつ状態、不安の状態、意欲低下の状態、慢性化した幻覚・妄想性の状態、記憶または知的能力の障害、その他の障害（衝動性の障害、不定愁訴など）があります。

3 自賠責保険の支払基準

自賠責保険では自賠法の規定により、「保険会社は、国土交通大臣および内閣総理大臣の定める支払基準に従って保険金を支払わなければならない」と定められています。

自賠責保険の支払基準は、傷害による損害、後遺障害による損害、死亡による損害、死亡に至るまでの傷害による損害および減額について定めており、賃金、物価、賠償水準の動向を考慮して適正水準を維持するよう、必要の都度、改正されています。

4 自賠責保険と自動車保険（対人賠償責任保険）の関係

自賠責保険では、自動車の保有者が自賠法に基づく人身損害の賠償責任を負った場合に、政令に定められた限度額の範囲で保険金が支払われます。限度額は右のとおりです。

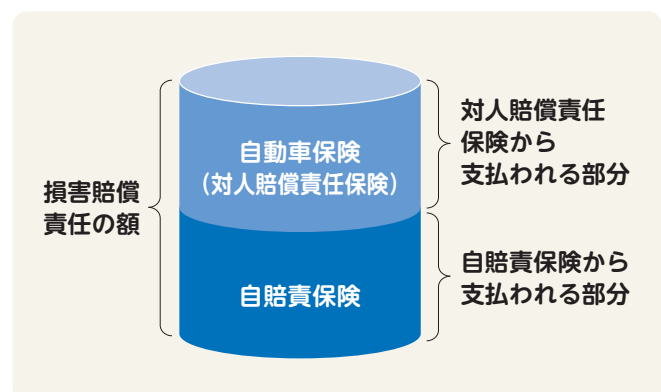
死亡の場合 3,000万円

後遺障害の場合 75万円～4,000万円
(後遺障害の程度による)

傷害の場合 120万円

自動車保険の中で、自賠責保険と同様に他人を死傷させた場合の損害賠償責任を補償する保険である対人賠償責任保険は、自賠責保険から支払われる額の超過部分を支払う保険であり、自賠責保険との関係において、上積み保険として機能しています。

■支払われる保険金の内訳

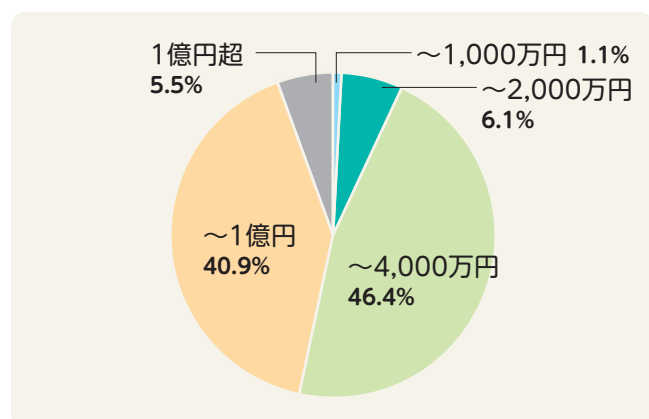


参考 一括払制度

対人賠償事故に関する保険が二本建ての構造となっているため、請求者はそれぞれの保険に対して保険金などを請求しなければならず、また、自賠責保険の保険金支払額が確定しなければ対人賠償責任保険の保険金支払額を決定することができないという問題がありました。そこで、保険金請求手続きの簡便化・保険金支払の迅速化を図るため、1973年8月から自賠責保険と対人賠償責任保険の一括払制度が導入されています。本制度は、対人賠償責任保険の保険会社が請求者に対して、自賠責保険から支払われる保険金部分も含めて一括して支払うものです。

2024年度の対人賠償責任保険における死亡認定額の構成比は図11のとおりです。これによれば4,000万円超の事案が4割以上を占めています。

図11 対人賠償責任保険 死亡認定額構成比 (2024年度)



※「認定額」とは、自賠責保険と上積み部分の対人賠償責任保険の双方で認定された治療費、逸失利益や慰謝料等の合計額です。

参考 対人賠償責任保険の内払制度

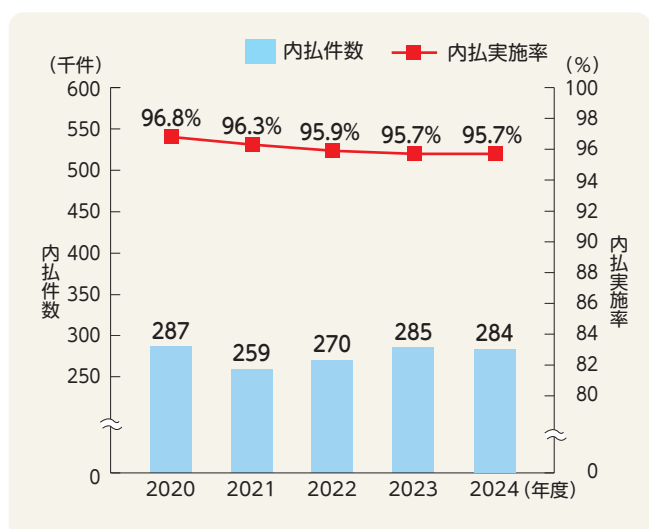
内払とは、損害額が確定する前に保険金の一部を支払うことをいいます。

2024年度における内払の実施状況は、図12のとおり対人賠償責任保険で保険金の支払いがあったもののうち、95.7%となっています。

このことから、最終的に自動車事故についての解決が行われるまでの間、被害者などの利便を図るために内払を実施していると考えられます。

なお、自賠責保険においては、内払制度は廃止されていますが、請求された都度、追加払をすることとしており、請求者の利便性は確保されています。

図12 対人賠償責任保険 内払実施状況の推移



5 自賠責保険から支払われない場合

自賠責保険は、自動車の運行によって他人を死傷させ、自賠法上の損害賠償責任を負った場合の損害について支払われるものです。したがって、次のような場合には、自賠責保険では支払われません。

なお、本書では、過失割合に関わらず、相手自動車の自賠責保険に請求する者を「被害者」、請求される者を「加害者」と呼びます。以下、(1)(2)の〈例〉では、Aさんが相手自動車(B車)の自賠責保険に請求する場合、すなわちAさんが被害者であることを前提に説明します。また、(3)(4)の〈例〉でも、Aさんが被害者であることを前提に説明します。

(1) 加害者に賠償責任がない場合(無責)

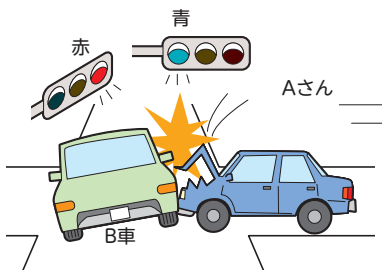
〈例〉

正常に止まっている自動車(B車)にAさんが衝突し、死傷した場合



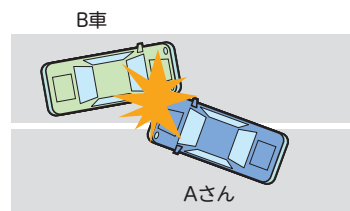
〈例〉

Aさんが信号無視をしたため、青信号に従って交差点に入った自動車(B車)と衝突してAさんが死傷した場合



〈例〉

Aさんがセンターラインオーバーし、対向車線を走っていた自動車(B車)と衝突して死傷した場合



(2) 自動車の運行によって死傷したものではない場合(対象外)

〈例〉

駐車場に駐車してある自動車(B車)に、スケートボードで遊んでいた子供(Aさん)がぶつかって死傷した場合(駐車場に駐車してある自動車は運行中とはいえません)

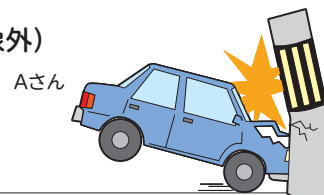
※「運行」には、自動車の走行だけでなく、ドアの開閉、クレーン車のクレーン作業、ダンプカーの荷台の上げ下げ等も含まれます。



(3) 賠償責任を負う「加害者」がない場合[いわゆる自損事故](対象外)

〈例〉

Aさんが電柱に自ら衝突し死傷した場合

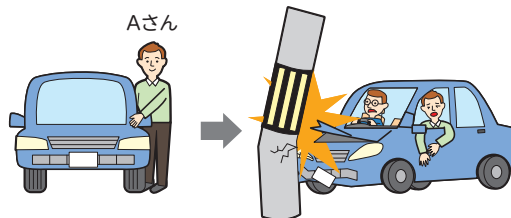


(4) 被害者が「他人」ではない場合(対象外)

〈例〉

Aさんが所有する自動車を友人が運転していて自損事故を起こした際、その自動車に同乗していたAさんが死傷した場合

※自動車の所有者や借受人などが、その自動車による事故で被害者となった場合には、その自動車の自賠責保険において「他人」に当たらないとして、お支払いできないことがあります。



このほか、悪意による事故や同一の自動車に複数の自賠責保険が契約されている場合も、自賠責保険では支払われません。詳細は、1 2(3) 保険金が支払われない場合(約款上の免責事由)(P10)をご参照ください。

参考 「無責」 および 「対象外」 事故の件数の推移

図13 無責・対象外事故件数の推移

(単位：件)

| 年度 | 死 亡 | | 傷 害 | |
|------|-----|-----|-------|-------|
| | 無 責 | 対象外 | 無 責 | 対象外 |
| 2020 | 229 | 42 | 4,282 | 1,221 |
| 2021 | 152 | 30 | 3,290 | 1,113 |
| 2022 | 139 | 21 | 2,780 | 1,126 |
| 2023 | 132 | 27 | 2,682 | 1,052 |
| 2024 | 137 | 27 | 2,375 | 1,178 |

6 自賠責保険から支払いが減額される場合

(1) 重大な過失による減額

被害者保護を目的とする自賠責保険においては、被害者に重大な過失があった場合にのみ、損害額から減額を行うことになっています。すなわち、傷害による損害については一律20%、後遺障害・死亡による損害については過失割合に応じて20%、30%、50%の減額が行われます。損害額が支払限度額を超える場合には、支払限度額から減額されます。

「重大な過失による減額」の件数の推移は、図14-1のとおりとなっています。

■ 重大な過失による減額

| 減額適用上の被害者の過失割合 | 傷害による損害 | 後遺障害・死亡による損害 |
|----------------|---------|--------------|
| 7割未満 | 減額なし | |
| 7割以上8割未満 | 20%減額 | 20%減額 |
| 8割以上9割未満 | | 30%減額 |
| 9割以上10割未満 | | 50%減額 |

※重大な過失による減額は自賠責保険での制度であり、任意保険では異なる運用をしています。

図14-1 「重大な過失による減額」により支払いが減額される対象となる事故件数の推移

(単位：件)

| 年度 | 傷害による損害 | 後遺障害・死亡による損害 | | | 合計 |
|------|---------|--------------|-------|-------|-----|
| | 20%減額 | 20%減額 | 30%減額 | 50%減額 | |
| 2020 | 20,412 | 227 | 271 | 96 | 594 |
| 2021 | 19,892 | 204 | 269 | 94 | 567 |
| 2022 | 19,397 | 157 | 235 | 74 | 466 |
| 2023 | 16,347 | 166 | 252 | 55 | 473 |
| 2024 | 19,451 | 165 | 266 | 71 | 502 |

(2) 因果関係判断困難による減額

死因または後遺障害発生原因が事故による外傷であることの判断が困難な場合、自賠責保険では、「因果関係判断困難」として、死亡・後遺障害による損害額の50%を認定する方法が採られています。

「因果関係判断困難による減額（死亡事案）」の件数の推移は、図14-2のとおりとなっています。

図14-2 「因果関係判断困難」により支払いが減額される対象となる事故件数の推移

(単位：件)

| 年 度 | 「因果関係判断困難」による減額件数 |
|------|-------------------|
| 2020 | 125 |
| 2021 | 107 |
| 2022 | 108 |
| 2023 | 100 |
| 2024 | 79 |

5 自賠責保険の損害調査の現況

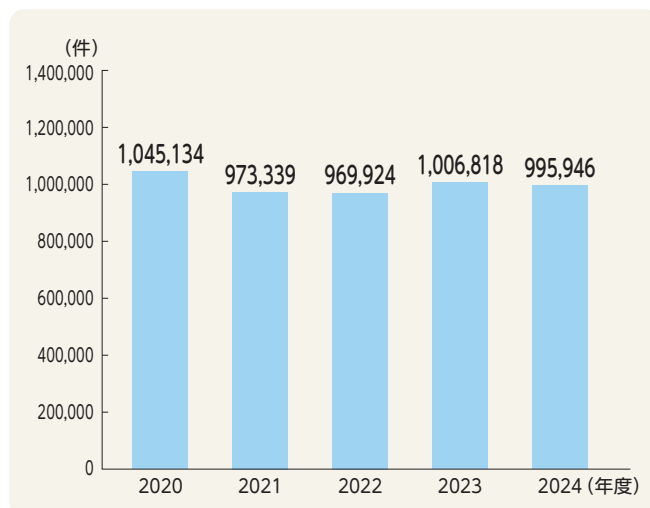
自賠責保険の損害調査における請求事案および保険金支払の状況等について説明します。

1 請求事案の状況

(1) 自賠責損害調査事務所における受付件数

2024年度に自賠責損害調査事務所で受け付けた自賠責保険の請求事案の件数は、約100万件であり、前年度に比べ微減となっています。

図15 損害調査受付件数の推移



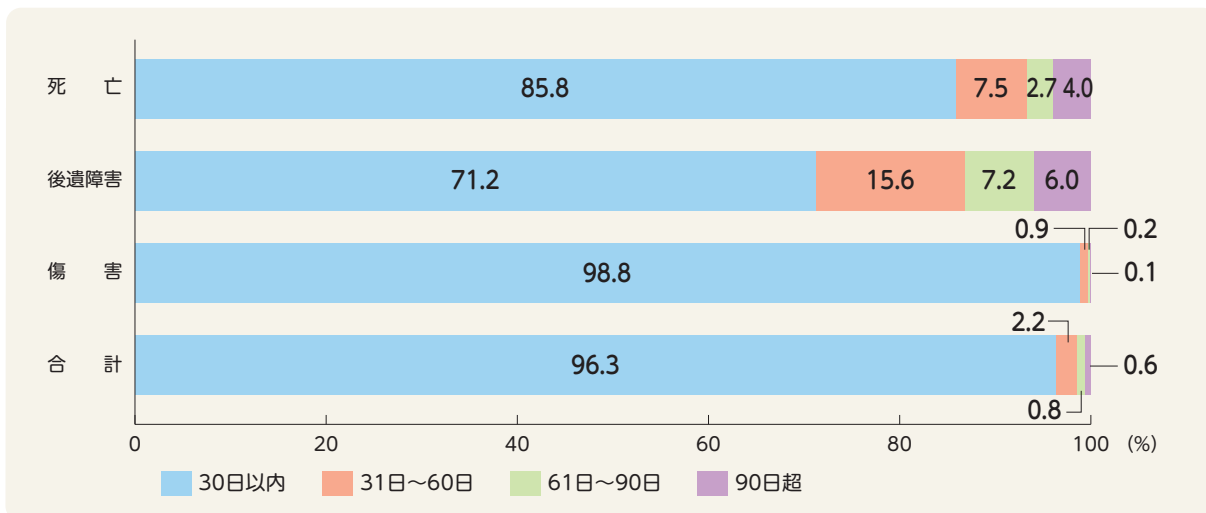
※「受付件数」は、被害者などが自賠責保険に対して行った1回の請求を1件として集計しています。例えば1人の被害者が自賠責保険に対して複数回の請求を行った場合には、複数件として集計することになります。

都道府県別の受付件数の推移は第6表 (P88) をご参照ください。

(2) 損害調査の所要日数

2024年度において、自賠責損害調査事務所における受付から30日以内に調査が完了した自賠責保険の事案の割合は、死亡では全体の85.8%、後遺障害では同71.2%、傷害では同98.8%となっています。

図16 自賠責損害調査事務所における損害調査所要日数〈2024年度〉



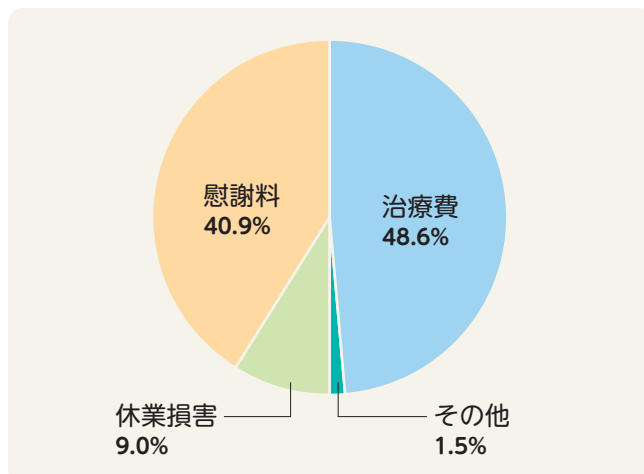
※自賠責損害調査事務所での所要日数であり、本部、地区本部で審査中の日数および事前認定事案は除きます。
事前認定とは、保険会社が、保険金支払いをする前に自賠責保険における損害賠償責任の有無および、後遺障害の等級などを確認する必要があると判断した場合に、当機構に確認を行うことをいいます。

2 保険金の支払状況

保険金の支払状況については、3-2 保険金（支払い）の状況（P22）をご参照ください。

なお、傷害による損害額の費目別構成比は、治療関係費（治療費+その他）がほぼ半数を占め、慰謝料が約4割、休業損害が残りの約1割となっています。

図17 傷害による損害額の費目別構成比〈2024年度〉



3 後遺障害認定の現況

自賠責施行令により、介護を要する後遺障害は「別表第一（第1級・第2級）」、その他の後遺障害は「別表第二（第1級～第14級）」に定められています。また、後遺障害が残存する身体の部位・機能などに応じて35の系列に区分されています。

➡ 後遺障害等級表は第49表（P150）をご参照ください。

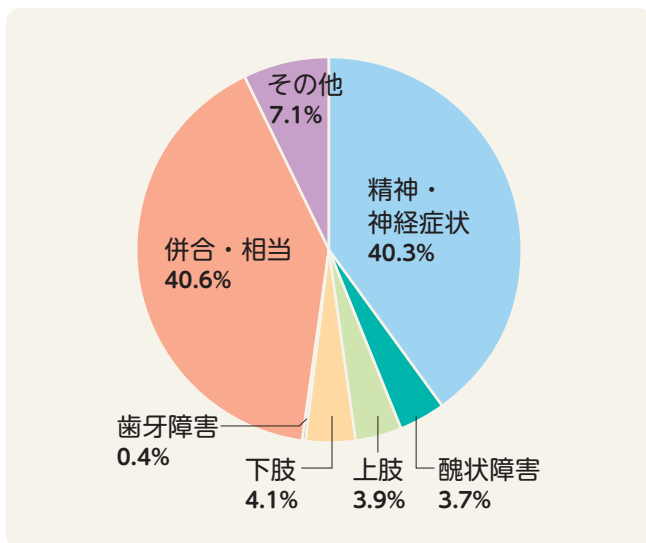
図18 後遺障害等級別認定件数〈2024年度〉

（単位：件）

| 等級 | 別表第一 （介護を要する 後遺障害） | | 別表第二 （その他の後遺障害） | | | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-------------|--------------------------|----------------|--------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|----------------|--------------------|---------------------|
| | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| 件数 (構成比) | 615 (1.75%) | 317 (0.90%) | 13 (0.04%) | 42 (0.12%) | 201 (0.57%) | 106 (0.30%) | 264 (0.75%) | 382 (1.08%) | 684 (1.94%) | 1,307 (3.71%) | 1,230 (3.49%) | 1,249 (3.55%) | 2,968 (8.43%) | 5,922 (16.82%) | 327 (0.93%) | 19,589 (55.63%) | 35,216 (100.00%) |

- ※1 自賠責共済を含む全自賠責事業者について集計したものです。
- ※2 「認定件数」は、同一年度内の損害調査が完了した事案から被害者1名あたりを1件として集計しています。したがって、同一の被害者が同一年度内に複数回の請求を行った場合でも1件として集計しています。
- ※3 損害調査が完了した件数から集計したものであり、保険金ベースの集計とは一致しません。

図19 後遺障害の系列別構成比〈2024年度〉



※「併合」や「相当」として認定された等級は個々の系列には区分できないことから、「併合・相当」として集計しています。

memo

等級とは

後遺障害等級は、身体に残った障害の程度に応じ、以下のように区分しています。

- ・介護を要する後遺障害：別表第一 第1級・第2級
- ・その他の後遺障害：別表第二 第1級～第14級

自賠責保険における等級の認定は、原則として労働者災害補償保険における障害の等級認定の基準に準じて行っています。

系列とは

後遺障害等級表では、身体の部位ごとの区分に加えて生理学的な観点から欠損障害、運動障害、醜状障害など一定のグループに細分化されており、これを系列といいます。

併合・相当とは

異なる系列の後遺障害等級を2つ以上有する場合に、1つの等級として認定することを併合といい、後遺障害等級表に定めのない後遺障害であって各等級の後遺障害に相当するとして認定した等級を相当といいます。

6 自賠責保険の医療費について

自賠責保険の損害調査における医療費の請求状況や治療日数等の医療に関連することについて説明します。

本項に掲載の医療費は自賠責保険に請求のあった費用等を集計したものであり、実際にお支払いをした保険金とは異なります。

1 医療費の現況

自賠責保険の医療費の適正化については、自賠責保険審議会答申に基づき諸施策を講じてきました。その一環として当機構では、自賠責保険金支払請求書類中の診断書、診療報酬明細書などの資料に基づき、医療費の傾向、特徴などの調査・分析を行っています。

自賠責保険の医療費の施設別請求状況については、2024年度は総医療費2,768億円のうち、医療機関が80.8% (2,235億円)、柔道整復が18.8% (521億円) となっています。

医療費 医療機関での治療および柔道整復等での施術にかかった費用

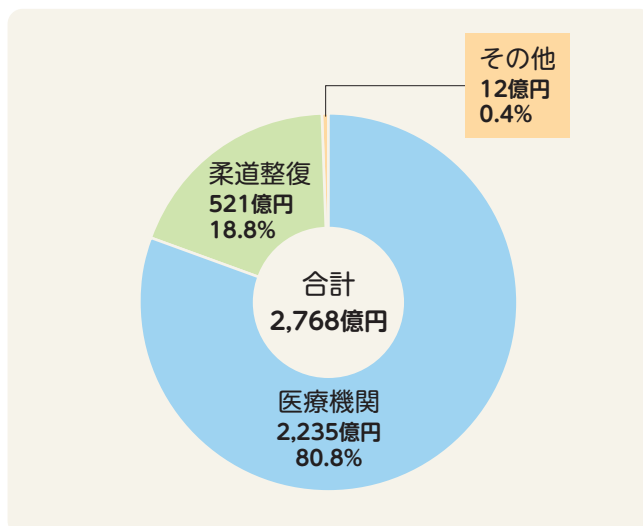
診療費 医療機関での治療にかかった費用（薬局を含みます）

施術費 柔道整復での施術にかかった費用

柔道整復とは

打撲、捻挫、挫傷、脱臼および骨折に対して、外科的手段、薬品投与等の方法によらないで応急的または医療補助的方法によりその回復を図ることを目的として、接骨院や整骨院などで柔道整復師が行う施術のことをいいます。

図20 施設別請求状況（2024年度）



※1 「医療機関」には、薬局を含みます。

※2 「その他」には、歯科、あんま・はり・きゅうを含みます。

2 医療機関における現況

(1) 総診療費、件数および一件平均診療費の推移

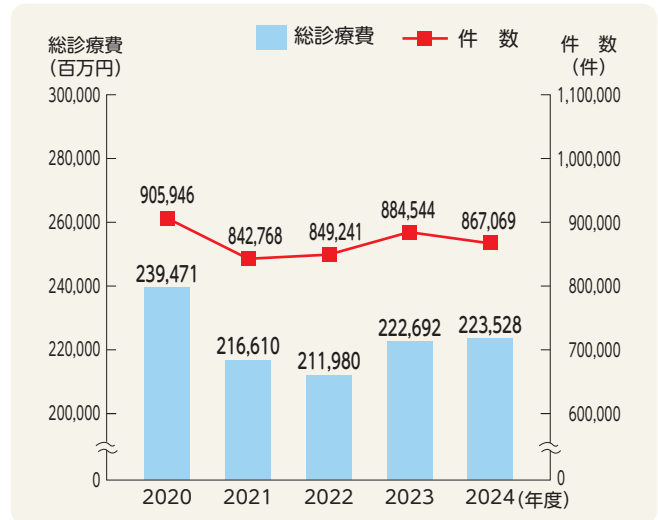
自賠責保険に対して請求された総診療費および件数は、これまで減少傾向で推移してきました。総診療費は2021年度から2022年度にかけてさらに減少したものの、2023年度以降は増加傾向に転じています。

一方、診療件数は2021年度に大きく減少した後、2022年度から2023年度にかけて増加し、2024年度にはやや減少しています。

➡ 都道府県別の総診療費および件数は第7表（P89）をご参照ください。

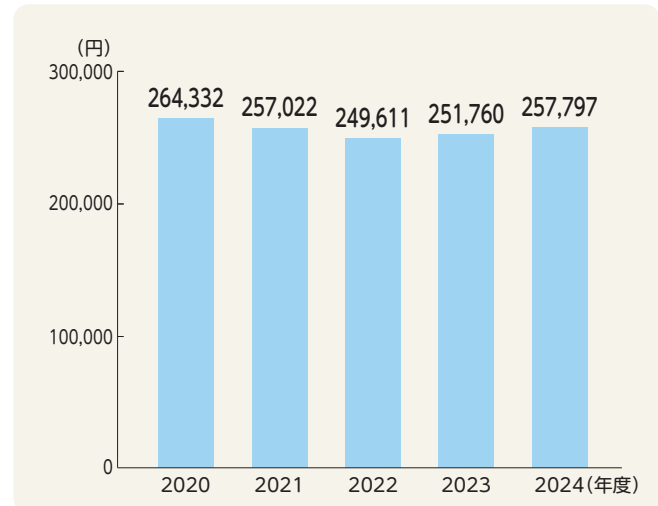
一件平均診療費については、2020年度から2022年度にかけて減少傾向が続きましたが、2023年度以降は増加に転じています。

図21 総診療費および件数の推移



※ 1人の被害者が同一事故で複数の医療機関を受診した場合は、同年度の請求をまとめて1件として集計しています。

図22 一件平均診療費の推移

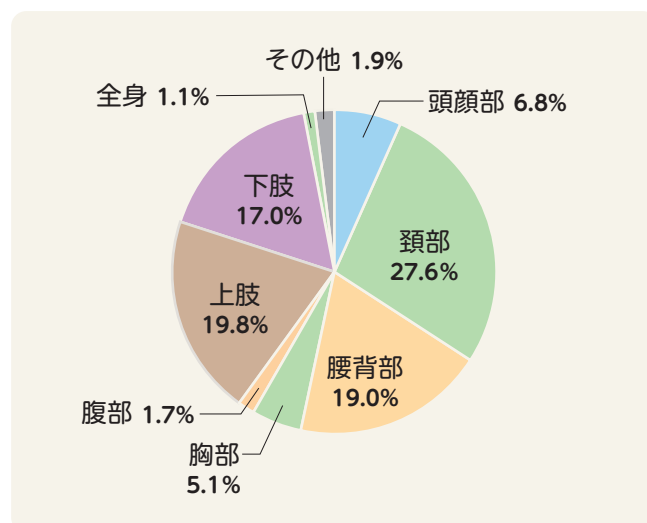


※ 1人の被害者が同一事故で複数の医療機関を受診した場合は、同年度の請求を合算して集計し、事故件数で割っています。

(2) 自動車事故による受傷の状況

自動車事故により受傷した被害者について、受傷部位別の傷病数を見ると、頸部が27.6%と最も高く、次いで上肢19.8%、腰背部19.0%、下肢17.0%の順となっています。

図23 受傷部位別傷病数構成比（傷害）〈2024年度〉

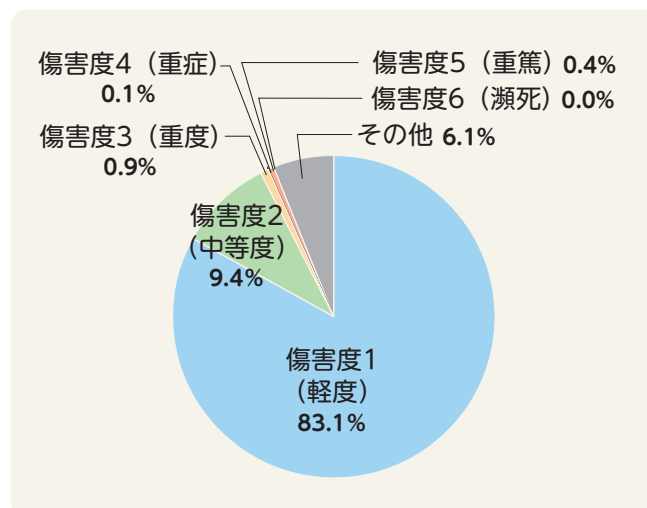


- ※1 被害者の初診時の傷病名から集計しています。
- ※2 1人の被害者が身体の2か所以上の部位に受傷した場合は、それぞれの部位を1個として集計しています。

受傷の程度（傷害度）では、軽度の傷害（傷害度1）が83.1%を占めており、大部分は軽度の損傷であるといえます。

➡ 受傷部位別傷害度別傷病数・構成比は第8表（P90）をご参照ください。

図24 傷害度別傷病数構成比（傷害）〈2024年度〉



- ※1 被害者の初診時の傷病名から集計しています。
- ※2 1人の被害者に複数の傷病名がある場合は、傷病名ごとの傷害度をそれぞれ1個として集計しています。

(3) 診療期間および診療実日数の推移

被害者1人あたりの診療期間および診療実日数（診療期間中に実際に診療を受けた日数）を見ると、診療期間は2021年度から2022年度にかけて横ばいでしたが、2023年度以降は延伸傾向となり、直近5年では2024年度が最長となっています。

一方、診療実日数は2020年度をピークとして減少傾向が続き、2023年度に最少となった後、2024年度はわずかに増加しています。

都道府県別の診療期間および診療実日数は第7表（P89）をご参照ください。

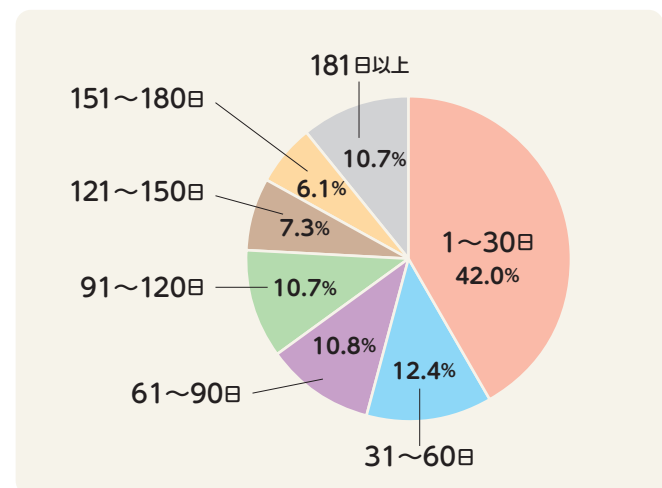
また、2024年度における診療期間別の件数構成比では、30日以内が42.0%で最も多くなっています。

図25 診療期間および診療実日数の推移 (単位：日)

| 年度 | 診療期間 | 診療実日数 |
|------|------|-------|
| 2020 | 72.4 | 20.1 |
| 2021 | 70.5 | 19.3 |
| 2022 | 70.5 | 18.7 |
| 2023 | 71.9 | 18.6 |
| 2024 | 73.9 | 18.7 |

※1人の被害者が同一事故で複数の医療機関を受診した場合は、同年度の請求について診療期間、診療実日数をそれぞれ合算して集計しています。

図26 診療期間別の件数構成比（2024年度）

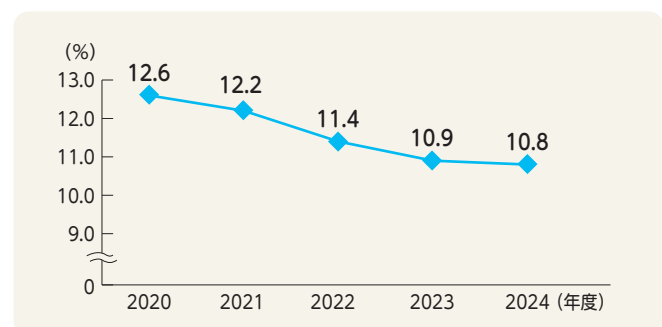


※1人の被害者が同一事故で複数の医療機関を受診した場合は、同年度の請求について診療期間を合算して集計しています。

(4) 社会保険の利用状況

自賠償保険における社会保険利用率の推移は、2020年度をピークに2021年度以降は減少傾向が続いています。

図27 社会保険利用率の推移



3 柔道整復における現況

(1) 総施術費、件数および一件平均施術費の推移

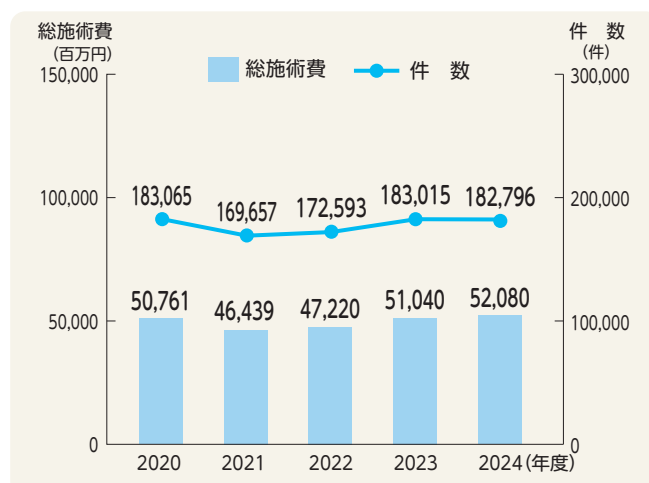
自賠責保険に対して請求のあった総施術費は2021年度に一時的に減少したものの、2022年度以降は増加傾向が続き、2024年度は直近5年間で最も高くなっています。

施術件数も同様に2021年度に減少しましたが、2023年度には増加し、2024年度はほぼ前年並みの件数となっています。

▶ 都道府県別の総施術費および件数は第11表（P93）をご参照ください。

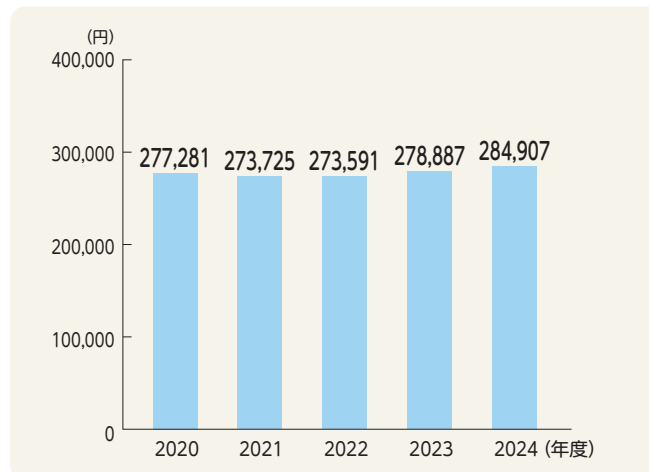
一方で、一件平均施術費は、2020年度から2022年度にかけて緩やかに減少しましたが、2023年度以降は増加傾向に転じ、2024年度は直近5年間で最も高くなっています。

図28 総施術費および件数の推移



※ 1人の被害者が同一事故で複数の施術所に通所した場合は、同一年度の請求をまとめて1件として集計しています。

図29 一件平均施術費の推移



※ 1人の被害者が同一事故で複数の施術所に通所した場合は、同一年度の請求を合算して集計し、件数で割っています。

(2) 施術期間および 施術実日数の推移

被害者1人あたりの施術期間は2021年度に一時的に短縮されたものの、2022年度以降は延伸傾向が続き、2024年度は直近5年で最長となっています。

一方、施術実日数（施術期間中に実際に施術を受けた日数）は2022年度に最少となった後、2023年度以降は増加傾向にあり、直近5年で最多となったのはこちらも2024年度です。

➡ 都道府県別の施術期間および施術実日数は第11表（P93）をご参照ください。

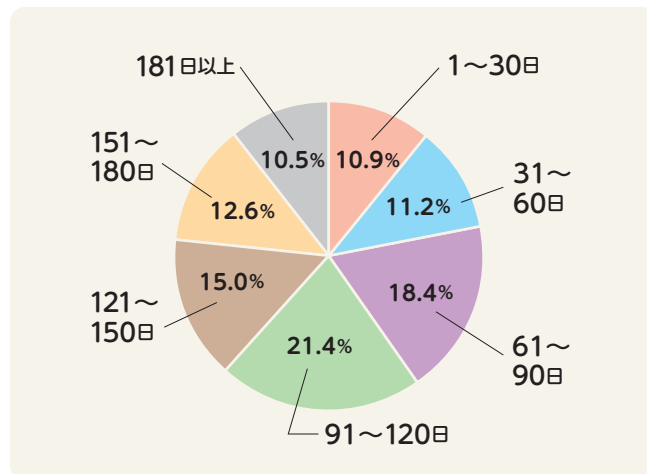
2024年度における施術期間別の件数構成比は、91～120日が21.4%と最も多くなっています。

図30 施術期間および施術実日数の推移 (単位：日)

| 年度 | 施術期間 | 施術実日数 |
|------|-------|-------|
| 2020 | 103.2 | 48.4 |
| 2021 | 101.6 | 47.5 |
| 2022 | 102.6 | 47.1 |
| 2023 | 105.3 | 47.9 |
| 2024 | 107.8 | 48.7 |

※1人の被害者が同一事故で複数の施術所に通所した場合は、同一年度の請求について施術期間、施術実日数をそれぞれ合算して集計しています。

図31 施術期間別の件数構成比〈2024年度〉



※1人の被害者が同一事故で複数の施術所に通所した場合は、同一年度の請求について施術期間を合算して集計しています。

7 政府保障事業とは

「ひき逃げ事故」や「無保険事故（無共済事故を含む。以下、同じ）」のため、自賠責保険（共済）による救済を受けられない自動車事故の被害者を対象にした、国による救済制度です。

1 保障事業の概要

（1）仕組み

通常、自動車事故被害者は、加害車両に契約されている自賠責保険（共済）の保険金（共済金）の支払いを請求できます。しかし、「ひき逃げ事故」や「無保険事故」では、請求すること自体ができません。この場合に、政府（国土交通省）が、賠償責任のある者に代わって損害相当額（保障金）を被害者へ立て替え払います。

したがって、政府（国土交通省）は、その立て替えた金額を限度として、被害者が賠償責任のある者に対して持っている請求権を取得します。そして、賠償責任のある者が判明した場合には、政府（国土交通省）はその者に立て替えた金額を請求します。

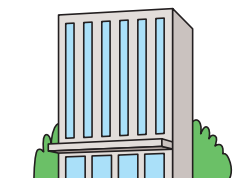
（2）支払限度額

保障事業から支払われる保障金の限度額は自賠責保険（共済）と同じです。ただし、保障事業は、加害者側の支払いや社会保険等（健康保険、労働者災害補償保険他21法令）からの給付によっても十分に救済されない被害者に対する最小限度の救済措置とされていますので、これらの金額に相当する額を保障金の限度額から控除します。



（3）保障事業の業務運営

政府（国土交通省）は、保障事業の業務のうち、保障金の支払額の決定以外の業務（支払請求の受理・損害額に関する調査・保障金の支払い等）を、保険会社などに委託しています。そのうち損害額に関する調査に係る業務は当機構に再委託されています。



（4）財 源

保障事業運営の財源は、自賠責保険料（共済掛金）の一部から賄われています。これは「ひき逃げ事故」や「無保険事故」の被害者の救済については、自動車運行の利益を享受する者の共同の責任で行うことが、自賠法の精神に照らしても妥当であるとの考えに基づくものです。

memo

ひき逃げ事故とは

自動車の運行によって人の生命または身体が害された場合において、加害運転者・加害車両が逃亡などにより判明しない事故のことで、歩行者がひかれた場合のみならず、自動車同士の接触・衝突により負傷した場合も含まれます。

無保険事故とは

加害車両は判明しているが、自賠責保険（共済）が期限切れ等により契約されていない場合の事故を指します。

保障事業の請求窓口

自賠責保険（共済）を取り扱っている保険会社など（一部除く）にて、保障事業への請求も受け付けています。詳しくは、各社の窓口にお問い合わせください。なお、代理店では受け付けていませんので、ご注意ください。

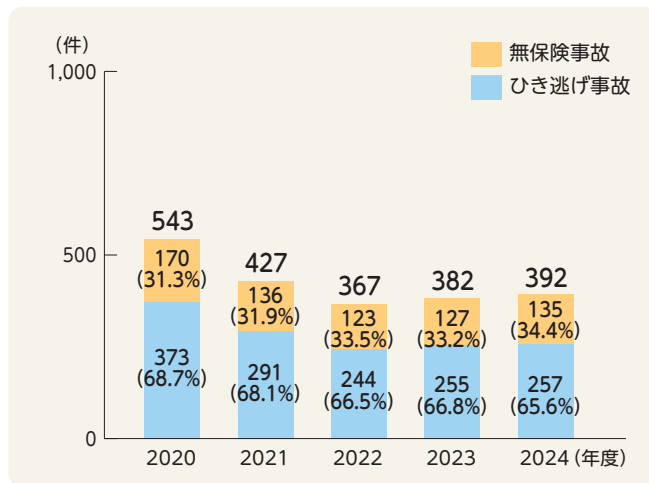
2 保障事業の受付状況

(1) 受付件数

2024年度における当機構の保障事業受付件数は、392件となっており、前年度に比べ2.6%の増加となっています。

都道府県別の受付件数は第12表(P94)をご参照ください。

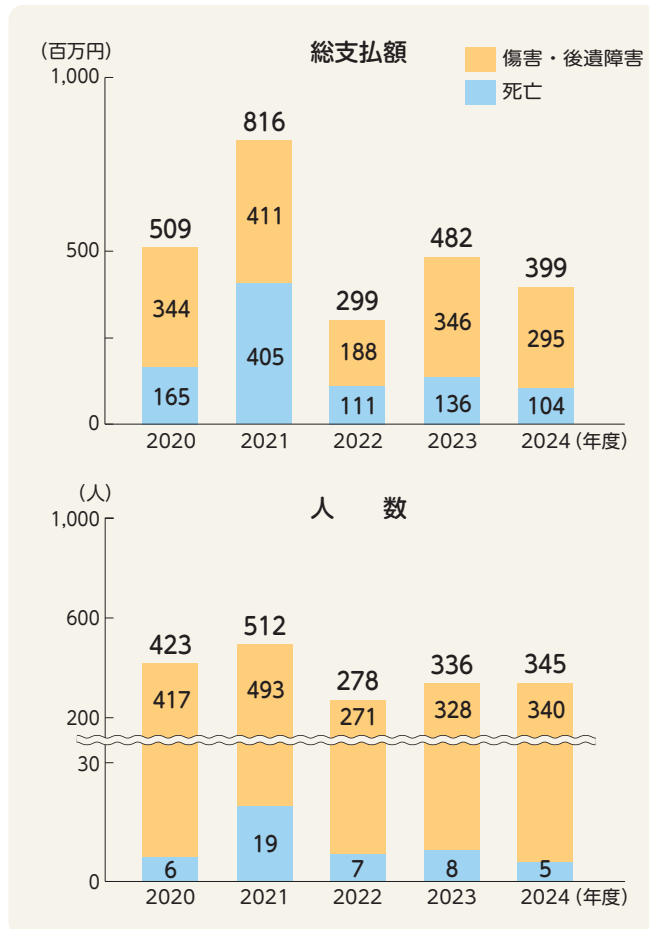
図32 受付件数の推移



(2) 支払保障金

2024年度に支払われた保障金は合計約4億円であり、前年度に比べ17.2%の減少となっています。

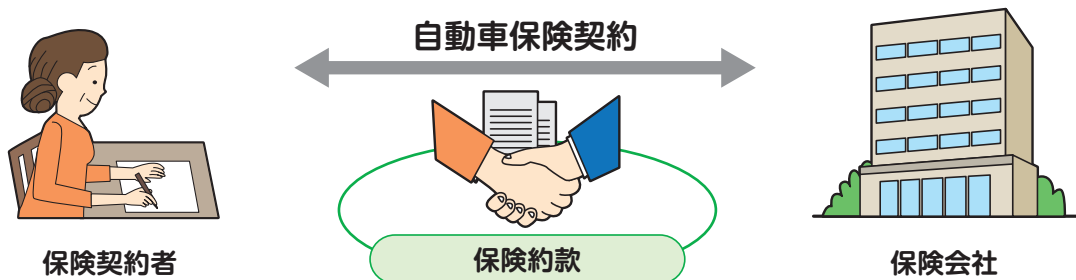
図33 保障金支払状況の推移



※「政府保障事業の保障金支払状況の推移」(国土交通省) から作成

1 自動車保険とは

自動車保険の保険約款の内容は、各保険会社によって異なります。



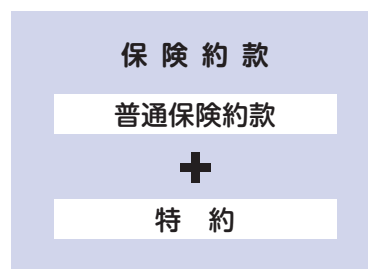
※一般的な自動車保険契約に関する説明には [←一般的な自動車保険契約](#) と記載し、自動車保険参考純率に関する説明には [←自動車保険参考純率](#) と記載しています。

1 自動車保険の保険約款

自動車保険の保険約款では、補償内容として、保険金が支払われる場合の条件や、[←一般的な自動車保険契約](#) 支払われる金額の計算方法などを定めています。

■保険約款の構成

自動車保険の保険約款には、基本となる補償内容および契約の手続きに関する事項を定めた普通保険約款と、オプションとなる補償内容など普通保険約款の内容に追加・変更を行う特約があります。



➡ 主な特約については、1 [2](#) (3) 主な特約の内容 (P52) をご参照ください。

2 自動車保険の補償内容

以下では、自動車保険の一般的な補償内容を説明していますが、個々の契約の補償内容は各保険会社が販売している保険の内容や保険契約者の方が選択される内容によって異なります。

(1) 各保険の補償内容

←一般的な自動車保険契約


自動車保険には、以下のとおり、損害の種類に応じた様々な保険があり、これらの保険を組み合わせることで補償内容が構成されています。

| 補償の対象 | ヒ ト | モ ノ |
|--------|---|--------------------------------|
| 他人への賠償 | 他人を死傷させた場合 対人賠償責任保険 | 他人のモノを壊した場合 対物賠償責任保険 |
| ご自身の補償 | ご自身や搭乗者が死傷した場合 <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; display: inline-block;"> 人身傷害保険 または 自損事故保険 ※ 無保険車傷害保険 </div> ↔ 搭乗者傷害保険 ※人身傷害保険を付けない場合の限定的な補償として用意されています。 | ご自分の車が壊れた場合 車両保険 |

① 他人への賠償に関する補償

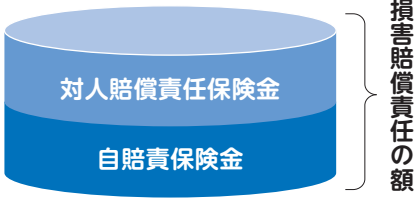
■ 対人賠償責任保険（他人を死傷させた場合）

● **保険金が支払われる場合**
自動車事故で他人を死傷させ、損害賠償責任を負った場合



損害賠償責任発生

● **支払われる保険金の額**
損害賠償責任の額のうち、自賠責保険から支払われる額を超える額



■ 対物賠償責任保険（他人のモノを壊した場合）

● **保険金が支払われる場合**
自動車事故で他人の車や建物などの財物を壊し、損害賠償責任を負った場合



損害賠償責任発生

● **支払われる保険金の額**
損害賠償責任の額



② ご自身の補償

■ 人身傷害保険（ご自身や搭乗者が死傷した場合）

● 保険金が支払われる場合

自動車事故でご自身や家族またはご自分の車の搭乗者が死傷した場合



● 支払われる保険金の額

事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害※の額が支払われます（実損払）。ただし、損害の程度に応じて契約時に設定した定額を支払う方式（定額払）もあります。

Point ① 事故の相手方が損害賠償すべき額も含めて、死傷による損害全体がまとめて補償されます。

Point ② 相手方のいない単独事故の場合についても補償されます。

Point ③ 損害の額は、保険約款に定められた基準により算定されます。

※損害とは、治療費、休業損害、精神的損害、逸失利益、将来の介護料、葬儀費などをいいます。

人身傷害保険を付けない場合の限定的な補償として、これらの保険も用意されています。

■ 自損事故保険

● 保険金が支払われる場合

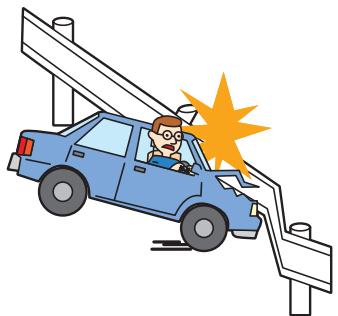
自動車事故でご自身や搭乗者が死傷した場合で、自賠法に基づく損害賠償請求権が発生しない場合

● 支払われる保険金の額

あらかじめ定められた以下の金額が支払われます

| | |
|-------------|---|
| 死亡した場合 | 1,500万円 |
| 後遺障害が生じた場合※ | 後遺障害の程度に応じて、50万円～2,000万円 |
| 治療を要した場合 | 入院日数 × 6,000円 通院日数 × 4,000円 (100万円限度) |

※重度の後遺障害により介護が必要な場合は、別途200万円が支払われます。



■ 無保険車傷害保険

● 保険金が支払われる場合

相手自動車が保険を契約していない場合や、ひき逃げなどにより、十分な補償が受けられない場合（死亡した場合または後遺障害が生じた場合に限り）

● 支払われる保険金の額

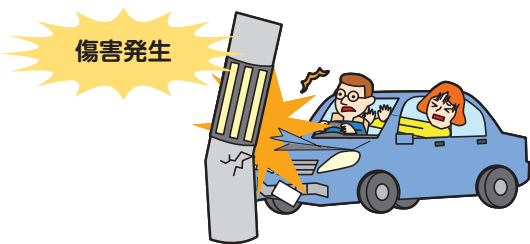
相手方の損害賠償責任の額のうち、自賠責保険や対人賠償責任保険などから支払われる額を超える額



■ 搭乗者傷害保険

● 保険金が支払われる場合

自動車事故でご自分の車の搭乗者が死傷した場合



● 支払われる保険金の額

保険契約者が設定した金額に応じて、以下の金額が支払われます

| | |
|--------------|-----------------------------|
| 死亡した場合 | 契約時に設定した金額 |
| 後遺障害が生じた場合※1 | 後遺障害の程度に応じて、契約時に設定した金額の一定割合 |
| 治療を要した場合 | 支払方式によって異なります※2 |

- ※1 重度の後遺障害により介護が必要な場合は、契約時に設定した金額に応じた保険金が支払われます。
- ※2 治療を要した場合の支払方式には、契約時に設定した入院日額・通院日額を入院日数に応じて支払うもの（日額払）や、傷害を被った部位・症状に応じた金額を支払うもの（部位・症状別払）、常に一律の金額を支払うもの（一時金払）があります。

搭乗者傷害保険は、人身傷害保険や自損事故保険・無保険車傷害保険と組み合わせることができます。

■ 車両保険（ご自分の車が壊れた場合）

● 保険金が支払われる場合

ご自分の車が偶然な事故によって壊れた場合や盗まれた場合



● 支払われる保険金の額

| | |
|---------|-------------------------|
| 全損※1の場合 | 事故時点における車の価値（保険価額）と同じ額 |
| 分損※2の場合 | 車を事故発生直前の状態に修理するために必要な額 |

- ※1 車を修理するために必要な額が保険価額以上となる場合や、修理することができない場合、盗まれて発見できなかった場合をいいます。
- ※2 車を修理するために必要な額が保険価額未満となる場合をいいます。

(2) 保険金が支払われない場合

← 一般的な自動車保険契約

次のような場合には、保険金は支払われません。

| | | |
|-------------------|-------------------------|--------------------------|
| <p>保険契約者などの故意</p> | <p>自動車を競技などに使用している間</p> | <p>地震・噴火、またはこれらによる津波</p> |
|-------------------|-------------------------|--------------------------|

など

(3) 主な特約の内容

←一般的な自動車保険契約

① 補償範囲を縮小する特約

| 特約の内容 | 補償範囲 |
|--|---|
| <p>運転者本人・配偶者限定特約 補償範囲を本人または配偶者が運転中の場合のみに限定します。</p> | <p>例えば</p>  <p>配偶者 親 子</p> |
| <p>運転者年齢条件特約 補償対象となる運転者の年齢を「21歳以上」や「26歳以上」などに限定し、若年者が運転中の場合を補償範囲から除外します。</p> |  <p>21歳 未済 26歳 未済</p> |
| <p>車両相互間衝突危険「車両損害」補償特約 (相手自動車確認条件付) 車両保険において、保険金が支払われる場合を、「契約した自動車と相手自動車との衝突または接触」による場合でかつ、相手自動車を確認できる場合のみに限定します。</p> | <p>例えば</p>  <p>相手自動車を確認できる車両相互間事故 火災 電柱への衝突</p> |
| <p>車両危険限定補償特約 (A) 車両保険において、保険金が支払われる場合を、火災、爆発、盗難、台風、竜巻、洪水、落書きなどの、<u>自動車の走行に起因しない</u>場合のみに限定します。</p> | <p>例えば</p>  <p>自動車の走行に起因しない事故 自動車の走行に起因する事故</p> |

② 補償範囲を拡大する特約

| | |
|--|--|
| <p>他車運転危険補償特約 他人の自動車を借用して運転中の場合も補償対象とします。 ※一般的な契約では、自動的に付いています。</p> |  |
| <p>原動機付自転車に関する特約 契約した自動車以外の原動機付自転車を運転中の場合も補償対象とします。</p> |  |
| <p>対物全損時修理差額費用特約 対物賠償責任保険金が相手自動車の時価額で支払われる場合において、相手自動車が修理可能かつ修理費がその時価額より高くなった（これを「全損」としている）ときに、その差額が補償されます。</p> |  <p>全損</p> <p>本特約による支払の額 (時価を超える金額)</p> <p>対物賠償責任保険金 (時価)</p> <p>相手自動車の修理費に対する支払</p> |

③ 保険金の算定方法を変更する特約

車両価額協定保険特約

事故時点における車の価値ではなく、契約時に協定した車の価値を基に車両保険金を支払います。

※車両保険の付いた一般的な契約では、この特約も自動的に付いています。



契約時の車の価値

事故時の車の価値

- 車両保険の保険金は事故時の車の価値を基に算定されますが、契約時の車の価値は、時間の経過や使用実態によって、事故時には大きく減少してしまっていることがあります。
- そこでこの特約では、保険契約者と保険会社との間で、契約時に車の価値を協定し、事故時ではなく契約時の車の価値を基に車両保険金を支払います。

3 自動車保険標準約款

当機構では、自動車保険の参考純率を算出しており、その算出にあたって前提となる補償内容などを定めています。これを保険約款という形で示したものを自動車保険標準約款といいます。

← 自動車保険参考純率

標準約款では、1 2(1) の保険 (P49 参照) のうち、対人賠償責任保険、対物賠償責任保険、人身傷害保険、車両保険の4種類の保険の補償内容を普通保険約款として、自損事故保険、無保険車傷害保険の補償内容を特約 (それぞれ自損傷害特約、無保険車傷害特約) として規定しています。

標準約款における主な特約は、上記の自損傷害特約、無保険車傷害特約のほか、1 2(3) 主な特約の内容 (P52) と同様です。

■ 自動車保険標準約款の構成



2 自動車保険の保険料率

自動車保険の保険料率とは、自動車1台あたりの保険料をいいます。

1 自動車保険の保険料率の概要

(1) 自動車保険の保険料率

←一般的な自動車保険契約

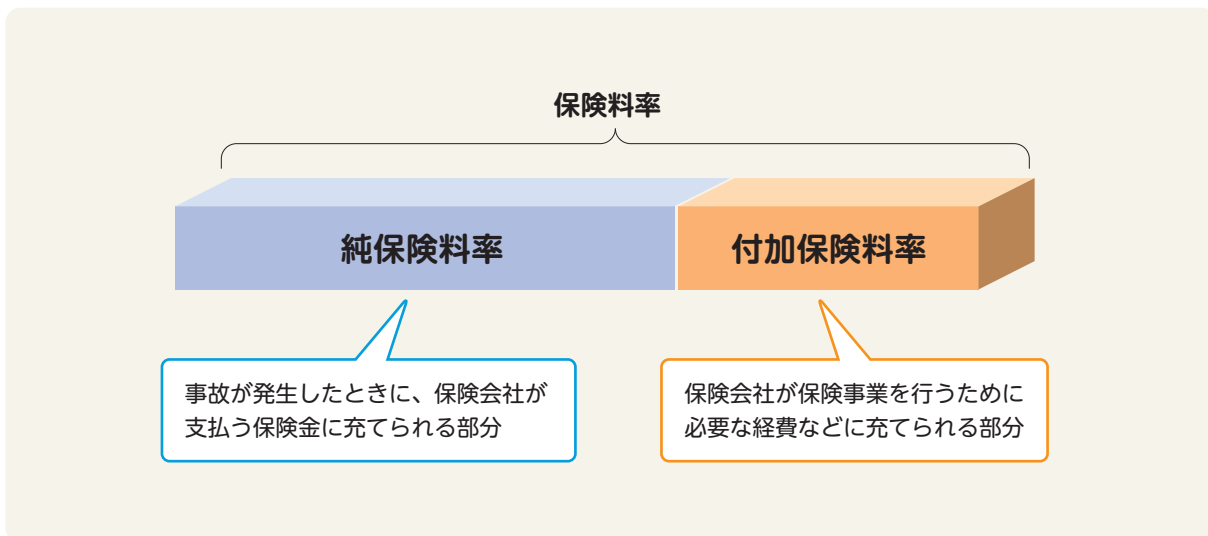
自動車保険の保険料率とは、自動車1台あたりの保険料をいいます。

自動車保険の保険料率には、保険契約者が支払う自動車保険料が、自動車の種類や運転者の年齢、過去の事故歴など、個々のリスクの差異に応じたものとなるように、料率区分を設けています。

なお、保険料率は「純保険料率」と「付加保険料率」から成り立っています。

▶ 料率区分の詳細は、2-1(4)自動車保険の料率区分(P56)をご参照ください。

■保険料率の構成



保険会社が販売する保険商品の「保険料率」と当機構が算出する「参考純率」との関係

- 「参考純率」とは、料率算出団体が算出する「純保険料率」のことです。当機構では料率算出団体として、保険会社から収集した大量の契約・支払データのほか、各種の外部データも活用して自動車保険の「参考純率」を算出し、保険会社に提供しています。
- 保険会社は、自社の「保険料率」を算出する際の基礎として、「参考純率」を使用することができます。その場合の使用方法は保険会社ごとに判断します。
- 「付加保険料率」については、保険会社が独自に算出します。

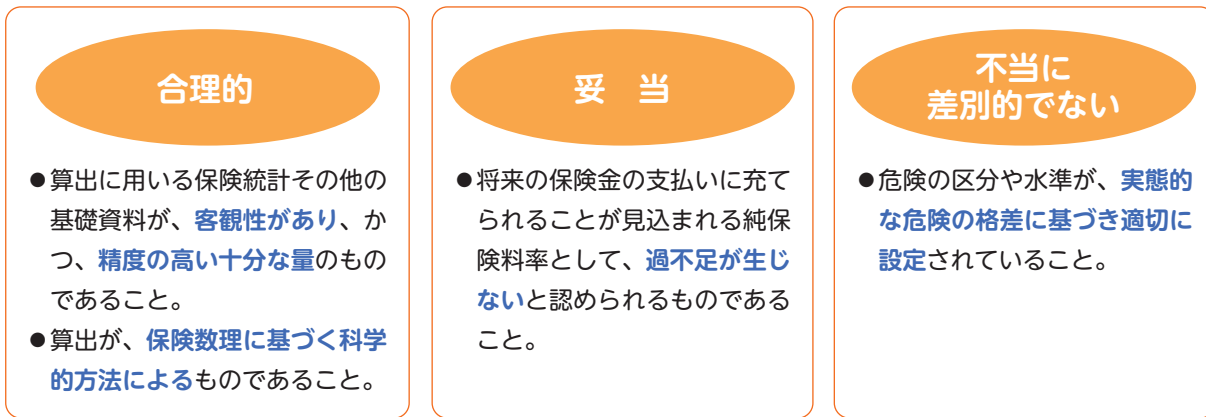
(2) 保険料率の3つの原則

←一般的な自動車保険契約

保険料率は、「合理的・妥当・不当に差別的でない」という3つの原則に基づいて算出する必要があります。

参考純率についても、この「保険料率の3つの原則」に基づいて算出をしています。

参考純率における3つの原則の具体的な内容は次のとおりです（損害保険料率算出団体に関する法律、損害保険料率算出団体に関する内閣府令）。

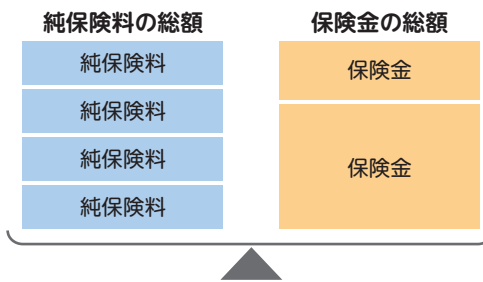


memo

「保険料率の3つの原則」の背景には、保険料と保険金の間に成り立つ、以下の原則が存在します。

収支相等の原則

保険全体としては、個々の保険契約の純保険料の総額は、支払われる保険金の総額と等しくする必要があります。これを「収支相等の原則」といいます。



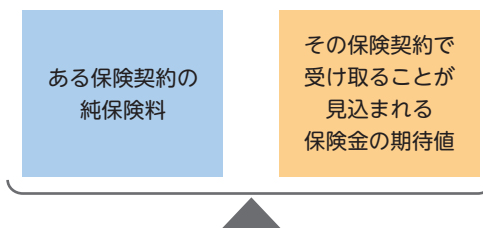
個々の契約について見ると

給付・反対給付均等の原則

保険契約ごとにリスク（事故に遭う確率、事故に遭ったときにどれだけのダメージを負うかなど）が異なることから、公平性を保つためには、リスクが高い契約には保険料を高く、リスクが低い契約には保険料を安くするといったように、そのリスクに応じた保険料を設定する必要があります。

こうして算出した個々の保険契約の純保険料は、将来事故が起きた時に受け取ることが見込まれる保険金の期待値に等しくなります。

これを「給付・反対給付均等の原則」といいます。



(3) 補償内容ごとの保険料率

←一般的な自動車保険契約

自動車保険においては、保険約款で規定している補償内容ごとに保険料率を算出しています。保険契約者が支払う「保険料」は、補償内容ごとの保険料を合計したものとなっています。

■それぞれの補償内容ごとに保険料率を算出

| | | | |
|---|---|---|---|
|  <p>対人賠償責任保険</p> |  <p>対物賠償責任保険</p> |  <p>人身傷害保険</p> |  <p>車両保険</p> |
|  <p>自損事故保険</p> |  <p>無保険車傷害保険</p> |  <p>搭乗者傷害保険</p> | |

当機構では、上記のうち、搭乗者傷害保険については、参考純率の算出を行っていません。

(4) 自動車保険の料率区分

←自動車保険参考純率

自動車保険の保険料率には、保険契約者が支払う自動車保険料が、自動車の種類や運転者の年齢、過去の事故歴など、個々のリスクの差異に応じたものとなるように、料率区分を設けています。

以下では、参考純率における自動車保険の料率区分について説明していますが、実際の料率区分は保険会社により異なります。

したがって、ご自身の契約に適用されている保険料率に関する詳細な情報は、保険証券をご確認のうえ、保険会社にお問い合わせください。

■参考純率における料率区分

| | |
|---|--|
| <p>① 自動車の種類 — 用途・車種 —</p> | <p>④ 支払限度額など — 保険金額など —</p> |
| <p>② 付保台数 — ノンフリート・フリート —</p> | <p>⑤ 運転者の年齢 — 年齢条件 —</p> |
| <p>③ 自動車の型式 — 型式別料率クラス —</p> <p>自動車の構造や性能等の特性やユーザー層の違いによるリスクの差は、型式別料率クラスで評価するとともに、このクラスによる評価を補完する区分として、以下の区分を設けています。</p> <p>③-1 自動車の安全性能 — 衝突被害軽減ブレーキの装着の有無 —</p> <p>③-2 初度登録(検査)後の経過期間</p> | <p>⑥ 過去の事故歴 — ノンフリート等級 —</p> <p>⑦ 運転者の範囲 — 運転者限定 —</p> |

① 自動車の種類 —用途・車種—

自動車を利用する目的（自家用や事業用など）や自動車の種類（乗用・貨物、普通・小型・軽など）の別によりリスクが異なるため、保険料率を用途・車種により区分しています。

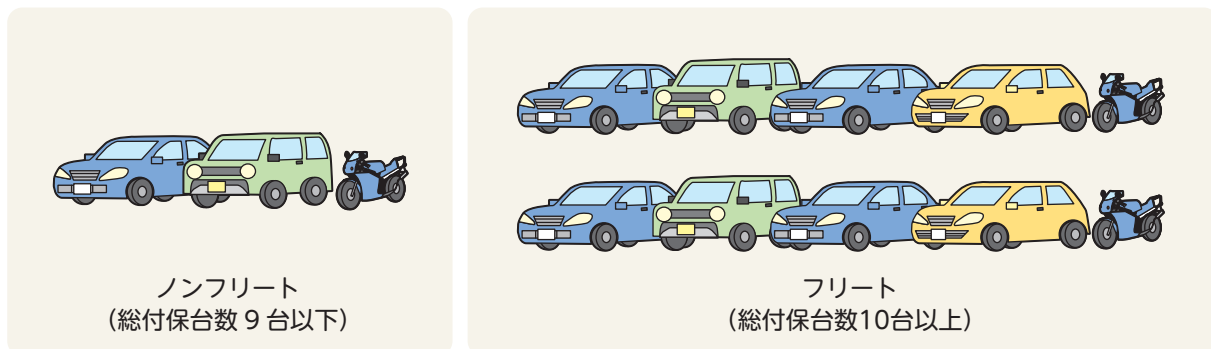
■自動車保険参考純率上の用途・車種（例）



② 付保台数 —ノンフリート・フリート—

契約規模に応じてリスクの測定方法を分けているため、保険料率を保険契約者単位での総付保台数により区分しています。

■ノンフリートとフリート



付保台数 自動車保険を付けている車の台数のことです。



ノンフリートとフリートのリスク測定方法 ～保険料の割増引制度の違い～

フリート契約においては、保険契約者が保険を付けている自動車すべてを対象にして、保険契約者が支払った保険料と保険会社が支払った保険金の割合を把握し、これによりリスク評価を行い、保険料の割増引に反映しています*。

一方、ノンフリート契約においては、保険を付けている自動車それぞれについて、過去の事故歴によりリスクを測定し、これを保険料の割増引に反映する「ノンフリート等級別料率制度」を設けています（2-1(4)自動車保険の料率区分⑥(P64)参照）。

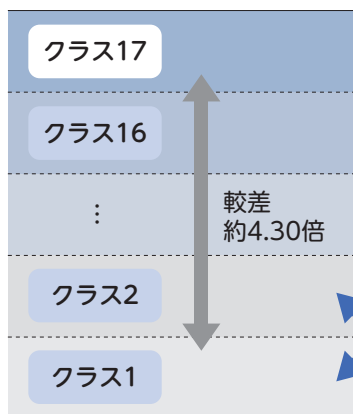
*フリート契約の割増引については、参考純率上定めていません。

③ 自動車の型式 — 型式別料率クラス —

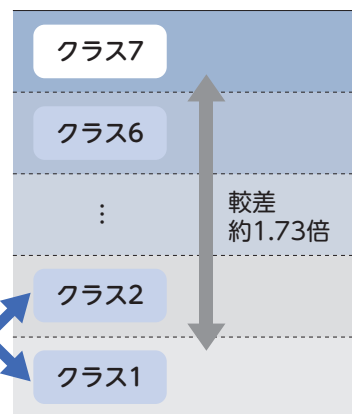


自動車の型式ごとに、リスクに大きな較差が見られるため、型式ごとに適用するクラスによって、自家用普通・小型乗用車は1～17の17クラス、軽四輪乗用車は1～7の7クラスに保険料率を区分しています。型式別料率クラスは補償内容ごとに設定しています。

〈自家用普通・小型乗用車の場合〉



〈軽四輪乗用車の場合〉



リスクが高い 保険料が高い

リスクが低い 保険料が安い

クラス間には $\sqrt{1.2}$ 倍(約1.1倍)の較差を設けており、クラスが1つ上がると保険料が $\sqrt{1.2}$ 倍(約1.1倍)、クラスが1つ下がると保険料が $1/\sqrt{1.2}$ 倍(約0.9倍)になります。

型式

自動車の型を分類するために付される識別記号で、自動車検査証に記載されています。同じ車名でも発売年やグレードなどにより型式が異なる場合があります。

memo

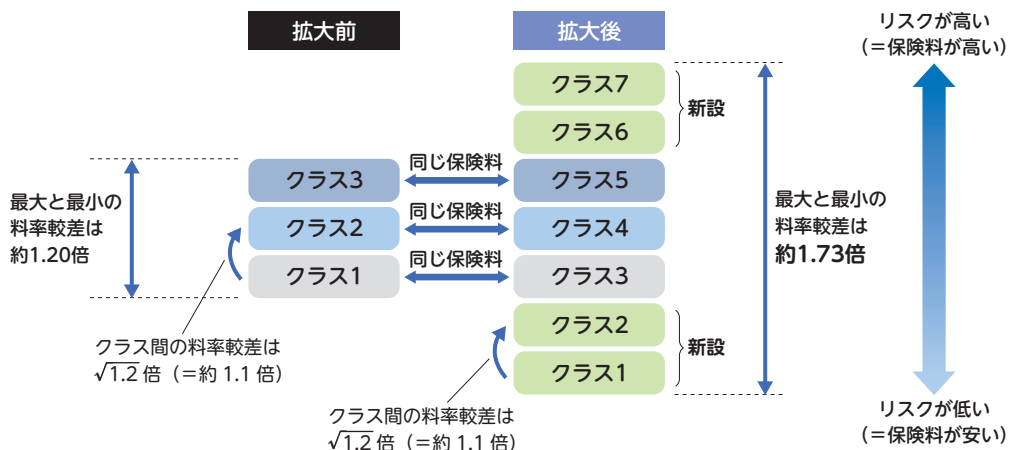
軽四輪乗用車のクラス数の拡大

軽四輪乗用車の普及拡大に伴うユーザー層の多様化や安全性能の多様化を背景に、型式別のリスク実態の差が広がったため、参考純率では軽四輪乗用車に2025年1月1日以降適用するクラスの数をも3クラスから7クラスに拡大しました。

詳細は当機構ウェブサイト「自動車保険参考純率改定のご案内」をご参照ください。

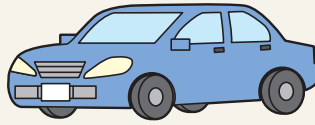
https://www.giroj.or.jp/ratemaking/automobile/202306_announcement.html

■ クラス数の拡大前と拡大後の保険料率の較差

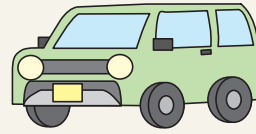


3-1 自動車の安全性能 — 衝突被害軽減ブレーキの装着の有無 —

●対象用途・車種



自家用普通・小型乗用車

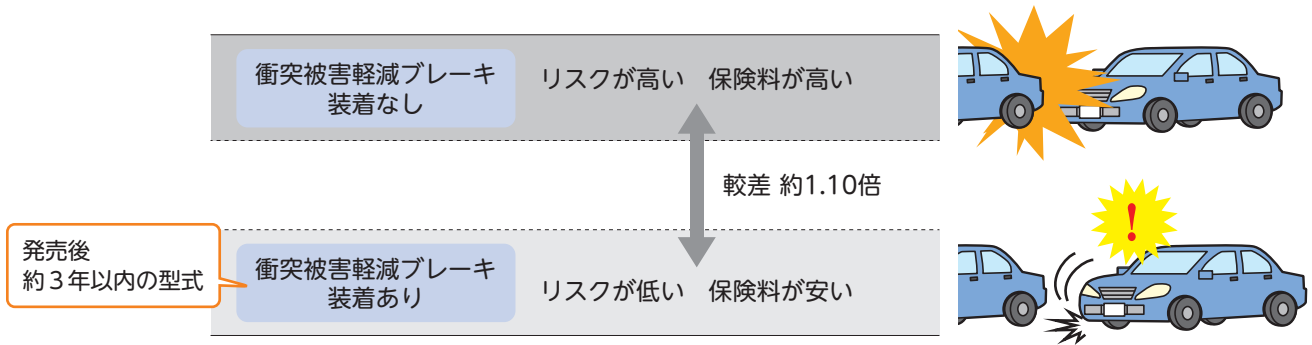


軽四輪乗用車

衝突被害軽減ブレーキ（AEB）が装着されている自動車は装着されていない自動車に比べリスクが低い実態が見られます。

衝突被害軽減ブレーキ

自動車が前方障害物との衝突を回避するため、または衝突速度を下げるために自動でかけるブレーキです。



memo

クラス見直し ～型式ごとに適用するクラスは、毎年見直します～

毎年、型式ごとのリスクが現在位置づけられているクラスに見合っているかを検証しています。その結果、リスクがクラスに見合っていない型式について、リスクが低ければクラスを下げ、高ければクラスを上げる見直しを行います。このため、クラスが上がる型式の契約者は、ご自身は事故を起こしていなくても保険料が高くなるケースがあります。

なお、新しく発売された型式については、保険データの蓄積がないことから、自家用普通・小型乗用車は、排気量や新車価格などに基づきクラスを決定し、軽四輪乗用車は、一律クラス4を適用します。

型式別料率クラスの検索

当機構のウェブサイトにおいて、参考純率における型式別の料率クラスを検索することができます。あわせて、上記「衝突被害軽減ブレーキの装着の有無に応じた区分」に関して、各型式が『発売後約3年以内（＝「衝突被害軽減ブレーキの装着の有無」に応じた保険料係数の対象）の型式』であるかどうか確認することができます。

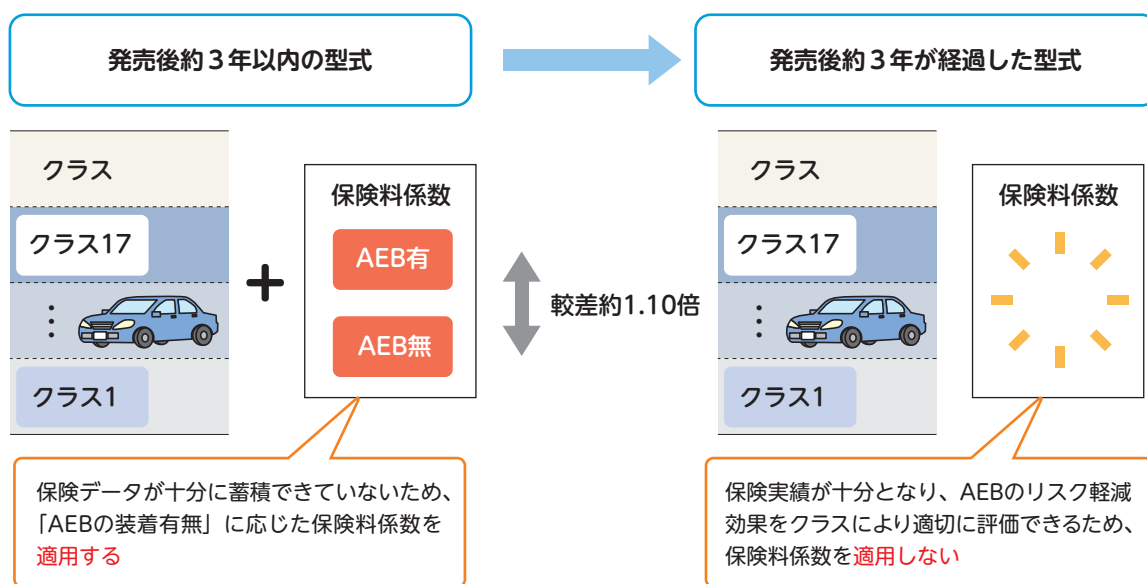
型式別料率クラス検索 (https://www.giroj.or.jp/ratemaking/automobile/vehicle_model/) をご覧ください。

保険データが十分に蓄積できている型式（発売後約3年が経過した型式）については、前記③自動車の型式－型式別料率クラス－におけるクラス見直しによって、リスク実態に見合ったクラスを適用しているため、衝突被害軽減ブレーキによるリスク軽減効果も保険実績を通じてクラスによって評価しています。

一方、発売されて間もない型式（発売後約3年以内の型式）のように、保険データが十分に蓄積できていない（＝全くない または 不十分な）型式については、衝突被害軽減ブレーキによるリスク軽減効果を保険料率に反映する補完的な仕組みとして、「発売後約3年以内の型式」を対象に、衝突被害軽減ブレーキの装着の有無に応じて適用する保険料率を区分しています。

■例：自家用普通・小型乗用車の場合

（軽四輪乗用車の場合、クラスは1～7の7クラスとなります。）



memo

衝突被害軽減ブレーキ（AEB）の作動条件

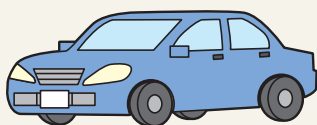
衝突被害軽減ブレーキ（AEB）の作動には天候や道路条件など諸条件が影響するため、機能を過信せず正しく理解して安全運転を心掛ける必要があります。当機構ウェブサイトでは、関連する以下のレポートも掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

「衝突被害軽減ブレーキ（AEB）の効果と事故防止上の注意点」

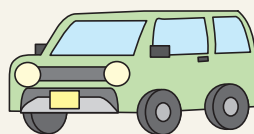
https://www.giroj.or.jp/publication/accident_prevention_report/autonomous_car_2020.html

③-2 初度登録（検査）後の経過期間

●対象用途・車種



自家用普通・小型乗用車

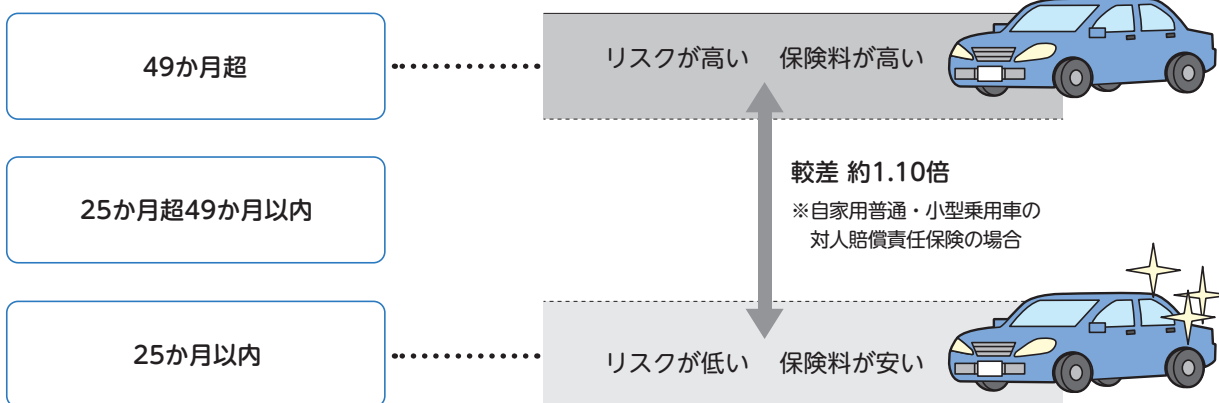


軽四輪乗用車

初度登録（検査）後の経過期間が短いほどリスクが低い実態が見られるため、保険料率を初度登録（検査）後の経過期間により区分しています。

※初度登録（検査）後の経過期間は用途・車種、補償内容ごとに設定しています。自家用普通・小型乗用車は、対人賠償責任保険、対物賠償責任保険、人身傷害保険に設定、軽四輪乗用車は、対人賠償責任保険、対物賠償責任保険、人身傷害保険、車両保険に設定しています。

初度登録（検査）後の経過期間



初度登録（検査）後の経過期間

契約している自動車は初めて国の登録（自家用普通・小型乗用車の場合）または検査（軽四輪乗用車の場合）を受けてからの期間をいいます。

④ 支払限度額など ―保険金額など―

支払われる保険金は、保険金の上限額である保険金額や、保険金を受け取られる方の自己負担額である免責金額の設定内容によって異なります。

このため、保険料率を保険金額や免責金額の額により区分しています。

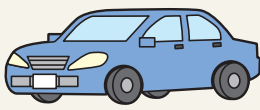
memo

支払われる保険金と保険金額、免責金額の関係

- (例1) 保険金額1,000万円に対物賠償責任保険を契約している保険契約者が賠償責任として2,000万円を負担した場合、限度額である1,000万円の保険金が支払われます。
- (例2) 免責金額5万円に対物賠償責任保険を契約している保険契約者が賠償責任として20万円を負担した場合、20万円から免責金額を控除した15万円の保険金が支払われます。

⑤ 運転者の年齢 — 年齢条件 —

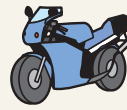
●対象用途・車種 ※ノンフリート契約に限ります。



自家用普通・小型乗用車



軽四輪乗用車



二輪自動車



一般原動機付自転車

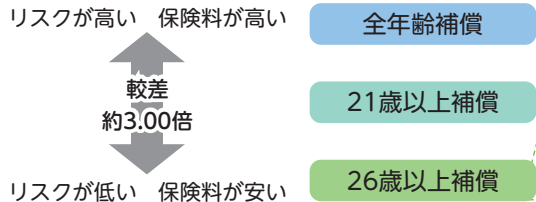


特定小型原動機付自転車

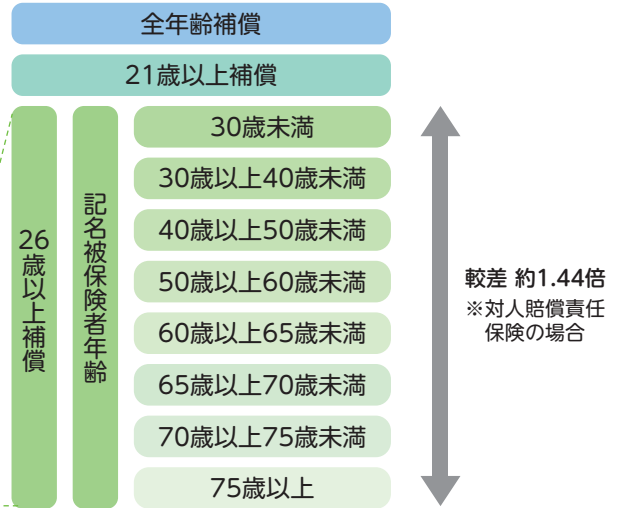
運転者の年齢によってリスクが異なるため、車を運転する方の年齢の範囲および、記名被保険者の年齢層に応じて保険料率を区分しています。(特に若年運転者や高齢運転者のリスクが他の年齢層と比較して高い傾向にあります。詳細はMEMOをご参照ください。)

※1 年齢条件は補償内容ごとに設定しています。
 ※2 個人契約に限り、②記名被保険者の年齢層に応じて区分します。法人契約の場合、①運転者の年齢範囲のみに応じて区分します。

① 運転者の年齢範囲に応じて3区分



② 記名被保険者の年齢層に応じてさらに8区分



① 運転者の年齢範囲

- ・全年齢補償：運転者の年齢を問わず補償（運転者年齢条件特約を付けない場合）
 - ・21歳以上補償：21歳以上の方が運転中の事故を補償（21歳以上の運転者年齢条件特約を付ける場合）
 - ・26歳以上補償：26歳以上の方が運転中の事故を補償（26歳以上の運転者年齢条件特約を付ける場合）
- 友人など、家族以外の人や帰省中の別居の未婚の子が運転をする場合は、年齢範囲にかかわらず補償されます（例：26歳以上補償だが、20歳の別居の未婚の子が事故を起こした場合も補償の対象となる）。
- ※一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車については、全年齢補償、21歳以上補償のみ契約している自動車を主に運転する方のことで、保険証券の被保険者欄に記載されている方です。

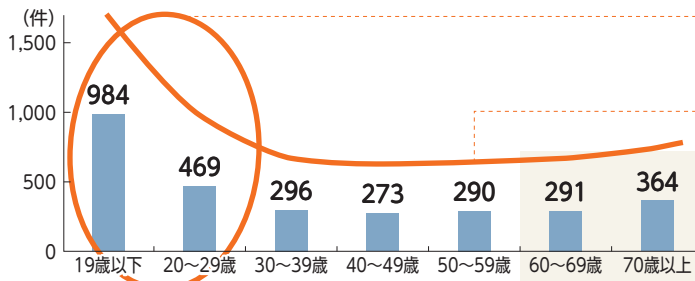
② 記名被保険者

契約している自動車を主に運転する方のことで、保険証券の被保険者欄に記載されている方です。

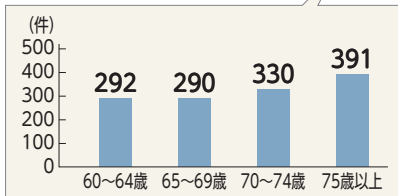
memo

年齢区分は、なぜ2種類に分けているの？ ～交通事故件数から見る年齢区分の意味～

図34 2024年中の年齢層別免許保有者10万人あたりの交通事故件数



※「令和6年における交通事故の発生状況」および「運転免許統計」(警察庁交通局)から作成



①若年運転者のリスクが高いことから、契約している自動車の運転者の年齢範囲に応じて3つの区分を設けています。

②年齢が上昇するにつれて交通事故件数は減少していますが、「50~59歳」からは減少方向から増加に転じており、「70歳以上」のリスクはさらに高い状況にあります。こうした年齢層間のリスクの違いを保険料に反映させるため、26歳以上補償で記名被保険者が個人の場合には、記名被保険者の年齢層に応じてさらに8つの区分(60歳以上の区分については、保険料負担の公平性を向上させる観点から、5歳刻みの区分)を設けています。

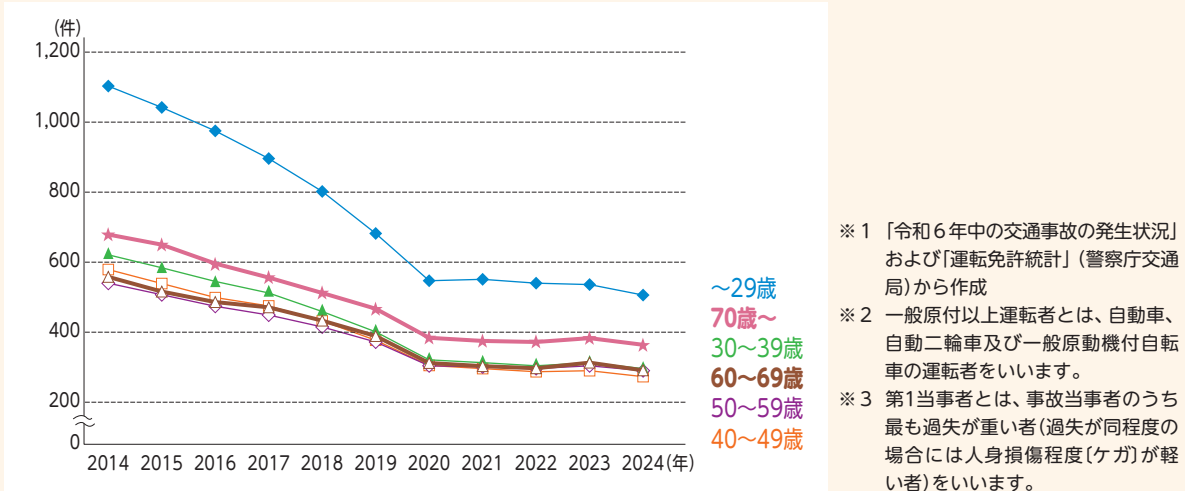
➡ 年齢条件別の契約台数、構成比は第24表(P120)をご参照ください。

トピックス 3

高齢運転者による交通事故の実態

高齢運転者による重大事故が報道で大きく取り上げられることもあり、高齢運転者による事故が増加しているかのような印象を受けます。しかし、実際には、運転免許保有者10万人あたりの交通事故件数で見ると、高齢運転者も他の年齢層と同様に、10年前と比較して大きく減少しています（図35）。

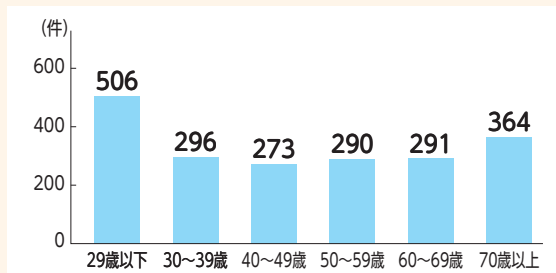
図35 一般原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別免許保有者10万人あたりの交通事故件数の推移



ただ、高齢運転者の交通事故の特徴は、重大事故（死亡事故）の多さです。そのため、件数自体は概ね減少傾向にあるものの、高齢運転者による交通事故が社会に大きなインパクトを与えています。図36のとおり、免許保有者10万人あたりの交通事故件数を見ると70歳以上の集団より29歳以下の集団の件数の方が多いですが、死亡事故に限定して見ると高齢層が若年層を上回ります。

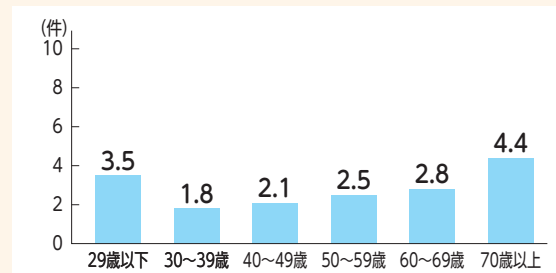
図36 一般原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別免許保有者10万人あたりの事故件数の比較

■ 交通事故件数



※「令和6年中の交通事故の発生状況」および「運転免許統計」（警察庁交通局）から作成

■ 死亡事故件数



※「令和6年中における交通死亡事故の発生状況及び道路交通法違反取締り状況等について」および「運転免許統計」（警察庁交通局）から作成

当機構ウェブサイトでは、このトピックスに関連する以下のレポートも掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

「高齢運転者による交通事故の実態」

https://www.giroj.or.jp/publication/accident_prevention_report/senior_driver.html

「高齢運転者のペダル踏み間違い事故」

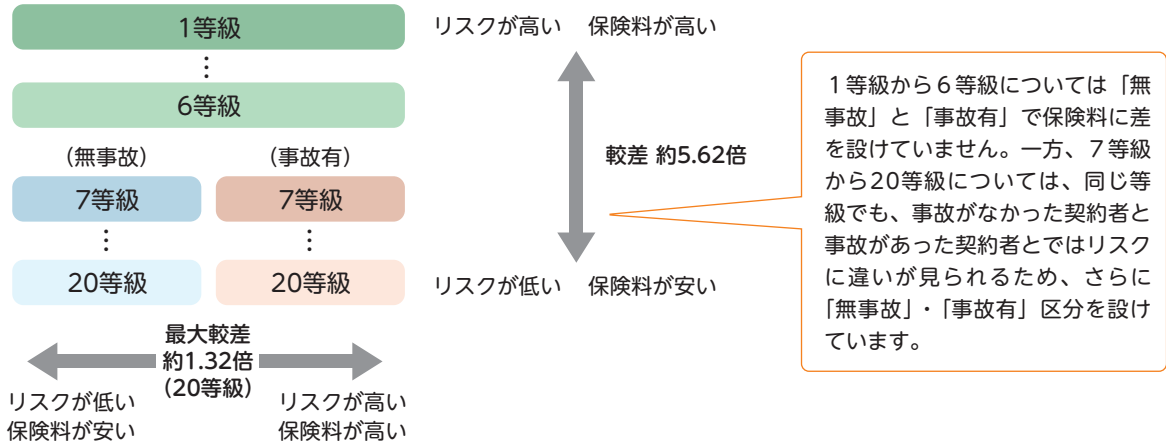
https://www.giroj.or.jp/publication/accident_prevention_report/misstepping.html

「高齢運転者の事故が多いのはいつ？」

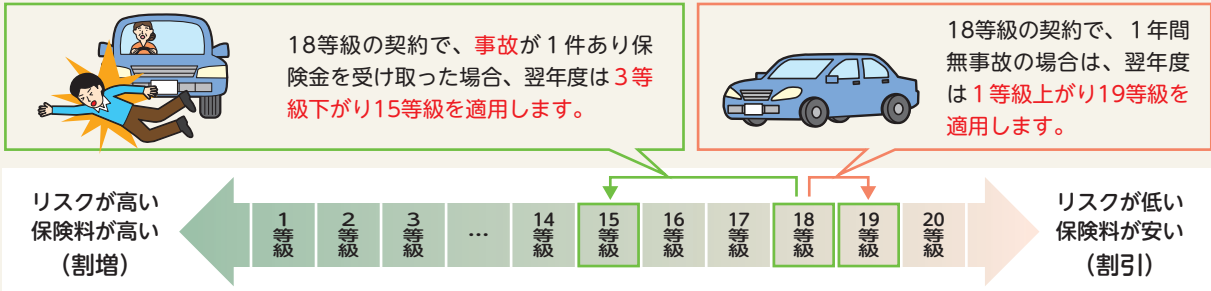
https://www.giroj.or.jp/publication/accident_prevention_report/senior_driver_202009.html

⑥ 過去の事故歴 —ノンフリート等級—

保険契約者の過去の無事故年数や事故件数などに応じてリスクに差が見られるため、保険料率を1～20等級に区分しています。

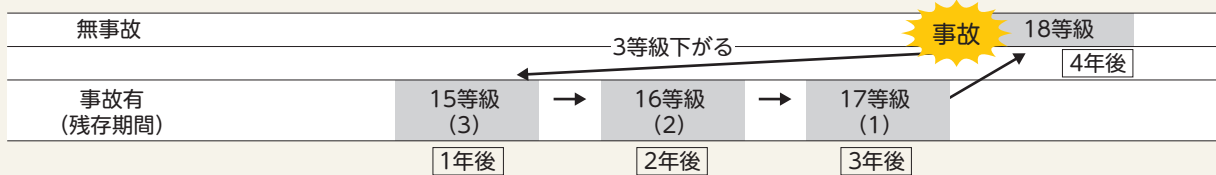


●ノンフリート等級の決定（一般的なケース）



●無事故／事故有別に保険料を適用

事故が1件あり保険金を受け取った場合、3年間「事故有」区分を適用し、その間無事故であれば、そのうち「無事故」区分を適用することになります。



memo

新規の契約は6等級か7等級からスタートします

新規の契約は、通常6等級に位置付けますが、2台目以降の自動車の契約で、一定の条件を満たす場合は、7等級に位置付けます。

3等級下がらない事故もあります

- ①車両保険における火災、落下物との衝突の場合など
事故が1件あり保険金を受け取った場合、翌年度は1等級のみ等級が下がり、「事故有」区分を適用する期間も1年間となります。
- ②人身傷害保険のみにかかる事故、原動機付自転車に関する特約にかかる事故の場合など
事故が1件あり保険金を受け取った場合でも、翌年度は等級が下がらず1等級上がります。

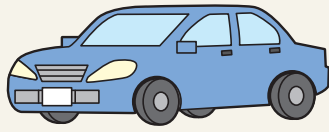
「事故有」区分を適用する期間の加算は最長6年

事故1件につき3年間「事故有」区分を適用しますが、1年間に3件以上事故があった場合でも、「事故有」区分を適用する期間は6年となります。

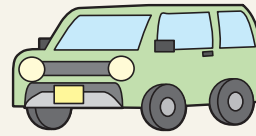
※「事故有」区分を適用する期間は、1年経過するごとに1年ずつ短くなりますが、「事故有」区分を適用している期間中に事故があった場合には、期間を加算します（上限：6年）。

⑦ 運転者の範囲 — 運転者限定 —

● 対象用途・車種 ※ノンフリート契約に限ります。

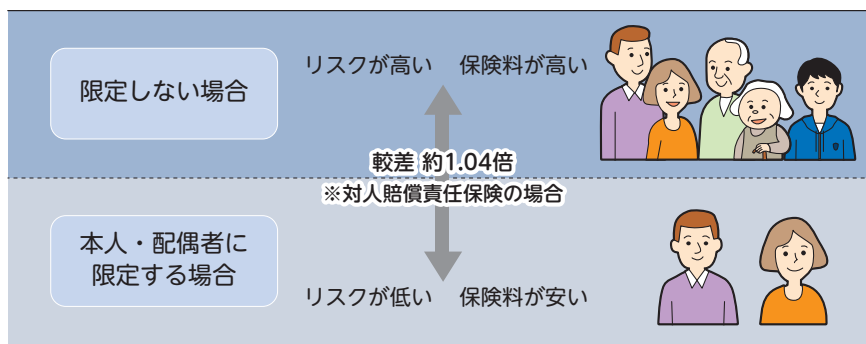


自家用普通・小型乗用車



軽四輪乗用車

運転者の範囲によりリスクが異なることから、保険料率を運転者の範囲により2つに区分しています。
※運転者限定は補償内容ごとに設定しています。



- 運転者の限定区分**
- ・ 限定しない場合：運転者の範囲を問わず補償
(運転者本人・配偶者限定特約を付けない場合)
 - ・ 本人・配偶者に限定する場合：本人または配偶者が運転中の事故を補償
(運転者本人・配偶者限定特約を付ける場合)

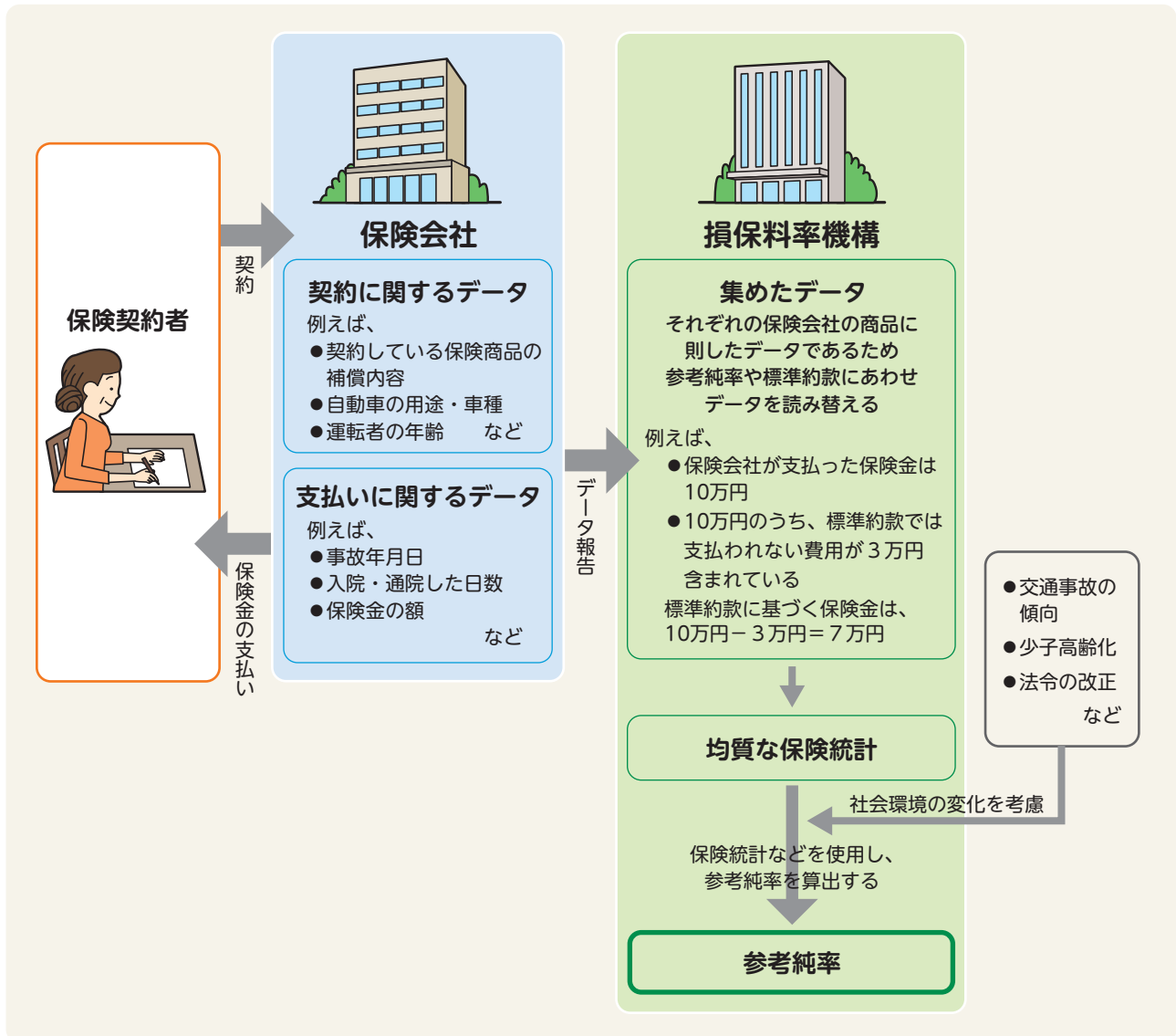
2 自動車保険の参考純率の算出

(1) 統計データの収集から参考純率算出への流れ

← 自動車保険参考純率

当機構では保険会社から報告された契約・支払いに関する大量のデータを基に均質な保険統計を作成し、これを分析するとともに、社会環境の変化を考慮したうえで、保険数理などの合理的な手法を用いて参考純率の算出を行っています。

■ 統計データの収集から自動車保険参考純率の算出への流れ



社会環境の変化の考慮

自動車保険で補償されるリスクを分析するにあたっては、社会環境の変化についての考察も行うため、保険会社から収集した契約・支払データのほか、各種の外部データも活用しています。

また、法令の改正（例：消費税率の引上げ）に伴って、自動車保険の契約・支払いにどのような影響が生じるかについても考慮しています。

(2) 自動車保険参考純率の算出方法

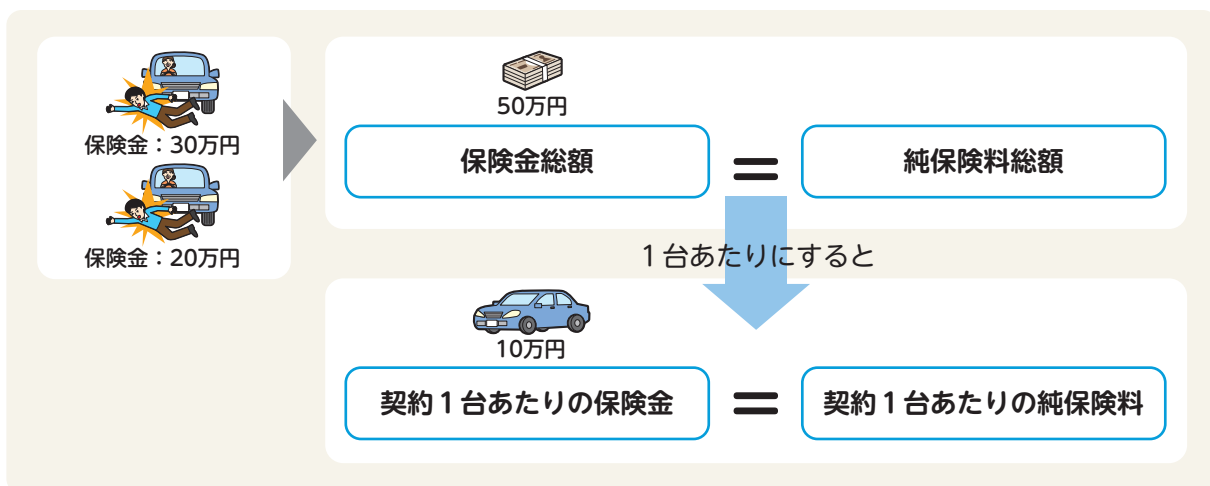
← 自動車保険参考純率

収支相等の原則（2-1(2) 保険料率の3つの原則（P55）参照）に基づき、純保険料総額と保険金総額を等しくする必要があります。

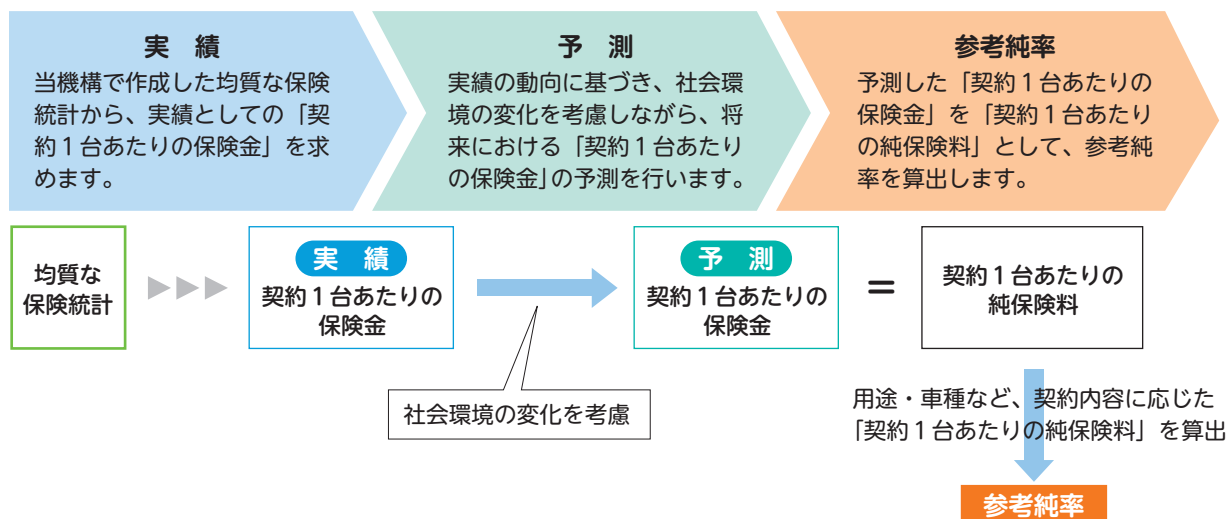
この点を踏まえ、自動車保険では「契約1台あたりの保険金」を「契約1台あたりの純保険料」として、参考純率を算出します。

■ 純保険料率の算出イメージ

例えば、保険金総額50万円を5台の契約で負担する場合、「契約1台あたりの純保険料」は10万円となります。



■ 純保険料率算出の流れ



契約1台あたりの保険金

実際の予測にあたっては「契約1台あたりの保険金」は、「事故率」と「保険金単価」の2つの要素に分け、それぞれの要素別に予測しています。

$$\text{契約1台あたりの保険金} = \frac{\text{保険金総額}}{\text{契約台数}} = \frac{\text{保険金の支払件数}}{\text{契約台数}} \times \frac{\text{保険金総額}}{\text{保険金の支払件数}}$$

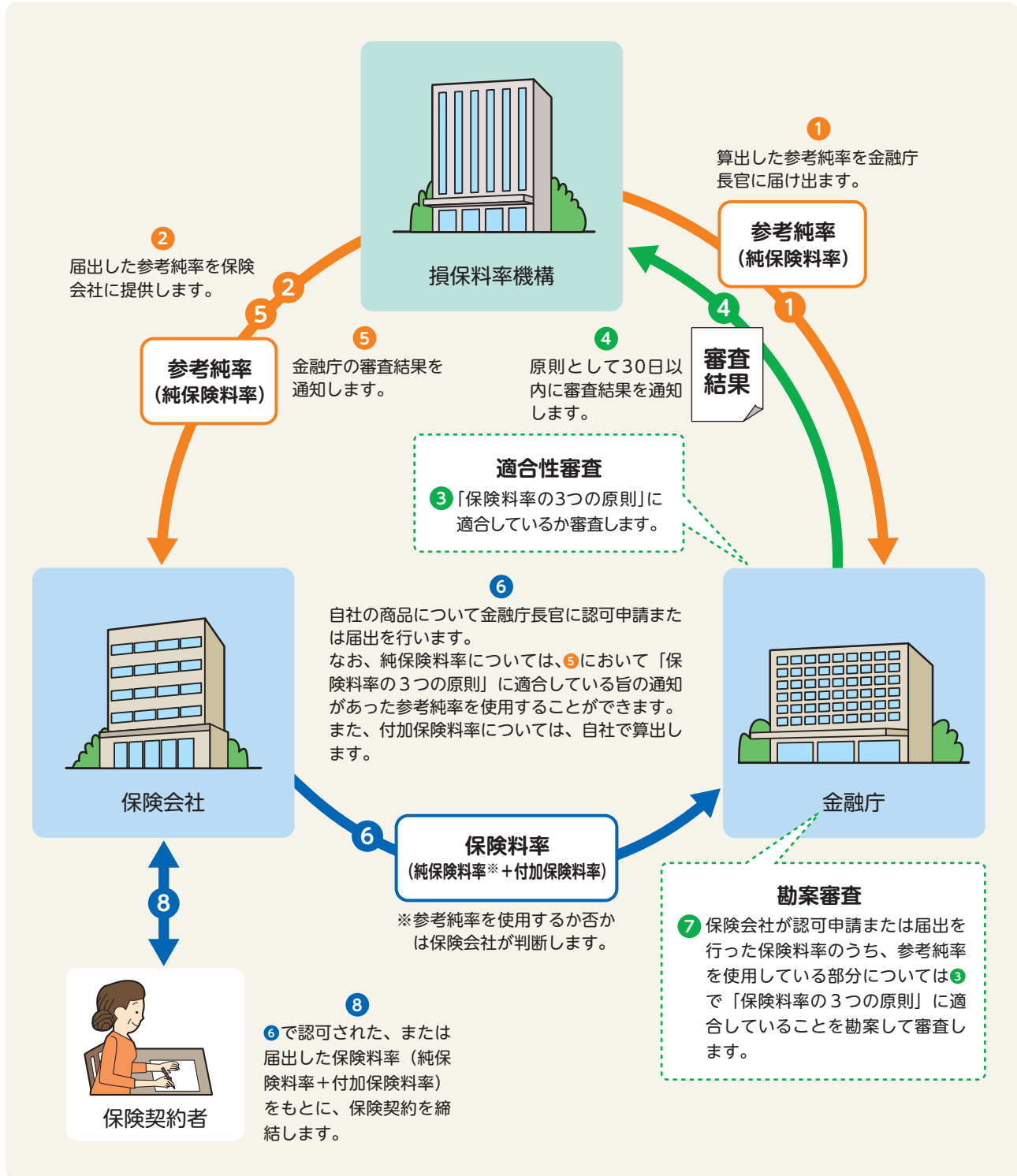
事故率
(事故が起きる確率)
保険金単価
(1事故あたりの保険金)

3 自動車保険の参考純率の算出後の流れ

当機構は、金融庁長官に、算出した自動車保険参考純率の届出を行い、参考純率が「保険料率の3つの原則」に適合していることについて審査を受けます。

← 自動車保険参考純率

■ 自動車保険参考純率の算出後の流れ



4

自動車保険の参考純率の検証と改定

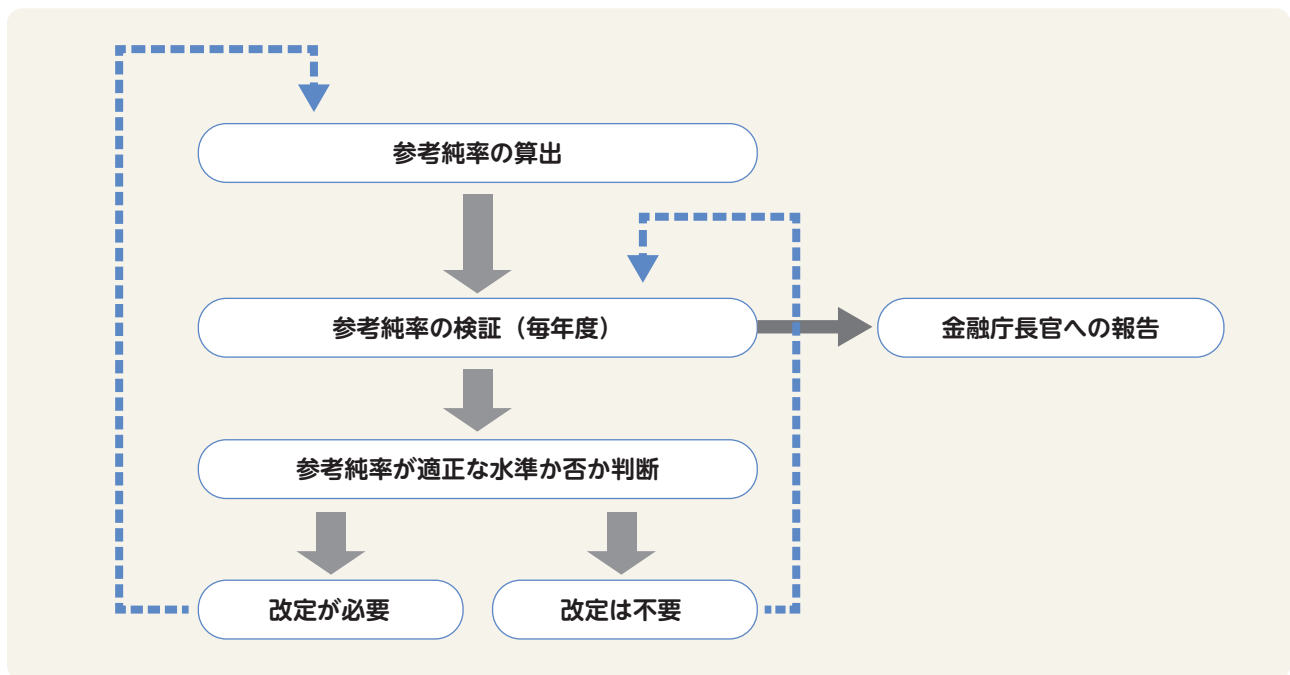
参考純率は、算出した時点では適正であっても社会環境の変化などによりリスクの実態が変化するため、いつまでも適正な水準であるとは限りません。このため、当機構では参考純率が適正な水準であるか否かについて、毎年度チェックをしており、これを「検証」といいます。この検証の結果、改定の必要があれば参考純率の改定の届出を行います。

なお、自動車保険においては、直近では2024年6月に届出を行っています。

(https://www.giroj.or.jp/ratemaking/automobile/202406_announcement.html)

← 自動車保険参考純率

■自動車保険参考純率の検証と改定の流れ



3 自動車保険の現況

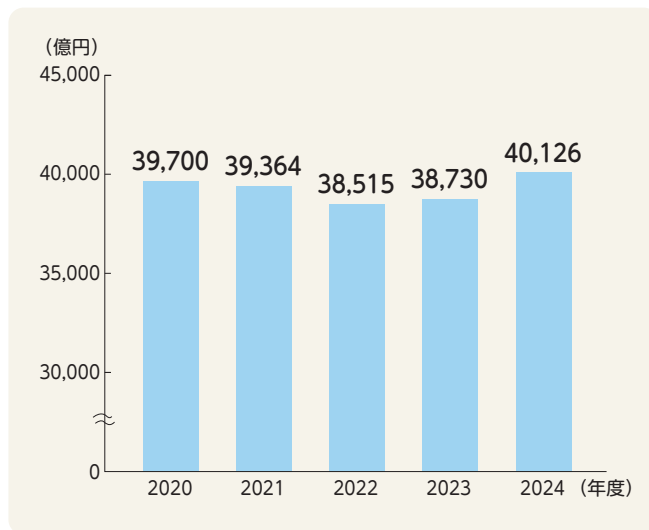
保険料（収入）と保険金（支払い）の推移について説明します。

1 保険料（収入）の状況

(1) 保険料の推移

2024年度の自動車保険の保険料は、図37のとおり4兆126億円となっており、前年度に比べ1,396億円（3.6%）の増加となりました。

図37 保険料の推移



保険料

図37、図38の「保険料」には、2①(1)自動車保険の保険料率（P54）に記載の「付加保険料率」部分を含みます。

集計方法について

特にことわり書きのない場合は、リトン・ベシスの数値です（以下、同じ）。リトン・ベシスとは、当該年度に計上された数値を集計する方法です。

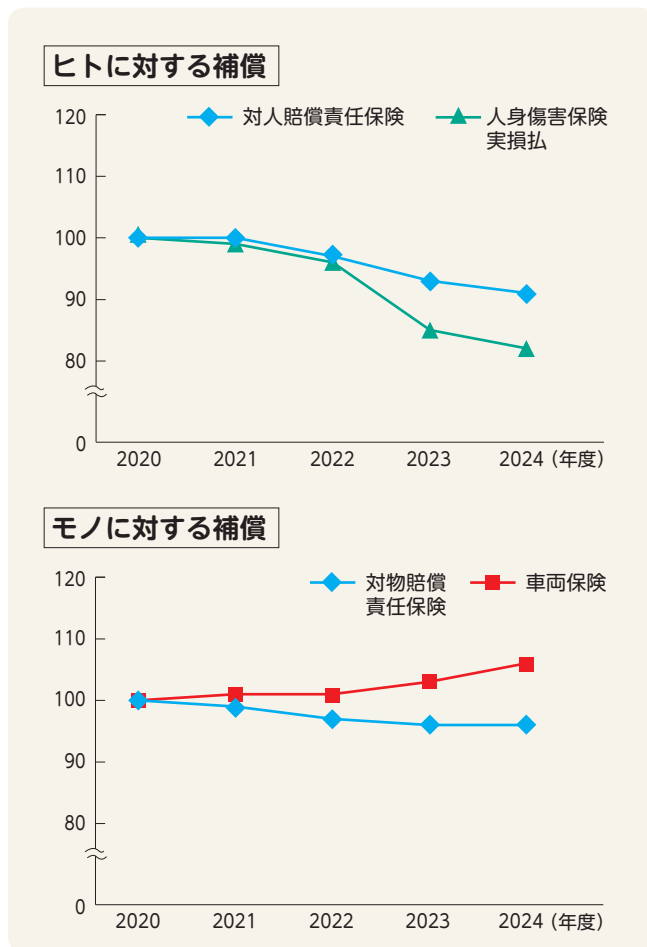
なお、自動車保険では、対象期間における収支を把握するにあたって「アード・ベシス」(3①(2)契約1台あたりの保険料の推移（P71）参照）による「契約1台あたりの保険料」および「インカード・ベシス」(3②(2)契約1台あたりの保険金の推移（P74）参照）による「契約1台あたりの保険金」も用いています。

(2) 契約1台あたりの保険料の推移

自動車保険の契約1台あたりの保険料は、契約状況の変化(保険契約者が契約(補償)内容の見直しを行ったり、料率区分間の契約構成割合が変動したりすること)や、保険会社による保険料率水準の見直しなどにより変動します。

図38のとおり、対人賠償責任保険および人身傷害保険実損払は減少傾向、対物賠償責任保険はほぼ横ばい、車両保険は増加傾向で推移しています。車両保険の増加傾向については、物価上昇に伴い車両価格も上昇していることが要因として挙げられ、これが保険料全体の増加(3-1(1)保険料の推移(P70)参照)に影響しているものと考えられます。なお、図38の期間では、2021年6月に参考純率改定の届出を行っています。

図38 契約1台あたりの保険料の推移(補償内容別)(2020年度を100とした場合)



※アールド・ベシスによる数値です。

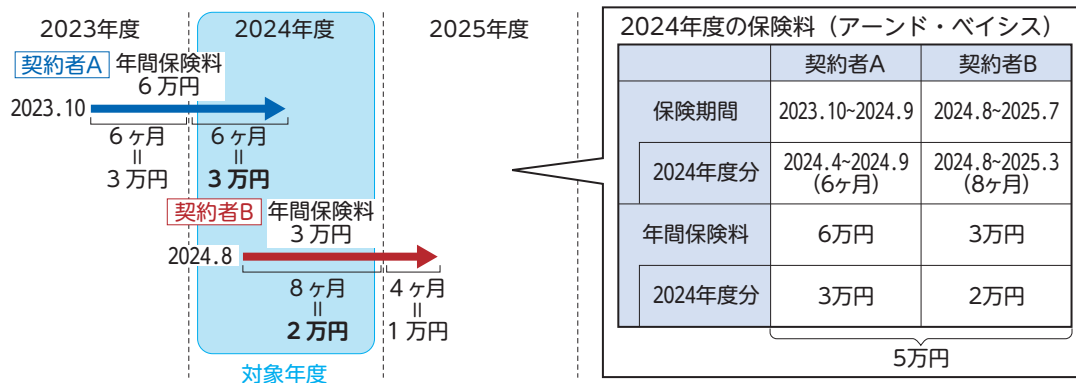
搭乗者傷害保険および人身傷害保険定額払の数値について

2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化したことに伴い、搭乗者傷害保険の数値は掲載を取り止めました。搭乗者傷害保険と同様に契約時に設定した定額が保険金として支払われる人身傷害保険定額払については、5年度分の数値がないため掲載していません(以下、同じ。ただし、図41および第Ⅳ部では搭乗者傷害保険、人身傷害保険定額払ともに掲載しています)。

アールド・ベシスの保険料とは？

契約始期や保険料受領時期に関わらず、対象年度における保険期間の割合に対応した保険料のことです。

(例) 契約者が2人(A・B)だとした場合の2024年度の保険料(アールド・ベシス)





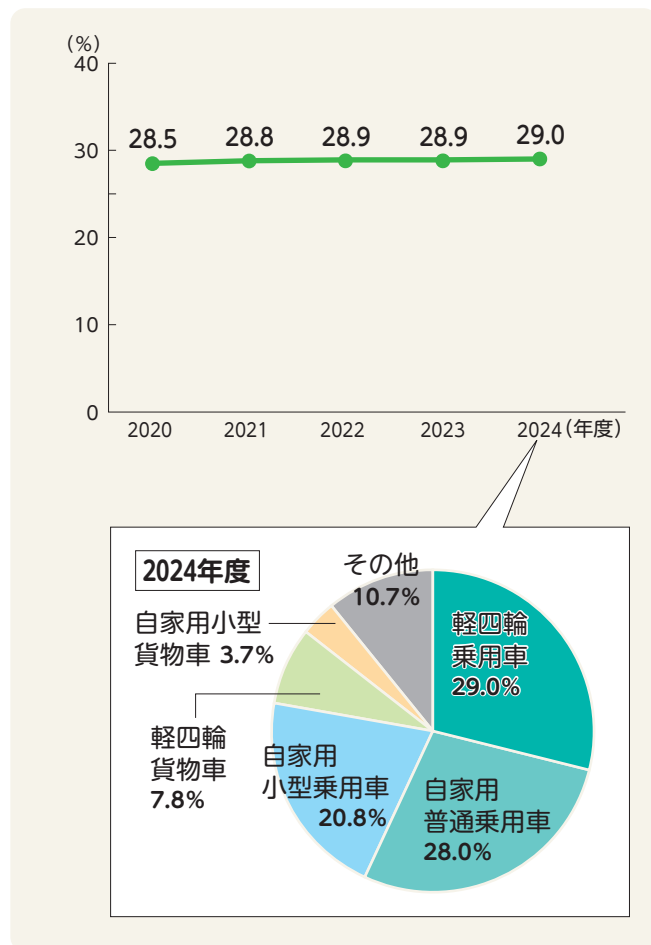
契約1台あたりの保険料の推移に影響を与える主な契約の状況は以下のとおりです。

軽四輪乗用車の増加

自動車を利用する目的や自動車の種類によってリスクが異なるため、用途・車種により保険料が異なります（2-1(4)自動車保険の料率区分①（P57）参照）。

近年、図39のとおり、軽四輪乗用車が増加し、自家用普通乗用車や自家用小型乗用車を超える構成割合となっています。

図39 全車種に対する軽四輪乗用車の構成割合の推移（対人賠償責任保険）

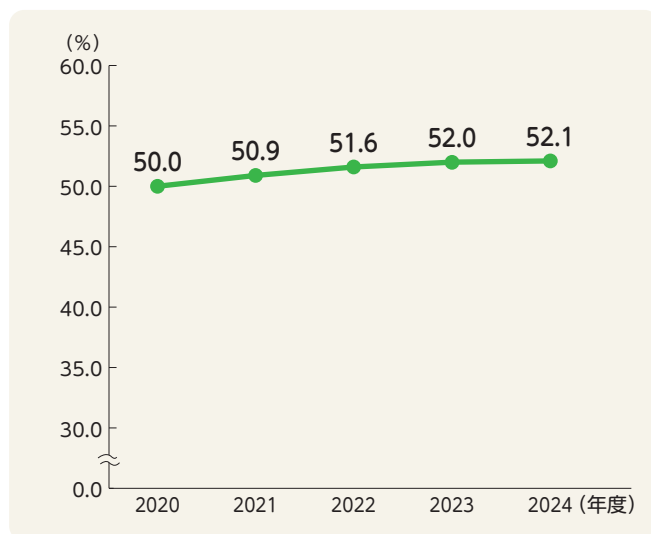


ノンフリート等級別料率制度における20等級割合の増加

保険契約者の過去の無事故年数や事故件数などに応じてリスクが異なるため、事故の有無により、翌年度以降の保険料が変わります（2-1(4)自動車保険の料率区分⑥（P64）参照）。

ノンフリート契約者全体で見ると、無事故年数の長い契約者が多く、図40のとおり、最も割引率の大きい20等級の割合は5割を超えており、増加傾向で推移しています。

図40 ノンフリート等級別料率制度における20等級割合の推移（対人賠償責任保険）

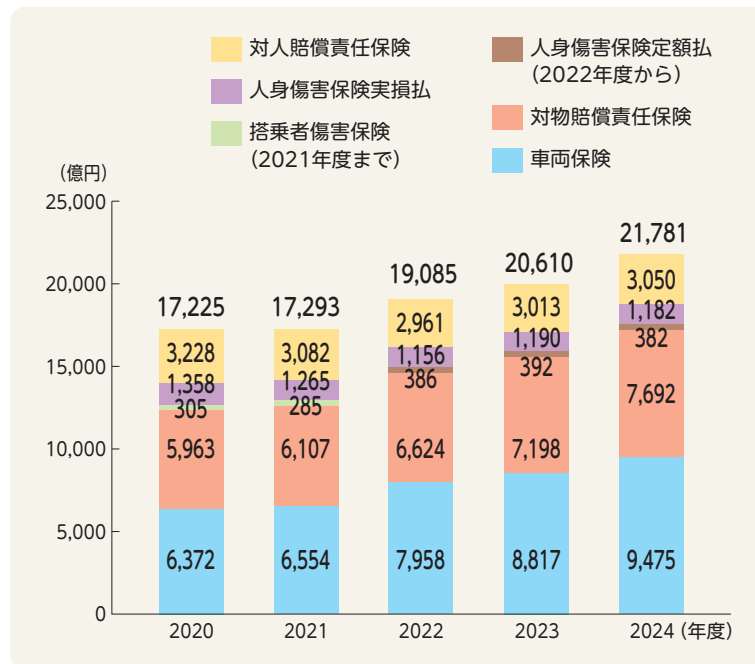


2 保険金（支払い）の状況

(1) 保険金の推移

2024年度の自動車保険の保険金は、図41のとおり2兆1,781億円となっており、前年度に比べ1,171億円(5.7%)の増加となりました。

図41 保険金の推移



保険金

図41～図44の「保険金」には、付帯費用を含みません。

付帯費用とは

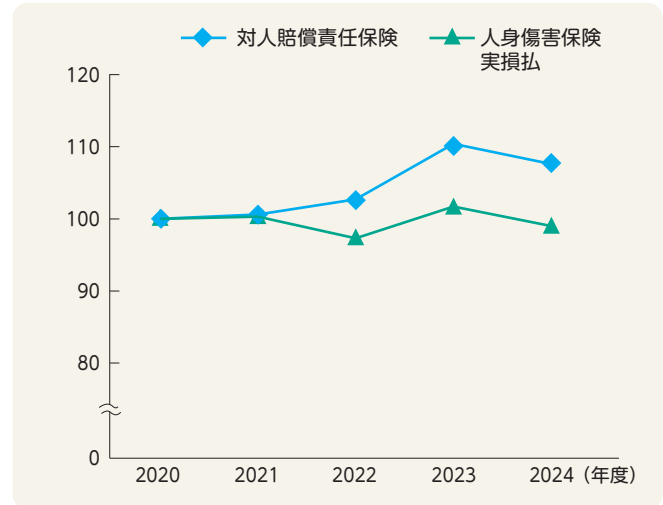
保険会社が保険金の支払いに付随して負担した、交通費、通信費、写真代、銀行振込手数料などの費用です。

(2) 契約1台あたりの保険金の推移

① 対人賠償責任保険・人身傷害保険

図42のとおり、2022年度および2023年度の対人賠償責任保険においては増加しています。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛により交通量が減少していた2020年度に対して、2022年度以降は緊急事態宣言の発令等がなく、また、2023年5月には新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行されたことで、交通量が徐々にコロナ禍前の状況に戻ったことによるものと考えられます。2024年度には減少に転じていますが、交通量の増加が収まっていることにより、先進安全技術の普及や交通安全基本計画に基づく各種施策等を要因とする従来の減少傾向に戻りつつあるものと考えられます。

図42 契約1台あたりの保険金の推移（補償内容別）
（2020年度を100とした場合）



※インカード・ベシスによる数値です。



交通事故死傷者数の減少と契約1台あたりの保険金の推移の関係

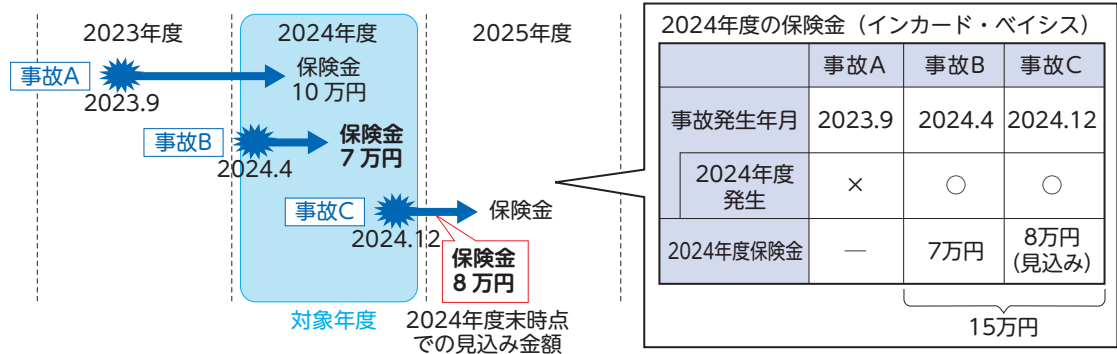
警察庁が公表する交通事故死傷者数は、2020年から2022年にかけて減少傾向が続いたのち、2023年には増加し、2024年には再び減少に転じています（P23図6参照）。対人賠償責任保険・人身傷害保険実損払の契約1台あたりの保険金についても、2024年度に減少しているものの、その減少割合は、交通事故死傷者数の減少割合と比べて小幅にとどまっています。

この要因としては、近年の賃金上昇の影響により逸失利益にあたる支払いの額が増加していることが考えられます。内閣府の「中長期の経済財政に関する試算」によると、賃金は今後も上昇が続くと見込まれています。

インカード・ベシスの保険金とは？

契約始期や保険金支払時期にかかわらず、対象年度に発生した事故に対する保険金のことで、当該年度に支払った保険金だけでなく、その翌年度以降に支払いが見込まれる保険金を含みます。

（例）事故が3件（A・B・C）発生した場合の2024年度の保険金（インカード・ベシス）

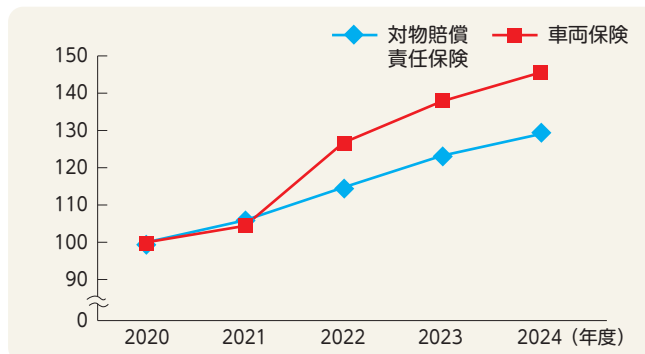


② 対物賠償責任保険・車両保険

図43のとおり、対物賠償責任保険および車両保険の契約1台あたりの保険金は、2021年度以降は増加傾向にあります。新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛により減少した交通量が徐々に戻ったことや、急激な物価上昇による影響を受けています。また、車両保険においては、2022年度から2024年度にかけて発生した雹災の影響もあり、大きく増加しています。

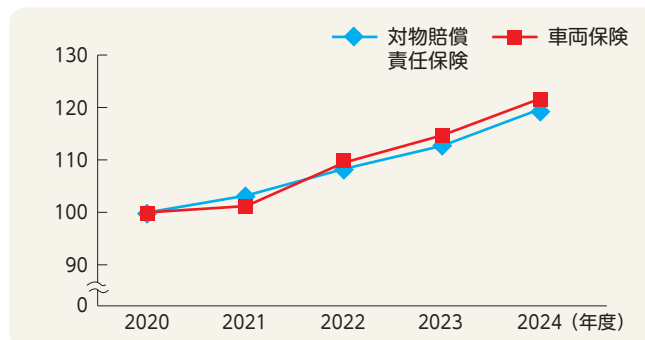
図44のとおり、対物賠償責任保険・車両保険の支払い1件あたりの保険金は概ね増加傾向で推移しています。これは保険金の大半を占める修理費が増加傾向で推移していることが要因となっています（図45参照）。また、図43と同様に急激な物価上昇や大規模な自然災害の影響も受けています。

図43 契約1台あたりの保険金の推移（補償内容別）
（2020年度を100とした場合）



※インカード・ベシスによる数値です。

図44 支払い1件あたりの保険金の推移（補償内容別）
（2020年度を100とした場合）



※インカード・ベシスによる数値です。



支払い1件あたりの修理費の増加

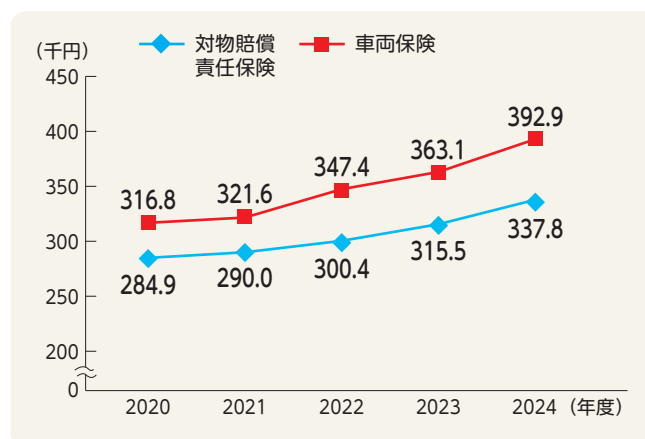
保険金のうち修理費（部品費・工賃・塗装費等）は、対物賠償責任保険においては約5割、車両保険においては約8割を占めています。支払い1件あたりの修理費は、図45のとおり増加傾向で推移しています。これは、衝突被害軽減ブレーキなど運転者の安全運転を支援するシステムを搭載した自動車（安全運転サポート車）の普及等に伴い、センサー等の比較的高価な部品が増加していることや、近年の急激な物価上昇の影響が部品・工賃・塗料価格などに及んでいる※ことが要因として挙げられます。内閣府の「令和8年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」によると、消費者物価指数は今後も上昇が続くと見込まれており、当面は物価上昇による影響も続くと考えられます。

なお、車両保険は図43・図44と同様に自然災害の影響を受けている関係で、2022年度から2024年度までの増加が大きくなっています。

※当機構ウェブサイト「自動車保険参考純率改定のご案内」

(https://www.giroj.or.jp/ratemaking/automobile/202406_announcement.html) をご参照ください。

図45 支払い1件あたりの修理費の推移



トピックス ④

コネクテッドカー・自動運転車の普及状況

近年の自動車技術の進化により、コネクテッドカーの普及および高度な自動運転車の市場化が進んでいます。

近年の自動車技術の進化によりコネクテッドカー（インターネットの通信機能を備えた自動車）が急速に普及しています（図46）。コネクテッドカーは、車両の状態や周囲の道路状況などの様々なデータを取得することが可能であり、事故時に自動的に緊急通報を行うシステムや、走行実績に応じて保険料が変動するテレマティクス保険、盗難時に車両の位置を追跡するシステムなどが実用化されています。

また、自動運転車の普及への取り組みも進んでいます。法制面では、自動運転に関する規定を盛り込む形で改正された道路交通法および道路運送車両法が2020年4月に施行され、公道での自動運転レベル3^{*}の走行が可能となりました。さらに、2023年4月には、限定地域における遠隔監視の無人自動運転移動サービスを想定した、自動運転レベル4の運行許可制度を盛り込んだ道路交通法が施行されました。

自動運転車の開発も行われており、2021年3月には本田技研工業株式会社が自動運転レベル3の乗用車を発売するなど、高度な自動運転レベルのサービスの実現と市場化が進んでいます（図47、図48）。

当機構ではこのような自動車技術の進化と、それに伴う自動車保険の変化に対応すべく、自動車の走行データの収集・分析体制を構築し、今後の参考純率の商品・料率制度体系上の対応案等の検討を進めています。

※自動運転レベルについて

日本を含めた多くの国で自動運転は、レベル0（自動運転なし）、レベル1（運転支援）、レベル2（部分運転自動化）、レベル3（条件付運転自動化）、レベル4（高度運転自動化）、レベル5（完全運転自動化）の複数のレベルに分けて定義されています。なお、レベル2（部分運転自動化）については、レベル1と同様ドライバーが責任を持って安全運転を行うことを前提とした「運転支援」技術であることに注意が必要です。

図46 コネクテッドカーの新車販売台数（乗用車、商用車）

| | 2023年見込 | 2022年比 | 2035年予測 | 2022年比 |
|-------|---------|--------|---------|--------|
| 日 本 | 370万台 | 102.8% | 390万台 | 108.3% |
| 北 米 | 1,420万台 | 109.2% | 1,990万台 | 1.5倍 |
| 欧 州 | 1,280万台 | 104.9% | 1,930万台 | 1.6倍 |
| 中 国 | 1,360万台 | 124.8% | 2,770万台 | 2.5倍 |
| そ の 他 | 650万台 | 112.1% | 2,150万台 | 3.7倍 |
| 合 計 | 5,080万台 | 111.6% | 9,230万台 | 2.0倍 |

※「コネクテッドカー・V2X・自動運転関連市場の将来展望 2023」（株式会社 富士経済）

図47 自動運転システムの実現が見込まれる技術

| | | レベル | 実現が見込まれる技術（例） |
|------------|---------------------|--------|--|
| 自動運転技術の高度化 | 自家用車 | レベル3 | 高速道路での自動運転 |
| | | レベル4 | 高速道路での自動運転 |
| | 物流サービス用の車（配送用トラック等） | — | 高速道路でのトラックの後続車有人隊列走行 |
| | | — | 高速道路でのトラックの後続車無人隊列走行 |
| | 移動サービス用の車（バス・タクシー等） | レベル4 | 高速道路でのトラックの自動運転 |
| | | レベル2以上 | 限定地域での無人自動運転移動サービス 高速道路でのバスの運転支援・自動運転 |

※「官民 ITS 構想・ロードマップ」（高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部・官民データ活用推進戦略会議 2021年度）から作成

図48 モビリティ・ロードマップ2024工程表

| 時間軸：ステージ | 重点を置く取組 |
|--------------------------------|---|
| 短期的な取組： 総括的事業実証（2024年度） | 自動運転の事業化に向けた技術の習熟化・高度化 |
| | 自動運転の事業化加速のための審査手続の透明性・公平性の確保 |
| | 自動運転等新たな技術を活用した事業に対する受容性向上（必要性、安全性、コスト負担） |
| 中期的な取組： 先行的事業化（2025～2026年度） | 自動運転等新たな技術の導入コストの低減・負担の合理化 |
| | データの収集・共有の加速、路車協調等協調領域での技術の高度化と実践 |
| | モビリティサービスを支える人材の育成、業態を支える制度の施行・改善 |
| 長期的な取組： 本格的事業化（2027年度以降） | 業態を支える制度の活用普及と新たなモビリティサービス市場の確立（ある程度の量的普及も含む） |
| | 新たな技術を更に積極的に取り込むための事業改善サイクルの確立 |
| | 他形態（オーナーカー等）への展開 |

※「モビリティ・ロードマップ2024」（デジタル社会推進会議／モビリティワーキンググループ 2024年度）から作成

第Ⅳ部

くるまに関する保険関連の統計

1 自賠責保険統計

| | | |
|------|---|----|
| 第1表 | 自賠責保険収支の推移 | 80 |
| 第2表 | 自賠責保険車種別収支〈2024年度〉 | 82 |
| 第3表 | 自賠責保険都道府県別収支〈2024年度〉 | 84 |
| 第4表 | 原動機付自転車の自賠責保険付保台数・共済加入台数の推移 | 86 |
| 第5表 | 原動機付自転車の都道府県別自賠責保険付保台数・共済加入台数〈2025年3月末〉 | 87 |
| 第6表 | 自賠責保険（共済）都道府県別損害調査受付件数の推移 | 88 |
| 第7表 | 自賠責保険（共済）都道府県別医療機関総診療費〈2024年度〉 | 89 |
| 第8表 | 自賠責保険（共済）受傷部位別傷害度別傷病数・構成比（傷害）〈2024年度〉 | 90 |
| 第9表 | 自賠責保険（共済）受傷部位別事故類型別件数・構成比（傷害）〈2024年度〉 | 91 |
| 第10表 | 自賠責保険（共済）診療期間ランク別傷害度別件数・構成比（傷害）〈2024年度〉 | 92 |
| 第11表 | 自賠責保険（共済）都道府県別柔道整復総施術費〈2024年度〉 | 93 |
| 第12表 | 政府保障事業の都道府県別損害調査受付件数〈2024年度〉 | 94 |

2 自動車保険統計

| | | |
|------|--------------------------------------|-----|
| 第13表 | 任意自動車保険 用途・車種別統計表〈2024年度〉 | 96 |
| 第14表 | 任意自動車保険 対人賠償責任保険保険金種類別統計表〈2024年度〉 | 100 |
| 第15表 | 任意自動車保険 人傷実損払保険金種類別統計表〈2024年度〉 | 102 |
| 第16表 | 任意自動車保険 人傷定額払保険金種類別統計表〈2024年度〉 | 104 |
| 第17表 | 任意自動車保険 都道府県別統計表〈2024年度〉 | 106 |
| 第18表 | 任意自動車保険 用途・車種別普及率表〈2025年3月末〉 | 108 |
| 第19表 | 任意自動車保険 都道府県別普及率表〈2025年3月末〉 | 110 |
| 第20表 | 任意自動車保険 対人賠償責任保険都道府県別普及率表〈自家用乗用車〉 | 112 |
| 第21表 | 任意自動車保険 対人賠償責任保険保険金額別契約構成表〈2024年度〉 | 114 |
| 第22表 | 任意自動車保険 対物賠償責任保険保険金額別契約構成表〈2024年度〉 | 116 |
| 第23表 | 任意自動車保険 人傷実損払保険金額別契約構成表〈2024年度〉 | 118 |
| 第24表 | 任意自動車保険 年齢条件別契約構成表〈2024年度〉 | 120 |
| 第25表 | 任意自動車保険 事故類型別支払統計表〈2024年度〉 | 122 |
| 第26表 | 任意自動車保険 車両保険都道府県別・事故形態別支払統計表〈2024年度〉 | 124 |
| 第27表 | 任意自動車保険 修理費費目別統計表〈2024年度〉 | 126 |

3 関連情報

I 共済関係

| | | |
|------|-------------------------------------|-----|
| 第28表 | 自賠責共済収支の推移 | 128 |
| 第29表 | 自賠責共済都道府県別収支〈2024年度〉 | 130 |
| 第30表 | 自動車共済 補償種目別収支の推移 | 132 |
| 第31表 | 自動車共済・自動車保険 都道府県別 対人賠償普及率〈2025年3月末〉 | 133 |
| 第32表 | 自動車共済・自動車保険 都道府県別 車両補償普及率〈2025年3月末〉 | 134 |

II 交通事故関係

| | | |
|------|--------------------------------|-----|
| 第33表 | 交通事故発生状況の推移 | 136 |
| 第34表 | 都道府県別交通事故発生状況〈2024年〉 | 137 |
| 第35表 | 事故類型別交通事故件数の推移 | 138 |
| 第36表 | 年齢層別死者数の推移 | 138 |
| 第37表 | 状態別死者数の推移 | 139 |
| 第38表 | 警察統計の死者数の推移 | 139 |
| 第39表 | 車種別道路交通法違反取締り件数〈2024年〉 | 140 |
| 第40表 | 救急自動車による救急出動件数および搬送人員の推移 | 140 |
| 第41表 | 男女別運転免許保有者数の推移 | 141 |
| 第42表 | 年齢別・男女別免許保有者の前年比較〈2023年・2024年〉 | 142 |
| 第43表 | 交通事故高額賠償判決例（人身事故） | 143 |
| 第44表 | 交通事故高額賠償判決例（物件事故） | 144 |

III 自動車保有登録関係

| | | |
|------|-------------------------|-----|
| 第45表 | 車種別自動車保有車両数の推移 | 146 |
| 第46表 | 都道府県別自動車保有車両数〈2025年3月末〉 | 148 |
| 第47表 | 新車登録台数の推移 | 149 |
| 第48表 | 車種別平均使用年数の推移 | 149 |

IV 法令関係

| | | |
|------|---------|-----|
| 第49表 | 後遺障害等級表 | 150 |
|------|---------|-----|

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

1 自賠責保険統計

第1表 自賠責保険収支の推移

| 年 度 | 契 約 | | 支 | |
|------|-------------------|-----------------------|--------|-------------|
| | 台 数 | 保 険 料 | 死 亡 | |
| | | | 件 数 | 保 険 金 |
| | 台 % | 千円 % | 件 | 千円 |
| 1970 | 16,995,245 | 348,963,452 | 18,126 | 80,117,614 |
| 1975 | 20,535,020 | 512,498,964 | 12,314 | 123,114,183 |
| 1980 | 25,878,153 | 654,098,997 | 9,522 | 151,842,956 |
| 1985 | 28,502,452 | 926,192,619 | 9,807 | 179,684,379 |
| 1990 | 34,404,028 | 1,217,597,602 | 11,057 | 219,345,168 |
| 1991 | 34,675,719 (0.8) | 1,112,594,634 (△8.6) | 11,560 | 241,326,983 |
| 1992 | 35,129,541 (1.3) | 1,087,793,724 (△2.2) | 11,620 | 256,473,209 |
| 1993 | 36,903,078 (5.0) | 1,012,188,061 (△7.0) | 11,063 | 259,269,677 |
| 1994 | 37,101,038 (0.5) | 1,015,698,547 (0.3) | 10,703 | 254,245,669 |
| 1995 | 37,535,545 (1.2) | 1,046,279,856 (3.0) | 10,773 | 250,789,959 |
| 1996 | 38,159,188 (1.7) | 1,072,702,030 (2.5) | 10,492 | 247,922,093 |
| 1997 | 38,106,586 (△0.1) | 979,729,851 (△8.7) | 10,197 | 241,496,295 |
| 1998 | 37,648,994 (△1.2) | 964,554,584 (△1.5) | 9,595 | 230,571,248 |
| 1999 | 38,492,877 (2.2) | 988,676,122 (2.5) | 9,413 | 226,544,545 |
| 2000 | 38,590,102 (0.3) | 999,284,341 (1.1) | 8,935 | 218,247,953 |
| 2001 | 38,533,759 (△0.1) | 996,798,683 (△0.2) | 8,456 | 207,906,147 |
| 2002 | 38,373,670 (△0.4) | 1,202,373,763 (20.6) | 8,341 | 202,585,752 |
| 2003 | 38,731,246 (0.9) | 1,212,825,888 (0.9) | 7,866 | 193,744,704 |
| 2004 | 38,378,882 (△0.9) | 1,199,455,126 (△1.1) | 7,277 | 177,554,313 |
| 2005 | 39,067,723 (1.8) | 1,154,805,308 (△3.7) | 6,807 | 165,519,417 |
| 2006 | 38,674,832 (△1.0) | 1,138,071,480 (△1.4) | 6,168 | 152,674,840 |
| 2007 | 38,791,770 (0.3) | 1,050,075,232 (△7.7) | 6,029 | 145,481,727 |
| 2008 | 41,775,207 (7.7) | 874,895,219 (△16.7) | 5,482 | 131,840,390 |
| 2009 | 38,565,312 (△7.7) | 811,706,485 (△7.2) | 5,128 | 122,625,507 |
| 2010 | 38,674,100 (0.3) | 811,951,189 (0.0) | 4,922 | 118,717,520 |
| 2011 | 38,206,667 (△1.2) | 897,505,823 (10.5) | 4,777 | 113,972,827 |
| 2012 | 39,662,580 (3.8) | 936,324,556 (4.3) | 4,469 | 109,411,696 |
| 2013 | 38,297,097 (△3.4) | 1,028,327,183 (9.8) | 4,125 | 99,454,819 |
| 2014 | 38,654,126 (0.9) | 1,034,178,479 (0.6) | 3,977 | 96,959,742 |
| 2015 | 38,560,559 (△0.2) | 1,025,949,786 (△0.8) | 3,639 | 90,941,312 |
| 2016 | 39,255,373 (1.8) | 1,047,243,538 (2.1) | 3,568 | 89,412,881 |
| 2017 | 39,316,675 (0.2) | 975,407,360 (△6.9) | 3,481 | 84,175,617 |
| 2018 | 39,310,818 (0.0) | 976,001,603 (0.1) | 3,264 | 78,847,730 |
| 2019 | 39,044,153 (△0.7) | 967,360,228 (△0.9) | 3,173 | 76,685,969 |
| 2020 | 39,404,281 (0.9) | 811,259,159 (△16.1) | 2,930 | 70,539,221 |
| 2021 | 39,182,750 (△0.6) | 751,078,356 (△7.4) | 2,719 | 68,451,084 |
| 2022 | 39,570,968 (1.0) | 762,025,788 (1.5) | 2,503 | 60,641,167 |
| 2023 | 39,765,466 (0.5) | 676,710,440 (△11.2) | 2,537 | 61,775,162 |
| 2024 | 39,608,709 (△0.4) | 675,819,173 (△0.1) | 2,461 | 60,175,108 |

- ※1 1991年度以降の()内の数値は、対前年度増減率を示します。
- ※2 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。
- ※3 1970年度は、沖縄県を含みません。
- ※4 保険金には、付帯費用を含みます。

| 払 | | | | | 年 度 |
|-------------------|-------------|------------------|---------------------|--|------|
| 傷 害 お よ び 後 遺 障 害 | | 合 計 | | | |
| 件 数 | 保 険 金 | 件 数 | 保 険 金 | | |
| 件 | 千円 | 件 % | 千円 % | | |
| 680,906 | 157,513,639 | 699,032 | 237,631,253 | | 1970 |
| 535,094 | 210,014,199 | 547,408 | 333,128,382 | | 1975 |
| 634,712 | 377,931,663 | 644,234 | 529,774,619 | | 1980 |
| 846,483 | 551,391,368 | 856,290 | 731,075,747 | | 1985 |
| 895,170 | 523,568,377 | 906,227 | 742,913,545 | | 1990 |
| 921,410 | 544,820,322 | 932,970 (3.0) | 786,147,304 (5.8) | | 1991 |
| 949,534 | 558,438,652 | 961,154 (3.0) | 814,911,861 (3.7) | | 1992 |
| 973,557 | 574,800,552 | 984,620 (2.4) | 834,070,228 (2.4) | | 1993 |
| 975,640 | 579,166,878 | 986,343 (0.2) | 833,412,546 (△0.1) | | 1994 |
| 995,893 | 589,170,581 | 1,006,666 (2.1) | 839,960,540 (0.8) | | 1995 |
| 1,013,162 | 594,064,502 | 1,023,654 (1.7) | 841,986,595 (0.2) | | 1996 |
| 1,036,979 | 613,771,251 | 1,047,176 (2.3) | 855,267,546 (1.6) | | 1997 |
| 1,047,048 | 625,786,046 | 1,056,643 (0.9) | 856,357,294 (0.1) | | 1998 |
| 1,093,628 | 650,636,759 | 1,103,041 (4.4) | 877,181,304 (2.4) | | 1999 |
| 1,142,984 | 680,553,984 | 1,151,919 (4.4) | 898,801,937 (2.5) | | 2000 |
| 1,175,778 | 693,360,883 | 1,184,234 (2.8) | 901,267,030 (0.3) | | 2001 |
| 1,195,400 | 720,596,376 | 1,203,741 (1.6) | 923,182,128 (2.4) | | 2002 |
| 1,206,408 | 729,203,566 | 1,214,274 (0.9) | 922,948,270 (0.0) | | 2003 |
| 1,181,564 | 708,769,298 | 1,188,841 (△2.1) | 886,323,611 (△4.0) | | 2004 |
| 1,179,664 | 696,569,064 | 1,186,471 (△0.2) | 862,088,481 (△2.7) | | 2005 |
| 1,129,936 | 671,756,523 | 1,136,104 (△4.2) | 824,431,363 (△4.4) | | 2006 |
| 1,156,333 | 683,321,309 | 1,162,362 (2.3) | 828,803,036 (0.5) | | 2007 |
| 1,127,755 | 681,021,510 | 1,133,237 (△2.5) | 812,861,900 (△1.9) | | 2008 |
| 1,117,373 | 677,130,551 | 1,122,501 (△0.9) | 799,756,058 (△1.6) | | 2009 |
| 1,136,876 | 677,004,059 | 1,141,798 (1.7) | 795,721,580 (△0.5) | | 2010 |
| 1,155,536 | 691,458,139 | 1,160,313 (1.6) | 805,430,966 (1.2) | | 2011 |
| 1,154,370 | 690,578,802 | 1,158,839 (△0.1) | 799,990,498 (△0.7) | | 2012 |
| 1,185,334 | 708,022,604 | 1,189,459 (2.6) | 807,477,423 (0.9) | | 2013 |
| 1,154,597 | 699,261,837 | 1,158,574 (△2.6) | 796,221,579 (△1.4) | | 2014 |
| 1,157,070 | 703,870,613 | 1,160,709 (0.2) | 794,811,925 (△0.2) | | 2015 |
| 1,136,174 | 681,319,330 | 1,139,742 (△1.8) | 770,732,211 (△3.0) | | 2016 |
| 1,119,111 | 666,774,709 | 1,122,592 (△1.5) | 750,950,326 (△2.6) | | 2017 |
| 1,082,458 | 643,249,783 | 1,085,722 (△3.3) | 722,097,513 (△3.8) | | 2018 |
| 1,006,272 | 604,109,258 | 1,009,445 (△7.0) | 680,795,227 (△5.7) | | 2019 |
| 843,424 | 536,543,394 | 846,354 (△16.2) | 607,082,615 (△10.8) | | 2020 |
| 786,603 | 491,744,362 | 789,322 (△6.7) | 560,195,446 (△7.7) | | 2021 |
| 790,200 | 472,448,418 | 792,703 (0.4) | 533,089,584 (△4.8) | | 2022 |
| 826,193 | 486,148,614 | 828,730 (4.5) | 547,923,776 (2.8) | | 2023 |
| 812,684 | 483,903,443 | 815,145 (△1.6) | 544,078,551 (△0.7) | | 2024 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第2表 自賠責保険車種別収支〈2024年度〉

| | 車種 | 契 約 | | 支 | | |
|----|---------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|
| | | 台 数 | 保 険 料 | 死 亡 | | |
| | | | | 件 数 | 保 険 金 | |
| | | 台 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 1 | 乗合自動車 | 200,085 | 4,371,740 | 22 | 558,160 | |
| 2 | 乗用自動車 | 営業用 | 196,671 | 11,950,583 | 53 | 1,269,788 |
| 3 | | 自家用 | 17,308,202 | 307,868,960 | 931 | 22,592,784 |
| 4 | 普通貨物自動車 | 営業用 | 1,008,516 | 23,494,639 | 249 | 6,024,675 |
| 5 | | 自家用 | 1,316,082 | 23,635,819 | 112 | 2,837,708 |
| 6 | 小型貨物自動車 | 営業用 | 63,777 | 1,030,757 | 10 | 274,789 |
| 7 | | 自家用 | 2,789,225 | 36,853,379 | 178 | 4,458,252 |
| 8 | 小型二輪および軽自動車 | 14,169,690 | 241,143,400 | 823 | 20,051,266 | |
| 9 | 特殊および緊急自動車 | 403,555 | 3,242,692 | 19 | 565,287 | |
| 10 | 商品自動車 | 37,677 | 393,060 | 1 | 21,177 | |
| 11 | 特種用途自動車 | 395,162 | 5,701,715 | 27 | 623,128 | |
| 12 | 被けん引自動車 | 218,062 | 1,162,353 | 0 | 0 | |
| 13 | 一般原付および特定小型原付 | 1,502,005 | 14,970,075 | 36 | 898,094 | |
| 14 | 合 計 | 39,608,709 | 675,819,173 | 2,461 | 60,175,108 | |

※1 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。

※2 保険金には、付帯費用を含みます。

| 払 | | | | |
|-----------|-------------|---------|-------------|----|
| 傷害および後遺障害 | | 合 計 | | |
| 件 数 | 保 険 金 | 件 数 | 保 険 金 | |
| 件 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 6,379 | 3,679,953 | 6,401 | 4,238,113 | 1 |
| 21,323 | 12,504,268 | 21,376 | 13,774,055 | 2 |
| 383,696 | 223,670,632 | 384,627 | 246,263,416 | 3 |
| 22,361 | 16,331,134 | 22,610 | 22,355,809 | 4 |
| 14,960 | 10,276,485 | 15,072 | 13,114,194 | 5 |
| 1,412 | 935,445 | 1,422 | 1,210,235 | 6 |
| 39,402 | 25,409,138 | 39,580 | 29,867,390 | 7 |
| 300,367 | 176,828,167 | 301,190 | 196,879,433 | 8 |
| 1,320 | 1,130,683 | 1,339 | 1,695,969 | 9 |
| 305 | 197,595 | 306 | 218,773 | 10 |
| 4,527 | 3,264,055 | 4,554 | 3,887,183 | 11 |
| 2 | 332 | 2 | 332 | 12 |
| 16,630 | 9,675,555 | 16,666 | 10,573,650 | 13 |
| 812,684 | 483,903,443 | 815,145 | 544,078,551 | 14 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第3表 自賠責保険都道府県別収支〈2024年度〉

| 都道府県 | 契 約 | | 支 払 | |
|------|-----------|------------|--------|------------|
| | 台 数 | 保 険 料 | 件 数 | 保 険 金 |
| | 台 | 千円 | 件 | 千円 |
| 北海道 | 1,746,914 | 29,909,863 | 31,614 | 18,856,887 |
| 青森 | 480,649 | 8,320,799 | 5,017 | 3,363,754 |
| 岩手 | 448,237 | 7,743,297 | 4,552 | 2,409,206 |
| 宮城 | 811,877 | 13,995,018 | 13,330 | 8,272,563 |
| 秋田 | 297,464 | 5,173,500 | 3,109 | 1,742,599 |
| 山形 | 403,323 | 6,977,745 | 4,849 | 2,833,559 |
| 福島 | 709,465 | 12,238,797 | 10,522 | 6,467,112 |
| 茨城 | 1,266,039 | 21,783,868 | 25,454 | 17,445,834 |
| 栃木 | 830,775 | 14,304,213 | 16,410 | 11,293,007 |
| 群馬 | 837,123 | 14,512,736 | 20,014 | 14,308,897 |
| 埼玉 | 2,124,662 | 36,385,708 | 46,315 | 32,750,221 |
| 千葉 | 1,860,009 | 31,866,403 | 38,942 | 27,783,250 |
| 東京都 | 2,270,398 | 39,437,094 | 52,325 | 35,291,735 |
| 神奈川県 | 2,137,350 | 35,941,908 | 44,379 | 31,769,531 |
| 新潟 | 872,231 | 15,034,942 | 10,917 | 6,356,319 |
| 富山 | 433,646 | 7,494,733 | 6,919 | 3,706,152 |
| 石川 | 446,098 | 7,757,518 | 7,963 | 4,352,563 |
| 福井 | 319,089 | 5,545,497 | 5,855 | 2,996,607 |
| 山梨 | 321,155 | 5,541,170 | 6,274 | 4,139,336 |
| 長野 | 856,277 | 14,848,113 | 11,899 | 6,898,877 |
| 岐阜 | 825,151 | 14,198,054 | 17,632 | 11,246,173 |
| 静岡 | 1,445,743 | 24,762,504 | 30,350 | 21,686,654 |
| 愛知 | 2,689,868 | 46,361,267 | 56,363 | 36,714,278 |
| 三重 | 721,137 | 12,421,450 | 14,246 | 9,819,975 |

- ※1 本表は、被保険自動車の登録または届出をした都道府県別に集計したものです。
- ※2 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。
- ※3 沖縄県には同県離島分を含め、離島には沖縄県離島分を除いて集計しています。
- ※4 保険金には、付帯費用を含みます。

| 都道府県 | 契 約 | | 支 払 | |
|------|------------|-------------|---------|-------------|
| | 台 数 | 保 険 料 | 件 数 | 保 険 金 |
| | 台 | 千円 | 件 | 千円 |
| 滋賀 | 502,209 | 8,682,232 | 10,446 | 6,252,500 |
| 京都 | 720,683 | 12,364,056 | 17,521 | 12,254,208 |
| 大阪 | 2,106,667 | 35,674,093 | 56,676 | 41,874,537 |
| 兵庫 | 1,541,509 | 26,271,511 | 35,022 | 25,876,202 |
| 奈良 | 404,462 | 6,955,034 | 9,452 | 6,400,795 |
| 和歌山 | 353,196 | 6,018,969 | 7,885 | 5,464,796 |
| 鳥取 | 211,308 | 3,687,597 | 3,149 | 1,656,424 |
| 島根 | 196,044 | 3,443,288 | 2,466 | 1,084,375 |
| 岡山 | 742,511 | 12,867,498 | 18,435 | 11,126,239 |
| 広島 | 937,487 | 16,206,334 | 19,161 | 12,096,963 |
| 山口 | 474,891 | 8,246,981 | 8,384 | 4,851,368 |
| 徳島 | 294,857 | 5,075,318 | 6,950 | 4,624,571 |
| 香川 | 378,543 | 6,518,326 | 10,345 | 6,770,996 |
| 愛媛 | 476,839 | 8,128,026 | 10,562 | 7,297,779 |
| 高知 | 219,654 | 3,771,259 | 3,274 | 2,091,988 |
| 福岡 | 1,667,825 | 28,738,132 | 46,787 | 32,900,757 |
| 佐賀 | 295,954 | 5,123,632 | 7,053 | 4,582,305 |
| 長崎 | 391,024 | 6,758,046 | 7,860 | 5,508,581 |
| 熊本 | 662,138 | 11,391,987 | 15,339 | 9,243,552 |
| 大分 | 405,071 | 7,010,405 | 8,006 | 4,701,022 |
| 宮崎 | 338,105 | 5,880,883 | 6,734 | 4,348,100 |
| 鹿児島 | 494,360 | 8,496,844 | 8,452 | 5,308,069 |
| 沖縄 | 524,410 | 5,089,119 | 9,142 | 4,776,272 |
| 離島 | 114,282 | 863,409 | 794 | 481,057 |
| 合 計 | 39,608,709 | 675,819,173 | 815,145 | 544,078,551 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第4表 原動機付自転車の自賠責保険付保台数・共済加入台数の推移

| 年 度 | 自 賠 責 保 険 | 自 賠 責 共 済 | 合 計 |
|------|-----------|-----------|---------------|
| | 付 保 台 数 | 加 入 台 数 | 付 保 ・ 加 入 台 数 |
| | 千台 | 千台 | 千台 |
| 1970 | 2,654 | 1,850 | 4,504 |
| 1975 | 3,017 | 1,774 | 4,791 |
| 1980 | 6,950 | 2,730 | 9,680 |
| 1985 | 10,565 | 2,968 | 13,532 |
| 1990 | 8,264 | 2,273 | 10,537 |
| 1991 | 8,028 | 2,152 | 10,181 |
| 1992 | 7,786 | 2,054 | 9,840 |
| 1993 | 7,605 | 1,967 | 9,572 |
| 1994 | 7,499 | 1,872 | 9,371 |
| 1995 | 7,390 | 1,806 | 9,197 |
| 1996 | 7,293 | 1,736 | 9,028 |
| 1997 | 7,121 | 1,643 | 8,764 |
| 1998 | 7,140 | 1,613 | 8,753 |
| 1999 | 7,128 | 1,569 | 8,697 |
| 2000 | 6,930 | 1,517 | 8,447 |
| 2001 | 6,842 | 1,481 | 8,323 |
| 2002 | 6,692 | 1,427 | 8,119 |
| 2003 | 6,612 | 1,367 | 7,979 |
| 2004 | 6,533 | 1,319 | 7,852 |
| 2005 | 6,453 | 1,267 | 7,721 |
| 2006 | 6,329 | 1,215 | 7,544 |
| 2007 | 6,256 | 1,176 | 7,432 |
| 2008 | 6,249 | 1,161 | 7,410 |
| 2009 | 6,172 | 1,131 | 7,303 |
| 2010 | 6,095 | 1,101 | 7,196 |
| 2011 | 5,941 | 1,056 | 6,996 |
| 2012 | 5,872 | 1,019 | 6,891 |
| 2013 | 5,748 | 973 | 6,721 |
| 2014 | 5,633 | 931 | 6,564 |
| 2015 | 5,443 | 878 | 6,321 |
| 2016 | 5,279 | 832 | 6,111 |
| 2017 | 5,103 | 787 | 5,890 |
| 2018 | 4,979 | 751 | 5,730 |
| 2019 | 4,863 | 713 | 5,575 |
| 2020 | 4,853 | 690 | 5,542 |
| 2021 | 4,873 | 669 | 5,542 |
| 2022 | 4,872 | 649 | 5,520 |
| 2023 | 4,804 | 624 | 5,428 |
| 2024 | 4,777 | 601 | 5,378 |

※1 付保台数および加入台数は、各年度3月末の一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車の合計の有効契約台数です。

※2 1970年度は、沖縄県を含みません。

※3 1996年度以前の自賠責共済は、J A共済から報告を受けた加入台数です。

※4 1997年度の自賠責共済は、J A共済およびこくみん共済coopから報告を受けた加入台数の合計です。

※5 1998～2000年度の自賠責共済は、J A共済、全自共およびこくみん共済coopから報告を受けた加入台数の合計です。

※6 2001年度以降の自賠責共済は、J A共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた加入台数の合計です。

第5表 原動機付自転車の都道府県別自賠責保険付保台数・共済加入台数（2025年3月末）

| 都道府県 | 自賠責保険 | 自賠責共済 | 合計 |
|------|-----------|---------|-----------|
| | 付保台数 | 加入台数 | 付保・加入台数 |
| | 台 | 台 | 台 |
| 北海道 | 49,120 | 5,757 | 54,877 |
| 青森 | 17,583 | 5,169 | 22,752 |
| 岩手 | 21,546 | 8,215 | 29,761 |
| 宮城 | 55,436 | 5,579 | 61,015 |
| 秋田 | 9,641 | 4,544 | 14,185 |
| 山形 | 16,063 | 6,025 | 22,088 |
| 福島 | 32,300 | 8,234 | 40,534 |
| 茨城 | 73,225 | 6,630 | 79,855 |
| 栃木 | 46,271 | 7,359 | 53,630 |
| 群馬 | 44,061 | 6,944 | 51,005 |
| 埼玉 | 258,317 | 18,750 | 277,067 |
| 千叶 | 215,892 | 8,513 | 224,405 |
| 東京都 | 435,274 | 10,702 | 445,976 |
| 神奈川県 | 515,732 | 23,958 | 539,690 |
| 新潟 | 44,793 | 10,136 | 54,929 |
| 富山 | 13,835 | 2,198 | 16,033 |
| 石川 | 17,653 | 2,397 | 20,050 |
| 福井 | 10,842 | 1,740 | 12,582 |
| 山梨 | 27,205 | 14,582 | 41,787 |
| 長野 | 45,142 | 15,327 | 60,469 |
| 岐阜 | 37,755 | 5,533 | 43,288 |
| 静岡県 | 157,134 | 22,697 | 179,831 |
| 愛知県 | 201,864 | 29,426 | 231,290 |
| 三重 | 59,947 | 12,508 | 72,455 |
| 滋賀 | 50,275 | 10,343 | 60,618 |
| 京都 | 221,710 | 10,411 | 232,121 |
| 大阪 | 565,264 | 14,680 | 579,944 |
| 兵庫県 | 287,287 | 20,661 | 307,948 |
| 奈良 | 75,331 | 23,330 | 98,661 |
| 和歌山 | 84,769 | 30,178 | 114,947 |
| 鳥取 | 9,285 | 2,081 | 11,366 |
| 島根 | 10,201 | 6,811 | 17,012 |
| 岡山 | 72,527 | 15,224 | 87,751 |
| 広島 | 160,675 | 22,890 | 183,565 |
| 山口 | 34,897 | 11,491 | 46,388 |
| 徳島 | 32,234 | 5,743 | 37,977 |
| 香川県 | 44,579 | 8,610 | 53,189 |
| 愛媛 | 101,941 | 25,677 | 127,618 |
| 高知 | 40,423 | 15,353 | 55,776 |
| 福岡 | 182,621 | 22,710 | 205,331 |
| 佐賀 | 19,566 | 6,970 | 26,536 |
| 長崎 | 59,115 | 9,500 | 68,615 |
| 熊本 | 80,009 | 13,714 | 93,723 |
| 大分 | 36,523 | 10,950 | 47,473 |
| 宮崎 | 23,891 | 12,575 | 36,466 |
| 鹿児島 | 51,573 | 17,660 | 69,233 |
| 沖縄 | 93,517 | 15,468 | 108,985 |
| 離島 | 31,903 | 25,425 | 57,328 |
| 合計 | 4,776,747 | 601,378 | 5,378,125 |

- ※1 自賠責共済は、JA共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた加入台数の合計です。
- ※2 付保台数および加入台数は、2025年3月末の一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車の合計の有効契約台数です。
- ※3 沖縄県には同県離島分を含め、離島には沖縄県離島分を除いて集計しています。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第6表 自賠責保険（共済）都道府県別損害調査受付件数の推移

| 都道府県 | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | | 2023年度 | | 2024年度 | |
|------|-----------|-----|---------|----|---------|----|-----------|-----|---------|-----|
| | 件数 | 指数 | 件数 | 指数 | 件数 | 指数 | 件数 | 指数 | 件数 | 指数 |
| 北海道 | 38,065 | 100 | 35,827 | 94 | 37,053 | 97 | 38,466 | 101 | 38,712 | 102 |
| 青森 | 6,981 | 100 | 6,562 | 94 | 6,233 | 89 | 6,310 | 90 | 5,702 | 82 |
| 岩手 | 6,654 | 100 | 5,931 | 89 | 5,591 | 84 | 5,709 | 86 | 5,725 | 86 |
| 宮城 | 18,930 | 100 | 17,530 | 93 | 17,188 | 91 | 17,228 | 91 | 16,508 | 87 |
| 秋田 | 5,126 | 100 | 4,882 | 95 | 4,591 | 90 | 4,667 | 91 | 4,378 | 85 |
| 山形 | 7,545 | 100 | 6,917 | 92 | 6,859 | 91 | 6,564 | 87 | 6,132 | 81 |
| 福島 | 16,047 | 100 | 14,491 | 90 | 13,811 | 86 | 14,489 | 90 | 13,275 | 83 |
| 茨城 | 31,711 | 100 | 28,658 | 90 | 28,658 | 90 | 29,998 | 95 | 29,522 | 93 |
| 栃木 | 22,144 | 100 | 20,168 | 91 | 19,684 | 89 | 20,583 | 93 | 20,368 | 92 |
| 群馬 | 26,366 | 100 | 23,943 | 91 | 24,951 | 95 | 25,234 | 96 | 25,067 | 95 |
| 埼玉 | 54,837 | 100 | 52,307 | 95 | 52,619 | 96 | 54,153 | 99 | 54,307 | 99 |
| 千葉 | 48,288 | 100 | 45,835 | 95 | 45,734 | 95 | 47,687 | 99 | 45,349 | 94 |
| 東京都 | 66,687 | 100 | 63,770 | 96 | 64,466 | 97 | 66,715 | 100 | 66,138 | 99 |
| 神奈川県 | 54,639 | 100 | 52,394 | 96 | 51,353 | 94 | 53,951 | 99 | 52,783 | 97 |
| 新潟 | 14,614 | 100 | 13,599 | 93 | 12,997 | 89 | 13,165 | 90 | 12,637 | 86 |
| 富山 | 8,862 | 100 | 8,044 | 91 | 8,034 | 91 | 7,964 | 90 | 7,924 | 89 |
| 石川 | 9,420 | 100 | 8,778 | 93 | 9,056 | 96 | 9,173 | 97 | 9,046 | 96 |
| 福井 | 7,355 | 100 | 6,971 | 95 | 6,986 | 95 | 6,815 | 93 | 6,900 | 94 |
| 山梨 | 9,335 | 100 | 8,712 | 93 | 8,642 | 93 | 9,106 | 98 | 8,923 | 96 |
| 長野 | 16,302 | 100 | 14,742 | 90 | 15,063 | 92 | 15,786 | 97 | 15,039 | 92 |
| 岐阜 | 20,394 | 100 | 19,689 | 97 | 19,615 | 96 | 20,444 | 100 | 20,428 | 100 |
| 静岡 | 40,644 | 100 | 36,780 | 90 | 36,024 | 89 | 37,562 | 92 | 37,642 | 93 |
| 愛知 | 68,694 | 100 | 64,760 | 94 | 64,397 | 94 | 67,395 | 98 | 67,071 | 98 |
| 三重 | 19,506 | 100 | 17,838 | 91 | 17,596 | 90 | 18,818 | 96 | 17,873 | 92 |
| 滋賀 | 13,852 | 100 | 13,216 | 95 | 13,367 | 96 | 13,792 | 100 | 13,439 | 97 |
| 京都 | 21,879 | 100 | 19,971 | 91 | 20,394 | 93 | 20,816 | 95 | 21,221 | 97 |
| 大阪 | 67,886 | 100 | 63,616 | 94 | 64,680 | 95 | 67,872 | 100 | 67,756 | 100 |
| 兵庫県 | 45,230 | 100 | 42,581 | 94 | 42,630 | 94 | 43,751 | 97 | 43,178 | 95 |
| 奈良 | 11,764 | 100 | 11,363 | 97 | 11,030 | 94 | 11,367 | 97 | 11,361 | 97 |
| 和歌山 | 10,661 | 100 | 10,128 | 95 | 9,676 | 91 | 9,957 | 93 | 9,638 | 90 |
| 鳥取 | 4,144 | 100 | 3,822 | 92 | 3,654 | 88 | 3,660 | 88 | 3,647 | 88 |
| 島根 | 3,941 | 100 | 3,646 | 93 | 3,612 | 92 | 3,343 | 85 | 3,670 | 93 |
| 岡山 | 24,246 | 100 | 21,420 | 88 | 21,402 | 88 | 22,505 | 93 | 22,143 | 91 |
| 広島 | 24,279 | 100 | 22,490 | 93 | 22,359 | 92 | 22,452 | 92 | 22,461 | 93 |
| 山口 | 11,713 | 100 | 10,877 | 93 | 10,302 | 88 | 10,629 | 91 | 10,341 | 88 |
| 徳島 | 9,209 | 100 | 8,172 | 89 | 8,100 | 88 | 8,534 | 93 | 8,161 | 89 |
| 香川 | 13,194 | 100 | 11,867 | 90 | 11,641 | 88 | 12,088 | 92 | 12,361 | 94 |
| 愛媛 | 14,544 | 100 | 12,966 | 89 | 12,588 | 87 | 13,270 | 91 | 13,159 | 90 |
| 高知 | 5,446 | 100 | 4,704 | 86 | 4,552 | 84 | 4,704 | 86 | 4,387 | 81 |
| 福岡 | 58,247 | 100 | 55,320 | 95 | 55,315 | 95 | 58,589 | 101 | 58,313 | 100 |
| 佐賀 | 10,743 | 100 | 9,806 | 91 | 9,347 | 87 | 9,928 | 92 | 10,003 | 93 |
| 長崎 | 10,336 | 100 | 9,457 | 91 | 9,576 | 93 | 9,458 | 92 | 9,488 | 92 |
| 熊本 | 19,137 | 100 | 17,612 | 92 | 17,910 | 94 | 18,763 | 98 | 18,995 | 99 |
| 大分 | 10,649 | 100 | 10,039 | 94 | 9,936 | 93 | 10,141 | 95 | 9,797 | 92 |
| 宮崎 | 10,535 | 100 | 9,463 | 90 | 9,350 | 89 | 9,741 | 92 | 9,764 | 93 |
| 鹿児島 | 12,412 | 100 | 11,455 | 92 | 10,781 | 87 | 11,427 | 92 | 11,809 | 95 |
| 沖縄 | 11,941 | 100 | 10,220 | 86 | 10,521 | 88 | 12,049 | 101 | 13,405 | 112 |
| 合計 | 1,045,134 | 100 | 973,339 | 93 | 969,924 | 93 | 1,006,818 | 96 | 995,946 | 95 |

※1 本表は、当機構の各自賠責損害調査事務所において受け付けた自賠責保険（共済）損害調査事案を事故発生都道府県別に集計したものです。

※2 指数は、2020年度を100としたものです。

第7表 自賠責保険（共済）都道府県別医療機関総診療費（2024年度）

| 都道府県 | 総診療費 | 件数 | 平均診療費 | | 診療期間 | 診療実日数 |
|------|-------------|---------|---------|-----|------|-------|
| | | | 円 | 指数 | | |
| | 千円 | 件 | 円 | | 日 | 日 |
| 北海道 | 7,328,548 | 34,090 | 214,976 | 83 | 71.0 | 14.6 |
| 青森 | 1,365,989 | 5,092 | 268,262 | 104 | 56.3 | 14.6 |
| 岩手 | 1,088,187 | 5,150 | 211,298 | 82 | 53.0 | 11.1 |
| 宮城 | 3,174,639 | 14,461 | 219,531 | 85 | 75.5 | 16.1 |
| 秋田 | 815,326 | 3,968 | 205,475 | 80 | 55.4 | 12.5 |
| 山形 | 1,184,874 | 5,422 | 218,531 | 85 | 62.4 | 14.7 |
| 福島 | 2,392,826 | 11,914 | 200,842 | 78 | 57.1 | 14.3 |
| 茨城 | 6,883,044 | 26,158 | 263,133 | 102 | 79.9 | 19.5 |
| 栃木 | 4,418,704 | 17,897 | 246,896 | 96 | 73.8 | 17.8 |
| 群馬 | 5,508,396 | 21,924 | 251,250 | 97 | 80.0 | 22.7 |
| 埼玉 | 12,052,982 | 46,830 | 257,377 | 100 | 78.3 | 17.9 |
| 千葉 | 10,322,057 | 39,206 | 263,277 | 102 | 78.4 | 18.2 |
| 東京都 | 14,914,029 | 55,172 | 270,319 | 105 | 80.8 | 17.4 |
| 神奈川県 | 13,259,729 | 44,668 | 296,851 | 115 | 84.8 | 19.4 |
| 新潟 | 2,449,501 | 11,470 | 213,557 | 83 | 58.7 | 13.3 |
| 富山 | 1,169,830 | 7,284 | 160,603 | 62 | 43.2 | 9.7 |
| 石川 | 1,374,698 | 8,341 | 164,812 | 64 | 49.0 | 10.9 |
| 福井 | 1,073,383 | 6,391 | 167,952 | 65 | 45.3 | 11.1 |
| 山梨 | 2,030,635 | 7,987 | 254,243 | 99 | 74.5 | 21.2 |
| 長野 | 2,458,906 | 13,278 | 185,186 | 72 | 62.0 | 13.1 |
| 岐阜 | 4,364,732 | 18,287 | 238,680 | 93 | 70.5 | 18.8 |
| 静岡県 | 9,557,555 | 32,747 | 291,860 | 113 | 82.5 | 21.5 |
| 愛知県 | 15,044,200 | 58,609 | 256,688 | 100 | 75.8 | 19.3 |
| 三重 | 4,441,973 | 15,664 | 283,578 | 110 | 80.2 | 23.7 |
| 滋賀 | 2,810,123 | 12,043 | 233,341 | 91 | 70.5 | 17.9 |
| 京都 | 5,212,048 | 18,091 | 288,102 | 112 | 80.5 | 19.4 |
| 大阪 | 17,169,812 | 57,134 | 300,518 | 117 | 82.9 | 21.2 |
| 兵庫 | 11,425,381 | 36,872 | 309,866 | 120 | 81.7 | 22.3 |
| 奈良 | 2,501,329 | 9,847 | 254,019 | 99 | 72.9 | 18.4 |
| 和歌山 | 2,421,244 | 8,490 | 285,188 | 111 | 75.2 | 21.4 |
| 鳥取 | 701,356 | 3,379 | 207,563 | 81 | 55.9 | 13.3 |
| 島根 | 664,777 | 3,347 | 198,619 | 77 | 46.5 | 9.8 |
| 岡山 | 4,298,221 | 19,877 | 216,241 | 84 | 69.2 | 18.8 |
| 広島 | 5,059,667 | 19,876 | 254,562 | 99 | 70.4 | 19.5 |
| 山口 | 2,231,589 | 9,299 | 239,982 | 93 | 64.1 | 19.0 |
| 徳島 | 1,694,390 | 7,434 | 227,924 | 88 | 62.2 | 15.2 |
| 香川 | 2,642,485 | 11,133 | 237,356 | 92 | 67.6 | 20.7 |
| 愛媛 | 3,479,720 | 11,731 | 296,626 | 115 | 71.2 | 21.9 |
| 高知 | 1,106,602 | 3,931 | 281,507 | 109 | 57.5 | 14.3 |
| 福岡 | 13,780,977 | 49,720 | 277,172 | 108 | 74.7 | 22.2 |
| 佐賀 | 2,312,226 | 8,762 | 263,892 | 102 | 66.1 | 21.5 |
| 長崎 | 2,316,858 | 8,450 | 274,184 | 106 | 71.6 | 20.3 |
| 熊本 | 3,958,221 | 16,952 | 233,496 | 91 | 63.3 | 17.8 |
| 大分 | 1,970,784 | 8,715 | 226,137 | 88 | 66.1 | 15.9 |
| 宮崎 | 2,135,606 | 8,838 | 241,639 | 94 | 67.7 | 22.1 |
| 鹿児島 | 2,874,517 | 10,416 | 275,971 | 107 | 64.8 | 17.5 |
| 沖縄 | 2,085,372 | 10,722 | 194,495 | 75 | 56.6 | 10.6 |
| 合計 | 223,528,046 | 867,069 | 257,797 | 100 | 73.9 | 18.7 |

- ※1 本表は、当機構において調査完了した自賠責保険（共済）請求事案のうち、診療費の請求があった事案を対象とし、集計したものです。
- ※2 本表は、1人の被害者が同一事故で複数の医療機関に通院した場合は、同一年度の請求をまとめて1件として集計しています。
- ※3 診療期間・診療実日数については、診療日数の判明するものを対象として集計しています。
- ※4 指数は、全国計を100としたものです。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第8表 自賠責保険（共済）受傷部位別傷害度別傷病数・構成比（傷害）〈2024年度〉

| 傷害度 受傷部位 | 1 軽度 | 2 中等度 | 3 重度 | 4 重症 | 5 重篤 | 6 瀕死 | その他 | 合計 |
|-------------|---------------------|------------------|-----------------|----------------|----------------|-------------|-------------------|----------------------|
| | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 |
| 頭 顔 部 | 96,926 (72.1) | 11,943 (8.9) | 9,674 (7.2) | 1,255 (0.9) | 4,582 (3.4) | 21 (0.0) | 10,046 (7.5) | 134,447 (100.0) |
| 頸 部 | 532,189 (97.1) | 0 (0.0) | 1,596 (0.3) | 0 (0.0) | 1,099 (0.2) | 17 (0.0) | 13,389 (2.4) | 548,290 (100.0) |
| 腰 背 部 | 357,354 (94.5) | 7,867 (2.1) | 0 (0.0) | 77 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 12,857 (3.4) | 378,155 (100.0) |
| 胸 部 | 85,822 (84.5) | 7,674 (7.6) | 2,484 (2.4) | 546 (0.5) | 2,200 (2.2) | 2 (0.0) | 2,803 (2.8) | 101,531 (100.0) |
| 腹 部 | 22,255 (64.6) | 6,425 (18.6) | 50 (0.1) | 453 (1.3) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 5,280 (15.4) | 34,463 (100.0) |
| 上 肢 | 279,929 (71.2) | 90,169 (22.9) | 1,606 (0.4) | 63 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 21,442 (5.5) | 393,209 (100.0) |
| 下 肢 | 261,439 (77.4) | 63,466 (18.8) | 2,336 (0.7) | 73 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 10,623 (3.1) | 337,937 (100.0) |
| 全 身 | 15,186 (72.6) | 0 (0.0) | 100 (0.5) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 17 (0.1) | 5,620 (26.8) | 20,923 (100.0) |
| そ の 他 | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 0 (0.0) | 37,298 (100.0) | 37,298 (100.0) |
| 合 計 | 1,651,100 (83.1) | 187,544 (9.4) | 17,846 (0.9) | 2,467 (0.1) | 7,881 (0.4) | 57 (0.0) | 119,358 (6.1) | 1,986,253 (100.0) |

※1 本表は、当機構において調査完了した自賠責保険（共済）請求事案のうち、診療費の請求があった事案を対象とし、集計したものです。

※2 本表は、1人の被害者における初診時の傷病名ごとに該当区分（受傷部位、傷害度）を集計しており、複数の傷病名が同一の該当区分にあたる場合にはその該当区分に傷病名の個数分を集計しています。例えば、右上腕打撲傷、左上腕打撲傷の場合は、上肢の軽度に2個集計しています。

※3 傷病名が未記入の事案は除外しました。

※4 受傷部位の「その他」とは無傷、外傷性ショック、不明等をいいます。

※5 傷害度の「その他」とは無傷、不明をいいます。

※6 () 内は各受傷部位における傷害度別の構成比 (%) を示します。

第9表 自賠責保険（共済）受傷部位別事故類型別件数・構成比（傷害）〈2024年度〉

| 事故類型 受傷部位 | 人対車両 件 | 車 両 相 互 | | | | | | | 車両単独 件 | その他 件 | 合 計 件 |
|--------------|-------------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------|----------------|--------------------|
| | | 正面衝突 | 側面衝突 | 出合頭衝突 | 接 触 | 追 突 | その他 | 計 | | | |
| 頭 顔 部 | 28,449 (3.3) | 1,830 (0.2) | 4,527 (0.5) | 17,235 (2.0) | 1,931 (0.2) | 17,275 (2.0) | 5,619 (0.6) | 48,417 (5.6) | 4,466 (0.5) | 567 (0.1) | 81,899 (9.4) |
| 頸 部 | 18,113 (2.1) | 6,815 (0.8) | 17,173 (2.0) | 86,786 (10.0) | 21,610 (2.5) | 212,161 (24.5) | 57,271 (6.6) | 401,816 (46.3) | 7,911 (0.9) | 2,638 (0.3) | 430,478 (49.6) |
| 腰 背 部 | 17,229 (2.0) | 1,127 (0.1) | 3,166 (0.4) | 13,092 (1.5) | 3,136 (0.4) | 21,273 (2.5) | 8,142 (0.9) | 49,936 (5.8) | 1,917 (0.2) | 341 (0.0) | 69,423 (8.0) |
| 胸 部 | 7,746 (0.9) | 2,239 (0.3) | 3,818 (0.4) | 13,370 (1.5) | 921 (0.1) | 3,703 (0.4) | 3,612 (0.4) | 27,663 (3.2) | 2,241 (0.3) | 344 (0.0) | 37,994 (4.4) |
| 腹 部 | 3,688 (0.4) | 303 (0.0) | 699 (0.1) | 1,996 (0.2) | 192 (0.0) | 658 (0.1) | 674 (0.1) | 4,522 (0.5) | 337 (0.0) | 90 (0.0) | 8,637 (1.0) |
| 上 肢 | 45,543 (5.3) | 2,044 (0.2) | 7,611 (0.9) | 24,626 (2.8) | 5,701 (0.7) | 20,859 (2.4) | 14,145 (1.6) | 74,986 (8.6) | 2,950 (0.3) | 899 (0.1) | 124,378 (14.3) |
| 下 肢 | 43,138 (5.0) | 1,423 (0.2) | 4,790 (0.6) | 12,904 (1.5) | 2,640 (0.3) | 8,721 (1.0) | 7,139 (0.8) | 37,617 (4.3) | 2,035 (0.2) | 531 (0.1) | 83,321 (9.6) |
| 全 身 | 1,180 (0.1) | 226 (0.0) | 471 (0.1) | 2,070 (0.2) | 353 (0.0) | 2,455 (0.3) | 1,052 (0.1) | 6,627 (0.8) | 295 (0.0) | 39 (0.0) | 8,141 (0.9) |
| そ の 他 | 2,166 (0.2) | 493 (0.1) | 1,155 (0.1) | 5,445 (0.6) | 1,002 (0.1) | 8,828 (1.0) | 2,988 (0.3) | 19,911 (2.3) | 964 (0.1) | 127 (0.0) | 23,168 (2.7) |
| 合 計 | 167,252 (19.3) | 16,500 (1.9) | 43,410 (5.0) | 177,524 (20.5) | 37,486 (4.3) | 295,933 (34.1) | 100,642 (11.6) | 671,495 (77.4) | 23,116 (2.7) | 5,576 (0.6) | 867,439 (100.0) |

- ※1 本表は、当機構において調査完了した自賠責保険（共済）請求事案のうち、診療費の請求があった事案を対象とし、集計したものです。
- ※2 本表は、1人の被害者における初診時の傷病名に該当する受傷部位に1件として集計しています。初診時に傷病名が複数あった場合は、最も傷害度の大きい受傷部位に1件として集計しています。
- ※3 受傷部位の「その他」とは無傷、外傷性ショック、不明等をいいます。
- ※4 () 内は構成比 (%) を示します。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第10表 自賠責保険（共済）診療期間ランク別傷害度別件数・構成比（傷害）〈2024年度〉

| 傷害度 診療期間ランク | 1 軽度 | 2 中等度 | 3 重度 | 4 重症 | 5 重篤 | 6 瀕死 | その他 | 合計 |
|----------------|--------------------|--------------------|------------------|------------------|------------------|---------------|-------------------|--------------------|
| | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 |
| 1～30日 | 257,723 (38.3) | 27,103 (22.4) | 1,573 (17.0) | 367 (24.9) | 885 (14.7) | 7 (13.7) | 23,205 (68.3) | 310,863 (36.8) |
| 31～60日 | 83,520 (12.4) | 14,769 (12.2) | 1,120 (12.1) | 182 (12.3) | 783 (13.0) | 7 (13.7) | 2,415 (7.1) | 102,796 (12.2) |
| 61～90日 | 75,293 (11.2) | 14,983 (12.4) | 917 (9.9) | 142 (9.6) | 635 (10.6) | 6 (11.8) | 1,803 (5.3) | 93,779 (11.1) |
| 91～120日 | 84,044 (12.5) | 17,306 (14.3) | 884 (9.6) | 168 (11.4) | 610 (10.2) | 6 (11.8) | 1,910 (5.6) | 104,928 (12.4) |
| 121～150日 | 56,879 (8.5) | 12,844 (10.6) | 651 (7.1) | 126 (8.5) | 519 (8.6) | 2 (3.9) | 1,290 (3.8) | 72,311 (8.6) |
| 151～180日 | 44,895 (6.7) | 10,669 (8.8) | 667 (7.2) | 91 (6.2) | 455 (7.6) | 3 (5.9) | 1,079 (3.2) | 57,859 (6.9) |
| 181～360日 | 66,126 (9.8) | 19,764 (16.3) | 2,356 (25.5) | 291 (19.7) | 1,550 (25.8) | 14 (27.5) | 1,898 (5.6) | 91,999 (10.9) |
| 361日以上 | 3,994 (0.6) | 3,671 (3.0) | 1,064 (11.5) | 108 (7.3) | 570 (9.5) | 6 (11.8) | 351 (1.0) | 9,764 (1.2) |
| 計 | 672,474 (100.0) | 121,109 (100.0) | 9,232 (100.0) | 1,475 (100.0) | 6,007 (100.0) | 51 (100.0) | 33,951 (100.0) | 844,299 (100.0) |
| 不明 | 15,230 | 5,196 | 993 | 147 | 661 | 6 | 907 | 23,140 |
| 合計 | 687,704 | 126,305 | 10,225 | 1,622 | 6,668 | 57 | 34,858 | 867,439 |

- ※1 本表は、当機構において調査完了した自賠責保険（共済）請求事案のうち、診療費の請求があった事案を対象とし、集計したものです。
- ※2 本表は、1人の被害者における初診時の傷病名に該当する傷害度の区分に1件として集計しています。初診時に傷病名が複数あった場合は、最も傷害度の大きい区分に1件として集計しています。
- ※3 傷害度の「その他」とは無傷、不明をいいます。
- ※4 ()内は診療期間別の構成比(%)を示します。

第11表 自賠責保険（共済）都道府県別柔道整復総施術費（2024年度）

| 都道府県 | 総施術費 千円 | 件数 件 | 平均施術費 | | 施術 期間 日 | 施術 実日数 日 |
|------|------------|---------|---------|-----|---------------|----------------|
| | | | 円 | 指数 | | |
| 北海道 | 2,781,826 | 9,717 | 286,284 | 100 | 107.1 | 49.3 |
| 青森 | 95,513 | 438 | 218,065 | 77 | 90.4 | 40.7 |
| 岩手 | 139,282 | 569 | 244,784 | 86 | 96.5 | 41.5 |
| 宮城 | 1,059,361 | 3,443 | 307,685 | 108 | 117.9 | 52.0 |
| 秋田 | 96,190 | 420 | 229,023 | 80 | 93.6 | 40.0 |
| 山形 | 175,935 | 773 | 227,600 | 80 | 98.8 | 39.7 |
| 福島 | 553,947 | 2,317 | 239,080 | 84 | 91.1 | 40.9 |
| 茨城 | 1,927,042 | 6,467 | 297,981 | 105 | 114.0 | 53.1 |
| 栃木 | 1,435,651 | 5,006 | 286,786 | 101 | 107.6 | 48.6 |
| 群馬 | 1,999,916 | 6,336 | 315,643 | 111 | 112.0 | 54.1 |
| 埼玉 | 3,847,375 | 12,417 | 309,847 | 109 | 113.1 | 53.1 |
| 千葉 | 2,920,405 | 9,704 | 300,949 | 106 | 113.5 | 53.5 |
| 東京 | 3,965,099 | 13,098 | 302,726 | 106 | 112.3 | 51.1 |
| 神奈川 | 2,654,279 | 8,977 | 295,676 | 104 | 115.6 | 50.4 |
| 新潟 | 364,239 | 1,614 | 225,675 | 79 | 99.4 | 38.7 |
| 富山 | 412,412 | 1,703 | 242,168 | 85 | 87.2 | 42.4 |
| 石川 | 445,765 | 1,846 | 241,476 | 85 | 91.4 | 42.5 |
| 福井 | 250,739 | 1,183 | 211,952 | 74 | 88.2 | 37.5 |
| 山梨 | 323,838 | 1,322 | 244,961 | 86 | 103.8 | 44.8 |
| 長野 | 849,240 | 3,209 | 264,643 | 93 | 106.9 | 47.4 |
| 岐阜 | 1,022,749 | 3,569 | 286,565 | 101 | 106.4 | 45.9 |
| 静岡 | 1,942,053 | 6,568 | 295,684 | 104 | 112.5 | 50.5 |
| 愛知 | 2,809,194 | 9,943 | 282,530 | 99 | 110.6 | 46.7 |
| 三重 | 468,547 | 1,742 | 268,971 | 94 | 107.5 | 43.4 |
| 滋賀 | 565,180 | 2,103 | 268,749 | 94 | 106.9 | 45.4 |
| 京都 | 1,262,164 | 4,099 | 307,920 | 108 | 113.1 | 49.8 |
| 大阪 | 3,326,118 | 11,136 | 298,682 | 105 | 109.5 | 49.4 |
| 兵庫 | 1,760,405 | 6,271 | 280,722 | 99 | 108.4 | 47.0 |
| 奈良 | 425,684 | 1,645 | 258,775 | 91 | 106.2 | 43.7 |
| 和歌山 | 464,274 | 1,769 | 262,450 | 92 | 101.0 | 45.0 |
| 鳥取 | 58,223 | 267 | 218,063 | 77 | 93.4 | 38.6 |
| 島根 | 39,036 | 175 | 223,066 | 78 | 103.3 | 39.2 |
| 岡山 | 917,245 | 3,637 | 252,198 | 89 | 99.9 | 43.4 |
| 広島 | 740,417 | 2,782 | 266,146 | 93 | 100.3 | 45.0 |
| 山口 | 267,885 | 1,047 | 255,860 | 90 | 100.7 | 43.6 |
| 徳島 | 653,644 | 2,333 | 280,173 | 98 | 105.0 | 50.0 |
| 香川 | 572,057 | 2,207 | 259,201 | 91 | 102.6 | 46.3 |
| 愛媛 | 345,130 | 1,378 | 250,457 | 88 | 105.9 | 44.4 |
| 高知 | 116,889 | 530 | 220,545 | 77 | 89.6 | 37.7 |
| 福岡 | 4,031,911 | 13,906 | 289,940 | 102 | 103.3 | 49.6 |
| 佐賀 | 516,447 | 1,881 | 274,560 | 96 | 95.5 | 46.5 |
| 長崎 | 458,276 | 1,792 | 255,734 | 90 | 104.1 | 45.5 |
| 熊本 | 884,764 | 3,516 | 251,639 | 88 | 95.9 | 43.4 |
| 大分 | 676,655 | 2,387 | 283,475 | 99 | 107.7 | 51.5 |
| 宮崎 | 350,101 | 1,312 | 266,845 | 94 | 98.8 | 45.1 |
| 鹿児島 | 470,281 | 1,766 | 266,297 | 93 | 102.1 | 47.2 |
| 沖縄 | 636,534 | 2,476 | 257,082 | 90 | 104.9 | 43.8 |
| 合計 | 52,079,918 | 182,796 | 284,907 | 100 | 107.8 | 48.7 |

- ※1 本表は、当機構において調査完了した自賠責保険（共済）請求事案のうち、柔道整復施術費の請求があった事案を対象とし、集計したものです。
- ※2 本表は、1人の被害者が同一事故で複数の施術所に通所した場合は、同一年度の請求をまとめて1件として集計しています。
- ※3 施術期間・施術実日数は、施術日数の判明するものを対象として集計しています。
- ※4 指数は、全国計を100としたものです。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第12表 政府保障事業の都道府県別損害調査受付件数〈2024年度〉

| 都道府県 | ひき逃げ | 無保険 | 合計 | 都道府県 | ひき逃げ | 無保険 | 合計 |
|------|------|-----|----|------|------|-----|-----|
| | 件 | 件 | 件 | | 件 | 件 | 件 |
| 北海道 | 4 | 3 | 7 | 滋賀 | 0 | 2 | 2 |
| 青森 | 1 | 0 | 1 | 京都 | 8 | 4 | 12 |
| 岩手 | 0 | 0 | 0 | 大阪 | 27 | 33 | 60 |
| 宮城 | 2 | 0 | 2 | 兵庫 | 22 | 11 | 33 |
| 秋田 | 0 | 0 | 0 | 奈良 | 2 | 1 | 3 |
| 山形 | 1 | 0 | 1 | 和歌山 | 1 | 0 | 1 |
| 福島 | 0 | 0 | 0 | 鳥取 | 0 | 0 | 0 |
| 茨城 | 6 | 3 | 9 | 島根 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木 | 1 | 1 | 2 | 岡山 | 7 | 1 | 8 |
| 群馬 | 6 | 1 | 7 | 広島 | 5 | 1 | 6 |
| 埼玉 | 32 | 7 | 39 | 山口 | 1 | 0 | 1 |
| 千葉 | 14 | 3 | 17 | 徳島 | 2 | 2 | 4 |
| 東京 | 27 | 16 | 43 | 香川 | 0 | 0 | 0 |
| 神奈川 | 41 | 16 | 57 | 愛媛 | 2 | 2 | 4 |
| 新潟 | 1 | 0 | 1 | 高知 | 0 | 0 | 0 |
| 富山 | 0 | 0 | 0 | 福岡 | 14 | 12 | 26 |
| 石川 | 0 | 1 | 1 | 佐賀 | 2 | 0 | 2 |
| 福井 | 1 | 0 | 1 | 長崎 | 0 | 1 | 1 |
| 山梨 | 1 | 0 | 1 | 熊本 | 3 | 1 | 4 |
| 長野 | 0 | 1 | 1 | 大分 | 0 | 0 | 0 |
| 岐阜 | 1 | 0 | 1 | 宮崎 | 2 | 1 | 3 |
| 静岡 | 7 | 1 | 8 | 鹿児島 | 0 | 1 | 1 |
| 愛知 | 11 | 8 | 19 | 沖縄 | 1 | 1 | 2 |
| 三重 | 1 | 0 | 1 | 合計 | 257 | 135 | 392 |

※ 本表は、当機構において受け付けた政府保障事業損害調査事案を事故発生都道府県別に集計したものです。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

2 自動車保険統計

第13表 任意自動車保険 用途・車種別統計表〈2024年度〉 その1

| 用途・車種 | | 補償種目合計 | | | | |
|-------|--------------|--------|------------|---------------|-----------|---------------|
| | | 契 約 | | 支 払 | | |
| | | 台 数 | 保 険 料 | 件 数 | 保 険 金 | |
| | | 台 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 18,273,288 | 1,375,371,196 | 1,580,780 | 757,916,765 |
| | | 小型 | 13,546,436 | 750,523,118 | 1,095,236 | 412,246,151 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 179,538 | 22,682,314 | 25,167 | 12,463,496 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 18,906,936 | 965,363,256 | 1,335,369 | 508,639,399 |
| | | 貨物車 | 5,055,754 | 222,722,071 | 277,654 | 109,923,899 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 1,138,481 | 95,450,559 | 91,786 | 50,367,243 |
| | | 小型 | 2,432,379 | 164,080,730 | 207,655 | 85,026,211 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 925,645 | 121,639,662 | 99,478 | 76,281,961 |
| | | 小型 | 57,080 | 4,148,234 | 4,110 | 2,512,302 |
| 10 | バス | 自家用 | 71,920 | 4,285,884 | 6,970 | 2,627,893 |
| | | 営業用 | 104,223 | 10,284,594 | 12,380 | 6,876,717 |
| 12 | 二輪車 | | 2,141,619 | 61,471,092 | 46,002 | 26,610,290 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 974,602 | 18,730,348 | 33,038 | 11,532,096 |
| 14 | ダンプカー | | 448,523 | 43,764,026 | 33,058 | 24,092,083 |
| 15 | 特殊用途自動車 | | 337,611 | 16,601,224 | 19,036 | 9,081,621 |
| 16 | 工作車 | | 679,469 | 25,694,951 | 18,943 | 26,155,256 |
| 17 | 小 計 | | 65,273,504 | 3,902,813,259 | 4,886,662 | 2,122,353,383 |
| 18 | レンタカー | | 1,354,596 | 64,271,740 | 81,104 | 31,915,886 |
| 19 | 合 計 | | 66,628,100 | 3,967,084,999 | 4,967,766 | 2,154,269,269 |
| 20 | 運転者賠償 | | 29,134 | 384,498 | 711 | 512,537 |
| 21 | 販売用・修理工場等受託車 | | 0 | 25,350,947 | 50,168 | 13,297,469 |
| 22 | そ の 他 | | 1,518,188 | 19,800,378 | 27,208 | 10,017,965 |
| 23 | 総 合 計 | | 68,175,422 | 4,012,620,822 | 5,045,853 | 2,178,097,240 |

※1 契約台数は、新契約の台数です。

※2 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。

※3 特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約は、用途・車種を問わず「その他」欄に一括して集計しました。

※4 「運転者賠償」は、自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（記名被保険者が他人の自動車を運転中の賠償危険を補償する保険契約）を指します。

| 対人賠償 | | | 対物賠償 | | | |
|------------|---------|-------------|------------|-----------|-------------|----|
| 契約台数 | 支払 | | 契約台数 | 支払 | | |
| | 件数 | 保険金 | | 件数 | 保険金 | |
| 台 | 件 | 千円 | 台 | 件 | 千円 | |
| 18,247,652 | 80,655 | 76,176,006 | 18,242,301 | 484,867 | 193,767,087 | 1 |
| 13,528,003 | 66,457 | 58,767,128 | 13,521,965 | 407,613 | 148,178,899 | 2 |
| 166,331 | 7,631 | 6,247,016 | 176,555 | 13,977 | 5,029,262 | 3 |
| 18,888,818 | 84,593 | 75,328,140 | 18,879,794 | 505,669 | 185,339,464 | 4 |
| 5,051,195 | 24,362 | 22,991,074 | 5,040,335 | 127,796 | 50,874,551 | 5 |
| 1,135,314 | 5,768 | 7,009,941 | 1,133,099 | 53,582 | 27,852,476 | 6 |
| 2,430,592 | 14,846 | 16,010,620 | 2,427,548 | 83,417 | 37,010,451 | 7 |
| 881,435 | 9,191 | 14,387,733 | 892,429 | 71,631 | 45,882,787 | 8 |
| 55,419 | 558 | 970,717 | 55,974 | 2,443 | 1,172,302 | 9 |
| 71,667 | 362 | 324,020 | 71,106 | 2,571 | 970,239 | 10 |
| 104,111 | 1,799 | 1,604,665 | 103,942 | 5,973 | 2,562,910 | 11 |
| 2,116,050 | 5,727 | 6,133,707 | 2,125,093 | 15,889 | 5,719,601 | 12 |
| 969,604 | 4,554 | 3,294,295 | 967,598 | 15,875 | 3,762,246 | 13 |
| 445,904 | 3,082 | 4,399,959 | 444,844 | 20,060 | 13,041,263 | 14 |
| 334,589 | 975 | 889,411 | 334,215 | 9,001 | 3,943,424 | 15 |
| 655,834 | 791 | 2,167,085 | 631,793 | 14,399 | 19,909,540 | 16 |
| 65,082,518 | 311,351 | 296,701,517 | 65,048,591 | 1,834,763 | 745,016,502 | 17 |
| 1,350,297 | 6,485 | 5,849,925 | 1,350,160 | 42,447 | 16,239,947 | 18 |
| 66,432,815 | 317,836 | 302,551,442 | 66,398,751 | 1,877,210 | 761,256,449 | 19 |
| 29,129 | 127 | 237,952 | 28,809 | 499 | 231,680 | 20 |
| 0 | 847 | 810,755 | 0 | 5,625 | 2,324,501 | 21 |
| 1,509,268 | 2,109 | 1,444,845 | 1,467,357 | 13,887 | 5,341,371 | 22 |
| 67,971,212 | 320,919 | 305,044,994 | 67,894,917 | 1,897,221 | 769,154,001 | 23 |

※5 保険金には、付帯費用を含みません。

※6 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第13表 任意自動車保険 用途・車種別統計表〈2024年度〉 その2

| | 用途・車種 | | 人 傷 実 損 払 | | |
|----|--------------|-----|------------|---------|-------------|
| | | | 契約台数 | 支 払 | |
| | | | | 件 数 | 保険金 |
| | | | 台 | 件 | 千円 |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 18,065,730 | 62,500 | 26,990,393 |
| 2 | | 小型 | 13,305,853 | 46,419 | 21,802,550 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 56,810 | 376 | 141,330 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 18,618,885 | 78,651 | 36,585,610 |
| 5 | | 貨物車 | 4,698,085 | 14,404 | 9,122,976 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 1,028,393 | 1,910 | 1,864,513 |
| 7 | | 小型 | 2,241,283 | 6,234 | 4,331,035 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 421,188 | 666 | 1,063,642 |
| 9 | | 小型 | 33,938 | 71 | 54,027 |
| 10 | バス | 自家用 | 63,030 | 110 | 41,069 |
| 11 | | 営業用 | 51,290 | 52 | 25,640 |
| 12 | 二輪車 | | 814,865 | 8,274 | 10,543,837 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 244,580 | 3,084 | 2,785,203 |
| 14 | ダンプカー | | 406,111 | 820 | 957,420 |
| 15 | 特殊用途自動車 | | 255,421 | 426 | 267,570 |
| 16 | 工作車 | | 417,683 | 122 | 436,032 |
| 17 | 小 計 | | 60,723,145 | 224,119 | 117,012,847 |
| 18 | レンタカー | | 1,096,770 | 1,984 | 1,031,443 |
| 19 | 合 計 | | 61,819,915 | 226,103 | 118,044,290 |
| 20 | 運転者賠償 | | 15,981 | 25 | 33,972 |
| 21 | 販売用・修理工場等受託車 | | 0 | 1 | 387 |
| 22 | そ の 他 | | 325,224 | 504 | 132,848 |
| 23 | 総 合 計 | | 62,161,120 | 226,633 | 118,211,497 |

- ※1 契約台数は、新契約の台数です。
- ※2 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。
- ※3 特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約は、用途・車種を問わず「その他」欄に一括して集計しました。
- ※4 「運転者賠償」は、自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（記名被保険者が他人の自動車を運転中の賠償危険を補償する保険契約）を指します。

| 人 傷 定 額 払 | | | 車 両 | | | |
|------------|---------|------------|------------|-----------|-------------|----|
| 契約台数 | 支 払 | | 契約台数 | 支 払 | | |
| | 件 数 | 保 険 金 | | 件 数 | 保 険 金 | |
| 台 | 件 | 千円 | 台 | 件 | 千円 | |
| 8,197,839 | 87,429 | 10,932,241 | 14,095,285 | 865,329 | 450,051,038 | 1 |
| 5,892,954 | 59,044 | 7,307,107 | 9,116,671 | 515,703 | 176,190,467 | 2 |
| 21,657 | 687 | 128,397 | 25,402 | 2,496 | 917,491 | 3 |
| 7,609,134 | 86,899 | 10,934,942 | 11,929,824 | 579,557 | 200,451,243 | 4 |
| 1,914,599 | 13,808 | 2,007,846 | 1,953,206 | 97,284 | 24,927,452 | 5 |
| 441,433 | 2,228 | 325,125 | 560,328 | 28,298 | 13,315,188 | 6 |
| 943,905 | 8,225 | 1,174,464 | 1,324,787 | 94,933 | 26,499,641 | 7 |
| 155,122 | 617 | 169,184 | 286,603 | 17,373 | 14,778,615 | 8 |
| 12,007 | 72 | 10,151 | 16,637 | 966 | 305,105 | 9 |
| 38,667 | 353 | 43,060 | 46,878 | 3,574 | 1,249,505 | 10 |
| 27,790 | 266 | 39,985 | 44,681 | 4,290 | 2,643,517 | 11 |
| 1,223,233 | 14,414 | 3,084,122 | 120,458 | 1,698 | 1,129,023 | 12 |
| 442,901 | 8,556 | 1,538,997 | 25,070 | 969 | 151,355 | 13 |
| 186,211 | 823 | 177,041 | 179,162 | 8,273 | 5,516,400 | 14 |
| 117,530 | 552 | 73,806 | 169,261 | 8,082 | 3,907,410 | 15 |
| 215,264 | 85 | 31,714 | 141,840 | 3,546 | 3,610,885 | 16 |
| 27,440,246 | 284,058 | 37,978,182 | 40,036,093 | 2,232,371 | 925,644,335 | 17 |
| 282,561 | 894 | 198,789 | 604,767 | 29,294 | 8,595,782 | 18 |
| 27,722,807 | 284,952 | 38,176,971 | 40,640,860 | 2,261,665 | 934,240,117 | 19 |
| 9,254 | 60 | 8,928 | 0 | 0 | 5 | 20 |
| 0 | 117 | 19,413 | 0 | 43,578 | 10,142,413 | 21 |
| 230,041 | 255 | 27,224 | 465,992 | 10,453 | 3,071,677 | 22 |
| 27,962,102 | 285,384 | 38,232,536 | 41,106,852 | 2,315,696 | 947,454,212 | 23 |

- ※ 5 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。
- ※ 6 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。
- ※ 7 保険金には、付帯費用を含みません。
- ※ 8 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第14表 任意自動車保険 対人賠償責任保険保険金種類別統計表〈2024年度〉

| | 用途・車種 | | 契約台数 | 死亡 | |
|----|---------|-----|------------|-------|------------|
| | | | | 件数 | 保険金 |
| | | | | | |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 18,247,652 | 401 | 6,323,088 |
| 2 | | 小型 | 13,528,003 | 302 | 4,096,798 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 166,331 | 27 | 450,689 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 18,888,818 | 460 | 6,469,403 |
| 5 | | 貨物車 | 5,051,195 | 156 | 2,078,587 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 1,135,314 | 71 | 1,352,315 |
| 7 | | 小型 | 2,430,592 | 120 | 1,952,281 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 881,435 | 133 | 2,760,929 |
| 9 | | 小型 | 55,419 | 10 | 199,439 |
| 10 | バス | 自家用 | 71,667 | 2 | 29,846 |
| 11 | | 営業用 | 104,111 | 10 | 110,807 |
| 12 | 二輪車 | | 2,116,050 | 65 | 1,058,017 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 969,604 | 25 | 344,090 |
| 14 | ダンプカー | | 445,904 | 42 | 659,122 |
| 15 | 特殊用途自動車 | | 334,589 | 12 | 149,597 |
| 16 | 工作車 | | 655,834 | 21 | 424,844 |
| 17 | 小計 | | 65,082,518 | 1,857 | 28,459,852 |
| 18 | レンタカー | | 1,350,297 | 34 | 724,401 |
| 19 | 合計 | | 66,432,815 | 1,891 | 29,184,253 |

※1 契約台数は、新契約の台数です。

※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。

※3 支払合計には、死亡・傷害不明分を含みます。

| 支 払 | | | | |
|-------------|-------------|---------|-------------|----|
| 傷害（後遺障害を含む） | | 合 計 | | |
| 件 数 | 保 険 金 | 件 数 | 保 険 金 | |
| 件 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 80,253 | 69,852,401 | 80,655 | 76,176,009 | 1 |
| 66,155 | 54,670,331 | 66,457 | 58,767,129 | 2 |
| 7,604 | 5,796,324 | 7,631 | 6,247,013 | 3 |
| 84,132 | 68,858,721 | 84,593 | 75,328,136 | 4 |
| 24,206 | 20,912,489 | 24,362 | 22,991,076 | 5 |
| 5,697 | 5,657,627 | 5,768 | 7,009,942 | 6 |
| 14,726 | 14,058,337 | 14,846 | 16,010,618 | 7 |
| 9,058 | 11,626,804 | 9,191 | 14,387,733 | 8 |
| 548 | 771,281 | 558 | 970,720 | 9 |
| 360 | 294,175 | 362 | 324,021 | 10 |
| 1,789 | 1,493,859 | 1,799 | 1,604,666 | 11 |
| 5,662 | 5,075,769 | 5,727 | 6,133,708 | 12 |
| 4,529 | 2,950,204 | 4,554 | 3,294,294 | 13 |
| 3,040 | 3,740,841 | 3,082 | 4,399,963 | 14 |
| 963 | 739,813 | 975 | 889,410 | 15 |
| 770 | 1,742,241 | 791 | 2,167,085 | 16 |
| 309,492 | 268,241,217 | 311,351 | 296,701,523 | 17 |
| 6,451 | 5,125,523 | 6,485 | 5,849,924 | 18 |
| 315,943 | 273,366,740 | 317,836 | 302,551,447 | 19 |

※4 保険金には、付帯費用を含みません。

※5 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第15表 任意自動車保険 人傷実損払保険金種類別統計表〈2024年度〉

| | 用途・車種 | | 契約台数 | 死亡 | |
|----|---------|-----|------------|-----|------------|
| | | | | 件数 | 保険金 |
| | | | | | |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 18,065,730 | 193 | 4,442,920 |
| 2 | | 小型 | 13,305,853 | 178 | 3,390,064 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 56,810 | 1 | 29,015 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 18,618,885 | 340 | 7,054,542 |
| 5 | | 貨物車 | 4,698,085 | 102 | 2,154,848 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 1,028,393 | 18 | 604,966 |
| 7 | | 小型 | 2,241,283 | 22 | 747,734 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 421,188 | 11 | 444,597 |
| 9 | | 小型 | 33,938 | 1 | 30,000 |
| 10 | バス | 自家用 | 63,030 | 0 | 0 |
| 11 | | 営業用 | 51,290 | 0 | 0 |
| 12 | 二輪車 | | 814,865 | 73 | 2,092,839 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 244,580 | 19 | 340,873 |
| 14 | ダンプカー | | 406,111 | 8 | 251,605 |
| 15 | 特殊用途自動車 | | 255,421 | 3 | 90,049 |
| 16 | 工作車 | | 417,683 | 7 | 259,790 |
| 17 | 小計 | | 60,723,145 | 976 | 21,933,842 |
| 18 | レンタカー | | 1,096,770 | 13 | 251,975 |
| 19 | 合計 | | 61,819,915 | 989 | 22,185,817 |

- ※1 契約台数は、新契約の台数です。
- ※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。
- ※3 支払合計には、死亡・傷害不明分を含みます。
- ※4 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。

| 支 払 | | | | |
|-------------|------------|---------|-------------|----|
| 傷害（後遺障害を含む） | | 合 計 | | |
| 件 数 | 保 険 金 | 件 数 | 保 険 金 | |
| 件 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 62,307 | 22,547,473 | 62,500 | 26,990,393 | 1 |
| 46,241 | 18,412,481 | 46,419 | 21,802,545 | 2 |
| 375 | 112,315 | 376 | 141,330 | 3 |
| 78,311 | 29,531,073 | 78,651 | 36,585,615 | 4 |
| 14,302 | 6,968,126 | 14,404 | 9,122,974 | 5 |
| 1,892 | 1,259,544 | 1,910 | 1,864,510 | 6 |
| 6,212 | 3,583,299 | 6,234 | 4,331,033 | 7 |
| 655 | 619,043 | 666 | 1,063,640 | 8 |
| 70 | 24,026 | 71 | 54,026 | 9 |
| 110 | 41,069 | 110 | 41,069 | 10 |
| 52 | 25,641 | 52 | 25,641 | 11 |
| 8,201 | 8,450,995 | 8,274 | 10,543,834 | 12 |
| 3,065 | 2,444,332 | 3,084 | 2,785,205 | 13 |
| 812 | 705,813 | 820 | 957,418 | 14 |
| 423 | 177,521 | 426 | 267,570 | 15 |
| 115 | 176,241 | 122 | 436,031 | 16 |
| 223,143 | 95,078,992 | 224,119 | 117,012,834 | 17 |
| 1,971 | 779,468 | 1,984 | 1,031,443 | 18 |
| 225,114 | 95,858,460 | 226,103 | 118,044,277 | 19 |

※5 保険金には、付帯費用を含みません。

※6 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第16表 任意自動車保険 人傷定額払保険金種類別統計表〈2024年度〉

| | 用途・車種 | | 契約台数 | 死亡 | |
|----|---------|-----|------------|-----|-----------|
| | | | | 件数 | 保険金 |
| | | | | | |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 8,197,839 | 17 | 101,590 |
| 2 | | 小型 | 5,892,954 | 27 | 186,915 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 21,657 | 0 | 0 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 7,609,134 | 62 | 437,020 |
| 5 | | 貨物車 | 1,914,599 | 20 | 155,920 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 441,433 | 1 | 4,900 |
| 7 | | 小型 | 943,905 | 4 | 55,015 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 155,122 | 7 | 55,020 |
| 9 | | 小型 | 12,007 | 0 | 0 |
| 10 | バス | 自家用 | 38,667 | 0 | 0 |
| 11 | | 営業用 | 27,790 | 1 | 5,010 |
| 12 | 二輪車 | | 1,223,233 | 92 | 351,989 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 442,901 | 44 | 154,620 |
| 14 | ダンプカー | | 186,211 | 4 | 30,025 |
| 15 | 特殊用途自動車 | | 117,530 | 0 | 0 |
| 16 | 工作車 | | 215,264 | 1 | 20,000 |
| 17 | 小計 | | 27,440,246 | 280 | 1,558,024 |
| 18 | レンタカー | | 282,561 | 5 | 30,008 |
| 19 | 合計 | | 27,722,807 | 285 | 1,588,032 |

- ※1 契約台数は、新契約の台数です。
- ※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。
- ※3 支払合計には、死亡・傷害不明分を含みます。
- ※4 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。

| 支 払 | | | | |
|-------------|------------|---------|------------|----|
| 傷害（後遺障害を含む） | | 合 計 | | |
| 件 数 | 保 険 金 | 件 数 | 保 険 金 | |
| 件 | 千円 | 件 | 千円 | |
| 87,412 | 10,829,283 | 87,429 | 10,932,240 | 1 |
| 59,016 | 7,120,188 | 59,044 | 7,307,107 | 2 |
| 687 | 128,397 | 687 | 128,397 | 3 |
| 86,837 | 10,497,922 | 86,899 | 10,934,942 | 4 |
| 13,788 | 1,851,920 | 13,808 | 2,007,847 | 5 |
| 2,227 | 320,225 | 2,228 | 325,125 | 6 |
| 8,221 | 1,119,449 | 8,225 | 1,174,464 | 7 |
| 610 | 114,164 | 617 | 169,184 | 8 |
| 72 | 10,151 | 72 | 10,151 | 9 |
| 353 | 43,060 | 353 | 43,060 | 10 |
| 265 | 34,975 | 266 | 39,985 | 11 |
| 14,322 | 2,732,135 | 14,414 | 3,084,124 | 12 |
| 8,512 | 1,384,381 | 8,556 | 1,539,001 | 13 |
| 819 | 147,016 | 823 | 177,041 | 14 |
| 552 | 73,806 | 552 | 73,806 | 15 |
| 84 | 11,714 | 85 | 31,714 | 16 |
| 283,777 | 36,418,786 | 284,058 | 37,978,188 | 17 |
| 889 | 168,782 | 894 | 198,790 | 18 |
| 284,666 | 36,587,568 | 284,952 | 38,176,978 | 19 |

※5 保険金には、付帯費用を含みません。

※6 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第17表 任意自動車保険 都道府県別統計表〈2024年度〉

| 都道府県 | 契 約 | | 支 払 | |
|------|-----------|-------------|---------|-------------|
| | 台 数 | 保 険 料 | 件 数 | 保 険 金 |
| | 台 | 千円 | 件 | 千円 |
| 北海道 | 2,970,687 | 188,530,292 | 234,488 | 99,484,667 |
| 青森 | 771,548 | 42,876,852 | 46,136 | 17,365,882 |
| 岩手 | 725,510 | 39,245,351 | 41,742 | 15,436,045 |
| 宮城 | 1,349,342 | 78,166,882 | 89,383 | 34,365,910 |
| 秋田 | 527,861 | 29,072,904 | 32,011 | 11,978,387 |
| 山形 | 656,173 | 36,930,424 | 41,915 | 15,721,714 |
| 福島 | 1,196,210 | 70,206,062 | 79,334 | 29,903,096 |
| 茨城 | 2,102,529 | 123,196,281 | 141,705 | 61,522,122 |
| 栃木 | 1,358,107 | 78,484,122 | 93,338 | 39,684,857 |
| 群馬 | 1,411,438 | 86,136,756 | 134,756 | 66,427,252 |
| 埼玉 | 3,539,212 | 212,834,982 | 251,923 | 116,772,922 |
| 千葉 | 3,157,536 | 196,038,984 | 234,807 | 108,744,945 |
| 東京都 | 3,851,222 | 254,806,694 | 283,892 | 146,185,154 |
| 神奈川県 | 3,559,215 | 214,103,163 | 251,620 | 116,640,014 |
| 新潟 | 1,387,142 | 71,468,080 | 83,870 | 29,526,342 |
| 富山 | 710,775 | 39,598,435 | 48,478 | 17,456,817 |
| 石川 | 732,663 | 40,060,215 | 51,884 | 18,823,923 |
| 福井 | 534,064 | 30,129,962 | 37,480 | 14,452,018 |
| 山梨 | 543,004 | 30,245,600 | 36,230 | 14,456,940 |
| 長野 | 1,396,021 | 74,818,496 | 86,800 | 32,695,911 |
| 岐阜 | 1,391,530 | 89,562,806 | 122,163 | 51,658,865 |
| 静岡 | 2,375,374 | 136,543,982 | 170,711 | 70,584,689 |
| 愛知 | 4,667,508 | 300,310,465 | 373,848 | 158,499,042 |
| 三重 | 1,279,489 | 76,412,015 | 99,192 | 42,521,990 |

※1 本表は、被保険自動車の登録または届出をした都道府県別に集計したものです。

※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。

※3 契約台数は、新契約の台数です。

| 都道府県 | 契 約 | | 支 払 | |
|-------|------------|---------------|-----------|---------------|
| | 台 数 | 保 険 料 | 件 数 | 保 険 金 |
| | 台 | 千円 | 件 | 千円 |
| 滋 賀 | 856,304 | 48,459,373 | 65,863 | 27,794,240 |
| 京 都 | 1,170,742 | 71,326,854 | 90,284 | 39,428,736 |
| 大 阪 | 3,439,369 | 227,144,581 | 272,460 | 127,161,157 |
| 兵 庫 | 2,583,229 | 157,326,896 | 269,330 | 154,524,021 |
| 奈 良 | 702,464 | 40,834,641 | 52,907 | 23,247,105 |
| 和 歌 山 | 610,500 | 32,892,442 | 41,941 | 17,371,486 |
| 鳥 取 | 336,645 | 19,707,278 | 24,705 | 8,898,584 |
| 島 根 | 350,220 | 19,141,899 | 23,424 | 8,035,067 |
| 岡 山 | 1,263,128 | 72,838,135 | 96,661 | 39,977,376 |
| 広 島 | 1,585,335 | 91,070,202 | 113,989 | 47,053,875 |
| 山 口 | 829,855 | 48,328,358 | 60,852 | 22,511,036 |
| 徳 島 | 480,656 | 25,999,393 | 35,520 | 13,456,461 |
| 香 川 | 655,349 | 35,865,874 | 48,452 | 18,468,678 |
| 愛 媛 | 793,571 | 42,683,350 | 55,030 | 20,413,195 |
| 高 知 | 372,030 | 19,761,074 | 20,752 | 8,033,831 |
| 福 岡 | 2,888,271 | 177,516,902 | 243,146 | 94,465,589 |
| 佐 賀 | 500,057 | 29,193,729 | 38,235 | 14,475,874 |
| 長 崎 | 704,586 | 37,717,745 | 44,310 | 16,266,492 |
| 熊 本 | 1,060,290 | 62,812,509 | 81,345 | 28,799,401 |
| 大 分 | 691,944 | 38,990,788 | 48,331 | 18,434,060 |
| 宮 崎 | 633,802 | 35,576,167 | 43,508 | 16,282,794 |
| 鹿 児 島 | 923,056 | 49,404,940 | 57,039 | 19,753,017 |
| 沖 縄 | 765,300 | 35,002,390 | 49,833 | 15,100,843 |
| 合 計 | 66,628,100 | 3,967,084,980 | 4,967,766 | 2,154,269,327 |

※4 保険料は、異動・解約による追加・返戻保険料を加減した金額です。

※5 合計には、都道府県不明分を含みます。

※6 保険金には、付帯費用を含みません。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第18表 任意自動車保険 用途・車種別普及率表 (2025年3月末)

| | 用途・車種 | 2025年3月末 保有車両数 | 対人賠償 | | 対物賠償 | |
|----|---------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------|----------------------------|----------------|
| | | | 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 |
| | | 台 | 台 | % | 台 | % |
| 1 | 自家用普通乗用車 | 21,360,998 (20,926,519) | 17,763,929 (17,416,180) | 83.2 (83.2) | 17,761,098 (17,413,570) | 83.1 (83.2) |
| 2 | 自家用小型乗用車 | 17,115,398 (17,623,597) | 13,418,864 (13,869,270) | 78.4 (78.7) | 13,417,099 (13,867,249) | 78.4 (78.7) |
| 3 | 軽四輪乗用車 | 23,375,922 (23,226,180) | 18,217,545 (18,136,552) | 77.9 (78.1) | 18,213,003 (18,131,212) | 77.9 (78.1) |
| 4 | 軽四輪貨物車 | 8,536,956 (8,529,613) | 4,851,380 (4,835,892) | 56.8 (56.7) | 4,849,710 (4,833,577) | 56.8 (56.7) |
| 5 | 自家用小型貨物車 | 3,407,277 (3,423,033) | 2,754,765 (2,768,603) | 80.8 (80.9) | 2,753,958 (2,767,590) | 80.8 (80.9) |
| 6 | 自家用普通貨物車 (自家用被けん引車を含む) | 1,561,687 (1,556,944) | 1,378,883 (1,378,592) | 88.3 (88.5) | 1,380,640 (1,380,010) | 88.4 (88.6) |
| 7 | 営業用普通貨物車 (営業用被けん引車を含む) | 1,101,676 (1,101,416) | 801,270 (807,011) | 72.7 (73.3) | 812,015 (815,812) | 73.7 (74.1) |
| 8 | 営業用小型貨物車 | 71,648 (72,148) | 49,513 (50,100) | 69.1 (69.4) | 50,153 (50,839) | 70.0 (70.5) |
| 9 | 営業用乗用車 | 203,879 (202,658) | 151,941 (145,974) | 74.5 (72.0) | 160,948 (155,435) | 78.9 (76.7) |
| 10 | 営業用バス | 106,197 (106,227) | 94,044 (93,814) | 88.6 (88.3) | 93,884 (93,679) | 88.4 (88.2) |
| 11 | 自家用バス | 102,577 (103,876) | 72,394 (73,811) | 70.6 (71.1) | 72,045 (73,424) | 70.2 (70.7) |
| 12 | 二輪車 | 4,080,752 (4,035,432) | 1,926,663 (1,896,427) | 47.2 (47.0) | 1,961,994 (1,933,217) | 48.1 (47.9) |
| 13 | 特種・特殊車 | 1,674,873 (1,661,030) | 862,158 (847,982) | 51.5 (51.1) | 966,893 (939,791) | 57.7 (56.6) |
| 14 | 合計 | 82,699,840 (82,568,673) | 62,343,349 (62,320,207) | 75.4 (75.5) | 62,493,440 (62,455,404) | 75.6 (75.6) |

※1 保有車両数は、「自動車保有車両数・月報 (令和7年3月末現在)」(一般財団法人 自動車検査登録情報協会 発行) から作成

※2 付保台数は、2025年3月末現在の有効契約台数です。

※3 () 内数値は、2024年3月末の数値です。

※4 保有車両数および付保台数は、一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車を除きます。

※5 付保台数合計には、用途・車種不明分を含みます。

| 人傷実損払 | | 人傷定額払 | | 車両 | | |
|----------------------------|----------------|----------------------------|----------------|----------------------------|----------------|----|
| 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 | |
| 台 | % | 台 | % | 台 | % | |
| 17,588,333 (17,234,949) | 82.3 (82.4) | 8,163,064 (8,195,259) | 38.2 (39.2) | 13,742,247 (13,386,655) | 64.3 (64.0) | 1 |
| 13,189,934 (13,620,473) | 77.1 (77.3) | 5,911,058 (6,235,010) | 34.5 (35.4) | 9,058,839 (9,328,697) | 52.9 (52.9) | 2 |
| 17,959,207 (17,861,344) | 76.8 (76.9) | 7,568,718 (7,680,979) | 32.4 (33.1) | 11,598,238 (11,493,676) | 49.6 (49.5) | 3 |
| 4,504,032 (4,459,776) | 52.8 (52.3) | 1,905,938 (1,941,643) | 22.3 (22.8) | 1,894,540 (1,856,172) | 22.2 (21.8) | 4 |
| 2,502,446 (2,485,626) | 73.4 (72.6) | 1,096,848 (1,140,617) | 32.2 (33.3) | 1,436,291 (1,432,935) | 42.2 (41.9) | 5 |
| 1,210,942 (1,191,581) | 77.5 (76.5) | 557,076 (580,499) | 35.7 (37.3) | 663,432 (656,331) | 42.5 (42.2) | 6 |
| 390,905 (385,760) | 35.5 (35.0) | 147,800 (150,436) | 13.4 (13.7) | 260,568 (261,149) | 23.7 (23.7) | 7 |
| 31,123 (31,179) | 43.4 (43.2) | 11,168 (11,689) | 15.6 (16.2) | 15,218 (15,318) | 21.2 (21.2) | 8 |
| 51,131 (47,495) | 25.1 (23.4) | 20,364 (21,055) | 10.0 (10.4) | 24,067 (22,346) | 11.8 (11.0) | 9 |
| 45,728 (43,907) | 43.1 (41.3) | 25,536 (26,115) | 24.0 (24.6) | 40,592 (39,563) | 38.2 (37.2) | 10 |
| 64,170 (64,849) | 62.6 (62.4) | 38,269 (39,737) | 37.3 (38.3) | 47,679 (48,365) | 46.5 (46.6) | 11 |
| 717,707 (704,845) | 17.6 (17.5) | 1,140,498 (1,137,032) | 27.9 (28.2) | 104,729 (99,844) | 2.6 (2.5) | 12 |
| 661,212 (623,318) | 39.5 (37.5) | 350,451 (364,653) | 20.9 (22.0) | 329,985 (320,648) | 19.7 (19.3) | 13 |
| 58,916,870 (58,755,102) | 71.2 (71.2) | 26,936,788 (27,524,723) | 32.6 (33.3) | 39,216,425 (38,961,699) | 47.4 (47.2) | 14 |

※6 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。

※7 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第19表 任意自動車保険 都道府県別普及率表 (2025年3月末)

| | 都道府県 | 2025年3月末 保有車両数 | 対人賠償 | | 対物賠償 | |
|----|------|-------------------|------------|------|------------|------|
| | | | 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 |
| 1 | 北海道 | 3,803,023 | 2,734,464 | 71.9 | 2,758,194 | 72.5 |
| 2 | 青森 | 995,358 | 719,651 | 72.3 | 723,777 | 72.7 |
| 3 | 岩手 | 1,018,175 | 681,325 | 66.9 | 684,403 | 67.2 |
| 4 | 宮城 | 1,704,646 | 1,285,836 | 75.4 | 1,288,809 | 75.6 |
| 5 | 秋田 | 792,952 | 499,453 | 63.0 | 502,033 | 63.3 |
| 6 | 山形 | 922,191 | 620,580 | 67.3 | 623,279 | 67.6 |
| 7 | 福島 | 1,641,741 | 1,125,335 | 68.5 | 1,128,361 | 68.7 |
| 8 | 茨城 | 2,655,893 | 1,978,116 | 74.5 | 1,979,804 | 74.5 |
| 9 | 栃木 | 1,756,161 | 1,285,031 | 73.2 | 1,286,638 | 73.3 |
| 10 | 群馬 | 1,820,766 | 1,332,179 | 73.2 | 1,334,379 | 73.3 |
| 11 | 埼玉 | 4,237,563 | 3,360,785 | 79.3 | 3,364,970 | 79.4 |
| 12 | 千葉 | 3,750,293 | 2,986,270 | 79.6 | 2,989,469 | 79.7 |
| 13 | 東京 | 4,446,646 | 3,503,084 | 78.8 | 3,526,054 | 79.3 |
| 14 | 神奈川 | 4,079,701 | 3,293,666 | 80.7 | 3,302,619 | 81.0 |
| 15 | 新潟 | 1,826,067 | 1,302,523 | 71.3 | 1,308,478 | 71.7 |
| 16 | 富山 | 899,786 | 665,979 | 74.0 | 667,403 | 74.2 |
| 17 | 石川 | 924,809 | 689,471 | 74.6 | 689,880 | 74.6 |
| 18 | 福井 | 672,436 | 502,059 | 74.7 | 502,593 | 74.7 |
| 19 | 山梨 | 775,098 | 511,174 | 65.9 | 511,774 | 66.0 |
| 20 | 長野 | 1,924,965 | 1,321,628 | 68.7 | 1,325,153 | 68.8 |
| 21 | 岐阜 | 1,693,232 | 1,333,756 | 78.8 | 1,334,418 | 78.8 |
| 22 | 静岡 | 2,915,228 | 2,228,588 | 76.4 | 2,231,214 | 76.5 |
| 23 | 愛知 | 5,382,996 | 4,434,625 | 82.4 | 4,443,351 | 82.5 |
| 24 | 三重 | 1,532,273 | 1,194,246 | 77.9 | 1,195,348 | 78.0 |
| 25 | 滋賀 | 1,070,170 | 809,005 | 75.6 | 809,773 | 75.7 |
| 26 | 京都 | 1,342,931 | 1,078,606 | 80.3 | 1,080,473 | 80.5 |
| 27 | 大阪 | 3,844,738 | 3,179,389 | 82.7 | 3,191,607 | 83.0 |
| 28 | 兵庫 | 3,064,678 | 2,420,788 | 79.0 | 2,425,418 | 79.1 |
| 29 | 奈良 | 839,956 | 664,270 | 79.1 | 664,254 | 79.1 |
| 30 | 和歌山 | 757,138 | 565,059 | 74.6 | 565,490 | 74.7 |
| 31 | 鳥取 | 468,047 | 320,470 | 68.5 | 320,821 | 68.5 |
| 32 | 島根 | 553,204 | 330,400 | 59.7 | 330,776 | 59.8 |
| 33 | 岡山 | 1,556,807 | 1,181,991 | 75.9 | 1,183,320 | 76.0 |
| 34 | 広島 | 1,922,238 | 1,492,527 | 77.6 | 1,495,982 | 77.8 |
| 35 | 山口 | 1,066,200 | 778,831 | 73.0 | 779,979 | 73.2 |
| 36 | 徳島 | 617,155 | 459,473 | 74.5 | 459,537 | 74.5 |
| 37 | 香川 | 798,661 | 613,706 | 76.8 | 614,541 | 76.9 |
| 38 | 愛媛 | 1,025,789 | 745,813 | 72.7 | 746,226 | 72.7 |
| 39 | 高知 | 559,534 | 349,336 | 62.4 | 348,808 | 62.3 |
| 40 | 福岡 | 3,490,273 | 2,724,447 | 78.1 | 2,730,593 | 78.2 |
| 41 | 佐賀 | 692,314 | 476,660 | 68.9 | 476,830 | 68.9 |
| 42 | 長崎 | 957,540 | 656,741 | 68.6 | 657,072 | 68.6 |
| 43 | 熊本 | 1,415,882 | 985,810 | 69.6 | 986,575 | 69.7 |
| 44 | 大分 | 932,873 | 645,989 | 69.2 | 646,771 | 69.3 |
| 45 | 宮崎 | 955,959 | 596,852 | 62.4 | 597,611 | 62.5 |
| 46 | 鹿児島 | 1,367,140 | 865,266 | 63.3 | 864,793 | 63.3 |
| 47 | 沖縄 | 1,228,614 | 677,879 | 55.2 | 679,491 | 55.3 |
| 48 | 合計 | 82,699,840 | 62,343,349 | 75.4 | 62,493,440 | 75.6 |

※1 保有車両数は、「自動車保有車両数・月報（令和7年3月末現在）」（一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行）から作成

※2 付保台数は、2025年3月末の有効契約台数です。

※3 保有車両数および付保台数は、一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車を除きます。

※4 付保台数合計には、都道府県不明分および用途・車種不明分を含みます。

| 人傷実損払 | | 人傷定額払 | | 車 両 | | |
|------------|------|------------|------|------------|------|----|
| 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 | 付保台数 | 普及率 | |
| 台 | % | 台 | % | 台 | % | |
| 2,619,170 | 68.9 | 1,209,739 | 31.8 | 1,898,502 | 49.9 | 1 |
| 689,052 | 69.2 | 311,779 | 31.3 | 456,860 | 45.9 | 2 |
| 650,628 | 63.9 | 258,185 | 25.4 | 425,910 | 41.8 | 3 |
| 1,219,976 | 71.6 | 617,975 | 36.3 | 795,545 | 46.7 | 4 |
| 478,949 | 60.4 | 179,446 | 22.6 | 333,511 | 42.1 | 5 |
| 595,805 | 64.6 | 251,677 | 27.3 | 422,046 | 45.8 | 6 |
| 1,080,431 | 65.8 | 529,991 | 32.3 | 718,980 | 43.8 | 7 |
| 1,898,007 | 71.5 | 858,216 | 32.3 | 1,166,705 | 43.9 | 8 |
| 1,227,719 | 69.9 | 579,501 | 33.0 | 757,705 | 43.1 | 9 |
| 1,269,874 | 69.7 | 671,623 | 36.9 | 829,080 | 45.5 | 10 |
| 3,165,205 | 74.7 | 1,385,478 | 32.7 | 1,979,621 | 46.7 | 11 |
| 2,830,032 | 75.5 | 1,334,398 | 35.6 | 1,892,161 | 50.5 | 12 |
| 3,201,080 | 72.0 | 1,454,750 | 32.7 | 2,080,988 | 46.8 | 13 |
| 3,060,286 | 75.0 | 1,394,340 | 34.2 | 1,972,821 | 48.4 | 14 |
| 1,235,128 | 67.6 | 468,324 | 25.6 | 763,640 | 41.8 | 15 |
| 633,587 | 70.4 | 265,310 | 29.5 | 434,656 | 48.3 | 16 |
| 654,117 | 70.7 | 281,725 | 30.5 | 414,605 | 44.8 | 17 |
| 481,647 | 71.6 | 186,978 | 27.8 | 325,241 | 48.4 | 18 |
| 486,416 | 62.8 | 219,584 | 28.3 | 271,091 | 35.0 | 19 |
| 1,262,160 | 65.6 | 487,219 | 25.3 | 794,337 | 41.3 | 20 |
| 1,282,672 | 75.8 | 560,717 | 33.1 | 998,926 | 59.0 | 21 |
| 2,106,867 | 72.3 | 1,014,415 | 34.8 | 1,414,687 | 48.5 | 22 |
| 4,222,173 | 78.4 | 1,948,297 | 36.2 | 3,192,948 | 59.3 | 23 |
| 1,141,389 | 74.5 | 505,783 | 33.0 | 798,321 | 52.1 | 24 |
| 771,085 | 72.1 | 326,550 | 30.5 | 511,326 | 47.8 | 25 |
| 1,007,467 | 75.0 | 454,491 | 33.8 | 658,148 | 49.0 | 26 |
| 2,958,156 | 76.9 | 1,338,864 | 34.8 | 1,983,044 | 51.6 | 27 |
| 2,278,945 | 74.4 | 1,137,545 | 37.1 | 1,464,800 | 47.8 | 28 |
| 634,884 | 75.6 | 269,162 | 32.0 | 397,828 | 47.4 | 29 |
| 534,813 | 70.6 | 260,592 | 34.4 | 304,460 | 40.2 | 30 |
| 307,326 | 65.7 | 116,393 | 24.9 | 228,572 | 48.8 | 31 |
| 312,378 | 56.5 | 115,601 | 20.9 | 217,528 | 39.3 | 32 |
| 1,116,682 | 71.7 | 495,723 | 31.8 | 737,094 | 47.3 | 33 |
| 1,397,991 | 72.7 | 587,080 | 30.5 | 899,581 | 46.8 | 34 |
| 738,091 | 69.2 | 332,817 | 31.2 | 523,392 | 49.1 | 35 |
| 438,147 | 71.0 | 208,013 | 33.7 | 273,055 | 44.2 | 36 |
| 580,335 | 72.7 | 262,795 | 32.9 | 363,207 | 45.5 | 37 |
| 704,369 | 68.7 | 285,802 | 27.9 | 433,436 | 42.3 | 38 |
| 328,816 | 58.8 | 126,721 | 22.6 | 193,777 | 34.6 | 39 |
| 2,568,079 | 73.6 | 1,256,561 | 36.0 | 1,784,352 | 51.1 | 40 |
| 452,261 | 65.3 | 247,148 | 35.7 | 303,230 | 43.8 | 41 |
| 618,788 | 64.6 | 309,971 | 32.4 | 391,780 | 40.9 | 42 |
| 938,293 | 66.3 | 492,212 | 34.8 | 676,031 | 47.7 | 43 |
| 612,404 | 65.6 | 275,969 | 29.6 | 403,171 | 43.2 | 44 |
| 564,405 | 59.0 | 288,125 | 30.1 | 375,658 | 39.3 | 45 |
| 817,698 | 59.8 | 356,389 | 26.1 | 515,285 | 37.7 | 46 |
| 652,393 | 53.1 | 365,490 | 29.7 | 376,132 | 30.6 | 47 |
| 58,916,870 | 71.2 | 26,936,788 | 32.6 | 39,216,425 | 47.4 | 48 |

※5 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。

※6 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化した。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第20表 任意自動車保険 対人賠償責任保険都道府県別普及率表〈自家用乗用車〉

| | 都道府県 | 2021 年 度 | | | 2022 年 度 | | |
|----|------|------------|------------|------|------------|------------|------|
| | | 付保台数 | 保有車両数 | 普及率 | 付保台数 | 保有車両数 | 普及率 |
| 1 | 北海道 | 2,181,921 | 2,783,879 | 78.4 | 2,172,009 | 2,784,991 | 78.0 |
| 2 | 青森 | 554,284 | 723,433 | 76.6 | 551,776 | 722,285 | 76.4 |
| 3 | 岩手 | 524,055 | 738,293 | 71.0 | 522,961 | 737,500 | 70.9 |
| 4 | 宮城 | 1,032,122 | 1,297,534 | 79.5 | 1,030,799 | 1,300,408 | 79.3 |
| 5 | 秋田 | 394,158 | 584,298 | 67.5 | 392,419 | 581,801 | 67.4 |
| 6 | 山形 | 497,630 | 689,700 | 72.2 | 495,815 | 688,723 | 72.0 |
| 7 | 福島 | 891,407 | 1,218,750 | 73.1 | 887,338 | 1,217,364 | 72.9 |
| 8 | 茨城 | 1,576,704 | 1,990,039 | 79.2 | 1,573,351 | 1,994,599 | 78.9 |
| 9 | 栃木 | 1,042,939 | 1,341,624 | 77.7 | 1,041,837 | 1,345,001 | 77.5 |
| 10 | 群馬 | 1,069,950 | 1,379,785 | 77.5 | 1,068,367 | 1,383,631 | 77.2 |
| 11 | 埼玉 | 2,675,881 | 3,228,837 | 82.9 | 2,663,513 | 3,237,384 | 82.3 |
| 12 | 千葉 | 2,382,339 | 2,833,678 | 84.1 | 2,372,056 | 2,842,716 | 83.4 |
| 13 | 東京都 | 2,645,060 | 3,096,574 | 85.4 | 2,626,242 | 3,099,434 | 84.7 |
| 14 | 神奈川県 | 2,611,433 | 3,055,213 | 85.5 | 2,592,949 | 3,058,267 | 84.8 |
| 15 | 新潟 | 1,039,648 | 1,384,545 | 75.1 | 1,037,206 | 1,383,429 | 75.0 |
| 16 | 富山 | 544,099 | 707,778 | 76.9 | 542,175 | 707,183 | 76.7 |
| 17 | 石川 | 558,938 | 725,823 | 77.0 | 559,051 | 726,966 | 76.9 |
| 18 | 福井 | 401,385 | 513,085 | 78.2 | 400,736 | 512,411 | 78.2 |
| 19 | 山梨 | 395,194 | 559,306 | 70.7 | 395,905 | 560,520 | 70.6 |
| 20 | 長野 | 1,011,687 | 1,377,789 | 73.4 | 1,013,483 | 1,381,077 | 73.4 |
| 21 | 岐阜 | 1,073,567 | 1,296,000 | 82.8 | 1,068,818 | 1,295,849 | 82.5 |
| 22 | 静岡県 | 1,777,257 | 2,225,822 | 79.8 | 1,770,626 | 2,225,634 | 79.6 |
| 23 | 愛知 | 3,626,089 | 4,202,449 | 86.3 | 3,613,411 | 4,214,356 | 85.7 |
| 24 | 三重 | 955,356 | 1,161,844 | 82.2 | 951,721 | 1,162,608 | 81.9 |
| 25 | 滋賀 | 655,590 | 812,312 | 80.7 | 655,287 | 816,727 | 80.2 |
| 26 | 京都 | 846,666 | 994,706 | 85.1 | 840,742 | 992,440 | 84.7 |
| 27 | 大阪 | 2,453,955 | 2,778,304 | 88.3 | 2,440,884 | 2,780,465 | 87.8 |
| 28 | 兵庫県 | 1,956,597 | 2,314,187 | 84.5 | 1,945,876 | 2,315,244 | 84.0 |
| 29 | 奈良 | 549,534 | 651,329 | 84.4 | 547,124 | 651,168 | 84.0 |
| 30 | 和歌山 | 439,199 | 542,309 | 81.0 | 437,246 | 541,933 | 80.7 |
| 31 | 鳥取 | 253,290 | 345,793 | 73.2 | 253,118 | 346,346 | 73.1 |
| 32 | 島根 | 257,316 | 408,410 | 63.0 | 257,642 | 408,455 | 63.1 |
| 33 | 岡山 | 936,671 | 1,162,047 | 80.6 | 934,384 | 1,163,801 | 80.3 |
| 34 | 広島 | 1,184,350 | 1,460,095 | 81.1 | 1,181,234 | 1,461,329 | 80.8 |
| 35 | 山口 | 625,720 | 816,321 | 76.7 | 623,154 | 815,313 | 76.4 |
| 36 | 徳島 | 362,962 | 455,906 | 79.6 | 361,273 | 455,002 | 79.4 |
| 37 | 香川 | 482,352 | 591,548 | 81.5 | 480,876 | 592,001 | 81.2 |
| 38 | 愛媛 | 577,857 | 744,142 | 77.7 | 576,086 | 743,236 | 77.5 |
| 39 | 高知 | 266,981 | 395,697 | 67.5 | 266,528 | 394,618 | 67.5 |
| 40 | 福岡 | 2,167,907 | 2,622,752 | 82.7 | 2,168,283 | 2,633,539 | 82.3 |
| 41 | 佐賀 | 375,255 | 510,652 | 73.5 | 375,855 | 511,692 | 73.5 |
| 42 | 長崎 | 516,204 | 698,213 | 73.9 | 515,575 | 698,424 | 73.8 |
| 43 | 熊本 | 771,073 | 1,039,165 | 74.2 | 772,712 | 1,042,493 | 74.1 |
| 44 | 大分 | 501,998 | 692,947 | 72.4 | 503,444 | 694,286 | 72.5 |
| 45 | 宮崎 | 456,513 | 677,924 | 67.3 | 457,414 | 678,458 | 67.4 |
| 46 | 鹿児島 | 649,449 | 955,905 | 67.9 | 651,665 | 958,815 | 68.0 |
| 47 | 沖縄 | 501,290 | 875,306 | 57.3 | 513,610 | 890,946 | 57.6 |
| 48 | 合計 | 49,334,785 | 61,662,048 | 80.0 | 49,183,896 | 61,750,868 | 79.6 |

※1 付保台数は、各年度3月末の自家用普通乗用車、自家用小型乗用車および軽四輪乗用車の合計の有効契約台数です。

※2 付保台数合計には、都道府県不明分を含みます。

| 2023 年度 | | | 2024 年度 | | | |
|------------|------------|------|------------|------------|------|----|
| 付保台数 | 保有車両数 | 普及率 | 付保台数 | 保有車両数 | 普及率 | |
| 台 | 台 | % | 台 | 台 | % | |
| 2,179,304 | 2,781,464 | 78.4 | 2,175,246 | 2,776,302 | 78.4 | 1 |
| 551,819 | 718,937 | 76.8 | 549,150 | 716,135 | 76.7 | 2 |
| 524,848 | 735,202 | 71.4 | 523,203 | 732,576 | 71.4 | 3 |
| 1,035,977 | 1,300,529 | 79.7 | 1,032,345 | 1,298,755 | 79.5 | 4 |
| 392,082 | 578,680 | 67.8 | 389,950 | 575,693 | 67.7 | 5 |
| 495,423 | 685,497 | 72.3 | 493,528 | 683,416 | 72.2 | 6 |
| 887,375 | 1,214,719 | 73.1 | 883,368 | 1,209,801 | 73.0 | 7 |
| 1,581,222 | 1,998,607 | 79.1 | 1,578,940 | 2,002,170 | 78.9 | 8 |
| 1,045,442 | 1,346,139 | 77.7 | 1,043,862 | 1,346,323 | 77.5 | 9 |
| 1,073,567 | 1,386,344 | 77.4 | 1,073,650 | 1,387,748 | 77.4 | 10 |
| 2,687,405 | 3,244,287 | 82.8 | 2,692,615 | 3,254,883 | 82.7 | 11 |
| 2,391,414 | 2,849,176 | 83.9 | 2,394,424 | 2,859,158 | 83.7 | 12 |
| 2,649,015 | 3,102,594 | 85.4 | 2,651,161 | 3,115,925 | 85.1 | 13 |
| 2,610,944 | 3,053,361 | 85.5 | 2,611,557 | 3,059,094 | 85.4 | 14 |
| 1,037,472 | 1,381,179 | 75.1 | 1,033,068 | 1,378,755 | 74.9 | 15 |
| 543,531 | 706,423 | 76.9 | 541,480 | 704,824 | 76.8 | 16 |
| 560,914 | 726,502 | 77.2 | 561,223 | 726,996 | 77.2 | 17 |
| 401,226 | 511,757 | 78.4 | 400,594 | 512,075 | 78.2 | 18 |
| 398,581 | 562,335 | 70.9 | 399,594 | 563,630 | 70.9 | 19 |
| 1,018,533 | 1,382,720 | 73.7 | 1,020,318 | 1,384,073 | 73.7 | 20 |
| 1,072,876 | 1,296,169 | 82.8 | 1,070,727 | 1,296,638 | 82.6 | 21 |
| 1,774,518 | 2,224,489 | 79.8 | 1,771,263 | 2,225,104 | 79.6 | 22 |
| 3,639,322 | 4,217,906 | 86.3 | 3,640,419 | 4,233,177 | 86.0 | 23 |
| 954,887 | 1,161,544 | 82.2 | 952,766 | 1,162,155 | 82.0 | 24 |
| 658,833 | 819,097 | 80.4 | 659,361 | 822,472 | 80.2 | 25 |
| 841,641 | 991,004 | 84.9 | 839,905 | 990,671 | 84.8 | 26 |
| 2,450,175 | 2,781,834 | 88.1 | 2,453,945 | 2,791,088 | 87.9 | 27 |
| 1,949,531 | 2,314,522 | 84.2 | 1,947,175 | 2,316,187 | 84.1 | 28 |
| 547,399 | 650,433 | 84.2 | 545,919 | 650,738 | 83.9 | 29 |
| 436,390 | 541,448 | 80.6 | 435,313 | 541,282 | 80.4 | 30 |
| 253,760 | 346,001 | 73.3 | 252,951 | 345,197 | 73.3 | 31 |
| 257,977 | 407,490 | 63.3 | 257,178 | 406,888 | 63.2 | 32 |
| 935,309 | 1,161,847 | 80.5 | 933,872 | 1,163,249 | 80.3 | 33 |
| 1,184,298 | 1,459,639 | 81.1 | 1,184,127 | 1,460,795 | 81.1 | 34 |
| 623,272 | 813,020 | 76.7 | 618,931 | 811,042 | 76.3 | 35 |
| 362,334 | 454,846 | 79.7 | 360,977 | 453,253 | 79.6 | 36 |
| 482,689 | 593,010 | 81.4 | 482,014 | 593,423 | 81.2 | 37 |
| 576,564 | 742,564 | 77.6 | 575,434 | 742,158 | 77.5 | 38 |
| 267,192 | 393,395 | 67.9 | 266,584 | 391,937 | 68.0 | 39 |
| 2,186,545 | 2,643,680 | 82.7 | 2,189,990 | 2,653,522 | 82.5 | 40 |
| 377,476 | 512,344 | 73.7 | 377,416 | 512,916 | 73.6 | 41 |
| 516,811 | 698,246 | 74.0 | 516,109 | 697,686 | 74.0 | 42 |
| 778,723 | 1,045,427 | 74.5 | 779,759 | 1,048,785 | 74.3 | 43 |
| 506,504 | 694,515 | 72.9 | 507,710 | 694,642 | 73.1 | 44 |
| 459,985 | 678,481 | 67.8 | 460,002 | 678,826 | 67.8 | 45 |
| 655,214 | 960,915 | 68.2 | 655,921 | 962,362 | 68.2 | 46 |
| 524,517 | 905,978 | 57.9 | 533,036 | 917,793 | 58.1 | 47 |
| 49,422,002 | 61,776,296 | 80.0 | 49,400,338 | 61,852,318 | 79.9 | 48 |

※3 保有車両数は、「自動車保有車両数・月報」（一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行）から作成。各年度とも3月末の自家用普通乗用車、自家用小型乗用車および軽四輪乗用車の合計です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第21表 任意自動車保険 対人賠償責任保険保険金額別契約構成表 (2024年度)

| | 保険金額 用途・車種 | | 2,000万円まで | | 2,000万円超 5,000万円まで | | 5,000万円超 1億円まで | |
|----|---------------|-----|-----------|-----|-----------------------|-----|-------------------|------|
| | | | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 |
| | | | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 15,290 | 0.1 | 1,871 | 0.0 | 3,143 | 0.0 |
| 2 | | 小型 | 16,324 | 0.1 | 2,150 | 0.0 | 3,467 | 0.0 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 236 | 0.1 | 52 | 0.0 | 22,651 | 13.6 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 8,239 | 0.0 | 4,163 | 0.0 | 4,628 | 0.0 |
| 5 | | 貨物車 | 9,857 | 0.2 | 3,741 | 0.1 | 7,128 | 0.1 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 3,169 | 0.3 | 1,074 | 0.1 | 1,314 | 0.1 |
| 7 | | 小型 | 11,212 | 0.5 | 1,610 | 0.1 | 4,260 | 0.2 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 2,647 | 0.3 | 753 | 0.1 | 1,279 | 0.1 |
| 9 | | 小型 | 116 | 0.2 | 61 | 0.1 | 55 | 0.1 |
| 10 | バス | 自家用 | 1,015 | 1.4 | 64 | 0.1 | 97 | 0.1 |
| 11 | | 営業用 | 44 | 0.0 | 1 | 0.0 | 631 | 0.6 |
| 12 | 二輪車 | | 15,080 | 0.7 | 1,336 | 0.1 | 3,473 | 0.2 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 8,951 | 0.9 | 2,695 | 0.3 | 2,261 | 0.2 |
| 14 | ダンプカー | | 1,017 | 0.2 | 372 | 0.1 | 510 | 0.1 |
| 15 | 特種用途自動車 | | 20,276 | 6.1 | 685 | 0.2 | 10,385 | 3.1 |
| 16 | 工作車 | | 9,832 | 1.5 | 8,130 | 1.2 | 7,917 | 1.2 |
| 17 | 小計 | | 123,305 | 0.2 | 28,758 | 0.0 | 73,199 | 0.1 |
| 18 | レンタカー | | 1,329 | 0.1 | 439 | 0.0 | 4,458 | 0.3 |
| 19 | 合計 | | 124,634 | 0.2 | 29,197 | 0.0 | 77,657 | 0.1 |

※1 契約台数は、新契約の台数です。

※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。

※3 保険金額合計には、保険金額不明分を含みます。

| 1億円超 | | 無 制 限 | | 合 計 | | |
|-------|-----|------------|------|------------|-------|----|
| 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | |
| 台 | % | 台 | % | 台 | % | |
| 81 | 0.0 | 18,227,267 | 99.9 | 18,247,652 | 100.0 | 1 |
| 101 | 0.0 | 13,505,961 | 99.8 | 13,528,003 | 100.0 | 2 |
| 191 | 0.1 | 143,201 | 86.1 | 166,331 | 100.0 | 3 |
| 89 | 0.0 | 18,871,699 | 99.9 | 18,888,818 | 100.0 | 4 |
| 51 | 0.0 | 5,030,418 | 99.6 | 5,051,195 | 100.0 | 5 |
| 14 | 0.0 | 1,129,743 | 99.5 | 1,135,314 | 100.0 | 6 |
| 13 | 0.0 | 2,413,497 | 99.3 | 2,430,592 | 100.0 | 7 |
| 459 | 0.1 | 876,297 | 99.4 | 881,435 | 100.0 | 8 |
| 53 | 0.1 | 55,134 | 99.5 | 55,419 | 100.0 | 9 |
| 11 | 0.0 | 70,480 | 98.3 | 71,667 | 100.0 | 10 |
| 1 | 0.0 | 103,434 | 99.3 | 104,111 | 100.0 | 11 |
| 39 | 0.0 | 2,096,122 | 99.1 | 2,116,050 | 100.0 | 12 |
| 32 | 0.0 | 955,665 | 98.6 | 969,604 | 100.0 | 13 |
| 7 | 0.0 | 443,998 | 99.6 | 445,904 | 100.0 | 14 |
| 1 | 0.0 | 303,242 | 90.6 | 334,589 | 100.0 | 15 |
| 457 | 0.1 | 629,496 | 96.0 | 655,834 | 100.0 | 16 |
| 1,600 | 0.0 | 64,855,654 | 99.7 | 65,082,518 | 100.0 | 17 |
| 1 | 0.0 | 1,344,070 | 99.5 | 1,350,297 | 100.0 | 18 |
| 1,601 | 0.0 | 66,199,724 | 99.6 | 66,432,815 | 100.0 | 19 |

※4 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第22表 任意自動車保険 対物賠償責任保険保険金額別契約構成表〈2024年度〉

| | 保険金額 用途・車種 | | 500万円まで | | 500万円超 1,000万円まで | | 1,000万円超 2,000万円まで | |
|----|---------------|-----|---------|------|---------------------|-----|-----------------------|-----|
| | | | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 |
| | | | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 42,013 | 0.2 | 71,522 | 0.4 | 38,150 | 0.2 |
| 2 | | 小型 | 58,942 | 0.4 | 87,765 | 0.6 | 35,167 | 0.3 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 54,246 | 30.7 | 12,360 | 7.0 | 3,338 | 1.9 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 69,833 | 0.4 | 112,183 | 0.6 | 37,712 | 0.2 |
| 5 | | 貨物車 | 118,021 | 2.3 | 72,896 | 1.4 | 14,253 | 0.3 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 12,985 | 1.1 | 22,706 | 2.0 | 6,415 | 0.6 |
| 7 | | 小型 | 43,039 | 1.8 | 38,024 | 1.6 | 9,706 | 0.4 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 49,567 | 5.6 | 31,885 | 3.6 | 19,975 | 2.2 |
| 9 | | 小型 | 4,716 | 8.4 | 2,744 | 4.9 | 935 | 1.7 |
| 10 | バス | 自家用 | 1,654 | 2.3 | 1,205 | 1.7 | 273 | 0.4 |
| 11 | | 営業用 | 18,316 | 17.6 | 4,665 | 4.5 | 863 | 0.8 |
| 12 | 二輪車 | | 51,836 | 2.4 | 31,324 | 1.5 | 7,973 | 0.4 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 148,606 | 15.4 | 24,796 | 2.6 | 13,649 | 1.4 |
| 14 | ダンプカー | | 3,961 | 0.9 | 6,525 | 1.5 | 2,318 | 0.5 |
| 15 | 特種用途自動車 | | 43,390 | 13.0 | 8,541 | 2.6 | 1,172 | 0.4 |
| 16 | 工作車 | | 70,949 | 11.2 | 55,246 | 8.7 | 16,600 | 2.6 |
| 17 | 小計 | | 792,074 | 1.2 | 584,387 | 0.9 | 208,499 | 0.3 |
| 18 | レンタカー | | 78,009 | 5.8 | 95,941 | 7.1 | 91,263 | 6.8 |
| 19 | 合計 | | 870,083 | 1.3 | 680,328 | 1.0 | 299,762 | 0.5 |

※1 契約台数は、新契約の台数です。

※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。

※3 保険金額合計には、保険金額不明分を含みます。

| 2,000万円超 | | 無 制 限 | | 合 計 | | |
|----------|------|------------|------|------------|-------|----|
| 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | |
| 台 | % | 台 | % | 台 | % | |
| 27,404 | 0.2 | 18,063,212 | 99.0 | 18,242,301 | 100.0 | 1 |
| 24,665 | 0.2 | 13,315,426 | 98.5 | 13,521,965 | 100.0 | 2 |
| 2,362 | 1.3 | 104,249 | 59.0 | 176,555 | 100.0 | 3 |
| 24,713 | 0.1 | 18,635,353 | 98.7 | 18,879,794 | 100.0 | 4 |
| 12,380 | 0.2 | 4,822,785 | 95.7 | 5,040,335 | 100.0 | 5 |
| 14,599 | 1.3 | 1,076,394 | 95.0 | 1,133,099 | 100.0 | 6 |
| 10,560 | 0.4 | 2,326,219 | 95.8 | 2,427,548 | 100.0 | 7 |
| 44,915 | 5.0 | 746,087 | 83.6 | 892,429 | 100.0 | 8 |
| 1,523 | 2.7 | 46,056 | 82.3 | 55,974 | 100.0 | 9 |
| 433 | 0.6 | 67,541 | 95.0 | 71,106 | 100.0 | 10 |
| 2,050 | 2.0 | 78,048 | 75.1 | 103,942 | 100.0 | 11 |
| 3,717 | 0.2 | 2,030,243 | 95.5 | 2,125,093 | 100.0 | 12 |
| 3,549 | 0.4 | 776,998 | 80.3 | 967,598 | 100.0 | 13 |
| 2,725 | 0.6 | 429,315 | 96.5 | 444,844 | 100.0 | 14 |
| 1,398 | 0.4 | 279,714 | 83.7 | 334,215 | 100.0 | 15 |
| 87,718 | 13.9 | 401,280 | 63.5 | 631,793 | 100.0 | 16 |
| 264,711 | 0.4 | 63,198,920 | 97.2 | 65,048,591 | 100.0 | 17 |
| 59,709 | 4.4 | 1,025,238 | 75.9 | 1,350,160 | 100.0 | 18 |
| 324,420 | 0.5 | 64,224,158 | 96.7 | 66,398,751 | 100.0 | 19 |

※4 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第23表 任意自動車保険 人傷実損払保険金額別契約構成表 (2024年度)

| | 保険金額 用途・車種 | | 3,000万円まで | | 3,000万円超 5,000万円まで | | 5,000万円超 | |
|----|---------------|-----|------------|------|-----------------------|------|-----------|------|
| | | | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 |
| | | | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 1 | 自家用乗用車 | 普通 | 5,729,459 | 31.7 | 6,485,480 | 35.9 | 1,788,144 | 9.9 |
| 2 | | 小型 | 4,938,525 | 37.1 | 4,720,118 | 35.5 | 1,124,605 | 8.5 |
| 3 | 営業用乗用車 | | 24,610 | 43.3 | 12,730 | 22.4 | 3,055 | 5.4 |
| 4 | 軽四輪自動車 | 乗用車 | 7,538,142 | 40.5 | 6,345,250 | 34.1 | 1,177,174 | 6.3 |
| 5 | | 貨物車 | 2,126,228 | 45.3 | 1,459,573 | 31.1 | 227,494 | 4.8 |
| 6 | 自家用貨物車 | 普通 | 376,183 | 36.6 | 346,502 | 33.7 | 62,532 | 6.1 |
| 7 | | 小型 | 867,277 | 38.7 | 744,905 | 33.2 | 139,132 | 6.2 |
| 8 | 営業用貨物車 | 普通 | 219,141 | 52.0 | 109,416 | 26.0 | 16,072 | 3.8 |
| 9 | | 小型 | 17,429 | 51.4 | 9,332 | 27.5 | 1,240 | 3.7 |
| 10 | バス | 自家用 | 18,321 | 29.1 | 22,530 | 35.7 | 22,162 | 35.2 |
| 11 | | 営業用 | 19,624 | 38.3 | 15,036 | 29.3 | 16,630 | 32.4 |
| 12 | 二輪車 | | 500,437 | 61.4 | 177,518 | 21.8 | 28,696 | 3.5 |
| 13 | 原動機付自転車 | | 155,690 | 63.7 | 48,128 | 19.7 | 6,820 | 2.8 |
| 14 | ダンプカー | | 142,600 | 35.1 | 140,684 | 34.6 | 23,809 | 5.9 |
| 15 | 特種用途自動車 | | 87,612 | 34.3 | 87,509 | 34.3 | 17,556 | 6.9 |
| 16 | 工作車 | | 162,960 | 39.0 | 125,421 | 30.0 | 21,376 | 5.1 |
| 17 | 小計 | | 22,924,238 | 37.8 | 20,850,132 | 34.3 | 4,676,497 | 7.7 |
| 18 | レンタカー | | 804,821 | 73.4 | 204,359 | 18.6 | 11,675 | 1.1 |
| 19 | 合計 | | 23,729,059 | 38.4 | 21,054,491 | 34.1 | 4,688,172 | 7.6 |

- ※1 契約台数は、新契約の台数です。
- ※2 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。
- ※3 保険金額合計には、保険金額不明分を含みます。
- ※4 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。
- ※5 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

| 無 制 限 | | 合 計 | | |
|------------|------|------------|-------|----|
| 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | |
| 台 | % | 台 | % | |
| 4,062,647 | 22.5 | 18,065,730 | 100.0 | 1 |
| 2,522,605 | 19.0 | 13,305,853 | 100.0 | 2 |
| 16,415 | 28.9 | 56,810 | 100.0 | 3 |
| 3,558,319 | 19.1 | 18,618,885 | 100.0 | 4 |
| 884,790 | 18.8 | 4,698,085 | 100.0 | 5 |
| 243,176 | 23.6 | 1,028,393 | 100.0 | 6 |
| 489,969 | 21.9 | 2,241,283 | 100.0 | 7 |
| 76,559 | 18.2 | 421,188 | 100.0 | 8 |
| 5,937 | 17.5 | 33,938 | 100.0 | 9 |
| 17 | 0.0 | 63,030 | 100.0 | 10 |
| 0 | 0.0 | 51,290 | 100.0 | 11 |
| 108,214 | 13.3 | 814,865 | 100.0 | 12 |
| 33,942 | 13.9 | 244,580 | 100.0 | 13 |
| 99,018 | 24.4 | 406,111 | 100.0 | 14 |
| 62,744 | 24.6 | 255,421 | 100.0 | 15 |
| 107,926 | 25.8 | 417,683 | 100.0 | 16 |
| 12,272,278 | 20.2 | 60,723,145 | 100.0 | 17 |
| 75,915 | 6.9 | 1,096,770 | 100.0 | 18 |
| 12,348,193 | 20.0 | 61,819,915 | 100.0 | 19 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第24表 任意自動車保険 年齢条件別契約構成表 (2024年度)

| 用途・車種 | 年齢条件 | 対人賠償 | | 対物賠償 | |
|---------|----------|------------|-------|------------|-------|
| | | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 |
| 自家用乗用車 | | 台 | % | 台 | % |
| | 年齢を問わず補償 | 463,496 | 1.6 | 463,271 | 1.6 |
| | 21歳以上補償 | 1,662,224 | 5.7 | 1,661,905 | 5.7 |
| | 26歳以上補償 | 5,575,460 | 19.0 | 5,574,423 | 19.0 |
| | 30歳以上補償 | 3,279,661 | 11.2 | 3,278,543 | 11.2 |
| | その他 | 18,358,567 | 62.6 | 18,355,052 | 62.6 |
| | 合計 | 29,339,408 | 100.0 | 29,333,194 | 100.0 |
| 軽四輪乗用車 | 年齢を問わず補償 | 484,188 | 2.7 | 483,989 | 2.7 |
| | 21歳以上補償 | 1,318,216 | 7.4 | 1,318,009 | 7.4 |
| | 26歳以上補償 | 2,907,027 | 16.4 | 2,905,729 | 16.4 |
| | 30歳以上補償 | 1,597,813 | 9.0 | 1,597,182 | 9.0 |
| | その他 | 11,458,742 | 64.5 | 11,455,800 | 64.5 |
| | 合計 | 17,765,986 | 100.0 | 17,760,709 | 100.0 |
| 二輪車 | 年齢を問わず補償 | 77,718 | 3.8 | 78,127 | 3.7 |
| | 21歳以上補償 | 167,142 | 8.1 | 168,090 | 8.1 |
| | 26歳以上補償 | 1,423,995 | 68.7 | 1,435,020 | 68.9 |
| | 30歳以上補償 | 349,040 | 16.8 | 348,933 | 16.7 |
| | その他 | 54,115 | 2.6 | 53,930 | 2.6 |
| | 合計 | 2,072,010 | 100.0 | 2,084,100 | 100.0 |
| 原動機付自転車 | 年齢を問わず補償 | 23,852 | 4.2 | 23,858 | 4.1 |
| | 21歳以上補償 | 472,384 | 82.3 | 474,047 | 82.4 |
| | その他 | 77,448 | 13.5 | 77,449 | 13.5 |
| | 合計 | 573,684 | 100.0 | 575,354 | 100.0 |
| 合計 | 年齢を問わず補償 | 1,049,254 | 2.1 | 1,049,245 | 2.1 |
| | 21歳以上補償 | 3,619,966 | 7.3 | 3,622,051 | 7.3 |
| | 26歳以上補償 | 9,906,482 | 19.9 | 9,915,172 | 19.9 |
| | 30歳以上補償 | 5,226,514 | 10.5 | 5,224,658 | 10.5 |
| | その他 | 29,948,872 | 60.2 | 29,942,231 | 60.2 |
| | 合計 | 49,751,088 | 100.0 | 49,753,357 | 100.0 |

※1 契約台数は、新契約の台数です。

※2 フリート契約、自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。フリート契約とは、保険契約者の総付保台数が10台以上の契約を指します。

※3 「原動機付自転車」以外の「その他」には35歳以上補償等を含みます。

| 人傷実損払 | | 人傷定額払 | | 車 両 | | 合 計 | |
|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 | 契約台数 | 構成比 |
| 台 | % | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 459,587 | 1.6 | 190,471 | 1.4 | 295,887 | 1.4 | 464,564 | 1.6 |
| 1,651,392 | 5.7 | 675,872 | 5.1 | 1,169,218 | 5.4 | 1,664,238 | 5.7 |
| 5,510,977 | 18.9 | 2,531,306 | 19.0 | 4,189,139 | 19.3 | 5,603,189 | 19.1 |
| 3,238,779 | 11.1 | 1,517,221 | 11.4 | 2,110,184 | 9.7 | 3,283,156 | 11.2 |
| 18,312,757 | 62.8 | 8,413,820 | 63.1 | 13,981,137 | 64.3 | 18,364,762 | 62.5 |
| 29,173,492 | 100.0 | 13,328,690 | 100.0 | 21,745,565 | 100.0 | 29,379,909 | 100.0 |
| 480,370 | 2.7 | 176,879 | 2.4 | 278,382 | 2.4 | 484,789 | 2.7 |
| 1,309,702 | 7.4 | 489,296 | 6.7 | 842,041 | 7.4 | 1,319,446 | 7.4 |
| 2,860,572 | 16.2 | 1,193,523 | 16.3 | 1,877,524 | 16.4 | 2,917,884 | 16.4 |
| 1,572,766 | 8.9 | 687,514 | 9.4 | 859,788 | 7.5 | 1,599,190 | 9.0 |
| 11,419,986 | 64.7 | 4,761,630 | 65.1 | 7,573,706 | 66.3 | 11,461,325 | 64.5 |
| 17,643,396 | 100.0 | 7,308,842 | 100.0 | 11,431,441 | 100.0 | 17,782,634 | 100.0 |
| 30,946 | 3.9 | 35,390 | 2.9 | 2,700 | 2.4 | 78,344 | 3.7 |
| 74,775 | 9.5 | 81,408 | 6.7 | 7,086 | 6.2 | 168,744 | 8.0 |
| 614,895 | 78.1 | 730,686 | 60.4 | 82,806 | 72.7 | 1,446,240 | 69.0 |
| 36,174 | 4.6 | 329,932 | 27.3 | 15,509 | 13.6 | 349,257 | 16.7 |
| 30,659 | 3.9 | 31,561 | 2.6 | 5,735 | 5.0 | 54,398 | 2.6 |
| 787,449 | 100.0 | 1,208,977 | 100.0 | 113,836 | 100.0 | 2,096,983 | 100.0 |
| 7,682 | 5.9 | 11,717 | 3.4 | 1,293 | 16.2 | 24,177 | 4.2 |
| 118,701 | 91.7 | 260,283 | 75.3 | 6,675 | 83.7 | 476,301 | 82.4 |
| 3,043 | 2.4 | 73,580 | 21.3 | 8 | 0.1 | 77,451 | 13.4 |
| 129,426 | 100.0 | 345,580 | 100.0 | 7,976 | 100.0 | 577,929 | 100.0 |
| 978,585 | 2.1 | 414,457 | 1.9 | 578,262 | 1.7 | 1,051,874 | 2.1 |
| 3,154,570 | 6.6 | 1,506,859 | 6.8 | 2,025,020 | 6.1 | 3,628,729 | 7.3 |
| 8,986,444 | 18.8 | 4,455,515 | 20.1 | 6,149,469 | 18.5 | 9,967,313 | 20.0 |
| 4,847,719 | 10.2 | 2,534,667 | 11.4 | 2,985,481 | 9.0 | 5,231,603 | 10.5 |
| 29,766,445 | 62.4 | 13,280,591 | 59.8 | 21,560,586 | 64.7 | 29,957,936 | 60.1 |
| 47,733,763 | 100.0 | 22,192,089 | 100.0 | 33,298,818 | 100.0 | 49,837,455 | 100.0 |

※4 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。

※5 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。

※6 原動機付自転車は、一般原動機付自転車と特定小型原動機付自転車の合計値です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第25表 任意自動車保険 事故類型別支払統計表 (2024年度)

| 補償種目 | 事故類型 | 支払件数 | | 支払保険金 千円 |
|-------|-------------|-----------|----------|-------------|
| | | 件 | 構成比 % | |
| 対人賠償 | 「自動車」対「自動車」 | 242,696 | 76.4 | 170,483,545 |
| | 「自動車」対「人」 | 54,179 | 17.0 | 110,552,974 |
| | 「自動車」対「物」 | 11,397 | 3.6 | 12,463,568 |
| | 自動車単独 | 7,894 | 2.5 | 7,199,459 |
| | 合計 | 317,836 | 100.0 | 302,551,438 |
| 対物賠償 | 「自動車」対「自動車」 | 1,531,928 | 81.6 | 603,893,314 |
| | 「自動車」対「人」 | 47,452 | 2.5 | 4,450,583 |
| | 「自動車」対「物」 | 268,982 | 14.3 | 127,411,267 |
| | 自動車単独 | 21,303 | 1.1 | 10,282,414 |
| | 合計 | 1,877,210 | 100.0 | 761,256,446 |
| 人傷実損払 | 「自動車」対「自動車」 | 135,237 | 59.8 | 54,250,655 |
| | 「自動車」対「人」 | 8,021 | 3.5 | 8,608,458 |
| | 「自動車」対「物」 | 50,599 | 22.4 | 30,785,296 |
| | 自動車単独 | 27,302 | 12.1 | 20,899,876 |
| | 合計 | 226,103 | 100.0 | 118,044,292 |
| 人傷定額払 | 「自動車」対「自動車」 | 227,606 | 79.9 | 28,815,335 |
| | 「自動車」対「人」 | 7,959 | 2.8 | 1,168,382 |
| | 「自動車」対「物」 | 33,585 | 11.8 | 5,194,069 |
| | 自動車単独 | 15,468 | 5.4 | 2,938,678 |
| | 合計 | 284,952 | 100.0 | 38,176,955 |
| 車両 | 「自動車」対「自動車」 | 830,226 | 36.7 | 315,032,712 |
| | 「自動車」対「人」 | 25,509 | 1.1 | 8,010,366 |
| | 「自動車」対「物」 | 635,927 | 28.1 | 296,201,990 |
| | 自動車単独 | 754,889 | 33.4 | 309,012,450 |
| | 合計 | 2,261,665 | 100.0 | 934,240,110 |

※1 自動車運転者損害賠償責任保険（ドライバー保険）契約（説明は第13表※4参照）、販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の自動車の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。

※2 合計には、事故類型不明分を含みます。

※3 事故類型「自動車」対「人」中の「人」には、軽車両搭乗中を含みます。

- ※4 2022年度以降は人身傷害保険と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が保険金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。
- ※5 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害保険の代替として人身傷害保険を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害保険の数値は掲載せず、搭乗者傷害保険と同様、契約時に設定した定額が保険金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。
- ※6 支払保険金には、付帯費用を含みません。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第26表 任意自動車保険 車両保険都道府県別・事故形態別支払統計表〈2024年度〉

| | 事故形態 | | 他車・物・人との衝突、 接触、転覆、墜落 | | | 台風・竜巻・洪水・高潮 | | |
|------|------|--|-------------------------|------|-------------|-------------|-----|-----------|
| | | | 支払件数 | 構成比 | 支払保険金 | 支払件数 | 構成比 | 支払保険金 |
| 都道府県 | | | 件 | % | 千円 | 件 | % | 千円 |
| 1 | 北海道 | | 87,242 | 75.9 | 38,016,275 | 57 | 0.0 | 40,553 |
| 2 | 青森県 | | 18,176 | 78.0 | 6,703,994 | 8 | 0.0 | 6,834 |
| 3 | 岩手県 | | 16,157 | 74.7 | 6,053,852 | 29 | 0.1 | 20,771 |
| 4 | 宮城県 | | 31,634 | 80.8 | 12,761,867 | 19 | 0.0 | 8,926 |
| 5 | 秋田県 | | 12,966 | 77.5 | 4,838,344 | 37 | 0.2 | 30,268 |
| 6 | 山形県 | | 16,892 | 78.3 | 6,180,321 | 146 | 0.7 | 164,379 |
| 7 | 福島県 | | 28,487 | 74.7 | 11,153,832 | 34 | 0.1 | 37,922 |
| 8 | 茨城県 | | 45,386 | 79.3 | 19,272,283 | 77 | 0.1 | 56,383 |
| 9 | 栃木県 | | 28,703 | 73.7 | 12,463,883 | 89 | 0.2 | 105,475 |
| 10 | 群馬県 | | 33,748 | 48.6 | 14,671,557 | 97 | 0.1 | 99,487 |
| 11 | 埼玉県 | | 79,049 | 74.9 | 35,026,307 | 477 | 0.5 | 508,326 |
| 12 | 千葉県 | | 80,903 | 79.9 | 37,105,555 | 331 | 0.3 | 355,802 |
| 13 | 東京都 | | 96,945 | 73.7 | 49,580,184 | 194 | 0.1 | 260,959 |
| 14 | 神奈川県 | | 82,622 | 76.0 | 36,829,168 | 461 | 0.4 | 516,004 |
| 15 | 新潟県 | | 29,808 | 73.1 | 10,659,119 | 59 | 0.1 | 55,705 |
| 16 | 富山県 | | 18,076 | 78.8 | 6,581,986 | 5 | 0.0 | 1,620 |
| 17 | 石川県 | | 17,894 | 76.2 | 6,321,093 | 123 | 0.5 | 159,294 |
| 18 | 福井県 | | 14,196 | 80.6 | 5,431,370 | 9 | 0.1 | 5,508 |
| 19 | 山梨県 | | 11,429 | 77.7 | 4,522,429 | 59 | 0.4 | 54,968 |
| 20 | 長野県 | | 32,212 | 78.9 | 11,755,327 | 15 | 0.0 | 11,906 |
| 21 | 岐阜県 | | 46,809 | 78.1 | 20,467,840 | 72 | 0.1 | 60,530 |
| 22 | 静岡県 | | 56,826 | 77.4 | 22,665,235 | 434 | 0.6 | 511,554 |
| 23 | 愛知県 | | 140,443 | 78.4 | 59,754,612 | 129 | 0.1 | 119,557 |
| 24 | 三重県 | | 36,096 | 75.8 | 16,074,258 | 195 | 0.4 | 204,063 |
| 25 | 滋賀県 | | 20,732 | 65.6 | 8,478,113 | 19 | 0.1 | 12,619 |
| 26 | 京都府 | | 29,781 | 79.4 | 12,521,890 | 14 | 0.0 | 8,943 |
| 27 | 大阪府 | | 87,945 | 77.8 | 39,295,433 | 58 | 0.1 | 41,167 |
| 28 | 兵庫県 | | 60,058 | 37.4 | 27,889,117 | 84 | 0.1 | 67,548 |
| 29 | 奈良県 | | 17,782 | 79.2 | 7,638,525 | 9 | 0.0 | 8,824 |
| 30 | 和歌山県 | | 12,773 | 78.8 | 5,065,590 | 14 | 0.1 | 18,155 |
| 31 | 鳥取県 | | 9,703 | 74.1 | 3,538,840 | 8 | 0.1 | 2,416 |
| 32 | 島根県 | | 8,949 | 71.2 | 3,130,264 | 29 | 0.2 | 26,282 |
| 33 | 岡山県 | | 31,539 | 77.2 | 13,237,150 | 23 | 0.1 | 14,560 |
| 34 | 広島県 | | 38,658 | 76.3 | 15,712,019 | 26 | 0.1 | 18,974 |
| 35 | 山口県 | | 21,893 | 70.8 | 8,118,568 | 71 | 0.2 | 59,128 |
| 36 | 徳島県 | | 11,482 | 80.3 | 4,502,541 | 31 | 0.2 | 28,729 |
| 37 | 香川県 | | 15,363 | 84.9 | 6,167,825 | 19 | 0.1 | 16,551 |
| 38 | 愛媛県 | | 16,998 | 77.8 | 5,910,551 | 100 | 0.5 | 96,871 |
| 39 | 高知県 | | 7,321 | 83.6 | 2,461,555 | 8 | 0.1 | 3,906 |
| 40 | 福岡県 | | 77,123 | 76.1 | 29,459,498 | 256 | 0.3 | 123,154 |
| 41 | 佐賀県 | | 12,497 | 81.1 | 4,943,632 | 61 | 0.4 | 23,793 |
| 42 | 長崎県 | | 14,471 | 83.4 | 4,648,536 | 113 | 0.7 | 35,663 |
| 43 | 熊本県 | | 27,242 | 78.1 | 9,392,681 | 187 | 0.5 | 89,994 |
| 44 | 大分県 | | 16,393 | 78.0 | 5,715,287 | 175 | 0.8 | 146,957 |
| 45 | 宮崎県 | | 12,922 | 65.7 | 4,406,132 | 1,173 | 6.0 | 976,774 |
| 46 | 鹿児島県 | | 18,688 | 72.3 | 6,159,905 | 880 | 3.4 | 337,158 |
| 47 | 沖縄県 | | 16,639 | 81.8 | 4,457,422 | 352 | 1.7 | 240,742 |
| 48 | 合計 | | 1,653,269 | 73.1 | 689,503,244 | 6,874 | 0.3 | 5,802,201 |

- ※1 販売用・修理工場等受託車、特殊な用途・使用方法の保険契約および特殊な契約条件による保険契約を除きます。
- ※2 「その他」には、火災・爆発、飛来物・落下物との衝突等を含みます。
- ※3 都道府県合計には、都道府県不明分を含みます。

| 盗 難 | | | そ の 他 | | | 合 計 | | | |
|-------|-----|------------|---------|------|-------------|-----------|-------|-------------|----|
| 支払件数 | 構成比 | 支払保険金 | 支払件数 | 構成比 | 支払保険金 | 支払件数 | 構成比 | 支払保険金 | |
| 件 | % | 千円 | 件 | % | 千円 | 件 | % | 千円 | |
| 31 | 0.0 | 39,391 | 27,585 | 24.0 | 7,188,096 | 114,915 | 100.0 | 45,284,315 | 1 |
| 4 | 0.0 | 9,039 | 5,128 | 22.0 | 1,212,398 | 23,316 | 100.0 | 7,932,265 | 2 |
| 3 | 0.0 | 149 | 5,446 | 25.2 | 1,150,065 | 21,635 | 100.0 | 7,224,837 | 3 |
| 23 | 0.1 | 24,424 | 7,465 | 19.1 | 1,709,893 | 39,141 | 100.0 | 14,505,110 | 4 |
| 1 | 0.0 | 76 | 3,720 | 22.2 | 888,343 | 16,724 | 100.0 | 5,757,031 | 5 |
| 9 | 0.0 | 5,343 | 4,540 | 21.0 | 1,313,755 | 21,587 | 100.0 | 7,663,798 | 6 |
| 47 | 0.1 | 75,739 | 9,591 | 25.1 | 2,088,574 | 38,159 | 100.0 | 13,356,067 | 7 |
| 286 | 0.5 | 624,316 | 11,477 | 20.1 | 3,007,458 | 57,226 | 100.0 | 22,960,440 | 8 |
| 156 | 0.4 | 500,896 | 10,007 | 25.7 | 2,821,206 | 38,955 | 100.0 | 15,891,460 | 9 |
| 197 | 0.3 | 729,900 | 35,344 | 50.9 | 24,325,026 | 69,386 | 100.0 | 39,825,970 | 10 |
| 522 | 0.5 | 1,923,617 | 25,490 | 24.2 | 9,667,322 | 105,538 | 100.0 | 47,125,572 | 11 |
| 379 | 0.4 | 1,255,056 | 19,654 | 19.4 | 6,229,930 | 101,267 | 100.0 | 44,946,343 | 12 |
| 225 | 0.2 | 908,296 | 34,218 | 26.0 | 15,654,794 | 131,582 | 100.0 | 66,404,233 | 13 |
| 338 | 0.3 | 1,025,502 | 25,266 | 23.2 | 7,123,429 | 108,687 | 100.0 | 45,494,103 | 14 |
| 4 | 0.0 | 1,750 | 10,896 | 26.7 | 2,335,256 | 40,767 | 100.0 | 13,051,830 | 15 |
| 8 | 0.0 | 2,080 | 4,855 | 21.2 | 1,076,979 | 22,944 | 100.0 | 7,662,665 | 16 |
| 14 | 0.1 | 13,306 | 5,464 | 23.3 | 1,338,485 | 23,495 | 100.0 | 7,832,178 | 17 |
| 10 | 0.1 | 1,941 | 3,399 | 19.3 | 846,093 | 17,614 | 100.0 | 6,284,912 | 18 |
| 22 | 0.1 | 70,719 | 3,198 | 21.7 | 866,949 | 14,708 | 100.0 | 5,515,065 | 19 |
| 22 | 0.1 | 57,277 | 8,565 | 21.0 | 1,964,273 | 40,814 | 100.0 | 13,788,783 | 20 |
| 102 | 0.2 | 326,493 | 12,931 | 21.6 | 3,130,031 | 59,914 | 100.0 | 23,984,894 | 21 |
| 65 | 0.1 | 153,818 | 16,053 | 21.9 | 4,354,917 | 73,378 | 100.0 | 27,685,524 | 22 |
| 762 | 0.4 | 2,627,794 | 37,825 | 21.1 | 8,792,514 | 179,159 | 100.0 | 71,294,477 | 23 |
| 79 | 0.2 | 142,557 | 11,242 | 23.6 | 2,809,919 | 47,612 | 100.0 | 19,230,797 | 24 |
| 30 | 0.1 | 95,522 | 10,829 | 34.3 | 4,476,335 | 31,610 | 100.0 | 13,062,589 | 25 |
| 56 | 0.1 | 129,835 | 7,679 | 20.5 | 1,921,033 | 37,530 | 100.0 | 14,581,701 | 26 |
| 305 | 0.3 | 743,808 | 24,710 | 21.9 | 6,690,916 | 113,018 | 100.0 | 46,771,324 | 27 |
| 120 | 0.1 | 317,585 | 100,143 | 62.4 | 73,297,772 | 160,405 | 100.0 | 101,572,022 | 28 |
| 28 | 0.1 | 46,068 | 4,638 | 20.7 | 1,158,226 | 22,457 | 100.0 | 8,851,643 | 29 |
| 11 | 0.1 | 10,443 | 3,405 | 21.0 | 868,765 | 16,203 | 100.0 | 5,962,953 | 30 |
| 6 | 0.0 | 1,539 | 3,375 | 25.8 | 713,999 | 13,092 | 100.0 | 4,256,794 | 31 |
| 1 | 0.0 | 301 | 3,591 | 28.6 | 773,995 | 12,570 | 100.0 | 3,930,842 | 32 |
| 33 | 0.1 | 74,197 | 9,280 | 22.7 | 2,483,111 | 40,875 | 100.0 | 15,809,018 | 33 |
| 24 | 0.0 | 58,863 | 11,963 | 23.6 | 2,762,465 | 50,671 | 100.0 | 18,552,321 | 34 |
| 4 | 0.0 | 2,354 | 8,954 | 29.0 | 2,025,804 | 30,922 | 100.0 | 10,205,854 | 35 |
| 6 | 0.0 | 7,662 | 2,780 | 19.4 | 642,464 | 14,299 | 100.0 | 5,181,396 | 36 |
| 7 | 0.0 | 5,403 | 2,700 | 14.9 | 708,786 | 18,089 | 100.0 | 6,898,565 | 37 |
| 6 | 0.0 | 477 | 4,757 | 21.8 | 1,249,344 | 21,861 | 100.0 | 7,257,243 | 38 |
| 2 | 0.0 | 3,313 | 1,422 | 16.2 | 345,145 | 8,753 | 100.0 | 2,813,919 | 39 |
| 33 | 0.0 | 11,558 | 23,932 | 23.6 | 5,648,154 | 101,344 | 100.0 | 35,242,364 | 40 |
| 4 | 0.0 | 1,649 | 2,854 | 18.5 | 735,634 | 15,416 | 100.0 | 5,704,708 | 41 |
| 5 | 0.0 | 10,410 | 2,762 | 15.9 | 708,779 | 17,351 | 100.0 | 5,403,388 | 42 |
| 18 | 0.1 | 18,980 | 7,414 | 21.3 | 1,652,865 | 34,861 | 100.0 | 11,154,520 | 43 |
| 4 | 0.0 | 593 | 4,436 | 21.1 | 1,067,884 | 21,008 | 100.0 | 6,930,721 | 44 |
| 4 | 0.0 | 1,334 | 5,578 | 28.3 | 1,828,066 | 19,677 | 100.0 | 7,212,306 | 45 |
| 10 | 0.0 | 1,061 | 6,287 | 24.3 | 1,576,943 | 25,865 | 100.0 | 8,075,067 | 46 |
| 3 | 0.0 | 1,109 | 3,359 | 16.5 | 842,908 | 20,353 | 100.0 | 5,542,181 | 47 |
| 4,041 | 0.2 | 12,081,092 | 597,481 | 26.4 | 226,853,623 | 2,261,665 | 100.0 | 934,240,160 | 48 |

※4 支払保険金には、付帯費用を含みません。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第27表 任意自動車保険 修理費費目別統計表 (2024年度)

| 補償種目 | 修理費費目 | 認定損害額単価 | |
|------|-------|---------|-------|
| | | 円 | % |
| 対物賠償 | 部品費 | 173,900 | 41.7 |
| | 工賃 | 73,047 | 17.5 |
| | 塗装費 | 59,788 | 14.4 |
| | 間接損害 | 78,777 | 18.9 |
| | その他 | 31,110 | 7.5 |
| | 合計 | 416,624 | 100.0 |
| 車両 | 部品費 | 195,634 | 49.8 |
| | 工賃 | 91,081 | 23.2 |
| | 塗装費 | 70,159 | 17.9 |
| | その他 | 36,003 | 9.2 |
| | 合計 | 392,877 | 100.0 |

※1 修理費は、自己または相手の過失分や免責金額等を差し引く前の金額です。

※2 間接損害には、代車料や休車損害等を含みます。

※3 その他には、消費税や諸費用を含みます。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

3 関連情報

I 共済関係

第28表 自賠責共済収支の推移

| 年 度 | 契 約 | | 支 | |
|------|-------------------|--------------------|-----|------------|
| | 件 数 | 共 済 掛 金 | 死 亡 | |
| | | | 件 数 | 共 済 金 |
| | 件 % | 千円 % | 件 | 千円 |
| 1970 | 2,923,354 | 19,255,593 | 496 | 2,105,422 |
| 1975 | 2,732,993 | 31,792,707 | 658 | 6,360,930 |
| 1980 | 2,759,764 | 45,980,728 | 624 | 8,935,923 |
| 1985 | 3,138,386 | 75,182,861 | 615 | 9,920,758 |
| 1990 | 3,325,675 | 90,287,051 | 673 | 12,035,243 |
| 1991 | 3,268,791 (△ 1.7) | 80,536,948 (△10.8) | 672 | 12,418,737 |
| 1992 | 3,294,496 (0.8) | 81,887,921 (1.7) | 737 | 14,406,045 |
| 1993 | 3,263,432 (△ 0.9) | 70,517,578 (△13.9) | 685 | 13,844,827 |
| 1994 | 3,360,666 (3.0) | 73,139,184 (3.7) | 681 | 14,183,155 |
| 1995 | 3,309,483 (△ 1.5) | 73,916,381 (1.1) | 664 | 13,641,336 |
| 1996 | 3,360,019 (1.5) | 75,702,484 (2.4) | 635 | 12,652,475 |
| 1997 | 3,357,421 (△ 0.1) | 70,707,667 (△ 6.6) | 627 | 12,596,200 |
| 1998 | 3,369,297 (0.4) | 72,201,803 (2.1) | 625 | 13,069,091 |
| 1999 | 3,472,701 (3.1) | 73,822,215 (2.2) | 561 | 12,692,039 |
| 2000 | 3,567,223 (2.7) | 75,241,838 (1.9) | 506 | 12,286,500 |
| 2001 | 3,575,456 (0.2) | 76,321,869 (1.4) | 482 | 11,029,849 |
| 2002 | 3,573,753 (0.0) | 94,797,163 (24.2) | 571 | 13,082,946 |
| 2003 | 3,637,219 (1.8) | 96,557,242 (1.9) | 550 | 12,823,658 |
| 2004 | 3,566,015 (△ 2.0) | 95,050,314 (△ 1.6) | 569 | 13,103,586 |
| 2005 | 3,629,699 (1.8) | 91,563,939 (△ 3.7) | 537 | 12,606,434 |
| 2006 | 3,616,425 (△ 0.4) | 91,005,611 (△ 0.6) | 487 | 11,616,129 |
| 2007 | 3,610,799 (△ 0.2) | 84,705,567 (△ 6.9) | 445 | 10,127,141 |
| 2008 | 3,951,279 (9.4) | 73,456,873 (△13.3) | 455 | 10,521,942 |
| 2009 | 3,724,945 (△ 5.7) | 69,438,082 (△ 5.5) | 407 | 9,207,247 |
| 2010 | 3,731,514 (0.2) | 69,607,048 (0.2) | 403 | 9,315,241 |
| 2011 | 3,704,642 (△ 0.7) | 77,930,334 (12.0) | 349 | 8,277,082 |
| 2012 | 3,805,988 (2.7) | 80,465,865 (3.3) | 316 | 7,495,028 |
| 2013 | 3,647,079 (△ 4.2) | 88,778,767 (10.3) | 384 | 8,529,955 |
| 2014 | 3,672,962 (0.7) | 89,347,693 (0.6) | 344 | 7,797,786 |
| 2015 | 3,672,167 (0.0) | 89,143,140 (△ 0.2) | 346 | 7,886,126 |
| 2016 | 3,693,865 (0.6) | 90,143,244 (1.1) | 364 | 8,256,259 |
| 2017 | 3,680,489 (△ 0.4) | 84,277,770 (△ 6.5) | 302 | 7,397,265 |
| 2018 | 3,650,477 (△ 0.8) | 83,753,746 (△ 0.6) | 278 | 5,969,405 |
| 2019 | 3,616,628 (△ 0.9) | 82,967,278 (△ 0.9) | 261 | 5,756,045 |
| 2020 | 3,695,021 (2.2) | 71,207,037 (△14.2) | 258 | 5,638,430 |
| 2021 | 3,681,415 (△ 0.4) | 66,485,824 (△ 6.6) | 197 | 4,859,430 |
| 2022 | 3,691,167 (0.3) | 67,046,925 (0.8) | 184 | 4,099,025 |
| 2023 | 3,688,771 (△ 0.1) | 59,504,993 (△11.2) | 193 | 4,838,313 |
| 2024 | 3,695,661 (0.2) | 59,863,631 (0.6) | 213 | 4,836,129 |

※1 1970年度は、沖縄県を含みません。

※2 1991年度以降の()内の数値は、対前年度増減率を示します。

※3 1996年度以前はJ A共済から報告を受けた数値です。

※4 1997年度は、J A共済およびこくみん共済coopから報告を受けた数値の合計です。

| 払 | | | | | 年 度 |
|-------------------|------------|----------------|--------------------|--|------|
| 傷 害 お よ び 後 遺 障 害 | | 合 計 | | | |
| 件 数 | 共 済 金 | 件 数 | 共 済 金 | | |
| 件 | 千円 | 件 % | 千円 % | | |
| 20,301 | 4,389,105 | 20,797 | 6,494,527 | | 1970 |
| 27,550 | 11,602,176 | 28,208 | 17,963,106 | | 1975 |
| 32,779 | 19,073,211 | 33,403 | 28,009,134 | | 1980 |
| 46,791 | 27,595,414 | 47,406 | 37,516,172 | | 1985 |
| 44,677 | 26,438,530 | 45,350 | 38,473,773 | | 1990 |
| 44,406 | 25,426,242 | 45,078 (△ 0.6) | 37,844,979 (△ 1.6) | | 1991 |
| 45,059 | 25,689,138 | 45,796 (1.6) | 40,095,183 (5.9) | | 1992 |
| 46,885 | 27,013,599 | 47,570 (3.9) | 40,858,426 (1.9) | | 1993 |
| 47,262 | 27,302,519 | 47,943 (0.8) | 41,485,674 (1.5) | | 1994 |
| 47,268 | 25,646,983 | 47,932 (0.0) | 39,288,319 (△ 5.3) | | 1995 |
| 47,722 | 25,711,403 | 48,357 (0.9) | 38,363,878 (△ 2.4) | | 1996 |
| 48,948 | 26,737,861 | 49,575 (2.5) | 39,334,061 (2.5) | | 1997 |
| 49,983 | 27,103,897 | 50,608 (2.1) | 40,172,988 (2.1) | | 1998 |
| 52,088 | 30,583,727 | 52,649 (4.0) | 43,275,767 (7.7) | | 1999 |
| 55,561 | 32,842,902 | 56,067 (6.5) | 45,129,402 (4.3) | | 2000 |
| 58,883 | 33,499,565 | 59,365 (5.9) | 44,529,413 (△ 1.3) | | 2001 |
| 60,692 | 34,559,342 | 61,263 (3.2) | 47,642,288 (7.0) | | 2002 |
| 63,464 | 36,517,854 | 64,014 (4.5) | 49,341,513 (3.6) | | 2003 |
| 62,520 | 35,390,360 | 63,089 (△ 1.4) | 48,493,946 (△ 1.7) | | 2004 |
| 62,517 | 35,955,395 | 63,054 (△ 0.1) | 48,561,829 (0.1) | | 2005 |
| 62,509 | 35,888,767 | 62,996 (△ 0.1) | 47,504,896 (△ 2.2) | | 2006 |
| 62,737 | 36,568,051 | 63,182 (0.3) | 46,695,192 (△ 1.7) | | 2007 |
| 62,060 | 36,533,397 | 62,515 (△ 1.1) | 47,055,339 (0.8) | | 2008 |
| 63,599 | 36,711,124 | 64,006 (2.4) | 45,918,371 (△ 2.4) | | 2009 |
| 66,727 | 38,452,475 | 67,130 (4.9) | 47,767,716 (4.0) | | 2010 |
| 69,117 | 38,291,020 | 69,466 (3.5) | 46,568,101 (△ 2.5) | | 2011 |
| 69,716 | 38,690,169 | 70,032 (0.8) | 46,185,198 (△ 0.8) | | 2012 |
| 71,218 | 39,545,411 | 71,602 (2.2) | 48,075,366 (4.1) | | 2013 |
| 70,472 | 40,647,231 | 70,816 (△ 1.1) | 48,445,017 (0.8) | | 2014 |
| 69,655 | 39,889,782 | 70,001 (△ 1.2) | 47,775,908 (△ 1.4) | | 2015 |
| 68,969 | 38,492,345 | 69,333 (△ 1.0) | 46,748,604 (△ 2.2) | | 2016 |
| 67,205 | 37,665,064 | 67,507 (△ 2.6) | 45,062,329 (△ 3.6) | | 2017 |
| 64,112 | 36,282,620 | 64,390 (△ 4.6) | 42,252,026 (△ 6.2) | | 2018 |
| 60,160 | 35,346,645 | 60,421 (△ 6.2) | 41,102,690 (△ 2.7) | | 2019 |
| 51,795 | 31,666,861 | 52,053 (△13.8) | 37,305,291 (△ 9.2) | | 2020 |
| 47,871 | 28,968,352 | 48,068 (△ 7.7) | 33,827,782 (△ 9.3) | | 2021 |
| 49,148 | 27,816,913 | 49,332 (2.6) | 31,915,938 (△ 5.7) | | 2022 |
| 51,429 | 28,834,329 | 51,622 (4.6) | 33,672,642 (5.5) | | 2023 |
| 51,137 | 29,272,415 | 51,350 (△ 0.5) | 34,108,544 (1.3) | | 2024 |

※5 1998～2000年度は、J A 共済、全自共およびこくみん共済coopから報告を受けた数値の合計です。
 ※6 2001年度以降は、J A 共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた数値の合計です。
 ※7 共済金には、付帯費用を含みます。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第29表 自賠責共済都道府県別収支 〈2024年度〉

| 都 道 府 県 | 契 約 | | 支 払 | |
|---------|---------|-----------|-------|-----------|
| | 件 数 | 共 済 掛 金 | 件 数 | 共 済 金 |
| | 件 | 千円 | 件 | 千円 |
| 北 海 道 | 218,543 | 3,580,756 | 2,196 | 1,450,240 |
| 青 森 | 49,129 | 799,207 | 391 | 261,480 |
| 岩 手 | 88,351 | 1,475,011 | 690 | 575,003 |
| 宮 城 | 83,773 | 1,399,085 | 1,043 | 739,828 |
| 秋 田 | 111,616 | 1,890,325 | 928 | 707,413 |
| 山 形 | 76,488 | 1,268,914 | 746 | 496,280 |
| 福 島 | 135,801 | 2,263,734 | 1,617 | 972,293 |
| 茨 城 | 51,401 | 847,098 | 774 | 624,131 |
| 栃 木 | 67,413 | 1,122,797 | 1,054 | 675,631 |
| 群 馬 | 85,480 | 1,427,736 | 1,499 | 1,028,190 |
| 埼 玉 | 101,290 | 1,678,672 | 1,829 | 1,322,998 |
| 千 葉 | 56,468 | 927,682 | 1,006 | 932,288 |
| 東 京 | 43,108 | 708,731 | 736 | 548,598 |
| 神 奈 川 | 69,600 | 1,127,331 | 1,296 | 889,418 |
| 新 潟 | 58,450 | 975,623 | 526 | 379,035 |
| 富 山 | 31,332 | 535,475 | 395 | 215,378 |
| 石 川 | 35,815 | 615,906 | 491 | 266,723 |
| 福 井 | 28,613 | 491,103 | 394 | 229,388 |
| 山 梨 | 71,430 | 1,176,682 | 1,037 | 583,819 |
| 長 野 | 117,661 | 1,966,264 | 1,282 | 748,244 |
| 岐 阜 | 57,320 | 960,159 | 907 | 604,568 |
| 静 岡 | 108,260 | 1,807,959 | 1,631 | 1,411,435 |
| 愛 知 | 164,819 | 2,753,290 | 2,553 | 1,617,266 |
| 三 重 | 75,187 | 1,252,440 | 1,233 | 856,599 |

- ※1 本表は、被共済自動車の登録または届出をした都道府県別に集計したものです。
 ※2 J A共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた数値の合計です。
 ※3 共済金には、付帯費用を含みます。

| 都道府県 | 契 約 | | 支 払 | |
|-------|-----------|------------|--------|------------|
| | 件 数 | 共 済 掛 金 | 件 数 | 共 済 金 |
| | 件 | 千円 | 件 | 千円 |
| 滋 賀 | 52,842 | 884,170 | 869 | 481,989 |
| 京 都 | 29,801 | 489,122 | 421 | 232,615 |
| 大 阪 | 28,961 | 481,239 | 614 | 484,478 |
| 兵 庫 | 101,523 | 1,684,527 | 1,448 | 1,143,348 |
| 奈 良 | 41,241 | 648,649 | 782 | 572,184 |
| 和 歌 山 | 55,510 | 894,964 | 798 | 517,107 |
| 鳥 取 | 24,969 | 420,329 | 272 | 135,201 |
| 島 根 | 81,599 | 1,401,582 | 983 | 439,165 |
| 岡 山 | 72,895 | 1,196,061 | 1,212 | 719,223 |
| 広 島 | 81,734 | 1,370,910 | 1,150 | 705,763 |
| 山 口 | 78,354 | 1,312,500 | 1,027 | 609,350 |
| 徳 島 | 28,794 | 477,356 | 469 | 364,209 |
| 香 川 | 32,939 | 548,387 | 625 | 460,142 |
| 愛 媛 | 75,598 | 1,237,013 | 1,118 | 693,805 |
| 高 知 | 74,595 | 1,245,586 | 748 | 551,456 |
| 福 岡 | 121,267 | 2,015,542 | 2,539 | 1,837,384 |
| 佐 賀 | 62,250 | 1,039,874 | 1,157 | 827,129 |
| 長 崎 | 56,839 | 946,426 | 829 | 564,056 |
| 熊 本 | 78,881 | 1,289,116 | 1,180 | 638,733 |
| 大 分 | 70,552 | 1,175,660 | 919 | 608,819 |
| 宮 崎 | 136,954 | 2,282,800 | 2,161 | 1,302,660 |
| 鹿 児 島 | 133,800 | 2,211,952 | 1,664 | 1,040,106 |
| 沖 縄 | 105,959 | 960,767 | 1,669 | 765,452 |
| 離 島 | 80,456 | 597,119 | 442 | 277,926 |
| 合 計 | 3,695,661 | 59,863,631 | 51,350 | 34,108,544 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第30表 自動車共済 補償種目別収支の推移

| 年度 | 区 分 補償種目 | 契 約 | | 支 払 | |
|--------|-------------|------------|-------------|---------|-------------|
| | | 件 数 | 共済掛金 | 件 数 | 共 済 金 |
| | | 件 | 千円 | 件 | 千円 |
| 2020年度 | 対人賠償 | 11,194,296 | 79,535,582 | 32,616 | 39,345,206 |
| | 対物賠償 | 11,163,083 | 174,315,451 | 257,007 | 84,862,576 |
| | 人身傷害 | 9,067,314 | 37,609,302 | 26,725 | 18,610,665 |
| | 搭乗者傷害 | 8,826,086 | 18,807,289 | 53,239 | 10,052,652 |
| | 車 両 | 5,941,951 | 160,158,112 | 231,132 | 73,664,374 |
| | 合 計 | 11,194,296 | 470,425,736 | 600,719 | 226,535,473 |
| 2021年度 | 対人賠償 | 11,184,731 | 77,934,129 | 29,620 | 36,063,614 |
| | 対物賠償 | 11,153,253 | 170,727,278 | 255,664 | 86,267,154 |
| | 人身傷害 | 9,177,991 | 38,817,567 | 26,044 | 17,156,928 |
| | 搭乗者傷害 | 8,747,822 | 18,462,129 | 51,630 | 9,341,066 |
| | 車 両 | 6,000,023 | 160,410,922 | 235,136 | 76,630,957 |
| | 合 計 | 11,184,731 | 466,352,025 | 598,094 | 225,459,719 |
| 2022年度 | 対人賠償 | 11,173,689 | 75,004,568 | 29,643 | 32,538,496 |
| | 対物賠償 | 11,142,677 | 166,882,271 | 262,858 | 91,752,557 |
| | 人傷実損払 | 9,261,102 | 41,434,010 | 27,720 | 17,547,059 |
| | 人傷定額払 | 8,676,477 | 18,211,098 | 52,395 | 9,331,874 |
| | 車 両 | 6,056,936 | 158,182,798 | 258,828 | 90,900,590 |
| | 合 計 | 11,173,689 | 459,714,745 | 631,444 | 242,070,576 |
| 2023年度 | 対人賠償 | 11,167,833 | 73,130,554 | 30,909 | 35,596,179 |
| | 対物賠償 | 11,137,890 | 164,287,101 | 272,024 | 99,877,498 |
| | 人傷実損払 | 9,340,159 | 41,856,791 | 29,234 | 17,893,975 |
| | 人傷定額払 | 8,596,595 | 18,030,019 | 53,255 | 9,711,312 |
| | 車 両 | 6,134,025 | 160,787,080 | 275,570 | 101,917,709 |
| | 合 計 | 11,167,833 | 458,091,545 | 660,992 | 264,996,673 |
| 2024年度 | 対人賠償 | 11,180,236 | 64,087,665 | 31,629 | 34,496,853 |
| | 対物賠償 | 11,150,975 | 164,212,224 | 274,801 | 105,860,427 |
| | 人傷実損払 | 9,419,383 | 40,508,896 | 31,406 | 19,312,241 |
| | 人傷定額払 | 8,531,218 | 16,960,894 | 52,910 | 9,424,767 |
| | 車 両 | 6,219,656 | 165,866,482 | 281,358 | 108,756,680 |
| | 合 計 | 11,180,236 | 451,636,161 | 672,104 | 277,850,968 |

- ※1 J A共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた数値の合計です。
- ※2 2022年度以降は人身傷害と同様、事故の相手方との過失割合にかかわらず、実際に生じた損害の額が共済金として支払われるものを「人傷実損払」に掲載しています。
- ※3 2021年6月の参考純率改定の届出によって、搭乗者傷害の代替として人身傷害を参考純率化しました。これに伴い、2022年度以降は搭乗者傷害の数値は掲載せず、搭乗者傷害と同様、契約時に設定した定額が共済金として支払われるものを「人傷定額払」に掲載しています。
- ※4 搭乗者傷害および人傷定額払には、一部共済における傷害定額給付型を含みます。
- ※5 共済金には、付帯費用を含みません。

第31表 自動車共済・自動車保険 都道府県別 対人賠償普及率（2025年3月末）

| 都道府県 | 保有車両数 | 自動車共済 | | 自動車保険 | | 共済・保険計 | |
|------|------------|------------|------|------------|------|------------|------|
| | | 台数 | 普及率 | 台数 | 普及率 | 台数 | 普及率 |
| | 台 | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 北海道 | 3,803,023 | 547,251 | 14.4 | 2,734,464 | 71.9 | 3,281,715 | 86.3 |
| 青森 | 995,358 | 180,117 | 18.1 | 719,651 | 72.3 | 899,768 | 90.4 |
| 岩手 | 1,018,175 | 226,939 | 22.3 | 681,325 | 66.9 | 908,264 | 89.2 |
| 宮城 | 1,704,646 | 248,628 | 14.6 | 1,285,836 | 75.4 | 1,534,464 | 90.0 |
| 秋田 | 792,952 | 213,737 | 27.0 | 499,453 | 63.0 | 713,190 | 89.9 |
| 山形 | 922,191 | 218,081 | 23.6 | 620,580 | 67.3 | 838,661 | 90.9 |
| 福島 | 1,641,741 | 328,114 | 20.0 | 1,125,335 | 68.5 | 1,453,449 | 88.5 |
| 茨城 | 2,655,893 | 271,623 | 10.2 | 1,978,116 | 74.5 | 2,249,739 | 84.7 |
| 栃木 | 1,756,161 | 267,518 | 15.2 | 1,285,031 | 73.2 | 1,552,549 | 88.4 |
| 群馬 | 1,820,766 | 290,236 | 15.9 | 1,332,179 | 73.2 | 1,622,415 | 89.1 |
| 埼玉 | 4,237,563 | 370,254 | 8.7 | 3,360,785 | 79.3 | 3,731,039 | 88.0 |
| 千葉 | 3,750,293 | 229,987 | 6.1 | 2,986,270 | 79.6 | 3,216,257 | 85.8 |
| 東京都 | 4,446,646 | 285,155 | 6.4 | 3,503,084 | 78.8 | 3,788,239 | 85.2 |
| 神奈川県 | 4,079,701 | 244,180 | 6.0 | 3,293,666 | 80.7 | 3,537,846 | 86.7 |
| 新潟 | 1,826,067 | 367,221 | 20.1 | 1,302,523 | 71.3 | 1,669,744 | 91.4 |
| 富山 | 899,786 | 168,537 | 18.7 | 665,979 | 74.0 | 834,516 | 92.7 |
| 石川 | 924,809 | 158,712 | 17.2 | 689,471 | 74.6 | 848,183 | 91.7 |
| 福井 | 672,436 | 114,811 | 17.1 | 502,059 | 74.7 | 616,870 | 91.7 |
| 山梨 | 775,098 | 149,294 | 19.3 | 511,174 | 65.9 | 660,468 | 85.2 |
| 長野 | 1,924,965 | 399,557 | 20.8 | 1,321,628 | 68.7 | 1,721,185 | 89.4 |
| 岐阜 | 1,693,232 | 206,069 | 12.2 | 1,333,756 | 78.8 | 1,539,825 | 90.9 |
| 静岡県 | 2,915,228 | 361,131 | 12.4 | 2,228,588 | 76.4 | 2,589,719 | 88.8 |
| 愛知県 | 5,382,996 | 485,308 | 9.0 | 4,434,625 | 82.4 | 4,919,933 | 91.4 |
| 三重 | 1,532,273 | 179,872 | 11.7 | 1,194,246 | 77.9 | 1,374,118 | 89.7 |
| 滋賀 | 1,070,170 | 155,382 | 14.5 | 809,005 | 75.6 | 964,387 | 90.1 |
| 京都 | 1,342,931 | 120,965 | 9.0 | 1,078,606 | 80.3 | 1,199,571 | 89.3 |
| 大阪 | 3,844,738 | 201,185 | 5.2 | 3,179,389 | 82.7 | 3,380,574 | 87.9 |
| 兵庫県 | 3,064,678 | 308,500 | 10.1 | 2,420,788 | 79.0 | 2,729,288 | 89.1 |
| 奈良 | 839,956 | 86,983 | 10.4 | 664,270 | 79.1 | 751,253 | 89.4 |
| 和歌山 | 757,138 | 114,453 | 15.1 | 565,059 | 74.6 | 679,512 | 89.7 |
| 鳥取 | 468,047 | 100,643 | 21.5 | 320,470 | 68.5 | 421,113 | 90.0 |
| 島根 | 553,204 | 179,064 | 32.4 | 330,400 | 59.7 | 509,464 | 92.1 |
| 岡山 | 1,556,807 | 218,464 | 14.0 | 1,181,991 | 75.9 | 1,400,455 | 90.0 |
| 広島 | 1,922,238 | 247,721 | 12.9 | 1,492,527 | 77.6 | 1,740,248 | 90.5 |
| 山口 | 1,066,200 | 186,670 | 17.5 | 778,831 | 73.0 | 965,501 | 90.6 |
| 徳島 | 617,155 | 103,355 | 16.7 | 459,473 | 74.5 | 562,828 | 91.2 |
| 香川 | 798,661 | 119,104 | 14.9 | 613,706 | 76.8 | 732,810 | 91.8 |
| 愛媛 | 1,025,789 | 190,807 | 18.6 | 745,813 | 72.7 | 936,620 | 91.3 |
| 高知 | 559,534 | 143,275 | 25.6 | 349,336 | 62.4 | 492,611 | 88.0 |
| 福岡 | 3,490,273 | 322,517 | 9.2 | 2,724,447 | 78.1 | 3,046,964 | 87.3 |
| 佐賀 | 692,314 | 150,058 | 21.7 | 476,660 | 68.9 | 626,718 | 90.5 |
| 長崎 | 957,540 | 186,312 | 19.5 | 656,741 | 68.6 | 843,053 | 88.0 |
| 熊本 | 1,415,882 | 274,414 | 19.4 | 985,810 | 69.6 | 1,260,224 | 89.0 |
| 大分 | 932,873 | 161,962 | 17.4 | 645,989 | 69.2 | 807,951 | 86.6 |
| 宮崎 | 955,959 | 216,924 | 22.7 | 596,852 | 62.4 | 813,776 | 85.1 |
| 鹿児島 | 1,367,140 | 274,462 | 20.1 | 865,266 | 63.3 | 1,139,728 | 83.4 |
| 沖縄 | 1,228,614 | 310,483 | 25.3 | 677,879 | 55.2 | 988,362 | 80.4 |
| 合計 | 82,699,840 | 10,921,258 | 13.2 | 62,343,349 | 75.4 | 73,264,607 | 88.6 |

- ※1 保有車両数は、「自動車保有車両数・月報（令和7年3月末現在）」（一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行）から作成
- ※2 保有車両数、自動車共済および自動車保険の台数は、一般原動機付自転車および特定小型原動機付自転車を除きます。
- ※3 自動車共済は、JA共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた数値から作成
- ※4 自動車共済・自動車保険台数は、2025年3月末の有効契約台数です。
- ※5 都道府県合計には自動車共済・自動車保険の都道府県不明を含みます。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第32表 自動車共済・自動車保険 都道府県別 車両補償普及率 (2025年3月末)

| 都道府県 | 保有車両数 | 自動車共済 | | 自動車保険 | | 共済・保険計 | |
|------|------------|-----------|------|------------|------|------------|------|
| | | 台数 | 普及率 | 台数 | 普及率 | 台数 | 普及率 |
| 北海道 | 3,803,023 | 315,729 | 8.3 | 1,898,502 | 49.9 | 2,214,231 | 58.2 |
| 青森 | 995,358 | 99,461 | 10.0 | 456,860 | 45.9 | 556,321 | 55.9 |
| 岩手 | 1,018,175 | 130,679 | 12.8 | 425,910 | 41.8 | 556,589 | 54.7 |
| 宮城 | 1,704,646 | 125,143 | 7.3 | 795,545 | 46.7 | 920,688 | 54.0 |
| 秋田 | 792,952 | 131,887 | 16.6 | 333,511 | 42.1 | 465,398 | 58.7 |
| 山形 | 922,191 | 142,606 | 15.5 | 422,046 | 45.8 | 564,652 | 61.2 |
| 福島 | 1,641,741 | 196,239 | 12.0 | 718,980 | 43.8 | 915,219 | 55.7 |
| 茨城 | 2,655,893 | 128,725 | 4.8 | 1,166,705 | 43.9 | 1,295,430 | 48.8 |
| 栃木 | 1,756,161 | 136,476 | 7.8 | 757,705 | 43.1 | 894,181 | 50.9 |
| 群馬 | 1,820,766 | 148,817 | 8.2 | 829,080 | 45.5 | 977,897 | 53.7 |
| 埼玉 | 4,237,563 | 175,631 | 4.1 | 1,979,621 | 46.7 | 2,155,252 | 50.9 |
| 千葉 | 3,750,293 | 118,779 | 3.2 | 1,892,161 | 50.5 | 2,010,940 | 53.6 |
| 東京都 | 4,446,646 | 124,792 | 2.8 | 2,080,988 | 46.8 | 2,205,780 | 49.6 |
| 神奈川県 | 4,079,701 | 110,496 | 2.7 | 1,972,821 | 48.4 | 2,083,317 | 51.1 |
| 新潟 | 1,826,067 | 206,043 | 11.3 | 763,640 | 41.8 | 969,683 | 53.1 |
| 富山 | 899,786 | 105,082 | 11.7 | 434,656 | 48.3 | 539,738 | 60.0 |
| 石川 | 924,809 | 95,898 | 10.4 | 414,605 | 44.8 | 510,503 | 55.2 |
| 福井 | 672,436 | 74,197 | 11.0 | 325,241 | 48.4 | 399,438 | 59.4 |
| 山梨 | 775,098 | 63,777 | 8.2 | 271,091 | 35.0 | 334,868 | 43.2 |
| 長野 | 1,924,965 | 198,086 | 10.3 | 794,337 | 41.3 | 992,423 | 51.6 |
| 岐阜 | 1,693,232 | 150,714 | 8.9 | 998,926 | 59.0 | 1,149,640 | 67.9 |
| 静岡県 | 2,915,228 | 250,079 | 8.6 | 1,414,687 | 48.5 | 1,664,766 | 57.1 |
| 愛知 | 5,382,996 | 310,945 | 5.8 | 3,192,948 | 59.3 | 3,503,893 | 65.1 |
| 三重 | 1,532,273 | 119,226 | 7.8 | 798,321 | 52.1 | 917,547 | 59.9 |
| 滋賀 | 1,070,170 | 94,715 | 8.9 | 511,326 | 47.8 | 606,041 | 56.6 |
| 京都 | 1,342,931 | 71,396 | 5.3 | 658,148 | 49.0 | 729,544 | 54.3 |
| 大阪 | 3,844,738 | 102,351 | 2.7 | 1,983,044 | 51.6 | 2,085,395 | 54.2 |
| 兵庫県 | 3,064,678 | 175,058 | 5.7 | 1,464,800 | 47.8 | 1,639,858 | 53.5 |
| 奈良 | 839,956 | 46,922 | 5.6 | 397,828 | 47.4 | 444,750 | 52.9 |
| 和歌山 | 757,138 | 66,446 | 8.8 | 304,460 | 40.2 | 370,906 | 49.0 |
| 鳥取 | 468,047 | 68,511 | 14.6 | 228,572 | 48.8 | 297,083 | 63.5 |
| 島根 | 553,204 | 112,388 | 20.3 | 217,528 | 39.3 | 329,916 | 59.6 |
| 岡山 | 1,556,807 | 123,307 | 7.9 | 737,094 | 47.3 | 860,401 | 55.3 |
| 広島 | 1,922,238 | 140,666 | 7.3 | 899,581 | 46.8 | 1,040,247 | 54.1 |
| 山口 | 1,066,200 | 122,403 | 11.5 | 523,392 | 49.1 | 645,795 | 60.6 |
| 徳島 | 617,155 | 52,219 | 8.5 | 273,055 | 44.2 | 325,274 | 52.7 |
| 香川 | 798,661 | 67,700 | 8.5 | 363,207 | 45.5 | 430,907 | 54.0 |
| 愛媛 | 1,025,789 | 109,250 | 10.7 | 433,436 | 42.3 | 542,686 | 52.9 |
| 高知 | 559,534 | 69,120 | 12.4 | 193,777 | 34.6 | 262,897 | 47.0 |
| 福岡 | 3,490,273 | 186,896 | 5.4 | 1,784,352 | 51.1 | 1,971,248 | 56.5 |
| 佐賀 | 692,314 | 95,860 | 13.8 | 303,230 | 43.8 | 399,090 | 57.6 |
| 長崎 | 957,540 | 95,516 | 10.0 | 391,780 | 40.9 | 487,296 | 50.9 |
| 熊本 | 1,415,882 | 189,319 | 13.4 | 676,031 | 47.7 | 865,350 | 61.1 |
| 大分 | 932,873 | 88,054 | 9.4 | 403,171 | 43.2 | 491,225 | 52.7 |
| 宮崎 | 955,959 | 136,056 | 14.2 | 375,658 | 39.3 | 511,714 | 53.5 |
| 鹿児島 | 1,367,140 | 141,362 | 10.3 | 515,285 | 37.7 | 656,647 | 48.0 |
| 沖縄 | 1,228,614 | 163,699 | 13.3 | 376,132 | 30.6 | 539,831 | 43.9 |
| 合計 | 82,699,840 | 6,193,228 | 7.5 | 39,216,425 | 47.4 | 45,409,653 | 54.9 |

※1 保有車両数は、「自動車保有車両数・月報(令和7年3月末現在)」(一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行)から作成
 ※2 保有車両数、自動車共済および自動車保険の台数は、原動機付自転車を除きます。
 ※3 自動車共済は、JA共済、全自共、交協連およびこくみん共済coopから報告を受けた数値から作成
 ※4 自動車共済・自動車保険台数は、2025年3月末の有効契約台数です。
 ※5 都道府県合計には自動車共済・自動車保険の都道府県不明を含みます。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

Ⅱ 交通事故関係

第33表 交通事故発生状況の推移

| 区分 年 (暦年) | 発生件数 | | | 死者数 | | 負傷者数 | |
|---------------------|------------|------------|---------------|--------|---------------|-----------|---------------|
| | 件数 | | 1日当たり 平均件数 | 人数 | 1日当たり 平均人数 | 人数 | 1日当たり 平均人数 |
| | 交通事故 件数 | 死亡事故 件数 | | | | | |
| | 件 | 件 | 件 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 1970 | 718,080 | 15,801 | 1,967.3 | 16,765 | 45.9 | 981,096 | 2,687.9 |
| 1975 | 472,938 | 10,165 | 1,295.7 | 10,792 | 29.6 | 622,467 | 1,705.4 |
| ※ ⁴ 1980 | 476,677 | 8,329 | 1,302.4 | 8,760 | 23.9 | 598,719 | 1,635.8 |
| 1985 | 552,788 | 8,826 | 1,514.5 | 9,261 | 25.4 | 681,346 | 1,866.7 |
| 1990 | 643,097 | 10,651 | 1,761.9 | 11,227 | 30.8 | 790,295 | 2,165.2 |
| 1991 | 662,392 | 10,551 | 1,814.8 | 11,109 | 30.4 | 810,245 | 2,219.8 |
| ※ ⁴ 1992 | 695,346 | 10,892 | 1,899.9 | 11,452 | 31.3 | 844,003 | 2,306.0 |
| 1993 | 724,678 | 10,398 | 1,985.4 | 10,945 | 30.0 | 878,633 | 2,407.2 |
| 1994 | 729,461 | 10,158 | 1,998.5 | 10,653 | 29.2 | 881,723 | 2,415.7 |
| 1995 | 761,794 | 10,232 | 2,087.1 | 10,684 | 29.3 | 922,677 | 2,527.9 |
| ※ ⁴ 1996 | 771,085 | 9,518 | 2,106.8 | 9,943 | 27.2 | 942,204 | 2,574.3 |
| 1997 | 780,401 | 9,222 | 2,138.1 | 9,642 | 26.4 | 958,925 | 2,627.2 |
| 1998 | 803,882 | 8,800 | 2,202.4 | 9,214 | 25.2 | 990,676 | 2,714.2 |
| 1999 | 850,371 | 8,687 | 2,329.8 | 9,012 | 24.7 | 1,050,399 | 2,877.8 |
| ※ ⁴ 2000 | 931,950 | 8,713 | 2,546.3 | 9,073 | 24.8 | 1,155,707 | 3,157.7 |
| 2001 | 947,253 | 8,424 | 2,595.2 | 8,757 | 24.0 | 1,181,039 | 3,235.7 |
| 2002 | 936,950 | 8,062 | 2,567.0 | 8,396 | 23.0 | 1,168,029 | 3,200.1 |
| 2003 | 948,281 | 7,522 | 2,598.0 | 7,768 | 21.3 | 1,181,681 | 3,237.5 |
| ※ ⁴ 2004 | 952,720 | 7,159 | 2,603.1 | 7,436 | 20.3 | 1,183,617 | 3,233.9 |
| 2005 | 934,346 | 6,691 | 2,559.9 | 6,937 | 19.0 | 1,157,113 | 3,170.2 |
| 2006 | 887,267 | 6,208 | 2,430.9 | 6,415 | 17.6 | 1,098,564 | 3,009.8 |
| 2007 | 832,704 | 5,639 | 2,281.4 | 5,796 | 15.9 | 1,034,652 | 2,834.7 |
| ※ ⁴ 2008 | 766,394 | 5,079 | 2,094.0 | 5,209 | 14.2 | 945,703 | 2,583.9 |
| 2009 | 737,637 | 4,837 | 2,020.9 | 4,979 | 13.6 | 911,215 | 2,496.5 |
| 2010 | 725,924 | 4,808 | 1,988.8 | 4,948 | 13.6 | 896,297 | 2,455.6 |
| 2011 | 692,084 | 4,560 | 1,896.1 | 4,691 | 12.9 | 854,613 | 2,341.4 |
| ※ ⁴ 2012 | 665,157 | 4,307 | 1,817.4 | 4,438 | 12.1 | 825,392 | 2,255.2 |
| 2013 | 629,033 | 4,293 | 1,723.4 | 4,388 | 12.0 | 781,492 | 2,141.1 |
| 2014 | 573,842 | 4,013 | 1,572.2 | 4,113 | 11.3 | 711,374 | 1,949.0 |
| 2015 | 536,899 | 4,028 | 1,471.0 | 4,117 | 11.3 | 666,023 | 1,824.7 |
| ※ ⁴ 2016 | 499,201 | 3,790 | 1,363.9 | 3,904 | 10.7 | 618,853 | 1,690.9 |
| 2017 | 472,165 | 3,630 | 1,293.6 | 3,694 | 10.1 | 580,850 | 1,591.4 |
| 2018 | 430,601 | 3,449 | 1,179.7 | 3,532 | 9.7 | 525,846 | 1,440.7 |
| 2019 | 381,237 | 3,133 | 1,044.5 | 3,215 | 8.8 | 461,775 | 1,265.1 |
| ※ ⁴ 2020 | 309,178 | 2,784 | 844.7 | 2,839 | 7.8 | 369,476 | 1,009.5 |
| 2021 | 305,196 | 2,583 | 836.2 | 2,636 | 7.2 | 362,131 | 992.1 |
| 2022 | 300,839 | 2,550 | 824.2 | 2,610 | 7.2 | 356,601 | 977.0 |
| 2023 | 307,930 | 2,618 | 843.6 | 2,678 | 7.3 | 365,595 | 1,001.6 |
| ※ ⁴ 2024 | 290,895 | 2,598 | 794.8 | 2,663 | 7.3 | 344,395 | 941.0 |

※1 「交通統計」（公益財団法人 交通事故総合分析センター発行）から作成

※2 1970年は、沖縄県を含みません。

※3 死亡事故件数は、交通事故件数の内数です。

※4 ※4を付した年は、閏年のため、1年を366日として「1日当たり平均件数」および「1日当たり平均人数」を計算しています。

第34表 都道府県別交通事故発生状況（2024年）

| 区分 都道府県 | 交通事故件数 | | 死者数 | | | | 負傷者数 | | | |
|------------|---------|--------|-------|--------|-----------|----------|---------|--------|-----------|----------|
| | 件数 | 対前年増減率 | 人数 | 対前年増減率 | 人口10万人当たり | 車両1万台当たり | 人数 | 対前年増減率 | 人口10万人当たり | 車両1万台当たり |
| | 件 | % | 人 | % | 人 | 人 | 人 | % | 人 | 人 |
| 北海道 | 8,743 | △ 3.7 | 104 | △ 20.6 | 2.1 | 0.3 | 10,297 | △ 2.9 | 204.2 | 24.9 |
| 青森 | 2,278 | △ 13.0 | 43 | △ 4.4 | 3.7 | 0.4 | 2,734 | △ 11.8 | 234.7 | 24.6 |
| 岩手 | 1,391 | △ 7.5 | 28 | △ 20.0 | 2.4 | 0.2 | 1,700 | △ 5.3 | 148.5 | 14.8 |
| 宮城 | 3,785 | △ 6.1 | 47 | 0.0 | 2.1 | 0.3 | 4,565 | △ 7.4 | 203.1 | 24.6 |
| 秋田 | 981 | △ 15.1 | 31 | △ 3.1 | 3.5 | 0.4 | 1,141 | △ 14.8 | 127.2 | 13.0 |
| 山形 | 2,457 | △ 11.6 | 24 | △ 29.4 | 2.4 | 0.2 | 2,927 | △ 11.2 | 289.5 | 28.6 |
| 福島 | 3,086 | 5.9 | 51 | △ 7.3 | 2.9 | 0.3 | 3,738 | 9.8 | 214.5 | 20.9 |
| 東京 | 30,103 | △ 4.1 | 146 | 7.4 | 1.0 | 0.3 | 33,251 | △ 4.6 | 234.5 | 66.9 |
| 茨城 | 6,005 | △ 7.5 | 94 | 1.1 | 3.3 | 0.3 | 7,456 | △ 5.4 | 265.7 | 26.2 |
| 栃木 | 3,946 | 3.6 | 60 | 1.7 | 3.2 | 0.3 | 4,683 | 2.9 | 248.4 | 24.7 |
| 群馬 | 9,059 | △ 9.8 | 49 | 4.3 | 2.6 | 0.2 | 11,195 | △ 9.5 | 592.3 | 57.0 |
| 埼玉 | 15,831 | △ 6.9 | 113 | △ 7.4 | 1.5 | 0.2 | 18,673 | △ 7.7 | 254.7 | 40.3 |
| 千葉 | 12,587 | △ 7.2 | 131 | 3.1 | 2.1 | 0.3 | 14,963 | △ 8.0 | 239.4 | 36.5 |
| 神奈川 | 20,750 | △ 5.1 | 109 | △ 5.2 | 1.2 | 0.2 | 24,123 | △ 5.9 | 261.5 | 51.3 |
| 新潟 | 2,671 | △ 1.8 | 55 | 0.0 | 2.6 | 0.3 | 3,045 | △ 1.6 | 145.1 | 15.2 |
| 山梨 | 2,013 | △ 4.7 | 28 | △ 3.4 | 3.5 | 0.3 | 2,439 | △ 6.0 | 308.3 | 28.5 |
| 長野 | 4,970 | △ 0.7 | 57 | 35.7 | 2.9 | 0.3 | 6,005 | 0.9 | 302.2 | 28.6 |
| 静岡 | 17,441 | △ 6.5 | 88 | 25.7 | 2.5 | 0.3 | 21,880 | △ 7.2 | 620.4 | 68.7 |
| 富山 | 1,858 | △ 1.1 | 22 | △ 29.0 | 2.2 | 0.2 | 2,130 | 1.0 | 213.6 | 22.4 |
| 石川 | 1,792 | △ 13.0 | 30 | 7.1 | 2.7 | 0.3 | 2,037 | △ 13.5 | 185.5 | 21.1 |
| 福井 | 964 | △ 2.2 | 23 | 15.0 | 3.1 | 0.3 | 1,100 | △ 2.9 | 148.8 | 15.4 |
| 岐阜 | 2,835 | △ 7.9 | 70 | 40.0 | 3.7 | 0.4 | 3,483 | △ 8.5 | 181.8 | 19.4 |
| 愛知 | 24,506 | △ 0.2 | 141 | △ 2.8 | 1.9 | 0.2 | 28,822 | △ 0.6 | 386.4 | 50.3 |
| 三重 | 2,724 | △ 8.5 | 46 | △ 30.3 | 2.7 | 0.3 | 3,334 | △ 11.5 | 194.9 | 20.0 |
| 滋賀 | 2,803 | 1.3 | 28 | △ 34.9 | 2.0 | 0.2 | 3,431 | 1.7 | 244.7 | 29.2 |
| 京都 | 3,745 | △ 7.9 | 52 | △ 11.9 | 2.1 | 0.3 | 4,233 | △ 9.3 | 168.0 | 26.0 |
| 大阪 | 24,780 | △ 4.5 | 127 | △ 14.2 | 1.5 | 0.3 | 28,690 | △ 4.7 | 327.6 | 63.7 |
| 兵庫 | 15,551 | △ 4.5 | 109 | 5.8 | 2.0 | 0.3 | 18,353 | △ 4.0 | 343.9 | 52.4 |
| 奈良 | 2,450 | △ 5.8 | 23 | △ 11.5 | 1.8 | 0.2 | 2,947 | △ 6.9 | 229.3 | 30.5 |
| 和歌山 | 1,289 | △ 4.9 | 34 | 9.7 | 3.9 | 0.4 | 1,465 | △ 7.7 | 166.5 | 16.3 |
| 鳥取 | 622 | △ 5.2 | 15 | 7.1 | 2.8 | 0.3 | 702 | △ 7.9 | 132.2 | 13.8 |
| 島根 | 692 | △ 8.5 | 9 | △ 59.1 | 1.4 | 0.2 | 781 | △ 7.8 | 121.7 | 13.1 |
| 岡山 | 4,869 | △ 5.7 | 60 | 22.4 | 3.3 | 0.3 | 5,489 | △ 5.6 | 299.8 | 31.8 |
| 広島 | 4,403 | △ 7.6 | 68 | △ 12.8 | 2.5 | 0.3 | 5,236 | △ 6.5 | 192.9 | 24.0 |
| 山口 | 2,152 | △ 5.2 | 51 | 45.7 | 4.0 | 0.4 | 2,535 | △ 6.1 | 197.9 | 22.0 |
| 徳島 | 1,817 | △ 8.6 | 33 | 17.9 | 4.8 | 0.5 | 2,145 | △ 8.8 | 313.1 | 31.7 |
| 香川 | 2,943 | △ 3.2 | 31 | △ 6.1 | 3.4 | 0.3 | 3,579 | △ 3.6 | 390.3 | 39.7 |
| 愛媛 | 2,074 | △ 1.9 | 52 | 20.9 | 4.1 | 0.4 | 2,271 | △ 1.9 | 178.0 | 19.0 |
| 高知 | 898 | △ 7.9 | 21 | △ 8.7 | 3.2 | 0.3 | 984 | △ 6.2 | 150.0 | 15.1 |
| 福岡 | 18,473 | △ 8.4 | 91 | △ 11.7 | 1.8 | 0.2 | 23,606 | △ 8.1 | 463.6 | 62.2 |
| 佐賀 | 2,623 | △ 16.6 | 24 | 84.6 | 3.0 | 0.3 | 3,423 | △ 15.2 | 434.4 | 44.8 |
| 長崎 | 2,416 | △ 8.5 | 26 | △ 27.8 | 2.1 | 0.2 | 2,983 | △ 10.1 | 238.3 | 27.5 |
| 熊本 | 2,945 | △ 11.1 | 55 | 48.6 | 3.2 | 0.3 | 3,628 | △ 12.4 | 213.8 | 22.7 |
| 大分 | 2,125 | △ 4.8 | 28 | △ 12.5 | 2.6 | 0.3 | 2,619 | △ 5.3 | 241.4 | 25.5 |
| 宮崎 | 2,703 | △ 22.5 | 39 | 30.0 | 3.8 | 0.4 | 3,007 | △ 23.1 | 291.1 | 28.7 |
| 鹿児島 | 2,871 | △ 3.2 | 53 | 32.5 | 3.5 | 0.3 | 3,180 | △ 5.0 | 207.6 | 20.8 |
| 沖縄 | 2,875 | △ 3.0 | 44 | 15.8 | 3.0 | 0.3 | 3,387 | △ 5.2 | 231.0 | 24.8 |
| 合計 | 290,895 | △ 5.5 | 2,663 | △ 0.6 | 2.2 | 0.3 | 344,395 | △ 5.8 | 278.2 | 37.6 |

※ 「交通統計」（公益財団法人 交通事故総合分析センター発行）から作成

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第35表 事故類型別交通事故件数の推移

| 事故類型 年 (暦年) | 人対車両 | | 車両相互 | | 車両単独 | | 列 車 | | 合 計 | |
|-------------------|--------|------|---------|------|--------|-----|-----|-----|---------|--------|
| | 件数 | 構成比 | 件数 | 構成比 | 件数 | 構成比 | 件数 | 構成比 | 件数 | 構成比 |
| | 件 | % | 件 | % | 件 | % | 件 | % | 件 | % |
| 2020 | 37,811 | 12.2 | 261,209 | 84.5 | 10,099 | 3.3 | 59 | 0.0 | 309,178 | 100.0 |
| 2021 | 36,801 | 12.1 | 257,481 | 84.3 | 10,848 | 3.6 | 66 | 0.0 | 305,196 | 100.0 |
| 2022 | 37,094 | 12.3 | 251,549 | 83.7 | 12,143 | 4.0 | 53 | 0.0 | 300,839 | 100.0 |
| 2023 | 39,444 | 12.8 | 255,964 | 83.2 | 12,459 | 4.0 | 63 | 0.0 | 307,930 | 100.00 |
| 2024 | 38,643 | 13.3 | 240,107 | 82.5 | 12,090 | 4.2 | 55 | 0.0 | 290,895 | 100.00 |

※1 「交通統計」(公益財団法人 交通事故総合分析センター発行) から作成

※2 「列車」とは、列車が当事者となった踏切上の事故をいいます。

第36表 年齢層別死者数の推移

| 年齢層 年 (暦年) | 15歳 | 16～ | 20～ | 30～ | 40～ | 50～ | 60～ | 65歳以上 | | | | 合 計 |
|------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|---------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | 以下 | 19歳 | 29歳 | 39歳 | 49歳 | 59歳 | 64歳 | 65～ | 70～ | 75歳 | 計 | |
| | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 2020 | 39 (1.4) | 110 (3.9) | 218 (7.7) | 173 (6.1) | 231 (8.1) | 317 (11.2) | 155 (5.5) | 233 (8.2) | 291 (10.3) | 1,072 (37.6) | 1,596 (56.1) | 2,839 (100.0) |
| 2021 | 42 (1.6) | 82 (3.1) | 194 (7.4) | 129 (4.9) | 213 (8.1) | 302 (11.5) | 154 (5.8) | 176 (6.7) | 315 (11.9) | 1,029 (39.0) | 1,520 (57.6) | 2,636 (100.0) |
| 2022 | 28 (1.1) | 85 (3.3) | 205 (7.9) | 153 (5.9) | 225 (8.6) | 284 (10.9) | 159 (6.1) | 168 (6.4) | 288 (11.0) | 1,015 (38.8) | 1,471 (56.2) | 2,610 (100.0) |
| 2023 | 40 (1.5) | 67 (2.5) | 215 (8.0) | 129 (4.8) | 239 (8.9) | 333 (12.4) | 189 (7.1) | 186 (6.9) | 274 (10.2) | 1,006 (37.7) | 1,466 (54.8) | 2,678 (100.0) |
| 2024 | 40 (1.5) | 78 (2.9) | 196 (7.4) | 141 (5.3) | 207 (7.8) | 340 (12.8) | 148 (5.6) | 188 (7.1) | 271 (10.2) | 1,054 (39.4) | 1,513 (56.7) | 2,663 (100.0) |

※1 「交通統計」(公益財団法人 交通事故総合分析センター発行) から作成

※2 () 内は構成比(%)を示します。

第37表 状態別死者数の推移

| 年(暦年) | 自動車乗車中 | | 二輪車乗車中 | | 特定小型原動機付自転車 | | 自転車乗用中 | | 歩行中 | | その他 | | 合計 | |
|-------|--------|------|--------|------|-------------|-----|--------|------|-------|------|-----|-----|-------|-------|
| | 死者数 | 構成比 | 死者数 | 構成比 | 死者数 | 構成率 | 死者数 | 構成比 | 死者数 | 構成比 | 死者数 | 構成比 | 死者数 | 構成比 |
| | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % |
| 2020 | 882 | 31.1 | 526 | 18.5 | - | - | 419 | 14.8 | 1,002 | 35.2 | 10 | 0.4 | 2,839 | 100.0 |
| 2021 | 860 | 32.6 | 463 | 17.6 | - | - | 361 | 13.7 | 941 | 35.7 | 11 | 0.4 | 2,636 | 100.0 |
| 2022 | 870 | 33.3 | 435 | 16.7 | - | - | 339 | 13.0 | 955 | 36.6 | 11 | 0.4 | 2,610 | 100.0 |
| 2023 | 837 | 31.3 | 508 | 19.0 | - | - | 346 | 12.9 | 973 | 36.3 | 14 | 0.5 | 2,678 | 100.0 |
| 2024 | 876 | 32.9 | 487 | 18.3 | 1.0 | 0.0 | 327 | 12.3 | 965 | 36.2 | 7 | 0.3 | 2,663 | 100.0 |

※1 「交通統計」(公益財団法人 交通事故総合分析センター発行) から作成

※2 「二輪車乗車中」とは、自動二輪車および一般原動機付自転車に乗車中の状態をいいます。

第38表 警察統計の死者数の推移

| 年(暦年) | 区分 | 24時間以内(A) | 30日以内(B) | 比率(B)/(A) |
|-------|----|-----------|----------|-----------|
| | | 人 | 人 | |
| 2020 | | 2,839 | 3,416 | 1.20 |
| 2021 | | 2,636 | 3,205 | 1.22 |
| 2022 | | 2,610 | 3,216 | 1.23 |
| 2023 | | 2,678 | 3,263 | 1.22 |
| 2024 | | 2,663 | 3,221 | 1.21 |

※ 「交通統計」(公益財団法人 交通事故総合分析センター発行) から作成

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第39表 車種別道路交通法違反取締り件数〈2024年〉

| 車両の種類 区分 | | 大型車 | 中型車 | 準中型 | 普通車 | 自動二輪 | 原付・小特車 | 重被けん引車 | 合計 |
|-------------|---------|-------|-------|--------|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 取締り総件数 | | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 |
| | 無免許運転 | 79 | 179 | 624 | 12,055 | 1,993 | 3,101 | 0 | 18,031 |
| | 酒酔い運転 | 0 | 4 | 7 | 743 | 23 | 29 | 0 | 806 |
| | 酒気帯び運転 | 40 | 29 | 97 | 18,843 | 425 | 1,044 | 1 | 20,479 |
| | 最高速度 | 3,177 | 4,914 | 10,610 | 773,011 | 20,961 | 34,705 | 0 | 847,378 |
| | 通行禁止 | 1,445 | 2,191 | 10,559 | 493,798 | 19,656 | 23,940 | 0 | 551,589 |
| | 駐停車 | 220 | 312 | 2,545 | 131,104 | 3,326 | 5,111 | 6 | 142,624 |
| | 整備不良車運転 | 462 | 104 | 111 | 8,306 | 3,890 | 6,373 | 0 | 19,246 |
| | 積載運転 | 1,349 | 1,035 | 1,907 | 3,711 | 356 | 720 | 0 | 9,078 |
| | 信号無視 | 9,439 | 6,274 | 9,180 | 348,261 | 9,006 | 21,874 | 0 | 404,034 |
| | 一時停止 | 1,677 | 3,044 | 11,024 | 1,078,135 | 24,529 | 59,515 | 0 | 1,177,924 |
| | 携帯電話使用等 | 2,707 | 3,654 | 9,570 | 180,037 | 159 | 767 | 0 | 196,894 |

※1 「交通統計」（公益財団法人 交通事故総合分析センター発行）から作成

※2 「普通車」には、軽四輪およびミニカーを含みます。

※3 「自動二輪」とは、小型二輪、軽二輪および原付二種をいいます。

※4 「原付」とは原動機付自転車を、「小特車」とは小型特殊自動車を表しています。

※5 「重被けん引車」とは、けん引されるための構造および装置を有する車両で車両総重量が750kgを超えるものをいいます。

第40表 救急自動車による救急出動件数および搬送人員の推移

| 区分 年(暦年) | 救急出動件数 | | 搬送人員 | | 交通事故による 出動件数 (B) | (B)/(A) |
|-------------|-----------|------------|-----------|------------|------------------------|---------|
| | 件数 (A) | 対前年 増加率 | 人員 | 対前年 増加率 | | |
| | 件 | % | 人 | % | 件 | % |
| 2020 | 5,933,277 | -10.6 | 5,293,830 | -11.4 | 366,255 | 6.2 |
| 2021 | 6,193,581 | 4.4 | 5,491,744 | 3.7 | 368,491 | 5.9 |
| 2022 | 7,229,572 | 16.7 | 6,217,283 | 13.2 | 382,301 | 5.3 |
| 2023 | 7,638,558 | 5.7 | 6,641,420 | 6.8 | 399,577 | 5.2 |
| 2024 | 7,718,380 | 1.0 | 6,769,172 | 1.9 | 393,941 | 5.1 |

※「消防白書」（消防庁発行）から作成

第41表 男女別運転免許保有者数の推移

| 区分 年 (暦年) | 運転免許 保有者数 | | 男 | | 女 | |
|-----------------|--------------|------|------------|------|------------|------|
| | 保有者数 | 保有率 | 保有者数 | 保有率 | 保有者数 | 保有率 |
| | 人 | % | 人 | % | 人 | % |
| 1970 | 26,449,229 | 34.3 | 21,683,599 | 58.0 | 4,765,630 | 12.0 |
| 1975 | 33,482,514 | 40.3 | 26,106,101 | 64.7 | 7,376,413 | 17.2 |
| 1980 | 43,000,383 | 49.0 | 30,408,233 | 71.4 | 12,592,150 | 27.9 |
| 1985 | 52,347,735 | 56.2 | 34,277,091 | 75.9 | 18,070,644 | 37.7 |
| 1990 | 60,908,993 | 61.4 | 38,028,875 | 79.0 | 22,880,118 | 44.9 |
| 1991 | 62,553,596 | 62.4 | 38,773,374 | 79.6 | 23,780,222 | 46.1 |
| 1992 | 64,172,276 | 63.3 | 39,482,617 | 80.2 | 24,689,659 | 47.4 |
| 1993 | 65,695,677 | 64.3 | 40,143,572 | 80.8 | 25,552,105 | 48.6 |
| 1994 | 67,205,667 | 65.3 | 40,793,347 | 81.6 | 26,412,320 | 49.9 |
| 1995 | 68,563,830 | 66.0 | 41,406,176 | 82.0 | 27,157,654 | 50.8 |
| 1996 | 69,874,878 | 66.8 | 41,973,336 | 82.6 | 27,901,542 | 51.8 |
| 1997 | 71,271,222 | 67.7 | 42,578,341 | 83.3 | 28,692,881 | 53.0 |
| 1998 | 72,733,411 | 68.7 | 43,223,086 | 84.1 | 29,510,325 | 54.1 |
| 1999 | 73,792,756 | 69.3 | 43,601,205 | 84.5 | 30,191,551 | 55.0 |
| 2000 | 74,686,752 | 69.8 | 43,865,900 | 84.5 | 30,820,852 | 55.9 |
| 2001 | 75,550,711 | 70.2 | 44,143,259 | 84.6 | 31,407,452 | 56.6 |
| 2002 | 76,533,859 | 70.9 | 44,489,377 | 85.1 | 32,044,482 | 57.5 |
| 2003 | 77,467,729 | 71.5 | 44,786,148 | 85.4 | 32,681,581 | 58.4 |
| 2004 | 78,246,948 | 72.0 | 45,020,226 | 85.7 | 33,226,722 | 59.2 |
| 2005 | 78,798,821 | 72.3 | 45,135,941 | 85.6 | 33,662,880 | 59.9 |
| 2006 | 79,329,866 | 72.7 | 45,257,391 | 85.8 | 34,072,475 | 60.5 |
| 2007 | 79,907,212 | 73.1 | 45,412,614 | 86.0 | 34,494,598 | 61.1 |
| 2008 | 80,447,842 | 73.6 | 45,517,585 | 86.1 | 34,930,257 | 61.8 |
| 2009 | 80,811,945 | 73.9 | 45,539,419 | 86.3 | 35,272,526 | 62.4 |
| 2010 | 81,010,246 | 73.6 | 45,487,010 | 85.7 | 35,523,236 | 62.4 |
| 2011 | 81,215,266 | 73.9 | 45,448,263 | 85.7 | 35,767,003 | 62.9 |
| 2012 | 81,487,846 | 74.2 | 45,437,260 | 85.8 | 36,050,586 | 63.4 |
| 2013 | 81,860,012 | 74.6 | 45,463,791 | 85.9 | 36,396,221 | 64.1 |
| 2014 | 82,076,223 | 74.8 | 45,430,245 | 85.9 | 36,645,978 | 64.5 |
| 2015 | 82,150,008 | 74.7 | 45,344,259 | 85.5 | 36,805,749 | 64.7 |
| 2016 | 82,205,911 | 74.7 | 45,255,994 | 85.3 | 36,949,917 | 64.9 |
| 2017 | 82,255,195 | 74.8 | 45,133,771 | 85.0 | 37,121,424 | 65.3 |
| 2018 | 82,314,924 | 74.9 | 44,994,702 | 84.8 | 37,320,222 | 65.7 |
| 2019 | 82,158,428 | 74.8 | 44,778,696 | 84.4 | 37,379,732 | 65.8 |
| 2020 | 81,989,887 | 76.5 | 44,596,553 | 86.5 | 37,393,334 | 67.2 |
| 2021 | 81,895,559 | 74.7 | 44,459,560 | 84.0 | 37,435,999 | 66.0 |
| 2022 | 81,840,549 | 74.8 | 44,330,965 | 84.0 | 37,509,584 | 66.3 |
| 2023 | 81,862,728 | 75.0 | 44,242,057 | 84.0 | 37,620,671 | 66.7 |
| 2024 | 81,742,303 | 75.1 | 44,102,357 | 83.8 | 37,639,946 | 66.9 |

※1 「交通統計」（公益財団法人 交通事故総合分析センター発行）から作成

※2 1970年は、沖縄県を含みません。

※3 保有率は、16歳以上の運転免許適齢人口に占める運転免許保有者数の割合(%)で、算出の基礎とした人口は、総務省統計資料「国勢調査」または「人口推計」（各年10月1日現在人口（補間補正を行っていないもの））によります。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第42表 年齢別・男女別免許保有者の前年比較〈2023年・2024年〉

| 区分 年齢別 | 2023年 | | | 2024年 | | | 増減率 | | |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------|------|------|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | % | % | % |
| 16歳 | 12,918 | 4,235 | 17,153 | 13,942 | 4,515 | 18,457 | 7.9 | 6.6 | 7.6 |
| 17歳 | 28,688 | 9,220 | 37,908 | 30,713 | 9,514 | 40,227 | 7.1 | 3.2 | 6.1 |
| 18歳 | 101,001 | 68,549 | 169,550 | 103,519 | 68,549 | 172,068 | 2.5 | 0.0 | 1.5 |
| 19歳 | 316,773 | 250,991 | 567,764 | 300,381 | 236,754 | 537,135 | -5.2 | -5.7 | -5.4 |
| 16～19歳 | 459,380 | 332,995 | 792,375 | 448,555 | 319,332 | 767,887 | -2.4 | -4.1 | -3.1 |
| 20～24歳 | 2,475,187 | 2,115,827 | 4,591,014 | 2,439,024 | 2,076,198 | 4,515,222 | -1.5 | -1.9 | -1.7 |
| 25～29歳 | 2,855,492 | 2,509,112 | 5,364,604 | 2,835,388 | 2,484,698 | 5,320,086 | -0.7 | -1.0 | -0.8 |
| 30～34歳 | 2,954,546 | 2,630,178 | 5,584,724 | 2,957,301 | 2,626,369 | 5,583,670 | 0.1 | -0.1 | 0.0 |
| 35～39歳 | 3,385,562 | 3,066,029 | 6,451,591 | 3,276,783 | 2,956,399 | 6,233,182 | -3.2 | -3.6 | -3.4 |
| 40～44歳 | 3,771,132 | 3,472,712 | 7,243,844 | 3,702,308 | 3,406,529 | 7,108,837 | -1.8 | -1.9 | -1.9 |
| 45～49歳 | 4,411,870 | 4,079,170 | 8,491,040 | 4,237,716 | 3,918,122 | 8,155,838 | -3.9 | -3.9 | -3.9 |
| 50～54歳 | 4,702,261 | 4,354,205 | 9,056,466 | 4,766,049 | 4,415,902 | 9,181,951 | 1.4 | 1.4 | 1.4 |
| 55～59歳 | 4,006,428 | 3,699,807 | 7,706,235 | 4,098,204 | 3,793,015 | 7,891,219 | 2.3 | 2.5 | 2.4 |
| 60～64歳 | 3,531,467 | 3,211,249 | 6,742,716 | 3,592,984 | 3,283,898 | 6,876,882 | 1.7 | 2.3 | 2.0 |
| 65～69歳 | 3,324,672 | 2,896,353 | 6,221,025 | 3,300,129 | 2,914,456 | 6,214,585 | -0.7 | 0.6 | -0.1 |
| 70～74歳 | 3,590,349 | 2,743,988 | 6,334,337 | 3,364,906 | 2,630,276 | 5,995,182 | -6.3 | -4.1 | -5.4 |
| 75歳以上 | 4,773,711 | 2,509,046 | 7,282,757 | 5,083,010 | 2,814,752 | 7,897,762 | 6.5 | 12.2 | 8.4 |
| 計 | 44,242,057 | 37,620,671 | 81,862,728 | 44,102,357 | 37,639,946 | 81,742,303 | -0.3 | 0.1 | -0.1 |

※1 「交通統計」（公益財団法人 交通事故総合分析センター発行）から作成

※2 各年12月末現在の数値

第43表 交通事故高額賠償判決例（人身事故）

| 認定総 損害額 | 態様 | 裁判所 | 事 件 番 号 | 判 決 年月日 | 事 故 年月日 | 被 害 者 | | 出典 |
|--------------|----|--------------|----------------------------------|------------|------------|----------|---------------------------|----------------------|
| | | | | | | 性別 年齢 | 職 業 | |
| 万円 52,853 | 死亡 | 横浜地裁 | 平成22年(ワ)第 6587号 | 2011/11/1 | 2009/12/27 | 男 41歳 | 眼 科 開 業 医 | 自保ジャーナル 1870号 |
| 45,381 | 後遺 | 札幌地裁 | 平成27年(ワ)第 558号 | 2016/3/30 | 2009/1/7 | 男 30歳 | 公 務 員 | 自保ジャーナル 1991号 |
| 45,375 | 後遺 | 横浜地裁 | 平成27年(ワ)第 24号 平成27年(ワ)第 1005号 | 2017/7/18 | 2012/11/1 | 男 50歳 | コ ン サ ル タ ン ト | 自保ジャーナル 2008号 |
| 45,063 | 後遺 | 札幌地裁 | 平成31年(ワ)第 361号 | 2021/8/26 | 2012/8/17 | 男 19歳 | 大 学 生 | 自保ジャーナル 2108号 |
| 43,961 | 後遺 | 鹿児島地裁 | 平成27年(ワ)第 368号 | 2016/12/6 | 2010/11/9 | 女 58歳 | 専 門 学 校 教 諭 | 自保ジャーナル 2001号 |
| 39,725 | 後遺 | 横浜地裁 | 平成18年(ワ)第 4571号 | 2011/12/27 | 2003/9/14 | 男 21歳 | 大 学 生 | 自保ジャーナル 1865号 |
| 39,510 | 後遺 | 名古屋地裁 | 平成21年(ワ)第 76号 | 2011/2/18 | 2007/4/13 | 男 20歳 | 大 学 生 | 自保ジャーナル 1851号 |
| 39,095 | 後遺 | 神戸地裁 | 平成26年(ワ)第 1026号 | 2017/3/30 | 2009/12/3 | 男 32歳 | ティ ー チ ン グ ア シ ス タ ン ト | 自保ジャーナル 1999号 |
| 38,281 | 後遺 | 名古屋地裁 | 平成13年(ワ)第 1835号 | 2005/5/17 | 1998/5/18 | 男 29歳 | 会 社 員 | 交 民 38巻3号694頁 |
| 37,886 | 後遺 | 大阪地裁 | 平成17年(ワ)第 2633号 | 2007/4/10 | 2002/12/11 | 男 23歳 | 会 社 員 | 自保ジャーナル 1688号 |
| 37,370 | 後遺 | 東京地裁 立川支部 | 平成24年(ワ)第 2250号 | 2014/8/27 | 2010/7/20 | 男 7歳 | 小 学 生 | 自保ジャーナル 1947号 |
| 36,750 | 死亡 | 大阪地裁 | 平成16年(ワ)第 8095号 | 2006/6/21 | 2002/11/9 | 男 38歳 | 開 業 医 | 交 民 39巻3号844頁 |
| 36,551 | 後遺 | 仙台地裁 | 平成20年(ワ)第 321号 | 2009/11/17 | 2004/1/21 | 男 14歳 | 中 学 生 | 自保ジャーナル 1823号 |
| 35,978 | 後遺 | 東京地裁 | 平成13年(ワ)第17934号 | 2004/6/29 | 1997/4/24 | 男 25歳 | 大 学 研 究 科 在 籍 | 交 民 37巻3号838頁 |
| 35,929 | 後遺 | 神戸地裁 伊丹支部 | 平成27年(ワ)第 323号 | 2018/11/27 | 2010/7/22 | 女 14歳 | 中 学 生 | 自保ジャーナル 2039号 |
| 35,618 | 後遺 | 名古屋地裁 | 平成22年(ワ)第 5137号 | 2012/3/16 | 2007/10/26 | 男 25歳 | 美 容 室 店 長 | 自保ジャーナル 1874号 |
| 35,332 | 後遺 | 千葉地裁 佐倉支部 | 平成16年(ワ)第 31号 | 2006/9/27 | 2001/10/4 | 男 37歳 | ア ル バ イ ト | 判 例 時 報 1967号108頁 |
| 34,791 | 後遺 | 大阪地裁 | 平成16年(ワ)第 1808号 | 2007/1/31 | 1996/10/21 | 女 18歳 | 高 校 生 | 交 民 40巻1号143頁 |
| 34,614 | 後遺 | 仙台地裁 | 平成17年(ワ)第 1586号 | 2007/6/8 | 2003/5/22 | 女 25歳 | 会 社 員 | 自保ジャーナル 1737号 |
| 33,678 | 後遺 | 千葉地裁 | 平成16年(ワ)第 431号 | 2005/7/20 | 2000/8/18 | 男 17歳 | 高 校 生 | 自保ジャーナル 1610号 |

- ※1 上記判例は、判例掲載誌等により当機構で把握した事例を対象としています。
- ※2 「認定総損害額」とは、被害者の損害額（弁護士費用などを含む）をいい、被害者の過失相殺相当額および自賠責保険などのてん補額を控除する前の金額をいいます。
- ※3 態様欄の「後遺」は、後遺障害の略です。
- ※4 出典欄の「交民」は交通事故民事裁判例集の略、「自保ジャーナル」は自動車保険ジャーナルの略です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第44表 交通事故高額賠償判決例（物件事故）

| 認定総損害額 | 裁判所 | 事件番号 | 判決年月日 | 事故年月日 | 被害物件 | 出典 |
|--------------|---------------|---|------------|-----------|---------------------|------------------------|
| 万円 26,135 | 神戸地裁 | 昭和60年(ワ)第1882号 | 1994/7/19 | 1985/5/29 | 積荷 (呉服・洋服・毛皮) | 交民 27巻4号992頁 |
| 13,450 | 東京地裁 | 平成3年(ワ)第11143号 平成4年(ワ)第2602号 | 1996/7/17 | 1991/2/23 | 店舗 (パチンコ店) | 自動車保険新聞 第1860号 |
| 12,036 | 福岡地裁 | 昭和51年(ワ)第314号 | 1980/7/18 | 1975/3/1 | 電車・線路・家屋 | 判例タイムズ 423号142頁 |
| 11,798 | 大阪地裁 | 平成21年(ワ)第10824号 | 2011/12/7 | 2007/4/19 | トレーラー | 自保ジャーナル 1866号 |
| 11,347 | 千葉地裁 | 平成6年(ワ)第1104号 | 1998/10/26 | 1992/9/14 | 電車 | 判例時報 1678号115頁 |
| 6,124 | 岡山地裁 | 平成10年(ワ)第508号 | 2000/6/27 | 1996/9/26 | 積荷 | 交民 33巻3号1065頁 |
| 4,141 | 大阪地裁 | 平成16年(ワ)第6468号 | 2008/5/14 | 1999/9/25 | 積荷 | 自保ジャーナル 1753号 |
| 3,391 | 名古屋地裁 | 平成14年(ワ)第1671号 | 2004/1/16 | 2001/3/9 | 大型貨物車・積荷 | 自保ジャーナル 1535号 |
| 3,156 | 東京地裁 | 平成13年(ワ)第19484号 | 2001/12/25 | 1999/11/5 | 4階建ビル | 自動車保険新聞 第1860号 |
| 3,052 | 東京地裁 | 平成11年(ワ)第20689号 | 2001/8/28 | 1999/5/16 | 店舗 (サーフショップ) | 自保ジャーナル 1435号 |
| 2,858 | 東京地裁 | 平成14年(ワ)第6146号 平成14年(ワ)第9119号 | 2002/12/25 | 2001/3/28 | 積荷 | 交民 35巻6号1715頁 |
| 2,796 | 高松地裁 | 平成7年(ワ)第555号 平成8年(ワ)第472号 | 1997/8/14 | 1994/10/5 | 大型貨物車3台・ 積荷 | 自保ジャーナル 1241号 |
| 2,629 | 名古屋地裁 | 平成4年(ワ)第1562号 平成5年(ワ)第3123号 平成6年(ワ)第57号 | 1994/9/16 | 1991/3/20 | 観光バス | 自保ジャーナル 1103号 |
| 2,389 | 名古屋地裁 | 平成3年(ワ)第2159号 | 1992/10/28 | 1991/4/23 | トレーラー・積荷 | 別冊自保ジャーナル No.2-106頁 |
| 2,221 | 東京地裁 | 平成22年(ワ)第156号 | 2011/11/25 | 2009/3/11 | 店舗 (ペットショップ) | 自保ジャーナル 1868号 |
| 2,082 | 東京地裁 | 平成6年(ワ)第25073号 | 1995/11/14 | 1994/2/22 | 観光バス | 自保ジャーナル 1136号 |
| 2,057 | 東京高裁 | 平成2年(ホ)第1098号 平成3年(ホ)第3591号 平成4年(ホ)第3621号 平成4年(ホ)第293号 平成4年(ホ)第695号 | 1993/6/24 | 1979/7/11 | トラック2台・ 積荷 | 判例時報 1462号46頁 |
| 1,966 | 福岡地裁 | 平成10年(ワ)第1798号 平成10年(ワ)第3444号 平成11年(ワ)第96号 平成11年(ワ)第1482号 平成12年(ワ)第783号 | 2000/6/28 | 1997/10/8 | フルトレーラー・ 積荷 | 自保ジャーナル 1407号 |
| 1,928 | 宇都宮地裁 足利支部 | 平成9年(ワ)第122号 | 1999/1/29 | 1996/9/3 | 大型貨物車・積荷 | 自保ジャーナル 1306号 |
| 1,739 | 大阪地裁 | 平成8年(ワ)第13351号 平成9年(ワ)第3553号 | 1999/2/4 | 1994/10/4 | 大型トレーラー トラクター・積荷 | 自保ジャーナル 1373号 |

- ※1 上記判例は、判例掲載誌等により当機構で把握した事例を対象としています。
- ※2 「認定総損害額」とは、被害者の損害額（弁護士費用などを含む）をいい、被害者の過失相殺相当額を控除する前の金額をいいます。
- ※3 出典欄の「交民」は交通事故民事裁判例集の略、「自保ジャーナル」は自動車保険ジャーナルの略です。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

Ⅲ 自動車保有登録関係

第45表 車種別自動車保有車両数の推移

| 年度 | 乗 用 | | | | | | 貨 物 | | | | |
|------|------------|--------|------------|---------|------------|------------|-----------|---------|-----------|--------|---------|
| | 普 通 車 | | 小 型 車 | | 軽四輪車 | 計 | 普 通 車 | | 小 型 車 | | 被けん引車 |
| | 自家用 | 営業用 | 自家用 | 営業用 | | | 自家用 | 営業用 | 自家用 | 営業用 | |
| 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| 1970 | 73,877 | 2,882 | 6,485,298 | 214,892 | 2,327,644 | 9,104,593 | 555,218 | 258,627 | 4,530,498 | 92,282 | 23,768 |
| 1975 | 212,864 | 2,306 | 14,365,881 | 241,042 | 2,555,458 | 17,377,551 | 822,443 | 353,010 | 6,079,427 | 86,047 | 40,097 |
| 1980 | 478,204 | 1,639 | 20,814,702 | 248,955 | 2,102,619 | 23,646,119 | 1,051,653 | 450,755 | 7,036,635 | 86,622 | 57,313 |
| 1985 | 712,394 | 2,322 | 24,882,543 | 250,319 | 1,942,616 | 27,790,194 | 1,123,089 | 550,059 | 6,473,179 | 93,823 | 65,868 |
| 1990 | 1,926,169 | 7,364 | 30,250,739 | 252,225 | 2,715,334 | 35,151,831 | 1,474,161 | 731,920 | 6,445,958 | 93,737 | 88,765 |
| 1991 | 2,807,244 | 9,503 | 30,883,199 | 250,633 | 3,360,053 | 37,310,632 | 1,560,200 | 764,178 | 6,408,248 | 93,136 | 94,976 |
| 1992 | 3,935,381 | 13,261 | 31,038,940 | 246,885 | 3,930,083 | 39,164,550 | 1,612,774 | 782,221 | 6,335,107 | 91,566 | 98,799 |
| 1993 | 5,237,128 | 15,278 | 31,012,928 | 243,508 | 4,551,769 | 41,060,611 | 1,640,224 | 792,052 | 6,257,273 | 89,354 | 100,016 |
| 1994 | 6,697,684 | 17,332 | 30,799,962 | 239,543 | 5,201,818 | 42,956,339 | 1,697,138 | 821,914 | 6,161,944 | 87,354 | 110,602 |
| 1995 | 8,283,402 | 20,008 | 30,563,322 | 235,976 | 5,965,822 | 45,068,530 | 1,734,729 | 849,427 | 6,066,652 | 85,973 | 121,049 |
| 1996 | 9,949,956 | 23,029 | 30,270,209 | 233,374 | 6,738,258 | 47,214,826 | 1,764,876 | 877,390 | 5,966,628 | 84,760 | 125,252 |
| 1997 | 11,279,648 | 25,978 | 29,744,870 | 232,497 | 7,401,213 | 48,684,206 | 1,763,933 | 891,734 | 5,825,481 | 83,617 | 128,444 |
| 1998 | 12,299,442 | 27,494 | 29,225,654 | 230,286 | 8,185,273 | 49,968,149 | 1,739,844 | 886,331 | 5,639,082 | 81,479 | 129,559 |
| 1999 | 13,204,291 | 29,440 | 28,594,326 | 227,648 | 9,166,424 | 51,222,129 | 1,704,931 | 889,604 | 5,460,470 | 79,883 | 131,246 |
| 2000 | 14,132,311 | 31,046 | 27,976,415 | 225,297 | 10,084,285 | 52,449,354 | 1,680,488 | 901,104 | 5,311,156 | 79,496 | 134,042 |
| 2001 | 14,905,895 | 32,691 | 27,362,804 | 226,342 | 10,959,561 | 53,487,293 | 1,656,668 | 897,530 | 5,139,380 | 78,183 | 135,112 |
| 2002 | 15,398,886 | 34,804 | 26,992,761 | 228,478 | 11,816,447 | 54,471,376 | 1,621,103 | 891,407 | 4,940,536 | 76,680 | 136,216 |
| 2003 | 15,916,537 | 36,423 | 26,440,528 | 230,718 | 12,663,918 | 55,288,124 | 1,579,219 | 892,082 | 4,729,227 | 75,553 | 138,254 |
| 2004 | 16,357,803 | 38,413 | 26,147,672 | 232,290 | 13,512,078 | 56,288,256 | 1,567,205 | 904,389 | 4,589,205 | 76,016 | 143,360 |
| 2005 | 16,596,514 | 40,182 | 25,877,585 | 232,999 | 14,350,390 | 57,097,670 | 1,558,569 | 909,871 | 4,465,748 | 76,877 | 148,631 |
| 2006 | 16,671,316 | 42,061 | 25,284,353 | 231,679 | 15,280,951 | 57,510,360 | 1,551,465 | 912,142 | 4,321,351 | 77,085 | 152,215 |
| 2007 | 16,714,242 | 43,585 | 24,481,218 | 229,944 | 16,082,259 | 57,551,248 | 1,533,807 | 911,457 | 4,205,417 | 77,896 | 155,717 |
| 2008 | 16,613,720 | 45,050 | 23,914,198 | 226,277 | 16,883,230 | 57,682,475 | 1,472,858 | 887,345 | 3,974,423 | 77,626 | 155,250 |
| 2009 | 16,652,554 | 46,399 | 23,500,935 | 219,032 | 17,483,915 | 57,902,835 | 1,440,170 | 863,399 | 3,830,428 | 76,432 | 152,005 |
| 2010 | 16,790,700 | 47,850 | 23,094,498 | 202,084 | 18,004,339 | 58,139,471 | 1,415,352 | 856,599 | 3,714,240 | 75,646 | 153,010 |
| 2011 | 17,048,886 | 49,179 | 22,849,912 | 195,464 | 18,585,902 | 58,729,343 | 1,408,991 | 854,516 | 3,642,980 | 74,811 | 154,615 |
| 2012 | 17,246,034 | 50,989 | 22,521,885 | 190,442 | 19,347,873 | 59,357,223 | 1,409,844 | 852,748 | 3,575,280 | 74,381 | 155,885 |
| 2013 | 17,533,167 | 52,961 | 22,048,985 | 185,930 | 20,230,295 | 60,051,338 | 1,418,602 | 859,534 | 3,531,802 | 73,376 | 157,771 |
| 2014 | 17,662,272 | 54,931 | 21,592,320 | 181,594 | 21,026,132 | 60,517,249 | 1,435,643 | 864,000 | 3,496,353 | 72,846 | 160,314 |
| 2015 | 17,944,156 | 56,799 | 21,176,179 | 177,511 | 21,477,247 | 60,831,892 | 1,444,268 | 872,863 | 3,466,101 | 72,581 | 163,018 |
| 2016 | 18,387,005 | 58,466 | 20,873,028 | 173,466 | 21,761,335 | 61,253,300 | 1,453,320 | 886,505 | 3,451,829 | 72,328 | 166,554 |
| 2017 | 18,828,814 | 58,615 | 20,477,617 | 168,736 | 22,051,124 | 61,584,906 | 1,459,231 | 898,780 | 3,436,213 | 72,399 | 170,909 |
| 2018 | 19,209,478 | 59,376 | 20,012,028 | 164,798 | 22,324,893 | 61,770,573 | 1,473,399 | 912,767 | 3,428,428 | 72,954 | 175,792 |
| 2019 | 19,555,497 | 59,413 | 19,504,253 | 161,245 | 22,528,178 | 61,808,586 | 1,486,117 | 926,279 | 3,420,834 | 73,227 | 181,759 |
| 2020 | 19,918,231 | 57,083 | 19,052,461 | 153,726 | 22,735,611 | 61,917,112 | 1,502,123 | 931,236 | 3,420,039 | 72,764 | 185,669 |
| 2021 | 20,215,440 | 55,721 | 18,596,494 | 149,383 | 22,850,114 | 61,867,152 | 1,514,978 | 932,109 | 3,418,629 | 72,634 | 190,292 |
| 2022 | 20,514,938 | 55,120 | 18,165,212 | 147,147 | 23,070,718 | 61,953,135 | 1,526,215 | 928,352 | 3,429,440 | 72,664 | 194,866 |
| 2023 | 20,926,519 | 56,552 | 17,623,597 | 146,106 | 23,226,180 | 61,978,954 | 1,531,808 | 928,028 | 3,423,033 | 72,148 | 198,524 |
| 2024 | 21,360,998 | 59,269 | 17,115,398 | 144,610 | 23,375,922 | 62,056,197 | 1,533,605 | 927,356 | 3,407,277 | 71,648 | 202,402 |

※1 「自動車保有車両数・月報」（一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行）から作成（※2を除く）

※2 原動機付自転車および小型特殊車は、2004年度までは国土交通省調べ、2005年度以降は総務省調べから作成

※3 1970年度は、沖縄県を含みません。

| 用 | | 乗合用 | | 特種・特殊用途用 | | | 二輪車 | | 合計 | 原動機付 自転車 | 小型特殊車 | 年度 |
|---------------|------------|---------|---------|-------------|---------|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|-----------|------|
| 軽四輪車・ 軽三輪車 | 計 | 自家用 | 営業用 | 普通車・ 小型車 | 軽四輪車 | 大型 特殊車 | 小型 | 軽 | | | | |
| 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | |
| 3,081,967 | 8,542,360 | 105,138 | 84,928 | 230,023 | - | 121,638 | 171,533 | 558,807 | 18,919,020 | 8,025,126 | 1,658,740 | 1970 |
| 2,831,680 | 10,212,704 | 133,158 | 86,787 | 384,709 | - | 211,089 | 257,208 | 480,239 | 29,143,445 | 8,194,957 | 1,788,075 | 1975 |
| 4,620,226 | 13,303,204 | 140,961 | 88,468 | 504,630 | - | 289,395 | 444,975 | 574,271 | 38,992,023 | 12,072,181 | 2,301,268 | 1980 |
| 8,945,677 | 17,251,695 | 140,683 | 90,100 | 602,607 | - | 341,194 | 850,615 | 1,173,467 | 48,240,555 | 16,644,472 | 2,423,985 | 1985 |
| 12,311,663 | 21,146,204 | 151,014 | 94,830 | 790,762 | - | 422,807 | 999,854 | 1,741,548 | 60,498,850 | 14,553,802 | 2,398,937 | 1990 |
| 12,145,593 | 21,066,331 | 152,400 | 95,568 | 833,663 | - | 437,973 | 1,022,602 | 1,794,285 | 62,713,454 | 14,001,311 | 2,380,556 | 1991 |
| 11,960,792 | 20,881,259 | 152,221 | 96,191 | 866,569 | - | 452,708 | 1,070,002 | 1,814,779 | 64,498,279 | 13,460,722 | 2,367,290 | 1992 |
| 11,773,412 | 20,652,331 | 150,919 | 96,200 | 903,624 | - | 464,118 | 1,127,817 | 1,823,216 | 66,278,836 | 12,957,884 | 2,342,641 | 1993 |
| 11,593,135 | 20,472,087 | 148,849 | 95,762 | 952,382 | - | 477,602 | 1,177,229 | 1,823,446 | 68,103,696 | 12,586,421 | 2,313,477 | 1994 |
| 11,377,221 | 20,235,051 | 147,689 | 95,218 | 1,032,912 | - | 491,493 | 1,209,013 | 1,826,630 | 70,106,536 | 12,226,261 | 2,292,441 | 1995 |
| 11,038,440 | 19,857,346 | 146,869 | 94,975 | 1,119,627 | - | 309,972 | 1,224,775 | 1,807,257 | 71,775,647 | 11,854,132 | 2,470,423 | 1996 |
| 10,709,026 | 19,402,235 | 144,185 | 95,681 | 1,206,363 | - | 314,966 | 1,243,277 | 1,765,670 | 72,856,583 | 11,527,565 | 2,454,691 | 1997 |
| 10,385,055 | 18,861,350 | 141,212 | 95,934 | 1,306,485 | - | 318,627 | 1,269,232 | 1,727,400 | 73,688,389 | 11,261,221 | 2,426,401 | 1998 |
| 10,158,863 | 18,424,997 | 139,375 | 96,350 | 1,386,036 | - | 320,804 | 1,288,399 | 1,704,522 | 74,582,612 | 10,980,882 | 2,399,487 | 1999 |
| 9,958,458 | 18,064,744 | 137,002 | 98,548 | 1,431,162 | - | 323,149 | 1,308,417 | 1,712,597 | 75,524,973 | 10,698,884 | 2,355,443 | 2000 |
| 9,819,281 | 17,726,154 | 133,710 | 100,534 | 1,429,840 | - | 324,533 | 1,334,354 | 1,734,395 | 76,270,813 | 10,471,624 | 2,330,893 | 2001 |
| 9,677,137 | 17,343,079 | 131,379 | 101,801 | 1,395,991 | - | 324,147 | 1,352,199 | 1,772,545 | 76,892,517 | 10,244,447 | 2,309,590 | 2002 |
| 9,600,918 | 17,015,253 | 128,891 | 103,093 | 1,349,798 | - | 324,161 | 1,370,331 | 1,810,594 | 77,390,245 | 10,080,774 | 2,284,223 | 2003 |
| 9,580,608 | 16,860,783 | 127,102 | 104,898 | 1,318,212 | - | 324,798 | 1,397,392 | 1,857,439 | 78,278,880 | 9,920,345 | 2,255,513 | 2004 |
| 9,547,749 | 16,707,445 | 125,926 | 105,770 | 1,293,236 | - | 325,462 | 1,428,149 | 1,908,402 | 78,992,060 | 9,750,715 | 2,240,149 | 2005 |
| 9,476,686 | 16,490,944 | 124,784 | 106,974 | 1,272,673 | - | 326,955 | 1,452,893 | 1,950,512 | 79,236,095 | 9,575,964 | 2,213,236 | 2006 |
| 9,380,627 | 16,264,921 | 123,210 | 107,771 | 1,251,465 | - | 326,594 | 1,478,724 | 1,976,829 | 79,080,762 | 9,393,342 | 2,191,261 | 2007 |
| 9,291,247 | 15,858,749 | 121,701 | 108,103 | 1,202,242 | - | 325,657 | 1,505,304 | 1,996,311 | 78,800,542 | 9,250,046 | 2,165,650 | 2008 |
| 9,170,836 | 15,533,270 | 120,419 | 107,876 | 1,188,275 | - | 323,705 | 1,524,176 | 1,992,939 | 78,693,495 | 9,042,112 | 2,147,505 | 2009 |
| 8,922,794 | 15,137,641 | 118,611 | 108,228 | 1,175,676 | 147,690 | 322,652 | 1,535,181 | 1,975,623 | 78,660,773 | 8,779,295 | 2,127,238 | 2010 |
| 8,872,908 | 15,008,821 | 117,726 | 108,544 | 1,171,571 | 150,318 | 323,560 | 1,542,856 | 1,959,845 | 79,112,584 | 8,568,558 | 2,114,115 | 2011 |
| 8,783,528 | 14,851,666 | 117,011 | 109,036 | 1,174,897 | 153,386 | 326,456 | 1,566,341 | 1,969,187 | 79,625,203 | 8,376,525 | 2,106,128 | 2012 |
| 8,708,181 | 14,749,266 | 116,334 | 110,208 | 1,182,142 | 156,094 | 331,443 | 1,595,335 | 1,980,411 | 80,272,571 | 8,203,674 | 2,102,642 | 2013 |
| 8,623,545 | 14,652,701 | 116,235 | 111,344 | 1,189,722 | 158,069 | 335,522 | 1,611,089 | 1,978,462 | 80,670,393 | 7,984,980 | 2,094,720 | 2014 |
| 8,520,458 | 14,539,289 | 116,861 | 113,742 | 1,201,417 | 159,433 | 339,164 | 1,628,461 | 1,970,471 | 80,900,730 | 7,708,716 | 2,093,650 | 2015 |
| 8,420,858 | 14,451,394 | 116,970 | 115,823 | 1,217,423 | 160,011 | 342,596 | 1,641,580 | 1,961,109 | 81,260,206 | 7,446,286 | 2,076,149 | 2016 |
| 8,345,314 | 14,382,846 | 117,361 | 116,181 | 1,230,970 | 160,398 | 345,853 | 1,657,613 | 1,966,973 | 81,563,101 | 7,199,624 | 2,065,488 | 2017 |
| 8,321,590 | 14,384,930 | 117,246 | 115,746 | 1,241,976 | 160,724 | 348,802 | 1,680,416 | 1,968,905 | 81,789,318 | 6,984,757 | 2,056,749 | 2018 |
| 8,278,918 | 14,367,134 | 116,250 | 114,801 | 1,253,805 | 160,363 | 351,934 | 1,704,542 | 1,972,367 | 81,849,782 | 6,766,681 | 2,052,040 | 2019 |
| 8,284,012 | 14,395,843 | 112,143 | 110,183 | 1,266,360 | 159,701 | 354,133 | 1,748,026 | 2,014,251 | 82,077,752 | 6,624,376 | 2,064,187 | 2020 |
| 8,298,878 | 14,427,520 | 108,790 | 107,626 | 1,277,049 | 159,538 | 356,573 | 1,811,815 | 2,058,881 | 82,174,944 | 6,543,516 | 2,073,226 | 2021 |
| 8,365,410 | 14,516,947 | 105,727 | 106,453 | 1,288,617 | 159,995 | 359,158 | 1,872,776 | 2,088,542 | 82,451,350 | 6,447,387 | 2,072,148 | 2022 |
| 8,369,719 | 14,523,260 | 103,876 | 106,227 | 1,298,920 | 159,894 | 362,110 | 1,918,542 | 2,116,890 | 82,568,673 | 6,372,289 | 2,070,855 | 2023 |
| 8,377,542 | 14,519,830 | 102,577 | 106,197 | 1,310,675 | 159,414 | 364,198 | 1,948,507 | 2,132,245 | 82,699,840 | - | - | 2024 |

※4 特種(殊)用途用軽四輪車は、2009年度までは貨物用軽四輪車に含まれます。

※5 軽二輪車には、その他の検査対象外軽自動車を含みます。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

第46表 都道府県別自動車保有車両数（2025年3月末）

| 都道府県 | 保有車両数 | 主 要 車 種 | | |
|------|------------|------------|------------|---------|
| | | 乗 用 車 | 貨 物 車 | 乗 合 車 |
| | 台 | 台 | 台 | 台 |
| 北海道 | 3,803,023 | 2,786,960 | 678,962 | 12,548 |
| 青森 | 995,358 | 718,225 | 212,651 | 3,373 |
| 岩手 | 1,018,175 | 734,423 | 218,728 | 2,984 |
| 宮城 | 1,704,646 | 1,302,603 | 287,904 | 4,429 |
| 秋田 | 792,952 | 576,756 | 166,865 | 1,938 |
| 山形 | 922,191 | 684,587 | 182,052 | 2,180 |
| 福島 | 1,641,741 | 1,212,075 | 320,612 | 4,357 |
| 茨城 | 2,655,893 | 2,004,699 | 487,215 | 6,278 |
| 栃木 | 1,756,161 | 1,348,107 | 291,442 | 4,013 |
| 群馬 | 1,820,766 | 1,389,193 | 320,323 | 3,300 |
| 埼玉 | 4,237,563 | 3,260,469 | 651,624 | 9,867 |
| 千葉 | 3,750,293 | 2,866,332 | 622,364 | 11,320 |
| 東京都 | 4,446,646 | 3,161,563 | 663,192 | 15,606 |
| 神奈川県 | 4,079,701 | 3,070,321 | 577,876 | 11,335 |
| 山梨県 | 775,098 | 564,477 | 156,828 | 1,888 |
| 新潟県 | 1,826,067 | 1,381,364 | 328,881 | 4,940 |
| 富山県 | 899,786 | 705,613 | 146,732 | 1,626 |
| 石川県 | 924,809 | 728,767 | 148,270 | 2,333 |
| 長野県 | 1,924,965 | 1,386,408 | 420,465 | 4,503 |
| 福島県 | 672,436 | 512,962 | 122,933 | 1,664 |
| 岐阜県 | 1,693,232 | 1,298,300 | 298,856 | 3,784 |
| 静岡県 | 2,915,228 | 2,229,374 | 487,507 | 5,302 |
| 愛知県 | 5,382,996 | 4,240,702 | 798,494 | 9,659 |
| 三重県 | 1,532,273 | 1,163,235 | 278,675 | 2,998 |
| 滋賀県 | 1,070,170 | 823,539 | 181,089 | 2,368 |
| 京都府 | 1,342,931 | 998,511 | 238,447 | 4,427 |
| 大阪府 | 3,844,738 | 2,809,026 | 675,152 | 10,773 |
| 奈良県 | 839,956 | 651,687 | 135,520 | 2,002 |
| 和歌山県 | 757,138 | 542,496 | 160,185 | 1,458 |
| 兵庫県 | 3,064,678 | 2,323,211 | 496,017 | 7,525 |
| 鳥取県 | 468,047 | 345,747 | 98,641 | 1,055 |
| 島根県 | 553,204 | 407,871 | 117,128 | 1,564 |
| 岡山県 | 1,556,807 | 1,165,914 | 296,332 | 2,698 |
| 広島県 | 1,922,238 | 1,466,453 | 325,099 | 4,596 |
| 山口県 | 1,066,200 | 812,992 | 193,189 | 2,144 |
| 徳島県 | 617,155 | 454,209 | 127,920 | 1,367 |
| 香川県 | 798,661 | 594,879 | 152,732 | 1,559 |
| 愛媛県 | 1,025,789 | 744,121 | 215,920 | 2,020 |
| 高知県 | 559,534 | 393,069 | 128,156 | 1,171 |
| 福岡県 | 3,490,273 | 2,663,737 | 582,394 | 9,620 |
| 佐賀県 | 692,314 | 513,903 | 135,930 | 1,795 |
| 長崎県 | 957,540 | 700,273 | 184,813 | 3,770 |
| 熊本県 | 1,415,882 | 1,051,789 | 284,964 | 3,317 |
| 大分県 | 932,873 | 696,619 | 184,497 | 2,078 |
| 宮崎県 | 955,959 | 680,577 | 209,495 | 1,835 |
| 鹿児島県 | 1,367,140 | 965,345 | 310,822 | 3,879 |
| 沖縄県 | 1,228,614 | 922,714 | 215,937 | 3,528 |
| 合 計 | 82,699,840 | 62,056,197 | 14,519,830 | 208,774 |

※1 「自動車保有車両数・月報（令和7年3月末現在）」（一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行）から作成

※2 保有車両数には、原動機付自転車および小型特殊車を含みません。

第47表 新車登録台数の推移

| 年 (暦年) | 車種 | | | | | |
|-----------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|
| | 普通乗用車 | 小型乗用車 | 普通貨物車 | 小型貨物車 (四輪・三輪) | バス・特種用途車 ・大型特殊車 | 合計 |
| | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| 2020 | 1,369,300 (△13.6) | 1,103,309 (△10.4) | 133,286 (△12.0) | 210,886 (△15.1) | 85,663 (△6.4) | 2,902,444 (△12.3) |
| 2021 | 1,445,404 (5.6) | 948,271 (△14.1) | 130,459 (△2.1) | 212,213 (0.6) | 83,340 (△2.7) | 2,819,687 (△2.9) |
| 2022 | 1,344,641 (△7.0) | 873,740 (△7.9) | 103,576 (△20.6) | 194,411 (△8.4) | 70,057 (△15.9) | 2,586,425 (△8.3) |
| 2023 | 1,756,347 (30.6) | 890,222 (1.9) | 119,981 (15.8) | 212,081 (9.1) | 78,559 (12.1) | 3,057,190 (18.2) |
| 2024 | 1,753,678 (△0.2) | 764,799 (△14.1) | 120,110 (0.1) | 167,809 (△20.9) | 79,994 (1.8) | 2,886,390 (△5.6) |

- ※1 「自動車登録統計情報(新車編)・月報」(一般社団法人 日本自動車販売協会連合会発行)から作成
- ※2 各年の数値は、12月末時点のものです。
- ※3 軽自動車を除きます。
- ※4 ()内は、対前年増減率(%)です。

第48表 車種別平均使用年数の推移

| 年度 | 乗 用 車 | | | 貨 物 車 | | | 乗 合 車 | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 普通車 | 小型車 | 合計 | 普通車 | 小型車 | 合計 | 普通車 | 小型車 | 合計 |
| | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 |
| 2020 | 13.87 | 13.87 | 13.87 | 17.99 | 14.65 | 15.73 | 19.99 | 17.26 | 18.38 |
| 2021 | 13.61 | 14.01 | 13.84 | 18.49 | 14.56 | 15.84 | 21.53 | 18.56 | 19.74 |
| 2022 | 12.96 | 13.84 | 13.42 | 18.62 | 14.70 | 15.96 | 22.49 | 19.06 | 20.41 |
| 2023 | 12.75 | 13.88 | 13.32 | 18.32 | 14.92 | 16.08 | 22.24 | 17.04 | 19.18 |
| 2024 | 12.74 | 13.97 | 13.35 | 18.15 | 15.20 | 16.29 | 21.68 | 15.27 | 17.96 |

- ※1 「わが国の自動車保有動向」(一般財団法人 自動車検査登録情報協会発行)から作成
- ※2 各年度の数値は、3月末時点のものです。

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

Ⅳ 法令関係

第49表 後遺障害等級表

※2010年6月10日以降発生 of 事故に適用

＜自動車損害賠償保障法施行令別表第一＞

| 等級 | 介護を要する後遺障害 | 保険金額 |
|-----|---|---------|
| 第1級 | 1 神経系統の機能又は精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの 2 胸腹部臓器の機能に著しい障害を残し、常に介護を要するもの | 4,000万円 |
| 第2級 | 1 神経系統の機能又は精神に著しい障害を残し、随時介護を要するもの 2 胸腹部臓器の機能に著しい障害を残し、随時介護を要するもの | 3,000万円 |

備考 各等級の後遺障害に該当しない後遺障害であって、各等級の後遺障害に相当するものは、当該等級の後遺障害とする。

(注) 既に後遺障害のある者がさらに同一部位について後遺障害の程度を加重したときは、加重後の等級に応ずる保険金額から既にあった後遺障害の等級に応ずる保険金額を控除した金額を保険金額とする。

＜自動車損害賠償保障法施行令別表第二＞

| 等級 | 後遺障害 | 保険金額 |
|-----|---|---------|
| 第1級 | 1 両眼が失明したもの 2 咀嚼及び言語の機能を廃したもの 3 両上肢をひじ関節以上で失ったもの 4 両上肢の用を全廃したもの 5 両下肢をひざ関節以上で失ったもの 6 両下肢の用を全廃したもの | 3,000万円 |
| 第2級 | 1 1眼が失明し、他眼の視力が0.02以下になったもの 2 両眼の視力が0.02以下になったもの 3 両上肢を手関節以上で失ったもの 4 両下肢を足関節以上で失ったもの | 2,590万円 |
| 第3級 | 1 1眼が失明し、他眼の視力が0.06以下になったもの 2 咀嚼又は言語の機能を廃したもの 3 神経系統の機能又は精神に著しい障害を残し、終身労務に服することができないもの 4 胸腹部臓器の機能に著しい障害を残し、終身労務に服することができないもの 5 両手の手指の全部を失ったもの | 2,219万円 |
| 第4級 | 1 両眼の視力が0.06以下になったもの 2 咀嚼及び言語の機能に著しい障害を残すもの 3 両耳の聴力を全く失ったもの 4 1上肢をひじ関節以上で失ったもの 5 1下肢をひざ関節以上で失ったもの 6 両手の手指の全部の用を廃したもの 7 両足をリスフラン関節以上で失ったもの | 1,889万円 |
| 第5級 | 1 1眼が失明し、他眼の視力が0.1以下になったもの 2 神経系統の機能又は精神に著しい障害を残し、特に軽易な労務以外の労務に服することができないもの 3 胸腹部臓器の機能に著しい障害を残し、特に軽易な労務以外の労務に服することができないもの 4 1上肢を手関節以上で失ったもの 5 1下肢を足関節以上で失ったもの 6 1上肢の用を全廃したもの 7 1下肢の用を全廃したもの 8 両足の足指の全部を失ったもの | 1,574万円 |

| 等級 | 後遺障害 | 保険金額 |
|-----|--|---------|
| 第6級 | 1 両眼の視力が0.1以下になったもの 2 咀嚼又は言語の機能に著しい障害を残すもの 3 両耳の聴力が耳に接しなければ大声を解することができない程度になったもの 4 1耳の聴力を全く失い、他耳の聴力が40センチメートル以上の距離では普通の話声を解することができない程度になったもの 5 脊柱に著しい変形又は運動障害を残すもの 6 1上肢の3大関節中の2関節の用を廃したもの 7 1下肢の3大関節中の2関節の用を廃したもの 8 1手の5の手指又はおや指を含み4の手指を失ったもの | 1,296万円 |
| 第7級 | 1 1眼が失明し、他眼の視力が0.6以下になったもの 2 両耳の聴力が40センチメートル以上の距離では普通の話声を解することができない程度になったもの 3 1耳の聴力を全く失い、他耳の聴力が1メートル以上の距離では普通の話声を解することができない程度になったもの 4 神経系統の機能又は精神に障害を残し、軽易な労務以外の労務に服することができないもの 5 胸腹部臓器の機能に障害を残し、軽易な労務以外の労務に服することができないもの 6 1手のおや指を含み3の手指を失ったもの又はおや指以外の4の手指を失ったもの 7 1手の5の手指又はおや指を含み4の手指の用を廃したもの 8 1足をリスフラン関節以上で失ったもの 9 1上肢に偽関節を残し、著しい運動障害を残すもの 10 1下肢に偽関節を残し、著しい運動障害を残すもの 11 両足の足指の全部の用を廃したもの 12 外貌に著しい醜状を残すもの 13 両側の睾丸を失ったもの | 1,051万円 |
| 第8級 | 1 1眼が失明し、又は1眼の視力が0.02以下になったもの 2 脊柱に運動障害を残すもの 3 1手のおや指を含み2の手指を失ったもの又はおや指以外の3の手指を失ったもの 4 1手のおや指を含み3の手指の用を廃したもの又はおや指以外の4の手指の用を廃したもの 5 1下肢を5センチメートル以上短縮したもの 6 1上肢の3大関節中の1関節の用を廃したもの 7 1下肢の3大関節中の1関節の用を廃したもの 8 1上肢に偽関節を残すもの 9 1下肢に偽関節を残すもの 10 1足の足指の全部を失ったもの | 819万円 |

第Ⅳ部 | くるまに関する保険関連の統計

| 等級 | 後遺障害 | 保険金額 |
|------|---|-------|
| 第9級 | 1 両眼の視力が0.6以下になったもの 2 1眼の視力が0.06以下になったもの 3 両眼に半盲症、視野狭窄又は視野変状を残すもの 4 両眼のまぶたに著しい欠損を残すもの 5 鼻を欠損し、その機能に著しい障害を残すもの 6 咀嚼及び言語の機能に障害を残すもの 7 両耳の聴力が1メートル以上の距離では普通の話声を解することができない程度になったもの 8 1耳の聴力が耳に接しなければ大声を解することができない程度になり、他耳の聴力が1メートル以上の距離では普通の話声を解することが困難である程度になったもの 9 1耳の聴力を全く失ったもの 10 神経系統の機能又は精神に障害を残し、服することができる労務が相当な程度に制限されるもの 11 胸腹部臓器の機能に障害を残し、服することができる労務が相当な程度に制限されるもの 12 1手のおや指又はおや指以外の2の手指を失ったもの 13 1手のおや指を含み2の手指の用を廃したもの又はおや指以外の3の手指の用を廃したもの 14 1足の第1の足指を含み2以上の足指を失ったもの 15 1足の足指の全部の用を廃したもの 16 外貌に相当程度の醜状を残すもの 17 生殖器に著しい障害を残すもの | 616万円 |
| 第10級 | 1 1眼の視力が0.1以下になったもの 2 正面を見た場合に複視の症状を残すもの 3 咀嚼又は言語の機能に障害を残すもの 4 14歯以上に対し歯科補綴を加えたもの 5 両耳の聴力が1メートル以上の距離では普通の話声を解することが困難である程度になったもの 6 1耳の聴力が耳に接しなければ大声を解することができない程度になったもの 7 1手のおや指又はおや指以外の2の手指の用を廃したもの 8 1下肢を3センチメートル以上短縮したもの 9 1足の第1の足指又は他の4の足指を失ったもの 10 1上肢の3大関節中の1関節の機能に著しい障害を残すもの 11 1下肢の3大関節中の1関節の機能に著しい障害を残すもの | 461万円 |
| 第11級 | 1 両眼の眼球に著しい調節機能障害又は運動障害を残すもの 2 両眼のまぶたに著しい運動障害を残すもの 3 1眼のまぶたに著しい欠損を残すもの 4 10歯以上に対し歯科補綴を加えたもの 5 両耳の聴力が1メートル以上の距離では小声を解することができない程度になったもの 6 1耳の聴力が40センチメートル以上の距離では普通の話声を解することができない程度になったもの 7 脊柱に変形を残すもの 8 1手のひとさし指、なか指又はくすり指を失ったもの 9 1足の第1の足指を含み2以上の足指の用を廃したもの 10 胸腹部臓器の機能に障害を残し、労務の遂行に相当な程度の支障があるもの | 331万円 |

| 等級 | 後遺障害 | 保険金額 |
|------|--|-------|
| 第12級 | 1 1眼の眼球に著しい調節機能障害又は運動障害を残すもの 2 1眼のまぶたに著しい運動障害を残すもの 3 7歯以上に対し歯科補綴を加えたもの 4 1耳の耳殻の大部分を欠損したもの 5 鎖骨、胸骨、ろく骨、けんこう骨又は骨盤骨に著しい変形を残すもの 6 1上肢の3大関節中の1関節の機能に障害を残すもの 7 1下肢の3大関節中の1関節の機能に障害を残すもの 8 長管骨に変形を残すもの 9 1手のこ指を失ったもの 10 1手のひとさし指、なか指又はくすり指の用を廃したもの 11 1足の第2の足指を失ったもの、第2の足指を含み2の足指を失ったもの又は第3の足指以下の3の足指を失ったもの 12 1足の第1の足指又は他の4の足指の用を廃したもの 13 局部に頑固な神経症状を残すもの 14 外貌に醜状を残すもの | 224万円 |
| 第13級 | 1 1眼の視力が0.6以下になったもの 2 正面以外を見た場合に複視の症状を残すもの 3 1眼に半盲症、視野狭窄又は視野変状を残すもの 4 両眼のまぶたの一部に欠損を残し又はまつげはげを残すもの 5 5歯以上に対し歯科補綴を加えたもの 6 1手のこ指の用を廃したもの 7 1手のおや指の指骨の一部を失ったもの 8 1下肢を1センチメートル以上短縮したもの 9 1足の第3の足指以下の1又は2の足指を失ったもの 10 1足の第2の足指の用を廃したもの、第2の足指を含み2の足指の用を廃したもの又は第3の足指以下の3の足指の用を廃したもの 11 胸腹部臓器の機能に障害を残すもの | 139万円 |
| 第14級 | 1 1眼のまぶたの一部に欠損を残し又はまつげはげを残すもの 2 3歯以上に対し歯科補綴を加えたもの 3 1耳の聴力が1メートル以上の距離では小声を解することができない程度になったもの 4 上肢の露出面にてのひらの大きさの醜いあとを残すもの 5 下肢の露出面にてのひらの大きさの醜いあとを残すもの 6 1手のおや指以外の手指の指骨の一部を失ったもの 7 1手のおや指以外の手指の遠位指節間関節を屈伸することができなくなったもの 8 1足の第3の足指以下の1又は2の足指の用を廃したもの 9 局部に神経症状を残すもの | 75万円 |

- 備考 ① 視力の測定は、万国式試視力表による。屈折異状のあるものについては、矯正視力について測定する。
 ② 手指を失ったものとは、おや指は指節間関節、その他の手指は近位指節間関節以上を失ったものをいう。
 ③ 手指の用を廃したものとは、手指の末節骨の半分以上を失い、又は中手指節間関節若しくは近位指節間関節（おや指にあっては、指節間関節）に著しい運動障害を残すものをいう。
 ④ 足指を失ったものとは、その全部を失ったものをいう。
 ⑤ 足指の用を廃したものとは、第一の足指は末節骨の半分以上、その他の足指は遠位指節間関節以上を失ったもの又は中足指節間関節若しくは近位指節間関節（第一の足指にあっては、指節間関節）に著しい運動障害を残すものをいう。
 ⑥ 各等級の後遺障害に該当しない後遺障害であって、各等級の後遺障害に相当するものは、当該等級の後遺障害とする。

- (注) 1. 後遺障害が2つ以上あるときは、重い方の後遺障害の該当する等級による。しかし、下記に掲げる場合においては等級を次の通り繰上げる。
- 第13級以上に該当する後遺障害が2つ以上あるときは、重い方の後遺障害の等級を1級繰上げる。ただし、それぞれの後遺障害に該当する保険金額の合算額が繰上げ後の後遺障害の保険金額を下回るときはその合算額を保険金額として採用する。
 - 第8級以上に該当する後遺障害が2つ以上あるときは、重い方の後遺障害の等級を2級繰上げる。
 - 第5級以上に該当する後遺障害が2つ以上あるときは、重い方の後遺障害の等級を3級繰上げる。
2. 既に後遺障害のある者がさらに同一部位について後遺障害の程度を加重したときは、加重後の等級に応ずる保険金額から既にあった後遺障害の等級に応ずる保険金額を控除した金額を保険金額とする。

2025年度（2024年度統計）

自動車保険の概況

2026年4月発行

発行 損害保険料率算出機構（損保料率機構）
総合企画部広報グループ

〒163-1029

東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー29F

TEL 03 (6758) 1300 (代表)

URL <https://www.giroj.or.jp/>
